令和5年度

地方自治法第 233 条第 5 項の規定による

主要な施策の成果表

（栗山町総合計画の策定と運用に関する条例第8条の規定による、
栗山町第7次総合計画　進行管理計画の公表資料）

閲覧用

※冊子が必要な方は事務所窓口または
町経営企画課行政経営グループまで
ご連絡ください

北海道栗山町

目　次

全体概要 …… **1**

（１）分野別事業一覧　2
（２）事業費・財源内訳比較　3

計画事業の会計別決算状況 …… **5**

（１）一般会計　6
（２）国民健康保険特別会計　21
（３）北海道介護福祉学校特別会計　21
（４）介護保険特別会計　22
（５）後期高齢者医療特別会計　23
（６）住宅団地造成事業特別会計　23
（７）工業団地造成事業特別会計　23
（８）水道事業会計　24
（９）下水道事業会計　24

計画事業別決算状況 …… **25**

Ⅰ　生活環境 …… **26**

（１）ごみ処理　26
（２）環境・エネルギー　31
（３）防　　災　32
（４）消防・救急　35
（５）生活安全　40

Ⅱ　教　　育 …… **46**

（１）学校教育　46
（２）生涯教育　78
（３）自然環境教育　87
（４）スポーツ　93
（５）芸術・文化　95
（６）国際・地域間交流　99

Ⅲ　医療・保健・福祉 …… **101**

（１）保　　健　101
（２）地域医療　109
（３）児童福祉　111
（４）高齢者福祉　121
（５）地域福祉　127
（６）障がい者福祉　130

Ⅳ 産　　業 …… 133
（1）農 林 業 133
（2）商 工 業 152
（3）観光・交流産業 156
（4）移住・定住・交流・関係人口 161
（5）雇用環境 164

Ⅴ 都市基盤 …… 166
（1）道路・交通 166
（2）住宅・住環境 176
（3）上・下水道 183
（4）河　　川 186
（5）街なみ・景観 188

Ⅵ 地域経営 …… 193
（1）コミュニティ活動 193
（2）行政経営 194
（3）地域経営 205
（4）情報共有と町民参加 206

全体概要

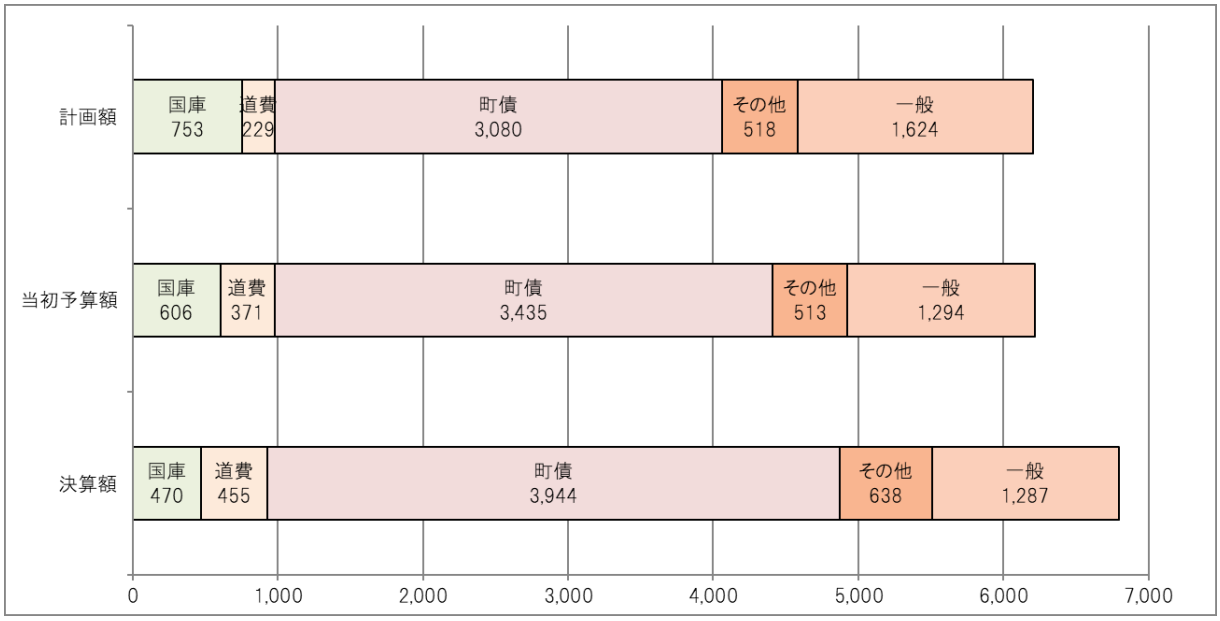
（1） 分野別事業一覧

（単位：千円）

政策分野		金額		国庫	道費	町債	その他	一般
Ⅰ	生活環境	計画額	812, 478	1, 600	1, 313	623, 100	6, 109	180, 356
		当初予算額	844, 714	0	107	645, 820	40, 824	157, 963
		決算額	835, 243	1, 682	2, 300	639, 750	39, 075	152, 436
Ⅱ	教育	計画額	670, 500	59, 192	9, 032	147, 200	51, 121	403, 955
		当初予算額	598, 014	47, 694	9, 005	150, 980	90, 125	300, 210
		決算額	571, 025	40, 693	6, 358	138, 055	84, 854	301, 065
Ⅲ	医療・保健・福祉	計画額	1, 460, 162	33, 559	54, 591	1, 062, 300	47, 323	262, 389
		当初予算額	1, 450, 366	38, 356	59, 503	1, 093, 600	82, 297	176, 610
		決算額	2, 432, 601	42, 456	56, 866	2, 090, 500	80, 066	162, 713
Ⅳ	産業	計画額	1, 215, 759	167, 198	157, 740	511, 000	108, 075	271, 746
		当初予算額	1, 291, 191	0	300, 876	636, 375	134, 083	219, 857
		決算額	1, 035, 020	5, 175	388, 165	296, 924	140, 594	204, 162
Ⅴ	都市基盤	計画額	1, 537, 979	491, 232	250	735, 700	5, 523	305, 274
		当初予算額	1, 699, 568	500, 634	250	880, 008	10, 755	307, 921
		決算額	1, 493, 723	365, 149	0	760, 223	17, 214	351, 137
Ⅵ	地域経営	計画額	507, 886	0	6, 275	700	300, 237	200, 674
		当初予算額	334, 696	19, 110	1, 290	28, 450	154, 658	131, 188
		決算額	427, 129	15, 127	1, 283	18, 841	276, 597	115, 281
計		計画額	6, 204, 764	752, 781	229, 201	3, 080, 000	518, 388	1, 624, 394
		当初予算額	6, 218, 549	605, 794	371, 031	3, 435, 233	512, 742	1, 293, 749
		決算額	6, 794, 741	470, 282	454, 972	3, 944, 293	638, 400	1, 286, 794

（２）事業費・財源内訳比較

（単位：百万円）



前頁の表と上記のグラフは、栗山町第７次総合計画における計画事業の事業費を「計画策定時の額」、「令和５年度の当初予算額」、「令和５年度の決算額」で比較したものです。

計画策定時は６，２０４，７６４千円の事業費を見込んでいましたが、当初予算額は６，２１８，５４９千円で、計画額に対し１３，７８５千円の増となりました。

決算額は６，７９４，７４１千円で、当初予算額に対し５７６，１９２千円の増となりました。主な要因としては、農業用機械・施設整備事業を実施（計画事業№．９５）したことや、栗山赤十字病院改築等事業に係る補助金の増加（計画事業№．６７）によるものです。

なお、道費補助金の確保や交付税算入対象となる町債の借入れにより実質の一般財源を抑えながら事業を実施しました。

計画事業の会計別決算状況

※関連計画事業（決算額）の欄に掲載されている事業名は略称です。

（１）一般会計【会計番号 01】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01.　議会費	01.　議会費	01.　議会費	1,788 千円	【No.141】議会ＩＣＴ化を推進し、情報公開と共有及び町民参加の機会を保障します。(1,788 千円)	203
02.　総務費	01.　総務管理費	01.　一般管理費	4,707 千円	【No.133】適正かつ効率的な行政運営に向けた内部統制を推進します。(338 千円)	194
				【No.138】多様な地域課題・ニーズ等に対応できる行政職員を育成します。(1,347 千円)	199
				【No.151】職場・地域等における女性活躍、男女共同参画を推進します。(3,022 千円)	215
		02.　文書広報費	15,028 千円	【No.145】広報くりやまの発行など、行政情報を広く発信します。(14,963 千円)	207
				【No.147】町長のまちづくり懇談会やふれあい訪問を行い町政の町民参画を推進します。(65 千円)	211
		04.　財産管理費	935 千円	【No.143】役場庁舎の長寿命化を図ります。(935 千円)	205
		05.　町有林管理費	19,009 千円	【No.098】造林事業などにより適正な森林管理を推進します。(19,009 千円)	148
		09.　交通安全対策費	3,251 千円	【No.013】交通安全運動及び交通安全施設整備を推進します。(1,630 千円)	40
				【No.014】高齢運転者の免許証自主返納を支援します。(1,621 千円)	41
		10.　交通安全施設費	2,838 千円	【No.013】交通安全運動及び交通安全施設整備を推進します。(2,838 千円)	40

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
02.　総務費	01.　総務管理費	12.　企画費	24,992 千円	【No.115】地域公共交通の維持・確保と利便性の向上を図ります。(19,433 千円)	172
				【No.132】町民主体の地域づくり活動を支援します。(3,698 千円)	193
				【No.134】総合計画に基づく施策・計画事業の評価を行い、改善、見直しを図ります。(289 千円)	195
				【No.142】広域連携による地域づくりを推進します。(1,572 千円)	204
		15.　姉妹都市交流費	1,040 千円	【No.060】姉妹都市（宮城県角田市）、被災地などとの青少年交流事業を実施します。(1,040 千円)	100
		16.　国際交流費	6,108 千円	【No.059】少年ジェット派遣事業を実施します。(6,108 千円)	99
		18.　バス路線維持費	90,128 千円	【No.116】町営バスの運行により、交通弱者の移動手段を確保します。(90,128 千円)	174
		19.　情報推進費	70,515 千円	【No.139】情報システム・機器の活用により、行政事務の効率化及び住民サービスの向上を図ります。(65,548 千円)	200
				【No.140】DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進します。(4,967 千円)	202
				【No.144】町が保有する公文書等の適切な公開と情報提供を推進します。(0 千円)	206
		20.　防災対策費	53,374 千円	【No.006】防災知識啓発、地域防災活動を推進します。(2,784 千円)	32

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
02.　総務費	01.　総務管理費	20.　防災対策費	53,374 千円	【No.007】災害時の危機管理体制の充実を図ります。（50,590 千円）	33
		22.　定住促進費	39,300 千円	【No.106】栗山町への移住・定住を促進します。（30,477 千円）	161
				【No.107】「くりエイトするまち栗山町」の地域ブランドイメージを活かし、関係人口となる「ひと」を呼び込みます。（4,371 千円）	163
				【No.118】若者、子育て世代が定住しやすい環境を整備します。（4,452 千円）	178
		23.　新型コロナウイルス感染症対策費	859 千円	【No.065】新型コロナウイルス感染症対策を推進します。（859 千円）	108
		24.　ふるさと納税推進費	271,743 千円	【No.136】ふるさと納税制度の効果的な運用を図ります。（271,743 千円）	197
	02.　徴税費	02.　賦課徴収費	1,135 千円	【No.137】町税収入等の収納率向上に努めます。（1,135 千円）	198
	05.　統計調査費	01.　統計調査総務費	41 千円	【No.135】各種統計データの収集を行い、町勢の現状を分析しまちづくりに活用します。（41 千円）	196
03.　民生費	01.　社会福祉費	01.　社会福祉総務費	15,917 千円	【No.015】地域の防犯・安全運動を推進します。（5,597 千円）	42
				【No.080】高齢者の社会参加と地域の支え合い活動の充実を図ります。（10,320 千円）	127
		02.　老人福祉費	30,515 千円	【No.076】高齢者の介護予防事業を推進します。（145 千円）	121

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
03.　民生費	01.　社会福祉費	02.　老人福祉費	30,515 千円	【No.077】生活支援を中心とした地域包括ケアの充実を図ります。（14,243 千円）	123
				【No.078】介護人材育成を図ります。（2,765 千円）	125
				【No.079】いきいき交流プラザの長寿命化を図ります。（8,393 千円）	126
				【No.080】高齢者の社会参加と地域の支え合い活動の充実を図ります。（4,969 千円）	127
		04.　心身障害者福祉費	8,070 千円	【No.083】障がい者の社会参加と自立した地域生活を支援します。（8,070 千円）	130
		05.　総合福祉センター費	1,771 千円	【No.082】総合福祉センターの長寿命化を図ります。（1,771 千円）	129
		07.　ケアラー支援事業費	2,721 千円	【No.081】ケアラー支援の充実を図ります。（2,721 千円）	128
	02.　児童福祉費	01.　児童福祉総務費	44,158 千円	【No.068】子ども医療費を助成するとともに助成拡大を実施します。（35,741 千円）	111
				【No.069】子育て家庭の支援や、子育てしやすい環境の充実を図ります。（7,622 千円）	112
				【No.072】児童の虐待防止と早期発見により適切な支援を実施します。（40 千円）	117
				【No.074】心身障がい児の療育サービス利用に係る費用負担の軽減を図ります。（755 千円）	119
		02.　保育所運営費	18,638 千円	【No.071】保育園、こども園などと連携を図り、保育・教育体制の充実を図ります。（18,638 千円）	116

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
03.　民生費	02.　児童福祉費	03.　児童センター費	35,954 千円	【No.070】児童の健全な遊び・活動の場と、放課後の居場所づくりを推進します。（33,134 千円）	114
				【No.075】児童福祉施設等の計画的な改修・設備更新を実施します。（2,820 千円）	120
		04.　子育て支援センター費	7,680 千円	【No.069】子育て家庭の支援や、子育てしやすい環境の充実を図ります。（7,680 千円）	112
		05.　発達サポートセンター費	1,409 千円	【No.073】心身に障がいや発達の遅れのある子どもを支援します。（1,409 千円）	118
04.　衛生費	01.　保健衛生費	02.　予防費	28,105 千円	【No.061】生活習慣病や疾病の早期発見・早期治療に向けた健（検）診の実施と疾病の重症化予防に取り組みます。（11,921 千円）	101
				【No.062】妊娠前から乳幼児期の健やかな発達・発育を支援し、次世代の健康を支援します。（14,618 千円）	104
				【No.063】町民や地域・関係機関・企業と協働し、町全体で健康づくりを支え守るための環境づくりを整備します。（1,566 千円）	106
		03.　地域医療対策費	104,532 千円	【No.066】地域に必要な医療水準の維持に努めます。（104,532 千円）	109
		04.　環境衛生費	2,593 千円	【No.005】再生可能エネルギーによる温室効果ガスの排出抑制など地球温暖化対策を推進します。（1,451 千円）	31

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
04.　衛生費	01.　保健衛生費	04.　環境衛生費	2,593 千円	【No.017】利用者が快適に墓参できる墓園・墓地の環境づくりを推進します。(1,142 千円)	44
		05.　栗山赤十字病院改築支援事業費	2,050,000 千円	【No.067】栗山赤十字病院改築事業を推進します。(2,050,000 千円)	110
	02.　清掃費	02.　塵芥処理費	693,734 千円	【No.001】中間処理（リサイクル）を行い、再資源化を推進します。(140,310 千円)	26
				【No.002】ごみの正しい知識の普及啓発と協力体制づくりを推進します。(1,298 千円)	28
				【No.003】広域組合の共同処理（焼却・埋立）により、安定したごみ処理体制を構築します。(526,300 千円)	29
				【No.004】ごみ処理施設・設備など計画的な更新・修繕を実施します。(25,826 千円)	30
05.　労働費	01.　労働費	01.　労働総務費	74 千円	【No.108】雇用の確保と労働環境の向上を図ります。(74 千円)	164
		02.　勤労者福祉センター費	1,587 千円	【No.109】勤労者福祉センターの長寿命化を図ります。(1,587 千円)	165
06.　農林水産業費	01.　農業費	02.　農業総務費	6,584 千円	【No.089】鳥獣による農業被害の防止及び軽減を図ります。(6,584 千円)	138
		03.　農業振興費	412,604 千円	【No.086】多彩な人材の確保・定着を推進します。(10,361 千円)	134
				【No.087】担い手への円滑な農地継承を推進します。(1,000 千円)	136

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
06.　農林水産業費	01.　農業費	03.　農業振興費	412,604 千円	【No.088】中山間地域等における農業生産・多面的な機能を確保します。（295,074 千円）	137
				【No.093】スマート農業を推進します。（8,192 千円）	143
				【No.094】持続可能な農業生産体制を構築します。（6,496 千円）	144
				【No.095】良質な農産物の生産に関わる農業用機械施設等の導入を支援します。（91,283 千円）	145
				【No.097】農村としての魅力を認知・創造・発信します。（198 千円）	147
		04.　総合土地改良事業費	76,264 千円	【No.090】国営事業などによる施設の維持管理を実施します。（67,982 千円）	139
				【No.091】道営事業による計画的な基盤整備と施設の維持管理を実施します。（8,282 千円）	140
		05.　農業担い手育成費	16,859 千円	【No.085】地域の中心的な役割を果たす人材の育成を図ります。（2,809 千円）	133
				【No.086】多彩な人材の確保・定着を推進します。（14,050 千円）	134
	02.　林業費	01.　林業振興費	6,577 千円	【No.098】造林事業などにより適正な森林管理を推進します。（6,247 千円）	148
				【No.099】森林空間の新たな活用を推進（ゼロカーボン意識の醸成）します。（330 千円）	150

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
06. 農林水産業費	02. 林業費	02. 森林環境譲与税事業費	7,434 千円	【No.098】造林事業などにより適正な森林管理を推進します。（2,854 千円）	148
				【No.099】森林空間の新たな活用を推進（ゼロカーボン意識の醸成）します。（4,580 千円）	150
07. 商工費	01. 商工費	01. 商工振興費	125,060 千円	【No.016】消費生活に関する啓発活動の支援や相談窓口の充実を図ります。（1,230 千円）	43
				【No.100】賑わいにあふれ魅力ある商店街づくりを推進します。（10,465 千円）	152
				【No.101】町内商工業者の経営安定・改善、新規創業者を支援します。（112,174 千円）	153
				【No.102】積極的な企業誘致活動を実施します。（1,191 千円）	154
		02. 観光費	8,764 千円	【No.105】地域資源を磨き上げ観光・交流による地域経済活性化を推進します。（8,764 千円）	158
		03. 栗山駅南交流拠点施設事業推進費	78,534 千円	【No.104】ファブラボ栗山を運営し、ものづくりを通じた「まちの未来を開拓する担い手」づくりを推進します。（14,559 千円）	156
				【No.105】地域資源を磨き上げ観光・交流による地域経済活性化を推進します。（39,672 千円）	158
				【No.146】くりやまの情報を収集・発信する体制をつくり、町民との情報共有や町外への情報発信の充実を図ります。（24,303 千円）	209

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
08.　土木費	01.　土木管理費	01.　土木総務費	211 千円	【No.130】景観資源の保全・活用を図ります。（211 千円）	191
	02.　道路橋梁費	01.　道路橋梁総務費	706 千円	【No.112】国道及び道道の整備促進を実施します。（706 千円）	168
		02.　道路維持費	113, 774 千円	【No.113】町道の道路環境の維持・向上を図ります。（113, 774 千円）	169
		03.　除雪対策費	230, 448 千円	【No.114】冬期間における道路環境を維持・確保します。（230, 448 千円）	170
		04.　地方道路整備費	191, 583 千円	【No.110】幹線町道の道路改良・舗装や交通安全対策を実施します。（73, 365 千円）	166
				【No.111】老朽化した橋梁の点検・修繕を計画的に実施します。（37, 357 千円）	167
				【No.117】住宅団地の造成を実施します。（80, 861 千円）	176
	03.　河川費	02.　河川維持費	5, 225 千円	【No.125】河川環境の改善・水害防止に努めます。（5, 225 千円）	186
				【No.126】国及び道管理河川の整備・環境改善を促進します。（0 千円）	187
	04.　都市計画費	01.　都市計画総務費	4 千円	【No.129】錦地区の街なみづくりを推進します。（4 千円）	190
		02.　公園管理費	25, 683 千円	【No.131】公園施設の計画的な修繕・更新を実施します。（25, 683 千円）	192
		03.　墓園事業費	1, 955 千円	【No.017】利用者が快適に墓参できる墓園・墓地の環境づくりを推進します。（1, 955 千円）	44
		05.　工業団地造成事業費	94 千円	【No.103】工業団地の造成を実施します。（94 千円）	155

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
08.　土木費	04.　都市計画費	06.　都市計画整備費	50,336 千円	【No.128】将来を見据えた市街地整備を検討・推進します。（19,184 千円）	189
				【No.146】くりやまの情報を収集・発信する体制をつくり、町民との情報共有や町外への情報発信の充実を図ります。（31,152 千円）	209
	05.　住宅費	01.　住宅総務費	7,849 千円	【No.119】公営住宅の整備・改修を実施します。（90 千円）	179
				【No.120】生活環境の保全と防犯のため、空き家対策に取り組みます。（930 千円）	181
				【No.121】住宅の居住性や住環境の向上を図ります。（6,829 千円）	182
		03.　住宅建設費	399,145 千円	【No.119】公営住宅の整備・改修を実施します。（399,145 千円）	179
09.　消防費	01.　消防費	01.　消防費	70,671 千円	【No.008】消防車両などを計画的に更新します。（54,890 千円）	35
				【No.009】現場活動する隊員の安全を守るため、装備品を整備、更新します。（2,723 千円）	36
				【No.011】老朽化した消防施設等を改修・整備します。（11,925 千円）	38
				【No.012】消防団施設の更新など、消防団活動の充実・強化を図ります。（1,133 千円）	39
10.　教育費	01.　教育総務費	04.　教育諸費	37,176 千円	【No.018】学校教育におけるＩＣＴの利活用を推進します。（10,525 千円）	46

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
10.　教育費	01.　教育総務費	04.　教育諸費	37,176 千円	【No.019】小・中学校の英語教育の質的向上、充実を図ります。（10,295 千円）	48
				【No.020】児童生徒の学力向上に向けた指導機能の充実等を図ります。（5,344 千円）	49
				【No.021】特別支援教育を推進します。（3 千円）	50
				【No.022】教職員による学校事務（校務）の負担軽減を図り、子どもと向き合う時間を増やします。（5,713 千円）	51
				【No.023】幼保小中一貫教育連携プログラムを推進します。（0 千円）	52
				【No.024】いじめや不登校などの問題行動の未然防止と早期解決を図ります。（3,910 千円）	53
				【No.025】「子ども夢づくり基金」を活用し、児童生徒のスポーツ・文化活動を支援します。（1,327 千円）	54
				【No.027】児童生徒の登下校時の安全・安心を確保します。（59 千円）	56
		06.　学生寮費	43,820 千円	【No.033】学生寮の計画的な改修と施設の運営改善を図ります。（43,820 千円）	63
		07.　学校経営改善費	29,366 千円	【No.039】福祉・介護分野における中核的人材養成に向けた高専一貫教育プログラム開発・実証事業に取り組みます。（9,323 千円）	73
				【No.040】栗山高校の生徒確保と希望進路を実現する支援策の充実を図ります。（11,115 千円）	75

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
10.　教育費	01.　教育総務費	07.　学校経営改善費	29,366 千円	【No.041】栗山高校「魅力化ビジョン（案）」を推進します。（8,928 千円）	76
	02.　小学校費	01.　学校管理費	99,336 千円	【No.031】小学校校舎・体育館の計画的な改修と学校統合を含む小学校のあり方について検討します。（99,336 千円）	61
		02.　教育振興費	33,184 千円	【No.018】学校教育におけるＩＣＴの利活用を推進します。（6,462 千円）	46
				【No.020】児童生徒の学力向上に向けた指導機能の充実等を図ります。（523 千円）	49
				【No.021】特別支援教育を推進します。（14,502 千円）	50
				【No.022】教職員による学校事務（校務）の負担軽減を図り、子どもと向き合う時間を増やします。（4,731 千円）	51
				【No.024】いじめや不登校などの問題行動の未然防止と早期解決を図ります。（313 千円）	53
				【No.026】コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を推進します。（620 千円）	55
				【No.027】児童生徒の登下校時の安全・安心を確保します。（0 千円）	56
				【No.028】各家庭の経済的負担（教育費）の軽減を図ります。（6,022 千円）	57
				【No.029】１２年間を見通したふるさとキャリア教育の充実を図ります。（11 千円）	59

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
10.　教育費	03.　中学校費	01.　学校管理費	374 千円	【No.032】中学校校舎及び体育館の計画的な改修を実施します。（374 千円）	62
		02.　教育振興費	16,976 千円	【No.018】学校教育におけるＩＣＴの利活用を推進します。（95 千円）	46
				【No.020】児童生徒の学力向上に向けた指導機能の充実等を図ります。（723 千円）	49
				【No.021】特別支援教育を推進します。（6,143 千円）	50
				【No.022】教職員による学校事務（校務）の負担軽減を図り、子どもと向き合う時間を増やします。（2,131 千円）	51
				【No.024】いじめや不登校などの問題行動の未然防止と早期解決を図ります。（224 千円）	53
				【No.026】コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を推進します。（241 千円）	55
				【No.027】児童生徒の登下校時の安全・安心を確保します。（1 千円）	56
				【No.028】各家庭の経済的負担（教育費）の軽減を図ります。（7,380 千円）	57
				【No.029】１２年間を見通したふるさとキャリア教育の充実を図ります。（38 千円）	59
	04.　社会教育費	01.　社会教育総務費	1,531 千円	【No.044】青少年育成会活動を支援します。（866 千円）	80
				【No.049】地域と学校が連携・協働した教育活動を推進します。（165 千円）	86

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
10.　教育費	04.　社会教育費	01.　社会教育総務費	1,531 千円	【No.060】姉妹都市（宮城県角田市）、被災地などとの青少年交流事業を実施します。（500 千円）	100
		02.　研修講座費	538 千円	【No.042】家庭教育の機能を高める啓発・支援を実施します。（50 千円）	78
				【No.043】自然・社会体験など、青少年の体験活動の機会を提供します。（59 千円）	79
				【No.045】高齢者の喜びと生きがいを感じる学びの機会を提供します。（116 千円）	81
				【No.046】町民の多様な学びの機会づくりを実施します。（313 千円）	82
		03.　公民館費	865 千円	【No.048】老朽化した社会教育施設の改修などを計画的に実施します。（865 千円）	84
		04.　図書館費	72,390 千円	【No.047】町民の読書活動を支援します。（60,037 千円）	83
				【No.048】老朽化した社会教育施設の改修などを計画的に実施します。（12,353 千円）	84
		05.　文化振興費	6,727 千円	【No.056】町民が芸術文化に親しむ環境づくりと芸術創造のまちづくりを推進します。（4,977 千円）	95
				【No.057】町民や文化団体による芸術・文化活動を支援します。（503 千円）	96
				【No.058】ふるさと栗山の文化財保護・活用や郷土芸能の継承活動を推進します。（1,247 千円）	97

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
10.　教育費	04.　社会教育費	06.　農村環境改善センター費	385 千円	【No.048】老朽化した社会教育施設の改修などを計画的に実施します。(385 千円)	84
		07.　開拓記念館費	7,757 千円	【No.058】ふるさと栗山の文化財保護・活用や郷土芸能の継承活動を推進します。(7,757 千円)	97
		08.　自然教育振興費	44,539 千円	【No.050】国蝶オオムラサキの生息環境を保全・再生し、生態を公開します。(13,426 千円)	87
				【No.051】ハサンベツ里山づくりの町民活動を支援します。(8,485 千円)	89
				【No.052】人と自然との共生を推進します。(50 千円)	91
				【No.053】「ふるさと自然体験教育」の推進と、その拠点となる「雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス」の利活用を図ります。(22,578 千円)	92
		09.　カルチャープラザ費	1,492 千円	【No.048】老朽化した社会教育施設の改修などを計画的に実施します。(1,492 千円)	84
	05.　保健体育費	01.　保健体育総務費	5,555 千円	【No.054】生涯スポーツを推進します。(5,555 千円)	93
		02.　体育施設費	11,604 千円	【No.055】老朽化した社会体育施設の改修などを計画的に実施します。(11,604 千円)	94
		03.　スポーツセンター費	6,322 千円	【No.055】老朽化した社会体育施設の改修などを計画的に実施します。(6,322 千円)	94

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
10.　教育費	05.　保健体育費	04.　学校給食費	37,129 千円	【No.034】食育事業等を通じて子どもたちに食に対しての正しい知識や理解を深めます。（31 千円）	65
				【No.035】給食センター施設の長寿命化や厨房設備等の計画的な更新を行い、安全・安心な給食を提供できる環境を整備します。（37,098 千円）	66

（２）国民健康保険特別会計【会計番号 02】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01.　総務費	03.　徴税費	01.　賦課徴収費	149 千円	【No.137】町税収入等の収納率向上に努めます。（149 千円）	198
05.　保健事業費	01.　特定健康診査等事業費	01.　特定健康診査等事業費	20,030 千円	【No.061】生活習慣病や疾病の早期発見・早期治療に向けた健（検）診の実施と疾病の重症化予防に取り組みます。（20,030 千円）	101
	02.　保健事業費	01.　趣旨普及費	3,787 千円	【No.061】生活習慣病や疾病の早期発見・早期治療に向けた健（検）診の実施と疾病の重症化予防に取り組みます。（3,787 千円）	101

（３）北海道介護福祉学校特別会計【会計番号 06】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01.　教育費	01.　介護福祉学校費	01.　介護福祉学校費	106,811 千円	【No.036】学校経営基盤の確立を図り、超高齢社会を支える優れた介護福祉士を養成します。（101,728 千円）	67
				【No.037】地域に開かれ地域に必要とされる学校づくりを目指します。（398 千円）	71

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01. 教育費	01. 介護福祉学校費	01. 介護福祉学校費	106,811 千円	【No.038】介護福祉学校の大規模改修を実施します。(4,685 千円)	72

（４）介護保険特別会計【会計番号 07】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01. 総務費	02. 徴収費	01. 賦課徴収費	49 千円	【No.137】町税収入等の収納率向上に努めます。(49 千円)	198
	05. 計画策定委員会費	01. 計画策定委員会費	141 千円	【No.076】高齢者の介護予防事業を推進します。(141 千円)	121
03. 地域支援事業費	01. 介護予防・生活支援サービス事業費	01. 介護予防・生活支援サービス事業費	47,217 千円	【No.077】生活支援を中心とした地域包括ケアの充実を図ります。(47,217 千円)	123
	02. 一般介護予防事業費	01. 一般介護予防事業費	7,242 千円	【No.076】高齢者の介護予防事業を推進します。(7,242 千円)	121
	03. 包括的支援事業・任意事業費	05. 任意事業費	4,294 千円	【No.076】高齢者の介護予防事業を推進します。(10 千円)	121
				【No.077】生活支援を中心とした地域包括ケアの充実を図ります。(4,284 千円)	123
		06. 在宅医療・介護連携推進事業費	139 千円	【No.077】生活支援を中心とした地域包括ケアの充実を図ります。(139 千円)	123

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
03. 地域支援事業費	03. 包括的支援事業・任意事業費	07. 生活支援体制整備事業費	4,149 千円	【No.080】高齢者の社会参加と地域の支え合い活動の充実を図ります。（4,149 千円）	127
		08. 認知症総合支援事業費	771 千円	【No.076】高齢者の介護予防事業を推進します。（771 千円）	121
		09. 地域ケア会議推進事業	99 千円	【No.077】生活支援を中心とした地域包括ケアの充実を図ります。（99 千円）	123

（５）後期高齢者医療特別会計【会計番号 08】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01. 総務費	02. 徴収費	01. 賦課徴収費	25 千円	【No.137】町税収入等の収納率向上に努めます。（25 千円）	198

（６）住宅団地造成事業特別会計【会計番号 09】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01. 住宅団地造成事業費	01. 住宅団地造成事業費	01. 住宅団地造成事業費	61,156 千円	【No.117】住宅団地の造成を実施します。（61,156 千円）	176

（７）工業団地造成事業特別会計【会計番号 10】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01. 工業団地造成事業費	01. 工業団地造成事業費	01. 工業団地造成事業費	266,261 千円	【No.103】工業団地の造成を実施します。（266,261 千円）	155

（８）水道事業会計【会計番号 11】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01. 資本的支出	01. 建設改良費	01. 老朽管更新事業費	102,630 千円	【No.122】老朽化した水道管・水道施設を計画的に更新します。(102,630 千円)	183
		02 配水管施設設備費	17,050 千円	【No.117】住宅団地の造成を実施します。(17,050 千円)	176
		03. 浄水施設設備費	31,262 千円	【No.122】老朽化した水道管・水道施設を計画的に更新します。(31,262 千円)	183

（９）下水道事業会計【会計番号 12】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01. 下水道事業資本的支出	01. 建設改良費	01. 管渠建設費	29,700 千円	【No.117】住宅団地の造成を実施します。(29,700 千円)	176
		02. 下水道処理場建設費	139,128 千円	【No.123】老朽化した下水道施設を計画的に更新します。（139,128 千円）	184
03. 個別排水処理施設事業資本的支出	01. 建設改良費	01. 施設設備費	4,972 千円	【No.124】個別排水処理施設整備事業を推進します。(4,972 千円)	185

計画事業別決算状況

決算用　令和　5　年度

№：　1

事業管理シート

所管課：　環境政策課

計画事業名	中間処理（リサイクル）を行い、再資源化を推進します。				
政策分野	生活環境	政策項目	ごみ処理	施策	ごみの減量化・資源化の推進
目的	資源物の適正分別、中間処理による再資源化を推進することにより、循環型社会の形成を図ります。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①廃棄物収集運搬等業務委託 ・収集運搬、施設管理業務　92,500千円 ・資源物収集運搬委託　5,740千円 ・空き缶処理委託　6,418千円 ・中間処理委託費　1,530千円 ・中間処理管理費　3,889千円 ②外部処理委託 ・木くず類　440千円 ・繊維類、廃プラスチック類　3,630千円 ・焼却処理（炭にできる）　15,950千円 ③堆肥化施設の管理経費　※令和6年度春終了 ・堆肥化委託費　1,837千円 ・堆肥化管理費　11,737千円 ・生ごみ処理に関する調査（R4・5）	①廃棄物収集運搬等業務委託 ・収集運搬、施設管理業務　92,465千円 ・資源物収集運搬委託　5,740千円 ・空き缶処理委託　6,418千円 ・中間処理委託費　1,820千円 ・中間処理管理費　3,029千円 ②外部処理委託 ・木くず類　820千円 ・繊維類、廃プラスチック類　2,414千円 ・焼却処理（炭にできる）　15,365千円 ③堆肥化施設の管理経費 ・堆肥化委託費　1,836千円 ・堆肥化管理費　10,403千円	
事業費		143,671	140,310	▲ 3,361
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他	30,352	28,909	▲ 1,443
	一般財源	113,319	111,401	▲ 1,918

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	14	1	1	1	総務使用料 公有財産使用料　自動販売機			50		－	50	50	100.0	
1	14	2	2	2	清掃手数料 ごみ処理手数料			26,443		－	26,443	25,203	95.3	
1	17	2	2	1	物品売払収入 リサイクル品売払			3,164		－	3,164	2,980	94.2	
1	17	2	3	1	生産物売払収入　堆肥売払			695		－	695	676	97.3	
計						0	0	30,352	0	－	30,352	28,909	95.2	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	4	2	2	10	需用費　消耗品費　事業用			730			730	646	88.5	
1	4	2	2	10	需用費　光熱水費　電気料			10,257			10,257	9,710	94.7	
1	4	2	2	10	需用費　光熱水費　水道料			362			362	211	58.3	
1	4	2	2	11	役務費　手数料　水質検査			869		▲ 185	684	651	95.2	
1	4	2	2	11	役務費　手数料　廃棄物処理			33			33	19	57.6	
1	4	2	2	12	委託料　消防用設備保守点検業務			35			35	34	97.1	
1	4	2	2	12	委託料　電気工作物保守点検業務			263			263	263	100.0	
1	4	2	2	12	委託料　堆肥化施設脱臭設備保守点検業務			1,573			1,573	1,572	99.9	
1	4	2	2	12	委託料　一般廃棄物収集運搬等業務			98,240			98,240	98,204	100.0	

1	4	2	2	12	委託料　一般廃棄物焼却処理業務			15,950	▲ 574		15,376	15,365	99.9	
1	4	2	2	12	委託料　資源物処理業務			11,912	▲ 726		11,186	10,532	94.2	
1	4	2	2	12	委託料　新旧最終処分場地下水・放流水分析業務			1,228	▲ 392		836	836	100.0	
1	4	2	2	12	委託料　堆肥成分分析業務			72			72	71	98.6	
1	4	2	2	13	使用料及び賃借料　重機借上料			299	▲ 115		184	163	88.6	
1	4	2	2	15	原材料費　インフラ施設			1,848		185	2,033	2,033	100.0	
計						0	0	143,671	▲ 1,807	0	141,864	140,310	98.9	

主な事業実績	プラスチック類、缶・びん・ペットボトルなどの資源物について約1,152ｔを収集し、リサイクルセンターでの再分別後に容器包装リサイクル協会への納品及び外部業者への売却を実施。中間処理施設においては炭にできないごみ、衣服類及び粗大ごみの選別作業を実施し、古布類、金属類等の資源物を適正に処理している。古布類（6.7ｔ）及び金属類（52ｔ）は業者へ有償にて売却。 生ごみ処理に関する調査について、ごみ分別説明会および施設見学会時にアンケートを実施し、延べ300人以上から回答を得た。（前期でアンケート終了）

決算用　令和　5　年度

No.：　2

事業管理シート

所管課：　環境政策課

計画事業名	ごみの正しい知識の普及啓発と協力体制づくりを推進します。				
政策分野	生活環境	政策項目	ごみ処理	施策	ごみの減量化・資源化の推進
目的	ごみの発生抑制や適正な分別を行う体制づくりを進め、分別意識の高揚及びごみ排出量の減少による地域の環境美化を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①説明会・施設見学会の実施 ・町広報での周知活動（毎月） ・ごみ処理施設見学会（春・秋）町大型バス利用 ②啓発用パンフレットの作成 ・新パンフレット作成　10,000部　1,298千円 ③小・中学生に対する教育活動（施設見学会） ④ポイ捨て看板の設置や不法投棄禁止の看板設置 ⑤地域との連携による分別理解の推進（地域環境推進員と情報共有のため会議の開催） ・違反シール印刷費（6,000枚）　93千円 ⑥分別方法の変更によるごみ分別説明会（50回） ⑦食品ロスの町広報・ＨＰへの掲載	①説明会・施設見学会の実施 ・町広報での周知活動（毎月） ・ごみ処理施設見学会（春・秋）2回実施 ②啓発用パンフレットの作成 ・新パンフレット作成　10,000部　1,298千円 ③小・中学生に対する教育活動（施設見学会）1回実施 ④ポイ捨て看板の設置や不法投棄禁止の看板設置 ⑤地域との連携による分別理解の推進（地域環境推進員と情報共有のため会議の開催）各地域での分別説明会実施 ⑥分別方法の変更によるごみ分別説明会（41回：1,011名） ⑦食品ロスの町広報・ＨＰへの掲載	
事業費		1,391	1,298	▲ 93
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	1,391	1,298	▲ 93

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	4	2	2	10	需用費　印刷製本費　諸用紙			93			93	0	0.0	
1	4	2	2	10	需用費　印刷製本費　冊子			1,298			1,298	1,298	100.0	
計						0	0	1,391	0	0	1,391	1,298	93.3	

主な事業実績	町民を対象としたごみ処理施設見学会を春と秋の2回開催し、13名の方に栗山町のごみ処理の現状及び適正な分別の啓発、R6.4以降のごみの捨て方等について説明を行った。また、栗山小学校４年生児童52名を対象にごみ処理施設での作業風景を見学してもらい、資源化のためには正しいごみの分別が重要となることを啓発した。R6.4から変更となる分別説明会を41回延べ1,011人に対して実施した。例年実施しているごみ質調査を実施し、調査結果について町広報誌を通じて町民へ周知するとともにごみ分別への協力・理解を呼び掛けた。

決算用　令和　5　年度

No.：　3

所管課：　環境政策課

事業管理シート

計画事業名	広域組合の共同処理（焼却・埋立）により、安定したごみ処理体制を構築します。				
政策分野	生活環境	政策項目	ごみ処理	施策	ごみ処理体制の整備
目的	広域運営による廃棄物共同焼却処理や最終処分場の整備により、安定的かつ長期的なごみ処理体制の構築を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①道央廃棄物処理組合（焼却） ・組合議会運営費等　3,778千円 ・焼却施設建設　521,489千円 ・焼却施設維持管理費 ②道央廃棄物処理組合（最終処分場） ※R4施設建設候補地選定方法協議 ・施設建設候補地の選定 ・事業化（形態等）の検討 ③焼却灰処理　1,424千円	①道央廃棄物処理組合（焼却） ・組合議会運営費等　2,794千円 ・焼却施設建設　522,144千円 ②道央廃棄物処理組合（最終処分場） ※R5施設建設候補地選定方法協議 ・施設建設候補地の選定　190千円 ・事業化（形態等）の検討 ③焼却灰処理 ・主灰（セメントへ再資源化）764千円 ・飛灰（埋立処理）　408千円	
事業費		526,691	526,300	▲ 391
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	521,400	522,100	700
	その他	2,400	2,400	0
	一般財源	2,891	1,800	▲ 1,091

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			2,400		－	2,400	2,400	100.0	
1	22	1	3	2	清掃債　道央廃棄物処理組合廃棄物焼却施設建設事業債			521,400	700	－	522,100	522,100	100.0	
計						0	0	523,800	700	－	524,500	524,500	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	4	2	2	12	委託料　資源物処理業務			862			862	764	88.6	
1	4	2	2	12	委託料　焼却灰処理業務			562			562	408	72.6	
1	4	2	2	18	負担金補助及び交付金　負担金　道央廃棄物処理組合			525,267	▲ 139		525,128	525,128	100.0	
計						0	0	526,691	▲ 139	0	526,552	526,300	100.0	

主な事業実績	連絡調整会議4回、広域施設検討部会4回実施。 会議において焼却施設の試運転、本稼働に向けた対応についての協議。また、最終処分場の整備に向けた協議を行っている。 最終処分場の協議においては構成市町の現有施設の状況から供用開始を当初予定より5年延期（R16年4月）することを検討している。

決算用　令和　5　年度

No.：　4

事業管理シート

所管課：　環境政策課

計画事業名	ごみ処理施設・設備など計画的な更新・修繕を実施します。				
政策分野	生活環境	政策項目	ごみ処理	施策	ごみ処理体制の整備
目的	R6.4供給開始の広域焼却開始に伴い、施設の統合や設備等の計画的な整備により、ごみ処理体制の確保を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①リサイクルセンター整備と機器改修の検討 ・リサイクルセンター整備計画策定　2,871千円 ③資源リサイクルセンター機器改修等 ・梱包機点検整備　1,000千円 ・脱臭機器修理　600千円 ④ごみ収集車の更新 ・パッカー車　13,545千円 ・軽トラック　1,345千円 ⑤最終処分場 ・屋根移設　6,160千円 ・配線移設　671千円 ・配管移設　501千円	①リサイクルセンター整備と機器改修の検討 ・リサイクルセンター整備計画策定　2,695千円 ③資源リサイクルセンター機器改修等 ・梱包機点検整備　1,066千円 ・脱臭機器修理　363千円 ④ごみ収集車の更新 ・パッカー車　13,545千円 ・軽トラック　1,078千円 ⑤最終処分場 ・屋根移設　5,940千円 ・配線移設　660千円 ・配管移設　479千円	
事業費		26,693	25,826	▲ 867
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	14,800	14,000	▲ 800
	その他			0
	一般財源	11,893	11,826	▲ 67

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	3	2	清掃債　ごみ収集車購入事業債			14,800	▲ 800	－	14,000	14,000	100.0	
計						0	0	14,800	▲ 800	－	14,000	14,000	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	4	2	2	10	需用費　修繕料　備品			1,600	▲ 170		1,430	1,429	99.9	
1	4	2	2	12	委託料　リサイクルセンター整備方針策定業務			2,871	▲ 163	▲ 13	2,695	2,695	100.0	
1	4	2	2	14	工事請負費　一般廃棄物最終処分場改修工事			1,172			1,172	1,139	97.2	
1	4	2	2	14	工事請負費　一般廃棄物最終処分場上屋移設工事			6,160	▲ 188	▲ 32	5,940	5,940	100.0	
1	4	2	2	17	備品購入費　車両			14,890	▲ 267		14,623	14,623	100.0	
計						0	0	26,693	▲ 788	▲ 45	25,860	25,826	99.9	

主な事業実績	R5年5月に一般廃棄物収集運搬用の車両として軽トラックを更新。また、R6年3月にパッカー車1台を更新。リサイクルセンターの圧縮梱包機及び堆肥化施設機器の計画的な修繕を実施。

決算用　令和　5　年度

No.：　5

事業管理シート

所管課：　環境政策課

計画事業名	再生可能エネルギーによる温室効果ガスの排出抑制など地球温暖化対策を推進します。				
政策分野	生活環境	政策項目	環境・エネルギー	施策	地球温暖化対策の推進
目的	温室効果ガスの排出抑制対策を実施することにより、2050年温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指す。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		②太陽光発電システム設置費補助 設置費補助　3件×210千円　630千円 （仮）蓄電池補助（新規設置者） 3件×100千円　300千円 蓄電池補助（既存設置者） 5件×100千円　500千円 ・事業所用再生可能エネルギーに対する導入事業費補助 ・新たな事業に取り組む事業者に対する新規事業費補助　1件×1,000千円　1,000千円 ③温室効果ガス排出量抑制対策 吸収源対策事業の検討・調査 地球温暖化対策実行計画協議会　116千円	①地球温暖化対策実行計画に基づく取組の推進 普及啓発需用費（啓発活動資材作成、印刷物等）　313千円 （※補正予算実施　道補助金300千円） ②太陽光発電システム設置費補助　4件　794千円 家庭用蓄電池設置費補助　3件　300千円 ③温室効果ガス排出量抑制対策 吸収源対策事業の検討・調査 地球温暖化対策実行計画策定協議会　1回　44千円	
事業費		2,546	1,451	▲ 1,095
財源内訳	国・道支出金		300	300
	町債			0
	その他			0
	一般財源	2,546	1,151	▲ 1,395

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	3	1	保健衛生費補助金　北海道企業局ダム周辺ゼロカーボン活動支援事業補助金			0	300	－	300	300	100.0	
計						0	0	0	300	－	300	300	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	4	1	4	7	報償費　地球温暖化対策実行計画策定委員謝礼			105	▲ 64		41	40	97.6	
1	4	1	4	8	旅費　委員費用弁償			11	▲ 4	▲ 2	5	4	80.0	
1	4	1	4	10	需用費　消耗品費　事業用			0	165	22	187	186	99.5	
1	4	1	4	10	需用費　印刷製本費　諸用紙			0	147	▲ 20	127	127	100.0	
1	4	1	4	18	負担金補助及び交付金　補助金　家庭用蓄電池設置費			800	▲ 500		300	300	100.0	
1	4	1	4	18	負担金補助及び交付金　補助金　事業用再生可能エネルギー等導入			1,000	▲ 1,000		0	0		
1	4	1	4	18	負担金補助及び交付金　補助金　住宅用太陽光発電システム設置費			630	164		794	794	100.0	
計						0	0	2,546	▲ 1,092	0	1,454	1,451	99.8	

主な事業実績	町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の進捗評価を実施、役場全体の事務事業から排出される温室効果削減の傾向分析と今後の取組の方向性について、庁内会議を設置し、全体取組の加速化を進めていくことを確認、庁内共有した。また、令和４年度から計画づくりに着手していた地球温暖化対策の推進に関する法律第21条に規定する地方公共団体実行計画として「栗山町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を令和５年７月に策定、公表した。

決算用　令和　5　年度

No.：　6

事業管理シート

所管課：　総務課

計画事業名	防災知識啓発、地域防災活動を推進します。				
政策分野	生活環境	政策項目	防災	施策	地域防災活動の推進
目的	町民の防災意識の高揚を図るとともに、防災訓練等を通じ、防災関係機関等との連携を強化し、被害の防止・軽減を図り住民生活の安全確保に努める。 町内会などの組織を生かした自主防災組織の設置、防災リーダーの育成に努め、災害時の協力体制の確立を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①総合防災訓練（市街地区） 消耗品等　37千円 ②職員防災訓練（職員） ③避難所マニュアルの作成 避難所開設・運営訓練（1箇所）⇒マニュアルの随時見直し ④防災知識啓発 ・防災ガイドブックの更新　2,882千円 ・1日防災教室等　27千円 ⑤自主防災組織設置モデル事業補助金の交付 50千円×1自治会　50千円 説明会、設置・活動支援 ⑥地域リーダー育成（防災マスター研修受講） ⑦避難行動要支援者個別支援計画策定の情報収集	①総合防災訓練（市街地区） 消耗品等　89千円 ②職員防災訓練（職員） ③避難所マニュアルの作成 避難所開設・運営訓練（1箇所）⇒マニュアルの随時見直し ④防災知識啓発 ・防災ガイドブックの更新　2,695千円 ・1日防災教室等　実績なし ⑤自主防災組織設置モデル事業補助金の交付 50千円×0自治会　実績なし 説明会、設置・活動支援　説明会（22会場） ⑥地域リーダー育成（防災マスター研修受講） 12月開催　2名参加 ⑦避難行動要支援者個別支援計画策定の情報収集	
事業費		2,996	2,784	▲ 212
財源内訳	国・道支出金		1,100	1,100
	町債			0
	その他	2,000	1,500	▲ 500
	一般財源	996	184	▲ 812

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	1	1	総務管理費補助金　地域づくり総合交付金			0	1,100	－	1,100	1,100	100.0	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			2,000	▲ 500	－	1,500	1,500	100.0	
計						0	0	2,000	600	－	2,600	2,600	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	20	7	報償費　講師謝礼			25			25	0	0.0	
1	2	1	20	8	旅費　講師費用弁償			2			2	0	0.0	
1	2	1	20	10	需用費　消耗品費　事業用			34		55	89	89	100.0	
1	2	1	20	10	需用費　燃料費　作業機用			3			3	0	0.0	
1	2	1	20	12	委託料　防災ガイドブック作成業務			2,882	▲ 187		2,695	2,695	100.0	
1	2	1	20	18	負担金補助及び交付金　補助金　自主防災組織設置モデル事業			50			50	0	0.0	
計						0	0	2,996	▲ 187	55	2,864	2,784	97.2	

主な事業実績	総合防災訓練や地域団体等への防災講話を実施した。 また、町広報誌・ホームページにて防災に関する記事掲載による防災意識の普及・啓発を行った。

決算用　令和　5　年度

No.：　7

事業管理シート

所管課：　総務課

計画事業名	災害時の危機管理体制の充実化を図ります。				
政策分野	生活環境	政策項目	防災	施策	危機管理体制の整備
目的	災害時における災害用物資や燃料等の確保、災害情報等の収集・伝達の体制を整備し、応急対策活動をスムーズに行い住民等の生命・身体及び財産を災害から保護する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①備蓄用食料・資機材の購入 ・アルファ米　600食　258千円 ・クラッカー　490パック　153千円 ・飲料水　5,880本　1,143千円 ・粉ミルク　800本　52千円 ・液体ミルク　36本　10千円 ・学校用非常食（救給カレー）　990袋　513千円 ・資機材（生理用品など）　279千円 ・北部備蓄倉庫電気料　23千円 ②非常用電源施設整備 ・実施設計　栗山小学校　1,243千円 ・工事　栗山中学校　45,078千円 ③燃料供給業者等との災害時協定締結 ④気象情報を適切に把握する仕組みを検討 河川監視システムの実証試験（NTTドコモ） ⑤災害発生時における情報伝達手段の構築 ・衛星電話通信料　65千円 ・安否確認・一斉通報システム使用料　1,149千円 ・デジタル簡易無線局負担金　20千円 ・デジタル防災無線機購入に係る償還金　1,408千円	①備蓄用食料・資機材の購入、整備等 ・アルファ米　600食　192千円 ・クラッカー　490パック　132千円 ・飲料水　5,880本　635千円 ・粉ミルク　800本　53千円 ・液体ミルク　36本　8千円 ・学校用非常食（救給カレー）　990袋　427千円 ・資機材（生理用品など）　275千円 ・北部備蓄倉庫電気料　21千円 ・炊き出し用ガスボンベ耐圧検査　167千円 ②非常用電源施設整備 ・実施設計　栗山小学校　1,161千円 ・工事　栗山中学校　43,890千円 ③燃料供給業者等との災害時協定締結 ④気象情報を適切に把握する仕組みを検討 河川監視システムの実証試験（NTTドコモ） ⑤災害発生時における情報伝達手段の構築 ・衛星電話通信料　65千円 ・安否確認・一斉通報システム使用料　926千円 ・デジタル簡易無線局負担金　20千円 ・デジタル防災無線機購入に係る償還金　1,408千円 ・J-ALERT機器更新（故障対応）　1,210千円	
事業費		51,394	50,590	▲ 804
財源内訳	国・道支出金		2,482	2,482
	町債	46,220	43,350	▲ 2,870
	その他	1,500	2,000	500
	一般財源	3,674	2,758	▲ 916

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	5	2	中学校費補助金　学校施設環境改善交付金			0	1,682	－	1,682	1,682	100.0	
1	16	2	1	1	総務管理費補助金　地域づくり総合交付金			0	800	－	800	800	100.0	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			1,500	500	－	2,000	2,000	100.0	
1	22	1	1	1	総務管理債　栗山小学校非常用発電設備整備事業債			1,220	▲ 70	－	1,150	1,150	100.0	
1	22	1	1	1	総務管理債　栗山中学校非常用発電設備整備事業債			45,000	▲ 2,800	－	42,200	42,200	100.0	
計						0	0	47,720	112	－	47,832	47,832	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	20	10	需用費　消耗品費　事業用			279			279	275	98.6	
1	2	1	20	10	需用費　食糧費　防災備蓄用			2,129	▲ 513	▲ 168	1,448	1,447	99.9	
1	2	1	20	10	需用費　光熱水費　電気料			23			23	21	91.3	
1	2	1	20	11	役務費　通信運搬費　電話料			65			65	65	100.0	
1	2	1	20	11	役務費　手数料　ガスボンベ耐圧検査					168	168	167	99.4	

1	2	1	20	12	委託料　栗山小学校非常用発電設備整備実施設計			1,243		▲ 77	1,166	1,161	99.6	
1	2	1	20	13	使用料及び賃借料　情報システム使用料			1,149	▲ 222		927	926	99.9	
1	2	1	20	14	工事請負費 栗山中学校非常用発電設備整備工事			45,078		▲ 1,188	43,890	43,890	100.0	
1	2	1	20	17	備品購入費 一般機器					1,210	1,210	1,210	100.0	
1	2	1	20	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道総合通信局			20			20	20	100.0	
1	2	1	20	22	償還金利子及び割引料　デジタル防災無線譲渡事業償還金			1,408			1,408	1,408	100.0	
計						0	0	51,394	▲ 735	▲ 55	50,604	50,590	100.0	

主な事業実績	備蓄計画に基づき、食料等を更新した。 小中学校等の教育施設に関する非常用発電設備の整備計画に基づき、栗山中学校に設置した。 災害情報伝達手段として、新たに登録制メール「栗山町防災情報メール」の運用を開始した。

決算用　令和　5　年度

No.：　8

所管課：　南空知消防組合 消防署

事業管理シート

計画事業名	消防車両などを計画的に更新します。				
政策分野	生活環境	政策項目	消防・救急	施策	消防・救急体制の確保/消防団の充実強化
目的	消防の任務を適切に遂行するために車両を更新し、地域住民の生命・身体・財産を守り被害を軽減する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①各種消防車両を計画的に更新し、消防・救急体制の充実強化を図る ・消防署高規格救急自動車　40,203千円 ・第3分団第2部（南学田）小型動力ポンプ付積載車　13,431千円 ・第2分団第1部除雪機　2,235千円 ・はしご車導入及び広域運用の検討	①各種消防車両を計画的に更新し、消防・救急体制の充実強化を図る ・消防署高規格救急自動車　40,040千円 ・第3分団第2部（南学田）小型動力ポンプ付積載車　12,760千円 ・第2分団第1部除雪機　2,090千円	
事業費		55,869	54,890	▲ 979
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	53,600	51,100	▲ 2,500
	その他	1,500	1,500	0
	一般財源	769	2,290	1,521

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			1,500		－	1,500	1,500	100.0	
1	22	1	7	1	消防債　消防ポンプ車購入事業債			13,400	▲ 1,200	－	12,200	12,200	100.0	
1	22	1	7	1	消防債　高規格救急車購入事業債			40,200	▲ 3,300	－	36,900	36,900	100.0	
1	22	1	7	1	消防債　消防団施設用除雪機整備事業債			0	2,000	－	2,000	2,000	100.0	
計						0	0	55,100	▲ 2,500	－	52,600	52,600	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	9	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　南空知消防組合			55,869	▲ 979		54,890	54,890	100.0	
計						0	0	55,869	▲ 979	0	54,890	54,890	100.0	

主な事業実績	令和５年度は高規格救急車及び第３分団第２部車、第２分団第１部除雪機の更新を行いました。

決算用　令和　5　年度

事業管理シート

No.：　9
所管課：　南空知消防組合 消防署

計画事業名	現場活動する隊員の安全を守るため、装備品を整備、更新します。				
政策分野	生活環境	政策項目	消防・救急	施策	消防・救急体制の確保
目的	消防の任務を適切に遂行するために資機材を更新し、地域住民の生命・身体・財産を守り被害を軽減する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		③空気ボンベ　15本　2,723千円	③空気ボンベ　15本　2,706千円	
事業費		2,723	2,706	▲ 17
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	2,723	2,706	▲ 17

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	9	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　南空知消防組合			2,723			2,723	2,723	100.0	
計						0	0	2,723	0	0	2,723	2,723	100.0	

主な事業実績	令和５年度は空気ボンベ15本の更新を行っており、装備品の劣化状況を踏まえて、計画的に更新していくこととしています。

決算用　令和　5　年度

事業管理シート

No.：　10
所管課：　南空知消防組合 消防署

計画事業名	AEDの活用など救急救命講習を実施します。				
政策分野	生活環境	政策項目	消防・救急	施策	消防・救急体制の確保
目的	一般町民による心肺蘇生及びAEDの取り扱い方法を広く普及させることにより、救命率の向上を目指す。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①救急救命講習の実施 ②AEDの普及啓発	①救急救命講習の実施 ②AEDの普及啓発	
事業費		0	0	0
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源			0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
											0			
計						0	0	0	0	0	0	0		

主な事業実績	令和５年度は救急救命講習を25回実施し、430人受講しております。

決算用　令和　5　年度

事業管理シート

No.：　11
所管課：　南空知消防組合 消防署

計画事業名	老朽化した消防施設等を改修・整備します。				
政策分野	生活環境	政策項目	消防・救急	施策	消防・救急体制の確保
目的	老朽化した消防施設を計画的に改修、整備し、消防・救急体制を維持する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①老朽化した施設の改修、整備 ・消防職員待機宿舎D棟外壁及び屋根塗装 5,170千円 ・訓練棟解体及び建替工事 4,881千円 ・消防庁舎外壁改修・屋上防水工事実施設計 2,500千円	①老朽化した施設の改修、整備 ・消防職員待機宿舎D棟外壁及び屋根塗装 5,170千円 ・訓練棟解体及び建替工事 4,500千円 ・消防庁舎外壁改修・屋上防水工事実施設計 2,255千円	
事業費		12,551	11,925	▲ 626
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	6,800	6,200	▲ 600
	その他			0
	一般財源	5,751	5,725	▲ 26

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	7	1	消防債　消防施設整備事業債			6,800	▲ 600	－	6,200	6,200	100.0	
計						0	0	6,800	▲ 600	－	6,200	6,200	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	9	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　南空知消防組合			12,551	▲ 626		11,925	11,925	100.0	
計						0	0	12,551	▲ 626	0	11,925	11,925	100.0	

主な事業実績	令和５年度は消防庁舎外壁・屋上防水工事（実施設計）、訓練塔解体及び建替え工事、消防待機宿舎D棟外壁及び屋根塗装の事業を実施しております。

決算用　令和　5　年度

事業管理シート

No.：　12
所管課：　南空知消防組合 消防署

計画事業名	消防団施設の更新など、消防団活動の充実・強化を図ります。				
政策分野	生活環境	政策項目	消防・救急	施策	消防団の充実・強化
目的	消防任務を適切に遂行するため、消防団施設及び設備の更新等により消防団活動を充実強化し、地域住民の生命・身体・財産の確保と被害の軽減を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		④消防団員用被服一式（129着） 備荒資金組合譲渡事業償還金　829千円（2/5） ⑤消防団員用雨衣（129着） 備荒資金組合譲渡事業償還金　304千円（2/5）	④消防団員用被服一式（129着） 備荒資金組合譲渡事業償還金　829千円 ⑤消防団員用雨衣（129着） 備荒資金組合譲渡事業償還金　304千円	
事業費		1,133	1,133	0
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他	1,100	1,100	0
	一般財源	33	33	0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			1,100		－	1,100	1,100	100.0	
計						0	0	1,100	0	－	1,100	1,100	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	9	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　南空知消防組合			1,133			1,133	1,133	100.0	
計						0	0	1,133	0	0	1,133	1,133	100.0	

主な事業実績	令和５年度は、団員用防火衣、団員用被服一式、団員用雨衣の備荒資金組合防災資機材譲渡事業に伴う支払いを実施しました。

決算用　令和　5　年度

No.：　13

事業管理シート

所管課：　環境政策課

計画事業名	交通安全運動及び交通安全施設整備を推進します。				
政策分野	生活環境	政策項目	生活安全	施策	交通安全対策の推進
目的	交通安全に対する町民一人ひとりの意識を高めるとともに、町道への道路警戒標識等の設置により、交通事故の抑止を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①栗山町交通安全協会事業への補助　1,630千円 ②道路警戒標識設置工事　3,000千円 公安委員会への要望	①栗山町交通安全協会事業への補助　1,630千円 ②道路警戒標識設置工事　2,838千円 公安委員会への要望	
事業費		4,630	4,468	▲ 162
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	4,630	4,468	▲ 162

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	9	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山町交通安全協会			1,630			1,630	1,630	100.0	
1	2	1	10	14	工事請負費　道路警戒標識等設置工事			3,000	▲ 162		2,838	2,838	100.0	
計						0	0	4,630	▲ 162	0	4,468	4,468	100.0	

主な事業実績	○各期交通安全期間の啓発活動 ・新入学期交通安全対策事業（新入学期啓発物品配布43名、新入学時街頭指導151名） ・春の交通安全対策事業（レッドダウン作戦25名） ・夏の交通安全対策ぎ業（イエロー作戦2回　計123名、レッドダウン作戦49名、飲酒運転根絶の日パトロール31名） ・秋の交通安全対策事業（レッドダウン作戦36名） ・冬の交通安全対策事業（レッドダウン作戦54名、薄暮時高齢者事故防止街頭啓発11名） ○道路警戒標識等の修理・補修 ・町内の道路警戒標識の修理・補修（24ヵ所）

決算用　令和　5　年度

No.：　14

事業管理シート

所管課：　環境政策課

計画事業名	高齢運転者の免許証自主返納を支援します。				
政策分野	生活環境	政策項目	生活安全	施策	交通安全対策の推進
目的	高齢運転者による交通事故の減少を図るため、運転免許証を自主返納しやすい環境を整えることで高齢者の運転免許証の自主返納を促すとともに、免許返納後の日常生活における交通手段について支援します。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①免許証自主返納支援事業の運用　2,026千円 ・ハイヤー利用料金または町営バス回数券の助成（200名） ・運転経歴証明書交付手数料の助成（30名） 【内訳】 新規申請者：75名 ハイヤーのみ利用者（55名） ハイヤー＋町営バス（10名） 町営バスのみ　（10名） ２年目・３年目継続申請者：125名 ハイヤーのみ利用者（100名） ハイヤー＋町営バス（15名） 町営バスのみ　（10名） 運転経歴証明書交付手数料の助成：30名 ②ハイヤー利用券印刷　124千円	①免許証自主返納支援事業の運用　1,497千円 ・ハイヤー利用料金または町営バス回数券の助成（112名） ・運転経歴証明書交付手数料の助成（3名） 【内訳】 新規申請者：44名 ハイヤーのみ利用者（33名） ハイヤー＋町営バス（6名） 町営バスのみ　（5名） ２年目・３年目継続申請者：112名 ハイヤーのみ利用者（90名） ハイヤー＋町営バス（12名） 町営バスのみ　（10名） 運転経歴証明書交付手数料の助成：3名 ②ハイヤー利用券印刷　124千円	
事業費		2,150	1,621	▲ 529
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	2,150	1,621	▲ 529

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	9	7	報償費　高齢者運転免許証返納報償金			2,026	▲ 500		1,526	1,497	98.1	
1	2	1	9	10	需用費　印刷製本費　諸用紙			124			124	124	100.0	
計						0	0	2,150	▲ 500	0	1,650	1,621	98.2	

主な事業実績	運転免許証自主返納者を対象に、ハイヤーの利用券又は町営バスの回数券を助成することで、運転免許証の自主返納を促すとともに返納後の生活支援を実施した。令和5年度においては、新規44名、継続112名の計156名に対し支援を行っている。

決算用　令和　5　年度

No.：　15

所管課：　環境政策課

事業管理シート

計画事業名	地域の防犯・安全運動を推進します。				
政策分野	生活環境	政策項目	生活安全	施策	地域防犯活動の推進
目的	関係機関・団体・地域と密接に連携しながら、防犯活動を継続して展開し、犯罪のない明るい安全な地域社会の構築を図ります。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①関係機関及び団体との連携体制の構築 ・栗山地区防犯協会事業への補助　401千円 ②防犯カメラの設置及び運用 ・防犯カメラの設置　429千円 ・防犯カメラ（～R4まで設置分）運用経費 保守管理業務委託料　71千円 電気料（3基）　17千円 保険料　5千円 ③街路灯の設置及び維持管理に対する補助支援 ・街路灯設置・修理に対する補助 LED化　50千円×0.6×10件　300千円 修理　33千円×0.6×10件　198千円 ・街路灯電気料に対する補助 基準電気料年額3,505千円（前年度実績額） （3,505千円×120.5%）＋燃料高騰調整　76千円 4,300千円	①関係機関及び団体との連携体制の構築 ・栗山地区防犯協会事業への補助　401千円 ②防犯カメラの設置及び運用 ・防犯カメラの設置　429千円 ・防犯カメラ（～R4まで設置分）運用経費 保守管理業務委託料　71千円 電気料（3基）　11千円 保険料　5千円 ③街路灯の設置及び維持管理に対する補助支援 ・街路灯設置・修理に対する補助 申請16件　1,195千円 ・街路灯電気料に対する補助 申請77件　3,485千円	
事業費		5,721	5,597	▲ 124
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	3,000	3,000	0
	その他	400	400	0
	一般財源	2,321	2,197	▲ 124

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			400		－	400	400	100.0	
1	22	1	2	1	社会福祉債 街路灯整備事業債			3,000		－	3,000	3,000	100.0	
計						0	0	3,400	0	－	3,400	3,400	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	1	1	10	需用費　光熱水費　電気料			17			17	11	64.7	
1	3	1	1	11	役務費　保険料　損害賠償			5			5	5	100.0	
1	3	1	1	12	委託料　防犯カメラ保守管理業務			71			71	71	100.0	
1	3	1	1	14	工事請負費 防犯カメラ設置工事			429			429	429	100.0	
1	3	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　栗山地区防犯協会			401			401	401	100.0	
1	3	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　街路灯設置費			498	727		1,225	1,195	97.6	
1	3	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　街路灯電気料			4,300	▲ 750		3,550	3,485	98.2	
計						0	0	5,721	▲ 23	0	5,698	5,597	98.2	

主な事業実績	町の防犯対策事業としては、国道234号における防犯カメラ1台の設置のほか、街路灯維持管理団体80団体に対する電気料及び設置費の補助交付を行った。また、町防犯協会に対し活動事業費の補助を行っており、当該団体が主となる防犯対策事業としては、令和5年度において防犯講習会を3回実施し、計98名の出席があった他、警察署と合同で町内金融機関等における街頭啓発を2回、歳末特別警戒街頭パトロールを実施した。

決算用　令和　5　年度

№：　16

事業管理シート

所管課：　ブランド推進課

計画事業名	消費生活に関する啓発活動の支援や相談窓口の充実を図ります。				
政策分野	生活環境	政策項目	生活安全	施策	消費者保護の推進
目的	消費者保護の為、消費生活に対する正しい情報と知識の普及活動を行う。 複雑・多様化する消費者問題に適切な対応ができるよう、関係機関と連携体制の充実を図るとともに、消費生活相談窓口の存続について検討する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①消費者協会への補助金交付　198千円 情報宣伝活動～消費者だより発行 調査研究～商品テスト 教育活動～消費者まつり、暮らしの講座 物価対策～燃料価格調査 組織活動～研修視察、道消費者大会参加、管内連絡協議会参加　など ②消費生活相談窓口の開設　1,000千円 ※負担金には栗山町事務局分（人件費）も含む ・毎週月曜日・木曜日　13：00～16：00 ・毎月第２・第４水曜日　13：00～15：00 （於勤労者福祉センター） ④悪徳商法被害防止啓発用資材の配付　100千円	①消費者協会への補助金交付　130千円 情報宣伝活動～消費者だより発行 調査研究～商品及びサービスの表示等の調査、悪質商法追放運動アンケート調査 教育活動～消費者まつり、暮らしの講座 物価対策～燃料価格調査 組織活動～研修視察、道消費者大会参加、管内連絡協議会参加　など ②消費生活相談窓口の開設　1,000千円 ※負担金には栗山町事務局分（人件費）も含む ・毎週月曜日・木曜日　13：00～16：00 ・毎月第２・第４水曜日　13：00～15：00 （於勤労者福祉センター） ③悪徳商法被害防止啓発用資材の配付　100千円	
事業費		1,298	1,230	▲ 68
財源内訳	国・道支出金	107	100	▲ 7
	町債			0
	その他	1,100	1,100	0
	一般財源	91	30	▲ 61

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	13	1	2	1	商工費負担金 南空知消費生活相談共同設置負担金			1,100		－	1,100	1,100	100.0	
1	16	2	5	1	商工振興費補助金　消費者行政推進事業補助金			100		－	100	100	100.0	
1	16	2	5	1	商工振興費補助金　電気用品安全法事務費交付金			7		－	7	0	0.0	
計						0	0	1,207	0	－	1,207	1,200	99.4	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	7	1	1	10	需用費　消耗品費　事業用			100			100	100	100.0	
1	7	1	1	12	委託料　広域消費生活相談業務			1,000			1,000	1,000	100.0	
1	7	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山消費者協会			198			198	130	65.7	
計						0	0	1,298	0	0	1,298	1,230	94.8	

主な事業実績	栗山消費者協会による消費生活の意識啓発活動に対して助成したほか、南空知消費生活相談窓口の運営を委託し、令和６年３月末時点において86件の相談対応を行った。また、悪徳商法被害防止啓発用資材を購入し、消費者まつり等のイベント時の配布や公共施設窓口への設置により、町民への意識啓発活動に取り組んだ。

決算用　令和　5　年度

No.：　17

事業管理シート

所管課：　環境政策課

計画事業名	利用者が快適に墓参できる墓園・墓地の環境づくりを推進します。				
政策分野	生活環境	政策項目	生活安全	施策	栗山町墓園・共同墓地の整備拡充
目的	栗山町墓園及び共同墓地の環境美化や施設整備をすることで、利用者の弔い・慰霊の心情に配慮し墓参における快適性を向上させる。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①墓園・墓地の環境美化 ・栗山町墓園に係る維持管理費 事務費　22千円 光熱水費　50千円 修繕料　20千円 し尿汲取　147千円 花壇植栽委託　416千円 環境美化委託　1,249千円 ・共同墓地に係る維持管理費 光熱水費　6千円 墓地管理委託 台山　30千円 雨煙別　16千円 トキト山・二岐　22千円×2　44千円 草刈清掃委託（雨煙別）　57千円 環境美化委託（雨煙別以外）　1,022千円 ②町営合葬墓整備（調査・検討） ④墓園入口道路の整備（協議） ・地権者との協議（年２回）に係る諸経費 交通費・宿泊費・日当・土産　178千円	①墓園・墓地の環境美化 ・栗山町墓園に係る維持管理費 事務費　20千円 光熱水費　40千円 修繕料　0千円 し尿汲取　103千円 花壇植栽委託　416千円 環境美化委託　1,249千円 ・共同墓地に係る維持管理費 光熱水費　6千円 墓地管理委託 台山　30千円 雨煙別　16千円 トキト山・二岐　22千円×2　44千円 草刈清掃委託（雨煙別）　25千円 環境美化委託（雨煙別以外）　1,021千円 ②町営合葬墓整備（調査・検討） ④墓園入口道路の整備（協議） ・地権者との協議（年２回）に係る諸経費 交通費・宿泊費・日当・土産　127千円	
事業費		3,257	3,097	▲ 160
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他	472	166	▲ 306
	一般財源	2,785	2,931	146

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率(%)	
1	14	1	3	1	保健衛生使用料　墓地使用料　現年度分			360		－	360	87	24.2	
1	14	2	2	1	保健衛生手数料　墓地管理手数料			103		－	103	59	57.3	
1	14	2	2	1	保健衛生手数料　遺骨収蔵証明書交付手数料			6		－	6	14	233.3	
1	14	2	2	1	保健衛生手数料　墓地使用許可証再交付手数料			3		－	3	6	200.0	
計						0	0	472	0	－	472	166	35.2	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率(%)	
1	4	1	4	10	需用費　光熱水費　水道料			6			6	6	100.0	
1	4	1	4	12	委託料　共同墓地管理業務			1,169			1,169	1,136	97.2	
1	8	4	3	8	旅費　普通旅費　一般職			168			168	117	69.6	
1	8	4	3	10	需用費　消耗品費　事務用			14		▲ 5	9	8	88.9	
1	8	4	3	10	需用費　消耗品費　管理用			8		5	13	12	92.3	
1	8	4	3	10	需用費　食糧費　土産用			10			10	10	100.0	
1	8	4	3	10	需用費　光熱水費　電気料			8			8	5	62.5	
1	8	4	3	10	需用費　光熱水費　水道料			42			42	35	83.3	
1	8	4	3	10	需用費　修繕料　インフラ施設			20			20	0	0.0	

1	8	4	3	11	役務費　手数料　し尿汲取			147			147	103	70.1	
1	8	4	3	12	委託料　墓園花壇植栽業務			416			416	416	100.0	
1	8	4	3	12	委託料　墓園環境美化業務			1,249			1,249	1,249	100.0	
計						0	0	3,257	0	0	3,257	3,097	95.1	

主な事業実績	法令に準じた墓地、埋葬に関する手続きの事務処理のほか、墓園・墓地内の枝切や車道の補修等の環境整備を実施した。現在整備している墓園の区画数は936区画で、そのうち901区画が使用中となっている。また、合葬墓の整備に関する調査検討として、道内市町村の整備状況の調査や合葬墓を管理する自治体の視察を実施した。

決算用　令和　5　年度

No.：　18

事業管理シート

所管課：　学校教育課

計画事業名	学校教育におけるＩＣＴの利活用を推進します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	確かな学力の育成と特別支援教育の充実
目的	子どもたちへのＩＣＴ環境を整備し、知識基盤型社会を生き抜く力を育てる。				

（単位：千円）

	当初予算	決　算	増減
概要	①ＩＣＴ環境の構築 ・PC教室パソコン端末譲渡事業償還金　9,031千円 ・PC教室等センターネットワーク機器譲渡事業償還金　947千円 ・指導者用デジタル教科書（小学校）　4,912千円 ・インターネット光回線（1G）利用料　295千円 ②ＩＣＴ環境の利活用支援 ・パソコン関連機器保守用消耗品　388千円 ・GIGAスクール運営支援センター業務委託　990千円 ・授業目的公衆送信補償金　109千円 ③各家庭のICT環境の整備 ・児童生徒保護者貸出用WiFiルーター通信料　327千円 ・家庭学習用通信環境整備事業　500千円	①ＩＣＴ環境の構築 ・PC教室パソコン端末譲渡事業償還金　9,031千円 ・PC教室等センターネットワーク機器譲渡事業償還金　947千円 ・指導者用デジタル教科書（小学校）　6,217千円 ・インターネット光回線（1G）利用料　289千円 ②ＩＣＴ環境の利活用支援 ・GIGAスクール運営支援センター業務委託　322千円 ・授業目的公衆送信補償金　51千円 ・デジタルキャンプ　講師謝礼　14千円 ③各家庭のICT環境の整備 ・児童生徒保護者貸出用WiFiルーター通信料　211千円	
事業費	17,499	17,082	▲ 417
財源内訳　国・道支出金		161	161
財源内訳　町債			0
財源内訳　その他	11,349	11,301	▲ 48
財源内訳　一般財源	6,150	5,620	▲ 530

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度 決算額	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	備考
1	15	2	5	1	教育総務費補助金　公立学校情報機器活用支援体制整備費補助金			0	169	－	169	161	95.3	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			9,000		－	9,000	9,000	100.0	
1	21	5	2	2	雑入　通信端末利用料			49		－	49	1	2.0	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			2,300		－	2,300	2,300	100.0	
計						0	0	11,349	169	－	11,518	11,462	99.5	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度 決算額	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	備考
1	10	1	4	7	報償費　講師謝礼			0	14		14	14	100.0	
1	10	1	4	10	需用費　消耗品費　事業用			73		▲ 73	0	0		
1	10	1	4	11	役務費　通信運搬費　データ通信料			327			327	211	64.5	
1	10	1	4	12	委託料　ＧＩＧＡスクール運営支援センター業務			990	▲ 481		509	322	63.3	
1	10	1	4	18	負担金補助及び交付金　補助金　小中学校家庭学習用通信環境整備			500	▲ 410		90	0	0.0	
1	10	1	4	22	償還金利子及び割引料　小中学校教室用パソコン譲渡事業償還金			9,031			9,031	9,031	100.0	
1	10	1	4	22	償還金利子及び割引料　センターネットワーク機器譲渡事業償還金			947			947	947	100.0	
1	10	2	2	10	需用費　消耗品費　事業用			259		▲ 19	240	0	0.0	

1	10	2	2	11	役務費　通信運搬費　データ通信料			221			221	217	98.2	
1	10	2	2	13	使用料及び賃借料　著作権使用料			59	▲ 31		28	28	100.0	
1	10	2	2	17	備品購入費　教養・体育機器			4,912	1,306		6,218	6,217	100.0	
1	10	3	2	10	需用費　消耗品費　事業用			56		▲ 3	53	0	0.0	
1	10	3	2	11	役務費　通信運搬費　データ通信料			74			74	72	97.3	
1	10	3	2	13	使用料及び賃借料　著作権使用料			50			50	23	46.0	
計						0	0	17,499	398	▲ 95	17,802	17,082	96.0	

主な事業実績	・小中学校において一人一台端末を整備しており、デジタル教材等を用いた授業を実施した。 ・各家庭のWiFi環境調査を実施し、整備状況を把握した。また、未整備世帯に対してWiFiルーターを貸出すことで、家庭での利用機会を確保した。

決算用　令和　5　年度

No.：　19

事業管理シート

所管課：　学校教育課

計画事業名	小・中学校の英語教育の質的向上、充実を図ります。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	確かな学力の育成と特別支援教育の充実
目的	英語発音や国際理解教育の向上を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①外国語指導助手の小・中学校への配置 ・外国語指導業務委託　委託料 @459,800円×12カ月　5,518千円 ・JETプログラム　人件費 報酬　@330,000円×12カ月　4,048千円 @2,913円×30時間 共済費　617千円 旅費　9千円 自治体国際化協会負担金　114千円	①外国語指導助手の小・中学校への配置 ・外国語指導業務委託　委託料 @459,800円×12カ月　5,518千円 ・JETプログラム　人件費　4,077千円 報酬　@330,000円×12カ月 @2,932円×16時間 @3,167円×22時間 共済費　586千円 自治体国際化協会負担金　114千円	
事業費		10,306	10,295	▲ 11
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	3,000	3,000	0
	その他	4,000	4,000	0
	一般財源	3,306	3,295	▲ 11

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			4,000		－	4,000	4,000	100.0	
1	22	1	8	1	教育総務債 外国語教育推進事業債			3,000		－	3,000	3,000	100.0	
計						0	0	7,000	0	－	7,000	7,000	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	4	1	報酬　会計年度任用職員報酬			4,048		29	4,077	4,077	100.0	
1	10	1	4	4	共済費　共済組合負担金			214			214	203	94.9	
1	10	1	4	4	共済費　厚生年金保険料			387			387	368	95.1	
1	10	1	4	4	共済費　児童手当拠出金			16			16	15	93.8	
1	10	1	4	8	旅費　会計年度任用職員費用弁償			9			9	0	0.0	
1	10	1	4	12	委託料　外国語指導講師派遣業務			5,518			5,518	5,518	100.0	
1	10	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　自治体国際化協会			114			114	114	100.0	
計						0	0	10,306	0	29	10,335	10,295	99.6	

主な事業実績	ＪＥＴプログラムで任用のＡＬＴ１名と民間派遣のＡＬＴ１名を各小中学校へ派遣した。 ※令和５年度担当校 ＪＥＴプログラムＡＬＴ～栗山中、角田小 民間派遣ＡＬＴ～栗小、継立小、栗山中

決算用　令和　5　年度

№：　20

事業管理シート

所管課：　学校教育課

計画事業名	児童生徒の学力向上に向けた指導機能の充実等を図ります。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	確かな学力の育成と特別支援教育の充実
目的	教育指導に関する高い専門性をもつ人材の配置や、子どもたちの学力や学習状況を的確に把握することで、学校教育の充実と教職員の資質向上を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①指導主事の１名配置　5,295千円 （会計年度任用職員） ②学力検査等の実施 全国標準学力検査の実施　1,319千円 ・小学２～６年生　１回 （２・３年生は２教科、４～６年生は４教科） ・中学１年生　４回（４教科） ・中学２年生　４回（５教科） ・中学３年生　７回（５教科） 知能テストの実施　73千円 ・小学２年生　１回 ・小学５年生　１回	①指導主事の１名配置　5,344千円 （会計年度任用職員） ②学力検査等の実施 全国標準学力検査の実施　1,177千円 ・小学２～６年生　１回 （２・３年生は２教科、４～６年生は４教科） ・中学１年生　４回（４教科） ・中学２年生　５回（５教科） ・中学３年生　５回（５教科） 知能テストの実施　69千円 ・小学２年生　１回 ・小学５年生　１回	
事業費		6,687	6,590	▲ 97
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	6,687	6,590	▲ 97

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	4	2	給料　会計年度任用職員			2,988			2,988	2,988	100.0	
1	10	1	4	3	職員手当等通勤手当			155			155	155	100.0	
1	10	1	4	3	職員手当等時間外手当			180			180	94	52.2	
1	10	1	4	3	職員手当等期末手当			598			598	598	100.0	
1	10	1	4	4	共済費　共済組合負担金			801			801	762	95.1	
1	10	1	4	4	共済費　公務災害負担金			5			5	5	100.0	
1	10	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道市町村職員退職手当組合			568		175	743	742	99.9	
1	10	2	2	10	需用費　消耗品費　事業用			572	▲ 48		524	523	99.8	
1	10	3	2	10	需用費　消耗品費　事業用			820	▲ 100	3	723	723	100.0	
計						0	0	6,687	▲ 148	178	6,717	6,590	98.1	

主な事業実績	・指導主事を配置し、各学校における教育課程、学習指導その他学校教育に関する専門的事項の指導を行った。 ・全国学力学習調査を実施した。

決算用　令和　5　年度

No.：　21

事業管理シート

所管課：　学校教育課

計画事業名	特別支援教育を推進します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	確かな学力の育成と特別支援教育の充実
目的	学習や学校生活に困難さを抱える児童生徒に対する個別指導の充実を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①特別支援教育支援員の配置　19,699千円 ・10人（会計年度任用職員） ②臨時看護師の配置　2,820千円 ・1人（会計年度任用職員） ③特別支援教育推進協議会主催研修 ・講師謝礼　25千円 ・特別支援教育推進協議会の開催 ④くりっこファイルの活用	①特別支援教育支援員の配置　18,197千円 ・10人（会計年度任用職員） ②臨時看護師の配置　2,448千円 ・1人（会計年度任用職員） ③特別支援教育推進協議会主催研修 ・特別支援教育推進協議会の開催 ・特別支援教育センター専門員派遣　3千円 ④くりっこファイルの活用	
事業費		22,544	20,648	▲ 1,896
財源内訳	国・道支出金	939	991	52
	町債	11,000	10,000	▲ 1,000
	その他	3,500	3,500	0
	一般財源	7,105	6,157	▲ 948

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	5	1	教育総務費補助金　教育支援体制整備事業費補助金			939		－	939	991	105.5	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			3,500		－	3,500	3,500	100.0	
1	22	1	8	2	小学校債　特別支援教育推進事業債			8,000	▲ 500	－	7,500	7,500	100.0	
1	22	1	8	3	中学校債　特別支援教育推進事業債			3,000	▲ 500	－	2,500	2,500	100.0	
計						0	0	15,439	▲ 1,000	－	14,439	14,491	100.4	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	4	7	報償費　講師謝礼			25	▲ 25		0	0		
1	10	1	4	8	旅費　講師費用弁償					4	4	3	75.0	
1	10	2	2	1	報酬　会計年度任用職員報酬			13,123	▲ 890		12,233	12,173	99.5	
1	10	2	2	4	共済費　共済組合負担金			984			984	850	86.4	
1	10	2	2	4	共済費　厚生年金保険料			1,583			1,583	1,423	89.9	
1	10	2	2	4	共済費　児童手当拠出金			63			63	56	88.9	
1	10	3	2	1	報酬　会計年度任用職員報酬			5,665	▲ 341		5,324	5,185	97.4	
1	10	3	2	4	共済費　共済組合負担金			401			401	348	86.8	
1	10	3	2	4	共済費　厚生年金保険料			673			673	587	87.2	
1	10	3	2	4	共済費　児童手当拠出金			27			27	23	85.2	
計						0	0	22,544	▲ 1,256	4	21,292	20,648	97.0	

主な事業実績	・特別支援教育支援員を栗山小で６名、角田小で１名、継立小で１名、栗山中で２名の計１０名を配置した。 　また、栗山中には特別支援教育介助員（看護師）１名を配置した。 ・特別支援教育研修会を２回実施した。７月には千歳市内の小中学校へ研修視察を実施した。

決算用　令和　5　年度

No.：　22

事業管理シート

所管課：　学校教育課

計画事業名	教職員による学校事務（校務）の負担軽減を図り、子どもと向き合う時間を増やします。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	確かな学力の育成と特別支援教育の充実
目的	ゆとりを持って子どもと向き合い指導力を発揮できる環境を整備し、学校教育の質の維持向上を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①校務支援システム利活用の推進　1,691千円 ②学校事務補助職員の配置 （会計年度任用職員） ・栗山小学校　１名　1,835千円 ・栗山中学校　１名　1,842千円 ・角田・継立小学校　１名　1,834千円 ③高速インクジェット複合機カウンター料金　1,716千円 ④学校ﾌｧｲﾙｻｰﾊﾞｰ等譲渡事業償還金　664千円 校務用パソコン譲渡事業償還金　3,526千円	①校務支援システム利活用の推進　1,689千円 ②学校事務補助職員の配置 （会計年度任用職員） ・栗山小学校　１名　1,732千円 ・栗山中学校　１名　1,709千円 ・角田・継立小学校　１名　1,732千円 ③高速インクジェット複合機カウンター料金　1,716千円 ④学校ﾌｧｲﾙｻｰﾊﾞｰ等譲渡事業償還金　663千円 校務用パソコン譲渡事業償還金　3,334千円	
事業費		13,108	12,575	▲ 533
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	13,108	12,575	▲ 533

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	4	10	需用費　消耗品費　事務用			1,716			1,716	1,716	100.0	
1	10	1	4	22	償還金利子及び割引料　校務用パソコン譲渡事業償還金			3,526	▲ 192		3,334	3,334	100.0	
1	10	1	4	22	償還金利子及び割引料　学校ファイルサーバー譲渡事業償還金			664			664	663	99.8	
1	10	2	2	1	報酬　会計年度任用職員報酬			3,065	▲ 164		2,901	2,895	99.8	
1	10	2	2	4	共済費　共済組合負担金			229		▲ 4	225	209	92.9	
1	10	2	2	4	共済費　厚生年金保険料			360			360	341	94.7	
1	10	2	2	4	共済費　児童手当拠出金			15		4	19	19	100.0	
1	10	2	2	13	使用料及び賃借料　グループウェアシステム等使用料			1,268			1,268	1,267	99.9	
1	10	3	2	1	報酬　会計年度任用職員報酬			1,533	▲ 96		1,437	1,436	99.9	
1	10	3	2	4	共済費　共済組合負担金			117			117	101	86.3	
1	10	3	2	4	共済費　厚生年金保険料			184			184	165	89.7	
1	10	3	2	4	共済費　児童手当拠出金			8			8	7	87.5	
1	10	3	2	13	使用料及び賃借料　グループウェアシステム等使用料			423			423	422	99.8	
計						0	0	13,108	▲ 452	0	12,656	12,575	99.4	

主な事業実績	・学校事務補助職員を、栗山小学校１名、角田・継立小学校（兼務）１名、栗山中学校１名配置した。 ・校務用パソコンを更新した。 ・校務支援システムを教育委員会事務局においても使用し、事務を効率化した。 ・栗山町立小・中学校教職員の時間外在校等時間に係る状況について町ホームページへ掲載し、改善への取り組みを進めた。

決算用　令和　5　年度

No.：　23

所管課：　学校教育課

事業管理シート

計画事業名	幼保小中一貫教育連携プログラムを推進します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	確かな学力の育成と特別支援教育の充実
目的	学びと育ちの連続性を大切にしながら、就学前から小・中学校への円滑な接続を図ることで、子どもたちの成長をきめ細やかに支援する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①幼保小中一貫教育連携プログラムの推進 ・小・中学校及び幼保小合同研修会の実施 講師謝礼　50千円 ②栗山町幼保小中一貫教育連携推進委員会の開催	①幼保小中一貫教育連携プログラムの推進 ・小・中学校及び幼保小合同研修会の実施 ②栗山町幼保小中一貫教育連携推進委員会の開催	
事業費		50	0	▲ 50
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	50		▲ 50

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	4	7	報償費　講師謝礼			50	▲ 50		0			
計						0	0	50	▲ 50	0	0	0		

主な事業実績	5月23日に第1回目、9月5日に第2回目、3月4日に第3回目の幼保小中一貫教育連携推進委員会を、めぐみこども園、いちいこども園、まつば保育園、栗山小学校、角田小学校、継立小学校、栗山中学校で構成される委員で開催し、一貫教育を具現化するために必要な連携体制や包括的な取り組み、校種間等の交流について協議を行った。

決算用　令和　5　年度

No.：　24

事業管理シート

所管課：　学校教育課

計画事業名	いじめや不登校などの問題行動の未然防止と早期解決を図ります。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	豊かな心と健やかな身体の育成
目的	いじめや不登校、問題行動に対する教育相談体制の充実を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①教育相談員を１名配置　4,252千円 （会計年度任用職員） ※生涯学習アドバイザーと兼務 ②スクールカウンセラーの活用 ③Hyper-QUテストの実施　578千円 ・小学3～6年生・中学1～3年生　2回 ④福祉部局との連携強化 ⑤（仮称）栗山町いじめの防止等に関する条例の策定 ・条例制定委員謝礼等　252千円 ⑥いじめへの対処及び子ども会議の開催 ・いじめ問題専門委員報酬等　209千円 ・いじめ調査委員報酬等　231千円	①教育相談員を１名配置　3,880千円 （会計年度任用職員） ※生涯学習アドバイザーと兼務 ②スクールカウンセラーの活用 ③Hyper-QUテストの実施　537千円 ・小学3～6年生・中学1～3年生　2回 ④福祉部局との連携強化 ⑤栗山町いじめの防止等に関する条例の策定 ・条例制定委員謝礼等　30千円 ⑥いじめへの対処及び子ども会議の開催	
事業費		5,522	4,447	▲ 1,075
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	5,522	4,447	▲ 1,075

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	4	1	報酬　いじめ問題専門委員会委員長			13			13	0	0.0	
1	10	1	4	1	報酬　いじめ問題専門委員会委員			183		▲ 29	154	0	0.0	
1	10	1	4	1	報酬　いじめ調査委員会　委員長			13			13	0	0.0	
1	10	1	4	1	報酬　いじめ調査委員会　委員			198			198	0	0.0	
1	10	1	4	2	給料　会計年度任用職員			2,496			2,496	2,496	100.0	
1	10	1	4	3	職員手当等　時間外手当			150			150	70	46.7	
1	10	1	4	3	職員手当等　期末手当			500			500	499	99.8	
1	10	1	4	4	共済費　共済組合負担金			627			627	601	95.9	
1	10	1	4	4	共済費　公務災害負担金			4			4	4	100.0	
1	10	1	4	7	報償費　いじめ条例制定委員謝礼			222	▲ 192		30	30	100.0	
1	10	1	4	8	旅費　委員費用弁償			63		▲ 4	59	0	0.0	
1	10	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金北海道市町村職員退職手当組合			475		▲ 175	300	210	70.0	
1	10	2	2	10	需用費　消耗品費　事業用			325	▲ 11		314	313	99.7	
1	10	3	2	10	需用費　消耗品費　事業用			253			253	224	88.5	
計						0	0	5,522	▲ 203	▲ 208	5,111	4,447	87.0	

主な事業実績	・教育委員会に教育相談員１名を配置した。 ・栗山町いじめの防止等に関する条例を制定し、基本方針を改定した。 ・Hyper-QUテストの実施や一人一台端末を活用したいじめの調査（アンケート）を実施した。

決算用　令和　5　年度

No.：　25

事業管理シート

所管課：　学校教育課

計画事業名	「子ども夢づくり基金」を活用し、児童生徒のスポーツ・文化活動を支援します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	豊かな心と健やかな身体の育成
目的	子ども夢づくり基金を活用した保護者への金銭的負担軽減を通じて、児童生徒のスポーツ・文化活動の場を広げる。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①スポーツ・文化活動の支援　1,300千円 ・子ども夢づくり支援事業 ②子ども夢づくり基金運営委員謝礼　63千円	①スポーツ・文化活動の支援　1,294千円 ・子ども夢づくり支援事業 ②子ども夢づくり基金運営委員謝礼　33千円	
事業費		1,363	1,327	▲ 36
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他	1,300	1,294	▲ 6
	一般財源	63	33	▲ 30

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	7	1	子ども夢づくり基金繰入金			1,300	16	－	1,316	1,294	98.3	
計						0	0	1,300	16	－	1,316	1,294	98.3	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	4	7	報償費　子ども夢づくり基金運営委員会委員謝礼			63			63	33	52.4	
1	10	1	4	18	負担金補助及び交付金　補助金　子ども夢づくり支援事業			1,300	16		1,316	1,294	98.3	
計						0	0	1,363	16	0	1,379	1,327	96.2	

主な事業実績	・6事業（対象22名）に対して1,294千円を交付した。 ・交付要件を明確化するため、実施要領を見直した。

決算用　令和　5　年度

No.：　26

事業管理シート

所管課：　学校教育課

計画事業名	コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を推進します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	ふるさと総がかりによる教育の推進
目的	地域にあったコミュニティー・スクールの仕組みを構築し、子どもが抱える課題を地域ぐるみで解決できる、質の高い学校教育の実現を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①学校運営協議会の運営　499千円 ・運営協議会委員報酬、旅費 ②栗山町地域学校協働活動交付金　764千円	①学校運営協議会の運営　688千円 ・運営協議会委員報酬、旅費 ②栗山町地域学校協働活動交付金　173千円	
事業費		1,263	861	▲ 402
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	1,263	861	▲ 402

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	2	2	7	報償費　学校運営協議会委員謝礼			348	▲ 114		234	228	97.4	
1	10	2	2	8	旅費　委員費用弁償			10		19	29	28	96.6	
1	10	2	2	18	負担金補助及び交付金　交付金　地域学校協働活動			591			591	364	61.6	
1	10	3	2	7	報償費　学校運営協議会委員謝礼			133			133	63	47.4	
1	10	3	2	8	旅費　委員費用弁償			8			8	5	62.5	
1	10	3	2	18	負担金補助及び交付金　交付金　地域学校協働活動			173			173	173	100.0	
計						0	0	1,263	▲ 114	19	1,168	861	73.7	

主な事業実績	・学校運営協議会：栗小4回、角小5回、継小4回、栗中4回　計17回実施。全体連絡会2回実施。 ・土曜授業：令和5年度から各校とも「防災」と「福祉」をテーマとし年２回実施することとしたが、3小学校合同による防災教室は、新型コロナ感染症感染拡大により中止となった。

決算用　令和　5　年度

No.：　27

事業管理シート

所管課：　学校教育課

計画事業名	児童生徒の登下校時の安全・安心を確保します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	ふるさと総がかりによる教育の推進
目的	児童生徒が安心して登下校できる環境づくりを進め、事故防止を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①校区危険箇所見直し点検 ・校区安全マップの印刷・配布　3千円 ②スクールバス・町営バスの運行 ③通学路合同安全点検の実施 ・２回（春季・冬季） ④災害時の情報伝達手段の充実 ・緊急通報・安否確認システムの運用　259千円	①校区危険箇所見直し点検 ・校区安全マップの印刷・配布　1千円 ②スクールバス・町営バスの運行 ③通学路合同安全点検の実施 ・２回（春季・冬季） ④災害時の情報伝達手段の充実 ・緊急通報・安否確認システムの運用　59千円	
事業費		262	60	▲ 202
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	262	60	▲ 202

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	4	13	使用料及び賃借料　情報システム使用料			259			259	59	22.8	
1	10	2	2	10	需用費　消耗品費　事業用			1			1	0	0.0	
1	10	3	2	10	需用費　消耗品費　事業用			2			2	1	50.0	
計						0	0	262	0	0	262	60	22.9	

主な事業実績	・通学路の安全確保については、警察・教育委員会・各学校・ＰＴＡ・道路管理者等により、現地調査、定期点検を実施し、校区安全マップを配布した。また、登下校時にＪアラートが発動した場合の対応マニュアルを見直した。 ・一斉通報システムについては、学校が使用する「安心・安全メール」と教育委員会が使用する「safetyrink」の2つを統合するため、新たな連絡ツール「tetoru」の導入準備を進めた。

決算用　令和　5　年度

№：　28

所管課：　学校教育課

事業管理シート

計画事業名	各家庭の経済的負担（教育費）の軽減を図ります。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	ふるさと総がかりによる教育の推進
目的	児童生徒の教育活動費用の一部を援助し、各家庭の経済的負担を軽減する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①各学校への交付金 ・行事等交付金　（小）　644千円　（中）323千円 ・特別活動交付金　（小）1,225千円　（中）942千円 ・義務教育通学費補助　33千円 ・対外競技派遣費交付金～中学校の課外活動 （主に部活動）に対し、補助　1,800千円 ②要保護・準要保護児童生徒就学援助 11,869千円	①各学校への交付金 ・行事等交付金　（小）　644千円　（中）323千円 ・特別活動交付金　（小）1,225千円　（中）942千円 ・対外競技派遣費交付金～中学校の課外活動 （主に部活動）に対し、補助　1,413千円 ②要保護・準要保護児童生徒就学援助　8,752千円 ③被災児童生徒就学支援　103千円	
事業費		16,836	13,402	▲ 3,434
財源内訳	国・道支出金	41	195	154
	町債			0
	その他			0
	一般財源	16,795	13,207	▲ 3,588

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	5	1	教育総務費補助金　要保護児童生徒援助費補助金			11		－	11	0	0.0	
1	15	2	5	1	教育総務費補助金　要保護児童生徒援助費補助金			30		－	30	0	0.0	
1	15	2	5	1	教育総務費補助金　被災児童生徒就学支援等事業交付金					－	0	195	－	
計						0	0	41	0	－	41	195	475.6	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	2	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　義務教育通学費			33	▲ 33		0	0		
1	10	2	2	18	負担金補助及び交付金　交付金　学校行事費			644			644	644	100.0	
1	10	2	2	18	負担金補助及び交付金　交付金　特別活動費			1,225			1,225	1,225	100.0	
1	10	2	2	19	扶助費　要保護・準要保護児童生徒給付金　学用品費			3,785		▲ 103	3,682	3,120	84.7	
1	10	2	2	19	扶助費　要保護・準要保護児童生徒給付金　修学旅行費			477			477	0	0.0	
1	10	2	2	19	扶助費　要保護・準要保護児童生徒給付金　医療費			60			60	2	3.3	
1	10	2	2	19	扶助費　要保護・準要保護児童生徒給付金　体育実技用具費			1,219			1,219	928	76.1	

1	10	2	2	19	扶助費　被災児童生徒就学支援等事業給付金　学用品費					103	103	103	100.0	
1	10	3	2	18	負担金補助及び交付金　交付金　学校行事費			323			323	323	100.0	
1	10	3	2	18	負担金補助及び交付金　交付金　特別活動費			942			942	942	100.0	
1	10	3	2	18	負担金補助及び交付金　交付金　対外競技派遣費			1,800			1,800	1,413	78.5	
1	10	3	2	19	扶助費　要保護・準要保護児童生徒給付金　学用品費			3,817			3,817	3,787	99.2	
1	10	3	2	19	扶助費　要保護・準要保護児童生徒給付金　修学旅行費			1,462			1,462	0	0.0	
1	10	3	2	19	扶助費　要保護・準要保護児童生徒給付金　医療費			60			60	2	3.3	
1	10	3	2	19	扶助費　要保護・準要保護児童生徒給付金　体育実技用具費			989			989	913	92.3	
計						0	0	16,836	▲ 33	0	16,803	13,402	79.8	

主な事業実績	○学校行事費交付金、特別活動費交付金、対外競技派遣費交付金を各学校へ交付 ・学校行事交付金967千円、特別活動費交付金2,167千円、対外競技派遣費交付金1,413千円 ○要保護・準要保護児童生徒就学援助金・被災児童生徒就学支援等事業給付金を対象世帯へ給付 ・医療費（う歯、副鼻腔炎・結膜炎・中耳炎・白癬等１０種類）、学用品費(全学年)、体育実技用品（スキー／小１・小４・中１） 修学旅行費（小６・中３）、クラブ活動費・生徒会費（中学生）、ＰＴＡ会費（全学年） ・要保護：3世帯、0千円　・準要保護：98世帯、8,752千円　・被災児童：1世帯、103千円

決算用　令和　5　年度

No.：　29

事業管理シート

所管課：　学校教育課

計画事業名	１２年間を見通したふるさとキャリア教育の充実を図ります。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	ふるさと総がかりによる教育の推進
目的	キャリア教育を地域と連携して推進し、子どもの社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力を育てる。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①地域における企業等と連携した職場体験授業 （中学１年生）損害賠償保険料　26千円 ②キャリアノートの活用　28千円 ③栗山町ふるさとキャリア教育体験発表会の開催	①地域における企業等と連携した職場体験授業 （中学１年生）損害賠償保険料　24千円 ②キャリアノートの活用　25千円	
事業費		54	49	▲ 5
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	54	49	▲ 5

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	2	2	10	需用費　消耗品費　事業用			12			12	11	91.7	
1	10	3	2	10	需用費　消耗品費　事業用			16			16	14	87.5	
1	10	3	2	11	役務費　保険料　損害賠償			26			26	24	92.3	
計						0	0	54	0	0	54	49	90.7	

主な事業実績	職場体験学習は、10月12日13日の２日間、27事業所の協力により実施した。 小中高ふるさとキャリア教育体験発表会は、今年度以降は保育園や幼稚園、さらに介護福祉学校を含め「幼保小中高専」を見通した新しい形での「栗山の一貫教育」を推進することが確認され、体験発表会を取りやめることとした。

決算用　令和　5　年度

No.：　30

所管課：　学校教育課

事業管理シート

計画事業名	栗山らしい副読本を作成し、ふるさと栗山についての学習を推進します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	ふるさと総がかりによる教育の推進
目的	栗山の歴史や協働のふるさとづくりを学ぶことで、命と自然を守る豊かな感性や創造性を育てる。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①副読本（社会） 令和４年度印刷分を新３年生に配付　65冊	①副読本（社会） 令和４年度印刷分を新３年生に配付　77冊	
事業費		0	0	0
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源			0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
											0			
計						0	0	0	0	0	0	0		

主な事業実績	新小学3年生へ社会科副読本を７７冊配付した。

決算用　令和　5　年度

No.：　31

事業管理シート

所管課：　学校教育課

計画事業名	小学校校舎・体育館の計画的な改修と学校統合を含む小学校のあり方について検討します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	学校施設・設備などの整備
目的	校舎及び体育館の大規模改修又は改築により安全で快適な学習環境を提供する。また、子どもの人数が減少する中においても最適な学習環境の構築を目指す。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①栗山小学校 ・体育館非構造部材の耐震化（吊り天井撤去、バスケットボールゴール、照明など）及びアスベスト除去　（R４繰越分）　110,000千円 ・キュービクル設備の改修の調査・設計　1,980千円 ④町内小学校のあり方（統合問題含む）について町民と意見交換	①栗山小学校 ・体育館非構造部材の耐震化（吊り天井撤去、バスケットボールゴール、照明など）及びアスベスト除去　（R４繰越分）　97,471千円 ・キュービクル設備の改修の調査・設計　1,865千円 ④町内小学校のあり方（統合問題含む）について町民と意見交換	
事業費		111,980	99,336	▲ 12,644
財源内訳	国・道支出金	37,977	33,480	▲ 4,497
	町債	73,880	65,555	▲ 8,325
	その他			0
	一般財源	123	301	178

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	5	3	小学校費補助金　学校施設環境改善交付金			37,977			37,977	33,480	88.2	R4繰越明許
1	22	1	8	2	小学校債　栗山小学校体育館耐震改修事業債			71,900		－	71,900	63,705	88.6	R4繰越明許
1	22	1	8	2	小学校債　栗山小学校非常用発電設備整備事業債			1,980	▲ 130	－	1,850	1,850	100.0	
計						0	0	111,857	▲ 130	－	111,727	99,035	88.6	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	2	1	12	委託料　栗山小学校非常用発電設備整備実施設計			1,980		▲ 69	1,911	1,865	97.6	
1	10	2	1	14	工事請負費　栗山小学校体育館非構造部材耐震改修工事			110,000			110,000	97,471	88.6	R4繰越明許
計						0	0	111,980	0	▲ 69	111,911	99,336	88.8	

主な事業実績	・栗山小学校の体育館非構造部材の耐震化及びアスベスト除去工事を実施した。また、令和6年度に実施するキュービクル設備改修工事の実施設計を行った。

決算用　令和　5　年度

No.：　32

事業管理シート

所管課：　学校教育課

計画事業名	中学校校舎及び体育館の計画的な改修を行います。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	学校施設・設備などの整備
目的	校舎及び体育館の大規模改修又は改築により安全で快適な学習環境を構築する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		④グラウンド ・サッカー部分の暗渠改修　4,436千円	④グラウンド ・サッカー部分の均平施工　374千円	
事業費		4,436	374	▲ 4,062
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	4,400		▲ 4,400
	その他			0
	一般財源	36	374	338

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	8	3	中学校債　栗山中学校グラウンド整備事業債			4,400	▲ 4,400	－	0			
計						0	0	4,400	▲ 4,400	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	3	1	14	工事請負費 栗山中学校グラウンド整備工事			4,436	▲ 4,062		374	374	100.0	
計						0	0	4,436	▲ 4,062	0	374	374	100.0	

主な事業実績	栗山中学校グラウンド（サッカー場側）の暗渠改修は、効果を把握するため段階的な整備が必要なことを踏まえ、まず均平施工し水捌けの状況を見て実施の判断を行うこととした。

決算用　令和　5　年度

No.：　33

事業管理シート

所管課：　学校教育課

計画事業名	学生寮の計画的な改修と施設の運営改善を図ります。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	学校施設・設備などの整備
目的	学生が勉学・部活動に集中するため、安心して学校生活を送ることができるよう介護福祉学校学生及び栗山高校生徒の生活基盤を確立する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		②改修工事費等　9,939千円 ・食堂収納ユニット工事（造作収納・家電ユニット新設等） ・ユーティリティー改修（シャワーユニット新設等） ・ランドリー改修（ガス衣類乾燥機増設等） ・玄関ポーチ改修（床タイル改修等） ・浴室防水補修（浴槽内部防水補修） ・厨房設備改修等 ③学生寮管理運営費（入寮者32人）　36,788千円 ④学生寮定員超を想定した受入方法の検討	②改修工事費等　9,998千円 ・・食堂収納ユニット工事（造作収納・家電ユニット新設等） ・ユーティリティー改修（シャワーユニット新設等） ・ランドリー改修（ガス衣類乾燥機増設等） ・玄関ポーチ改修（床タイル改修等） ・浴室防水補修（浴槽内部防水補修） ・厨房設備改修等 ・ガス台・給湯配管・暖房配管修繕 ③学生寮管理運営費（入寮者29人）　33,822千円 ④学生寮定員超を想定した受入方法の検討	
事業費		46,727	43,820	▲ 2,907
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	9,500	5,100	▲ 4,400
	その他	21,432	24,091	2,659
	一般財源	15,795	14,629	▲ 1,166

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	14	1	6	1	教育総務使用料　学生寮使用料　現年度分			21,432		－	21,432	19,045	88.9	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			0	3,135	－	3,135	3,135	100.0	
1	21	5	2	2	雑入　学生寮食事代					－	0	1,895	－	
1	21	5	2	2	雑入　通信装置電力使用料					－	0	16	－	
1	22	1	8	1	教育総務債　学生寮改修事業債			9,500	▲ 4,400	－	5,100	5,100	100.0	
計						0	0	30,932	▲ 1,265	－	29,667	29,191	98.4	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	6	10	需用費　消耗品費　事業用			135		▲ 13	122	122	100.0	
1	10	1	6	10	需用費　消耗品費　管理用			178		13	191	191	100.0	
1	10	1	6	10	需用費　燃料費　建物用			4,174			4,174	3,350	80.3	
1	10	1	6	10	需用費　光熱水費　電気料			2,239		▲ 58	2,181	1,572	72.1	
1	10	1	6	10	需用費　光熱水費　水道料			874			874	823	94.2	
1	10	1	6	10	需用費　光熱水費　下水道料			716		21	737	737	100.0	
1	10	1	6	10	需用費　修繕料　建物			100	362	275	737	736	99.9	
1	10	1	6	11	役務費　通信運搬費　電話料			105			105	104	99.0	
1	10	1	6	12	委託料　ボイラー保守点検業務			153			153	152	99.3	
1	10	1	6	12	委託料　消防用設備保守点検業務			104			104	103	99.0	
1	10	1	6	12	委託料　受水槽清掃業務			42			42	42	100.0	
1	10	1	6	12	委託料　学生寮管理業務			3,776			3,776	3,762	99.6	
1	10	1	6	12	委託料　学生寮食事提供業務			24,312	▲ 4,638		19,674	19,262	97.9	

1	10	1	6	12	委託料　学生寮増設実施設計			0	3,135		3,135	3,135	100.0	
1	10	1	6	13	使用料及び賃借料　テレビ聴取料			15			15	14	93.3	
1	10	1	6	14	工事請負費　学生寮改修工事			9,500		▲ 238	9,262	9,262	100.0	
1	10	1	6	17	備品購入費　一般機器			304	262		566	453	80.0	
計						0	0	46,727	▲ 879	0	45,848	43,820	95.6	

主な事業実績	令和４年度より、介護福祉学校の女子学生に加え、栗山高校女子野球部員の生徒が共に入寮し、栗山町学生寮として新たなスタートを切った。現在、学生寮には介護福祉学校の学生１３人、栗山高校女子野球部員の生徒１６人、合わせて２９人が入寮し、共同生活を行っている。

決算用　令和　5　年度

No.：　34

事業管理シート

所管課：　学校教育課

計画事業名	食育事業等を通じて子ども達に食に対しての正しい知識や理解を深めます。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	安心・安全な学校給食の提供
目的	学校給食は、成長期にある児童生徒の心身の成長と健康を支える大切な役割を果たしており、食生活への正しい理解と食習慣の形成を図るため、栄養教諭等による食育事業の推進を図ると共に、食育を通じて地場産食材の地産地消を推進する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①食育事業実施　2回 消耗品費　30千円 ②学校給食運営委員会謝礼 @3,000円×4人×3回　36千円 ③ふるさと給食の実施　2回	①食育事業実施　1回 消耗品費　22千円 ②学校給食運営委員会謝礼 @3,000円×3人×1回　9千円 ③ふるさと給食の実施　3回	
事業費		66	31	▲ 35
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	66	31	▲ 35

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	5	4	7	報償費　学校給食運営委員会委員謝礼			36			36	9	25.0	
1	10	5	4	10	需用費　消耗品費　事業用			30			30	22	73.3	
計						0	0	66	0	0	66	31	47.0	

主な事業実績	「ふるさと給食」を、3回実施した。「給食だより」「町広報」で使用食材の情報等を発信した。 食育事業として民間団体が地元産品を使用した調理実習を実施、食育指導として栄養教諭が食の大切さや栄養等の指導を各小学校で行った。

決算用　令和　5　年度

No.：　35

事業管理シート

所管課：　学校教育課

計画事業名	給食センター施設の長寿命化や厨房設備等の計画的な更新を行い、安全・安心な給食を提供できる環境を整備します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	安心・安全な学校給食の提供
目的	老朽化に伴う施設整備や厨房機器等の計画的な更新を行い、施設の長寿命化を図るとともに安全・安心な給食を提供できる環境作りを目指す。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		②施設設備等の更新 ・受電（電気）設備の更新　34,100千円 ③厨房設備や食器等の更新 ・麺丼　1,570千円 ・和え物用回転釜設置等　3,465千円 ・厨房内アクリルパーテーション　495千円 ・食材乗せ用移動パンラック　473千円	②施設設備等の更新 ・受電（電気）設備の更新　30,954千円 ③厨房設備や食器等の更新 ・麺丼　1,318千円 ・和え物用回転釜設置等　3,465千円 ・厨房内アクリルパーテーション　495千円 ・食材乗せ用移動パンラック　473千円 ・和え物用釜下グレーチング増設　393千円	
事業費		40,103	37,098	▲ 3,005
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	37,500	34,800	▲ 2,700
	その他			0
	一般財源	2,603	2,298	▲ 305

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	8	5	保健体育債 学校給食設備整備事業債			37,500	▲ 2,700	－	34,800	34,800	100.0	
計						0	0	37,500	▲ 2,700	－	34,800	34,800	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	5	4	10	需用費　消耗品費　事業用			1,570	▲ 251		1,319	1,318	99.9	
1	10	5	4	10	需用費　修繕料　建物			0	393		393	393	100.0	
1	10	5	4	14	工事請負費 給食設備更新工事			37,565	▲ 2,247	▲ 898	34,420	34,419	100.0	
1	10	5	4	17	備品購入費 一般機器			968			968	968	100.0	
計						0	0	40,103	▲ 2,105	▲ 898	37,100	37,098	100.0	

主な事業実績	厨房設備や食器等の更新は、和え物用釜１台を整備し、麺丼（うどん丼）を1000個購入した。 受電（電気）設備の更新は、設計変更し、今年度と来年度の２期工事で実施することとした。Ｒ5年度の工事については12月で終了した。

決算用　令和　5　年度

№：　36

所管課：　介護福祉学校

事業管理シート

計画事業名	学校経営基盤の確立を図り、超高齢社会を支える優れた介護福祉士を養成します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	北海道介護福祉学校の運営
目的	学校経営基盤を確立するため安定的な学生確保を図るとともに、国家資格取得に向けた質の高い教育を提供し、優れた介護福祉士を養成する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①学生確保対策費　8,472千円 1年生　30人　2年生　25人　計　55人 ②介護人材確保自治体包括連携　15自治体（現在7自治体） ③国家試験対策　合格率95% ④フィンランド交換留学　※補正対応予定 ⑤処遇改善支援制度に関する調査研究 ※一般会計繰出金　69,126千円	①学生確保対策費　7,771千円 1年生　21人　2年生　24人　計　45人 ②介護人材確保自治体包括連携　12自治体（令和5年度5自治体） ③国家試験対策　合格率100% ④フィンランド交換留学　※R5.6補正対応 ⑤処遇改善支援制度に関する調査研究 ※一般会計繰出金　76,435千円	
事業費		103,420	101,728	▲ 1,692
財源内訳	国・道支出金	8,839	6,246	▲ 2,593
	町債			0
	その他	24,505	18,515	▲ 5,990
	一般財源	70,076	76,967	6,891

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
6	2	1	1	1	教育使用料 授業料　現年度分			15,329	▲ 4,037	－	11,292	11,292	100.0	
6	2	1	1	1	教育使用料 授業料　滞納繰越分			100	▲ 100	－	0	0		
6	2	2	1	1	教育手数料 入学検定料			20		－	20	0	0.0	
6	2	2	1	1	教育手数料 入学料　現年度分			1,700	▲ 1,041	－	659	659	100.0	
6	2	2	1	1	教育手数料 追・再試験料			120	5	－	125	132	105.6	
6	2	2	1	1	教育手数料 諸証明料			60		－	60	66	110.0	
6	3	1	1	1	介護福祉学校費補助金　介護福祉士養成施設運営費補助金			1,479	▲ 233	－	1,246	1,246	100.0	
6	3	2	1	1	介護福祉学校費委託金　緊急再就職訓練事業実施業務委託金			5,360	▲ 2,360	－	3,000	3,000	100.0	
6	6	1	1	1	雑入　コピー・印刷代			3		－	3	15	500.0	
6	6	1	1	1	雑入　出前講座			0	154	－	154	154	100.0	
6	1	1	1	1	教育負担金 施設整備金 現年度分			4,700	▲ 600	－	4,100	4,100	100.0	
6	1	1	1	1	教育負担金 施設整備金 滞納繰越分			20	▲ 20	－	0			
6	2	1	1	1	教育使用料 公有財産使用料　自動販売機			93	▲ 47	－	46	47	102.2	
6	1	1	1	1	教育負担金 教育器材整備金　現年度分			2,350	▲ 300	－	2,050	2,050	100.0	
6	1	1	1	1	教育負担金 教育器材整備金　滞納繰越分			10	▲ 10	－	0			
6	3	1	1	1	介護福祉学校費補助金　介護のしごと魅力アップ事業補助金			2,000		－	2,000	2,000	100.0	
計						0	0	33,344	▲ 8,589	－	24,755	24,761	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
6	1	1	1	1	報酬　会計年度任用職員報酬			1,593			1,593	1,551	97.4	
6	1	1	1	2	給料　一般職給			33,469	527		33,996	33,995	100.0	
6	1	1	1	3	職員手当等　扶養手当			756	199		955	954	99.9	
6	1	1	1	3	職員手当等　住居手当			324			324	324	100.0	
6	1	1	1	3	職員手当等　通勤手当			1,203		▲ 51	1,152	864	75.0	
6	1	1	1	3	職員手当等　時間外手当			467			467	250	53.5	
6	1	1	1	3	職員手当等　管理職手当			2,120	523		2,643	2,642	100.0	
6	1	1	1	3	職員手当等　管理職員特別勤務手当			315			315	75	23.8	
6	1	1	1	3	職員手当等　期末手当			7,072	629		7,701	7,701	100.0	
6	1	1	1	3	職員手当等　勤勉手当			5,863	550		6,413	6,413	100.0	
6	1	1	1	3	職員手当等　寒冷地手当			591	103	51	745	745	100.0	
6	1	1	1	4	共済費　共済組合負担金			10,745	264	▲ 25	10,984	10,712	97.5	
6	1	1	1	4	共済費　公務災害負担金			58		6	64	64	100.0	
6	1	1	1	4	共済費　厚生年金保険料			205		19	224	224	100.0	
6	1	1	1	4	共済費　雇用保険料			39			39	39	100.0	
6	1	1	1	4	共済費　児童手当拠出金			9			9	9	100.0	
6	1	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道市町村職員退職手当組合			5,967	▲ 3,150		2,817	2,793	99.1	
6	1	1	1	7	報償費　講師謝礼			4,700	▲ 550	▲ 2	4,148	4,056	97.8	
6	1	1	1	8	旅費　講師費用弁償			600	▲ 100	▲ 37	463	440	95.0	
6	1	1	1	8	旅費　普通旅費　一般職			120		▲ 120	0	0		
6	1	1	1	10	需用費　消耗品費　事業用			92			92	61	66.3	
6	1	1	1	10	需用費　食糧費　業務用			17			17	11	64.7	
6	1	1	1	12	委託料　介護福祉実習業務			442	▲ 162		280	280	100.0	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　自動車借上料			153		▲ 116	37	37	100.0	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　駐車場使用料					1	1	1	100.0	
6	1	1	1	10	需用費　消耗品費　印紙類			2			2	2	100.0	
6	1	1	1	10	需用費　燃料費　建物用			2,000		▲ 14	1,986	1,972	99.3	
6	1	1	1	10	需用費　光熱水費　電気料			2,139			2,139	2,033	95.0	
6	1	1	1	10	需用費　光熱水費　水道料			114			114	94	82.5	
6	1	1	1	10	需用費　光熱水費　下水道料			102			102	84	82.4	
6	1	1	1	10	需用費　修繕料　建物			200		90	290	290	100.0	
6	1	1	1	10	需用費　修繕料　自動車			126		▲ 40	86	79	91.9	
6	1	1	1	10	需用費　修繕料　備品			50		▲ 50	0	0		
6	1	1	1	11	役務費　手数料　車検			13		▲ 2	11	11	100.0	
6	1	1	1	11	役務費　保険料　建物火災			93			93	92	98.9	
6	1	1	1	11	役務費　保険料　自動車損害賠償			21			21	18	85.7	
6	1	1	1	11	役務費　保険料　自動車共済			36			36	35	97.2	
6	1	1	1	12	委託料　ボイラー保守点検業務			196			196	196	100.0	
6	1	1	1	12	委託料　消防用設備保守点検業務			228			228	228	100.0	
6	1	1	1	12	委託料　電気工作物保守点検業務			132			132	132	100.0	
6	1	1	1	12	委託料　地下タンク漏洩検査業務			26			26	20	76.9	

6	1	1	1	12	委託料　校舎清掃管理業務			3,762			3,762	3,761	100.0	
6	1	1	1	12	委託料　受水槽清掃業務			42			42	42	100.0	
6	1	1	1	12	委託料　防犯火災警備業務			373			373	372	99.7	
6	1	1	1	12	委託料　除雪業務			751		▲ 142	609	488	80.1	
6	1	1	1	15	原材料費　建物用			20			20	14	70.0	
6	1	1	1	26	公課費　自動車重量税			15			15	15	100.0	
6	1	1	1	7	報償費　学校関係者評価委員会委員謝礼			36			36	30	83.3	
6	1	1	1	7	報償費　教育課程編成委員会委員謝礼			32			32	0	0.0	
6	1	1	1	7	報償費　卒業生表彰者記念品			27			27	19	70.4	
6	1	1	1	8	旅費　委員費用弁償			35			35	5	14.3	
6	1	1	1	8	旅費　普通旅費　一般職			130		154	284	284	100.0	
6	1	1	1	9	交際費　校長交際費			80			80	46	57.5	
6	1	1	1	10	需用費　消耗品費　事業用			300		36	336	336	100.0	
6	1	1	1	10	需用費　燃料費　自動車用			160		14	174	174	100.0	
6	1	1	1	10	需用費　食糧費　業務用			38			38	18	47.4	
6	1	1	1	10	需用費　印刷製本費　諸用紙			15			15	13	86.7	
6	1	1	1	10	需用費　医薬材料費　保健室用			20			20	18	90.0	
6	1	1	1	11	役務費　通信運搬費　電話料			216		▲ 3	213	213	100.0	
6	1	1	1	11	役務費　通信運搬費　郵便料			120		▲ 51	69	69	100.0	
6	1	1	1	11	役務費　広告料			30			30	30	100.0	
6	1	1	1	11	役務費　手数料　洗濯			96			96	96	100.0	
6	1	1	1	11	役務費　手数料　廃棄物処理					99	99	99	100.0	
6	1	1	1	12	委託料　学生健康診断業務			268			268	246	91.8	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　バス借上料			0	90		90	90	100.0	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　事務機借上料			1,144			1,144	1,144	100.0	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　教育用機械器具等借上料			1,804		▲ 1	1,803	1,803	100.0	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　テレビ聴取料			15		▲ 1	14	14	100.0	
6	1	1	1	17	備品購入費　図書			100			100	40	40.0	
6	1	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　教職員健康診断			24			24	24	100.0	
6	1	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　介護福祉士養成施設協会			146			146	146	100.0	
6	1	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道介護福祉士会			20			20	20	100.0	
6	1	1	1	22	償還金利子及び割引料　公用車譲渡事業償還金			333			333	333	100.0	
6	1	1	1	22	償還金利子及び割引料　学生用パソコン譲渡事業償還金			2,390			2,390	2,390	100.0	
6	1	1	1	22	償還金利子及び割引料　小型無線機器等譲渡事業償還金			8			8	8	100.0	
6	1	1	1	7	報償費　募集広報活動協力謝礼			200	▲ 150		50	15	30.0	
6	1	1	1	8	旅費　会計年度任用職員費用弁償			82		37	119	119	100.0	

6	1	1	1	8	旅費　普通旅費　一般職			383		▲ 34	349	259	74.2	
6	1	1	1	10	需用費　消耗品費　事業用			400		▲ 36	364	262	72.0	
6	1	1	1	10	需用費　食糧費　業務用			385			385	172	44.7	
6	1	1	1	10	需用費　印刷製本費　諸用紙			1,800			1,800	1,724	95.8	
6	1	1	1	11	役務費　通信運搬費　電話料			156		▲ 116	40	39	97.5	
6	1	1	1	11	役務費　通信運搬費　郵便料			500		207	707	707	100.0	
6	1	1	1	11	役務費　広告料			2,459		▲ 69	2,390	2,239	93.7	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　バス借上料			30		▲ 30	0	0		
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　ブース出展料			935		143	1,078	1,078	100.0	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　駐車場使用料					7	7	7	100.0	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　高速道路使用料			150		37	187	187	100.0	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　募集広報支援システム使用料			792			792	792	100.0	
6	1	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加					32	32	32	100.0	
6	1	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　一日体験入学者交通費			200	▲ 50		150	139	92.7	
6	1	1	1	7	報償費　フィンランド留学生通訳謝礼			0	90	▲ 9	81	81	100.0	
6	1	1	1	7	報償費　フィンランド留学生記念品			0	15	11	26	26	100.0	
6	1	1	1	8	旅費　研修派遣旅費			0	525		525	494	94.1	
6	1	1	1	10	需用費　消耗品費　事業用			0	5		5	0	0.0	
6	1	1	1	10	需用費　食糧費　業務用			0	122		122	62	50.8	
6	1	1	1	10	需用費　食糧費　土産用			0	20		20	13	65.0	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　駐車場使用料			0	2	7	9	9	100.0	
6	1	1	1	13	使用料及び賃借料　布団借上料			0	29	▲ 2	27	27	100.0	
6	1	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　介護学生海外派遣			0	1,363		1,363	1,318	96.7	
計						0	0	103,420	894	0	104,314	101,728	97.5	

主な事業実績	①学生確保対策 … 積極的な情報発信による募集活動を展開し、資料請求数538件（前年度末416件）、進学相談会の着席者数147人（前年度末85人）、Instagramのフォロワー437人、Facebookのフォロワー827人となった。入学予定者は、AO入試19名、自治体推薦1名、職業訓練3名の合計23名となり、前年比2名の増となった。 ②介護人材の確保に関する自治体包括連携の推進 … R5年度末に15自治体との協定締結を目標としたが、今年度は上川・宗谷・オホーツクを中心に16自治体に訪問、資料送付にて説明を行い、年度末時点で12自治体と締結となり、目標には届かなかった。 ③国家試験対策 … 国家試験対策として、模擬試験8回、対策講座40時間を実施。模擬試験の結果を分析し、正答率の低い分野について対策講座において個別指導を行うなどにより、35期生23名全員が合格し、2年連続で合格率100%となった。 ④フィンランド交換留学 … 8/26~9/14 フィンランド側留学生2名を受入れ。9/14~9/29 本校学生3名を派遣。2/28に報告会を開催し、町民等15名の参加があり、活発な質疑応答、意見交換が行われた。 ⑤介護職に関する処遇改善や人材確保に関する取組事例を包括連携自治体等の事例を集約し、町福祉課担当へ情報提供した。

決算用　令和　5　年度

No.：　37

所管課：　介護福祉学校

事業管理シート

計画事業名	地域に開かれ地域に必要とされる学校づくりを目指します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	北海道介護福祉学校の運営
目的	町民から見える学校づくりを進め、町立校として存在意義と価値の向上を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①小・中学校における福祉教育支援 教材購入等　50千円 ②公開講座 講師謝礼等（18回）　236千円 ③地域活動研究 冊子作成等　156千円 ④社会福祉協議会との連携	①小・中学校における福祉教育支援 教材購入等　0千円 ②公開講座 講師謝礼等（15回）　210千円 ③地域活動研究 冊子作成等　143千円 ④社会福祉協議会との連携 ⑤介護職員初任者研修 テキスト代　45千円	
事業費		442	398	▲ 44
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	442	398	▲ 44

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
6	1	1	1	7	報償費　講師謝礼			236			236	210	89.0	
6	1	1	1	10	需用費　消耗品費　事業用			50	▲ 50		0	0		
6	1	1	1	10	需用費　消耗品費　研修用			0	45		45	45	100.0	
6	1	1	1	10	需用費　印刷製本費　冊子			156			156	143	91.7	
計						0	0	442	▲ 5	0	437	398	91.1	

主な事業実績	①インフルエンザの流行により中止となった栗山小学校以外の小中学校において、福祉教育活動支援を行った。 ②③町民公開講座等の開催は、地域活動研究報告会をはじめ公開講座６回、139人の町民等が参加し、本校の教育活動への理解が深まった。特に地域活動研究では、町民や町内会などと積極的な交流が生まれ、再び学校が町民に身近なものとなりつつある。 ④OCや地域活動研究など社会福祉協議会と連携協働し、「福祉のまち栗山」だからこそできるコンテンツづくりに取り組んだ。 （その他）町の介護人材確保に資する取組として、介護職員初任者研修の開講を計画したが、受講者希望がなく開講に至らなかった。

決算用　令和　5　年度

No.：　38

所管課：　介護福祉学校

事業管理シート

計画事業名	介護福祉学校の大規模改修を実施します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	北海道介護福祉学校の運営
目的	高校生等にとって魅力ある学校施設と老朽化した校舎（内外装）の大規模改修を行う。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①普通教室　机・椅子・ロッカー更新（償還金）　1,018千円 【普通教室】机・椅子80組 【大教室】長机28台、椅子84脚 ※施設整備費・教育器材整備費　150千円／人 R5 55人　8,250千円 ②校舎暖房ボイラー更新実施設計　900千円 ③学校DX推進に係る検討 （GIGAスクールを踏まえた教育変革の調査検討、wi-fi環境改善、将来のPC環境等検討、教育手法の変革）	①普通教室　机・椅子・ロッカー更新（償還金）1,011千円 【普通教室】机・椅子80組 【大教室】長机28台、椅子84脚 ※施設整備費・教育器材整備費　150千円／人 R5 41人　6,150千円 ②校舎暖房ボイラー更新実施設計　814千円 ③学校DX推進に係る検討 （GIGAスクールを踏まえた教育変革の調査検討、wi-fi環境改善、将来のPC環境等検討） ④校舎205教室及び講堂照明LED化工事　2,860千円	
事業費		1,918	4,685	2,767
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	900	3,300	2,400
	その他			0
	一般財源	1,018	1,385	367

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
6	7	1	1	1	北海道介護福祉学校債　北海道介護福祉学校暖房設備整備事業債			900	▲ 100	－	800	800	100.0	
6	7	1	1	1	北海道介護福祉学校債　北海道介護福祉学校照明ＬＥＤ化改修事業債			0	2,500	－	2,500	2,500	100.0	
計						0	0	900	2,400	－	3,300	3,300	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
6	1	1	1	12	委託料　介護福祉学校暖房設備更新実施設計			900	▲ 86		814	814	100.0	
6	1	1	1	14	工事請負費　介護福祉学校照明ＬＥＤ化工事			0	2,860		2,860	2,860	100.0	
6	1	1	1	22	償還金利子及び割引料　施設備品譲渡事業償還金			1,018	▲ 6		1,012	1,011	99.9	
計						0	0	1,918	2,768	0	4,686	4,685	100.0	

主な事業実績	次年度実施予定の暖房設備の更新に伴う調査設計及び校舎の一部、講堂照明のLED化工事を実施した。

決算用　令和　5　年度

No.：　39

事業管理シート

所管課：　介護福祉学校

計画事業名	福祉・介護分野における中核的人材養成に向けた高専一貫教育プログラム開発・実証事業に取り組みます。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	北海道介護福祉学校の運営
目的	文部科学省の委託を受け、新たな社会的ニーズに応じた専門的職業人材を育成するため、専門学校と高等学校、教育委員会等の行政及び企業が協働でコンソーシアムを構築し、コーディネーターを中心として、高等学校と専門学校の５年間における一貫した教育プログラムを開発するモデルを構築する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①高専一貫教育プログラムの開発 → 補正対応あり ※文科省委託事業申請予定（2年目） ・会議費　548千円 教育ビジョン検討会議(コンソーシアム) カリキュラム開発委員会 ・人件費　6,596千円（外3,263千円財源充当） 事業推進コーディネーター/事務職員/専任教員 事務職員/地域おこし協力隊 ・事業費推進費　1,593千円 栗山高校独自科目　「栗山と福祉」の1年次授業 開始（35時間）※1年生35時間 栗山高校との連携による介護・福祉教育の実践 ・対象：栗山高校１年生（全員） 栗山高校3年生（選択：生活と福祉コース）	①高専一貫教育プログラムの開発 → ※R5.6補正対応 ※文科省委託事業申請予定（2年目） ・会議費　0千円 教育ビジョン検討会議(コンソーシアム) カリキュラム開発委員会 ・人件費　6,596千円 事業推進コーディネーター/事務職員/専任教員 事務職員/地域おこし協力隊 ・事業費推進費　2,727千円 栗山高校独自科目　「栗山と福祉」の1年次授業 開始（35時間）※1年生35時間 栗山高校との連携による介護・福祉教育の実践 ・対象：栗山高校１年生（全員） 栗山高校3年生（選択：生活と福祉コース）	
事業費		8,737	9,323	586
財源内訳	国・道支出金	8,737	5,808	▲ 2,929
	町債			0
	その他			0
	一般財源		3,515	3,515

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率(%)	
1	15	3	4	1	教育総務費委託金　専修学校による地域産業中核的人材養成事業委託金			8,737	▲ 1,191	－	7,546	5,808	77.0	
計						0	0	8,737	▲ 1,191	－	7,546	5,808	77.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率(%)	
1	10	1	7	1	報酬　地域おこし協力隊（高専連携事業支援員）			2,796			2,796	2,796	100.0	
1	10	1	7	7	報償費　カリキュラム開発委員会委員謝礼			140			140	0	0.0	
1	10	1	7	7	報償費　教育ビジョン検討会議委員謝礼			140			140	0	0.0	
1	10	1	7	7	報償費　講師謝礼			200	▲ 168		32	32	100.0	
1	10	1	7	8	旅費　委員費用弁償			68			68	0	0.0	
1	10	1	7	8	旅費　普通旅費　一般職			0	137	55	192	192	100.0	
1	10	1	7	8	旅費　普通旅費　同行者			0	137	▲ 55	82	76	92.7	
1	10	1	7	10	需用費　消耗品費　事業用			425			425	235	55.3	
1	10	1	7	10	需用費　食糧費　業務用			12			12	0	0.0	
1	10	1	7	10	需用費　印刷製本費　冊子			0	385		385	385	100.0	
1	10	1	7	11	役務費　通信運搬費　郵便料			100			100	3	3.0	
1	10	1	7	12	委託料　ホームページ更新業務			0	440		440	440	100.0	
1	10	1	7	13	使用料及び賃借料　バス借上料			0	374		374	309	82.6	

1	10	1	7	13	使用料及び賃借料　事務機借上料			1,056			1,056	1,055	99.9	
1	10	1	7	27	繰出金　北海道介護福祉学校特別会計繰出金			3,800			3,800	3,800	100.0	
計						0	0	8,737	1,305	0	10,042	9,323	92.8	

主な事業実績	栗山高校との連携のもとに、令和5年度入学生から導入の学校設定科目「栗山と福祉」として高専一貫教育プログラムの開発を行った。この間、本校専任教員及び高専連携支援員による交流授業を展開。授業後のアンケートからは、福祉・介護分野に興味・関心を持つ生徒が多く存在するなど、事業効果が表れる傾向にある。

決算用　令和　5　年度

No.：　40

事業管理シート

所管課：　学校教育課

計画事業名	栗山高校の生徒確保と希望進路を実現する支援策の充実を図ります。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	栗山高校の魅力づくり
目的	栗山高校生徒の資質向上につながる各種支援策の充実を図り、希望進路を実現する卒業後の進路選択の多様性に資するとともに、栗山高校の生徒確保と魅力づくりを実現する。				

（単位：千円）

	当初予算	決　算	増減
概要	①生徒の進路希望の実現 ・進学・公務員模擬試験受験料補助　100千円 ・資格取得試験受験料補助　200千円 ・海外研修補助（2人） @430千円×2人　860千円 ②定員確保と募集間口２間口維持 ・部活動の大会等派遣費補助　400千円 ・部活動通学支援補助　400千円 ・部活動遠征交通費補助　500千円 ・「スキー学習」交通費補助　99千円 ・入学準備支援金補助 @30千円×27人（栗中卒66人中）　810千円 @15千円×18人（町外生徒）　270千円 ・道立高校1人1台端末購入費補助（50人分） @60千円×1/2×50人　1,500千円 ・学習指導支援サービス補助（70人分） @6,120円×70人　429千円 ・学生寮寮費補助（16人分） @60千円×1/3＝20,000円×6月×16人　1,920千円 @62千円×1/3＝20,666円×6月×16人　1,984千円 ・通学支援（通学バス・通学費補助）の検討 ・給食提供の検討（栗山高校と協議含む） ・支援補助金及び学校ＰＲ用配付資料 @35円＊2,900枚＊1.1　112千円 ③栗山高校就職前ガイダンスの開催協力	①生徒の進路希望の実現 ・進学・公務員模擬試験受験料補助　37千円 ・資格取得試験受験料補助　94千円 ・海外研修補助 @430千円×2人　1,232千円 ②定員確保と募集間口２間口維持 ・部活動の大会等派遣費補助　2,528千円 ・部活動通学支援補助　164千円 ・部活動遠征交通費補助　501千円 ・「スキー学習」交通費補助　99千円 ・入学準備支援金補助 @30千円×22人（栗中卒65人中）　660千円 @15千円×30人（町外生徒）　450千円 ・道立高校1人1台端末購入費補助 @52,500円×1/2×39人　1,024千円 ・学習指導支援サービス補助 @6,100円×74人　451千円 ・学生寮寮費補助 @60千円×1/3＝20,000円×5月×15人　1,500千円 @60千円×1/3＝20,000円×1月×16人　320千円 @62千円×1/3＝20,666円×5月×16人　1,653千円 @62千円×1/3＝20,666円×1月×15人　310千円 ・通学支援（通学バス・通学費補助）の検討 ・給食提供の検討（栗山高校と協議含む） ・支援補助金及び学校ＰＲ用配付資料 @28円＊3,000枚＊1.1　92千円 ③栗山高校就職前ガイダンスの開催協力	
事業費	9,584	11,115	1,531
財源内訳　国・道支出金			0
財源内訳　町債			0
財源内訳　その他			0
財源内訳　一般財源	9,584	11,115	1,531

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度 決算額	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	備考
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度 決算額	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	備考
1	10	1	7	10	需用費　印刷製本費　チラシ			112			112	92	82.1	
1	10	1	7	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山高校支援事業			8,392	1,651	▲ 30	10,013	9,913	99.0	
1	10	1	7	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山高等学校入学準備支援金			1,080		30	1,110	1,110	100.0	
計						0	0	9,584	1,651	0	11,235	11,115	98.9	

主な事業実績	昨年度に引き続き、６月下旬から７月上旬に、教育長及び栗山高校校長により空知管内全ての中学校を訪問し営業活動を展開。また、秋口においても２回目の中学校を訪問を行った。支援策の活用状況については、高校と常に情報共有を行い、令和５年度より新たに始めたスタディサプリの検証を行うなど、栗山高校の学校経営方針と連動した高校魅力化に資する支援制度を実施した。

決算用　令和　5　年度

№：　41

所管課：　学校教育課

事業管理シート

計画事業名	栗山高校「魅力化ビジョン（案）」を推進します。				
政策分野	教育	政策項目	学校教育	施策	栗山高校の魅力づくり
目的	地域の教育資源を最大限に活かし学校・地域・行政による多様な主体が参画し、魅力ある高校・選ばれる学校づくりを推進する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①魅力化実現に向けた取組 ※計画事業№39「福祉・介護分野における中核的人材養成に向けた高専一貫教育プログラム開発・実証事業に取り組みます」にて事業費を計上 ②女子硬式野球部の活動支援 ・生徒スカウト活動・大会出場に係る旅費　538千円 ・指導者　会計年度任用職員　5,176千円 地域おこし協力隊員1人　4,160千円 ○活動場所（グラウンド・室内練習場）の検討 ○町外からの生徒受入れに必要な居住場所の検討	①魅力化実現に向けた取組 ※計画事業№39「福祉・介護分野における中核的人材養成に向けた高専一貫教育プログラム開発・実証事業に取り組みます」にて事業費を計上 ②女子硬式野球部の活動支援 ・生徒スカウト活動・大会出場に係る旅費　981千円 ・指導者　会計年度任用職員　4,300千円 地域おこし協力隊員1人　3,647千円 ○活動場所（グラウンド・室内練習場）の検討 ○町外からの生徒受入れに必要な居住場所の検討	
事業費		9,874	8,928	▲ 946
財源内訳	国・道支出金		58	58
	町債			0
	その他			0
	一般財源	9,874	8,870	▲ 1,004

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	3	4	1	教育総務費委託金　専修学校による地域産業中核的人材養成事業委託金					－	0	58	－	
計						0	0	0	0	－	0	58	－	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	1	7	1	報酬　地域おこし協力隊（栗山高校女子野球活動支援員）			2,796			2,796	2,796	100.0	
1	10	1	7	2	給料　会計年度任用職員			2,978			2,978	2,977	100.0	
1	10	1	7	3	職員手当等　時間外手当			179			179	172	96.1	
1	10	1	7	3	職員手当等　期末手当			596			596	595	99.8	
1	10	1	7	4	共済費　共済組合負担金			852		▲ 472	380	279	73.4	
1	10	1	7	4	共済費　公務災害負担金			5		1	6	6	100.0	
1	10	1	7	4	共済費　厚生年金保険料					454	454	454	100.0	
1	10	1	7	4	共済費　児童手当拠出金					17	17	17	100.0	
1	10	1	7	8	旅費　普通旅費　一般職			800		182	982	981	99.9	
1	10	1	7	10	需用費　燃料費　自動車用			230			230	190	82.6	
1	10	1	7	11	役務費　保険料　自動車損害賠償			182		▲ 10	172	57	33.1	
1	10	1	7	13	使用料及び賃借料　自動車借上料			297		▲ 204	93	45	48.4	
1	10	1	7	13	使用料及び賃借料　駐車場使用料					2	2	2	100.0	
1	10	1	7	13	使用料及び賃借料　高速道路使用料					20	20	20	100.0	

1	10	1	7	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道市町村職員退職手当組合			566			566	0	0.0	
1	10	1	7	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加					6	6	6	100.0	
1	10	1	7	22	償還金利子及び割引料　公用車譲渡事業償還金			356	▲ 66		290	290	100.0	
1	10	1	7	26	公課費　自動車重量税			37		4	41	41	100.0	
計						0	0	9,874	▲ 66	0	9,808	8,928	91.0	

主な事業実績	昨年度より進めてきた「高専一貫教育プログラム開発事業」が本格的にスタートした。栗山高校１年生は、本町の教育資源である「栗山と福祉」の学習を3年間で105コマ実施し、福祉の基礎基本を学んだ。女子野球部については、本年4月より地域おこし協力隊制度を活用し、コーチ1名を雇用している。また、現在16名体制で女子野球部は活動し、まちの様々な行事・イベントにも積極的に参加するなど、まちの活性化にも寄与している。

決算用　令和　5　年度

No.：　42

事業管理シート

所管課：　社会教育課

計画事業名	家庭教育の機能を高める啓発・支援を実施します。				
政策分野	教育	政策項目	生涯教育	施策	幼児・家庭教育の推進
目的	家庭は、子供たちの健やかな育ちの基盤であり家庭教育はすべての教育の出発点あるが、地域とのつながりの希薄化や、親が身近な人から子育てを学んだり助け合う機会の減少など、子育てや家庭教育を支える地域環境が大きく変化しており、すべての親が安心して子育てや家庭教育を行うことができるよう関係機関・団体と連携し学習と実践を通じて家庭教育の機能を高めることを目的とする				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①保護者に対する学習機会の提供（家庭教育講演会等の開催） 講師謝礼　40千円 消耗品費　14千円 ②保護者に対する情報提供（マナビィによる情報提供）	①保護者に対する学習機会の提供（家庭教育講演会等の開催） 講師謝礼　40千円 消耗品費　10千円 ②保護者に対する情報提供（マナビィによる情報提供）	
事業費		54	50	▲ 4
財源内訳	国・道支出金	36	22	▲ 14
	町債			0
	その他			0
	一般財源	18	28	10

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	7	1	教育費道補助金　学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金			36		－	36	22	61.1	
計						0	0	36	0	－	36	22	61.1	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	2	7	報償費　講師謝礼			40			40	40	100.0	
1	10	4	2	10	需用費　消耗品費　事務用			14			14	10	71.4	
計						0	0	54	0	0	54	50	92.6	

主な事業実績	福祉課と連携し、ケアラー支援講演会を開催し、ヤングケアラーの理解に加え、見守り・支援ができる地域を作るには何が必要かを考える機会を提供した。（ケアラー支援講演会110名参加） 子育て世帯に向けた家庭教育支援講座として、子どもの自己肯定感の高め方をテーマに講演を開催。（家庭教育講演会13名参加）

決算用　令和　5　年度

No.：　43

所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	自然・社会体験など、青少年の体験活動の機会を提供します。				
政策分野	教育	政策項目	生涯教育	施策	青少年教育の推進
目的	地域社会や自然の中で体験的に学ばせることにより、生きる力を持った栗っ子を育成する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		青少年体験活動事業の実施 ①栗山キッズクラブ事業 農業体験・食育体験、自然体験 ※講師謝礼　20千円 ※消耗品費　15千円 ※バス借り上げ料　55千円	青少年体験活動事業の実施 ①栗山キッズクラブ事業 農業体験・食育体験、自然体験 ※講師謝礼　20千円 ※消耗品費　2千円 ※バス借り上げ料　37千円	
事業費		90	59	▲ 31
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	90	59	▲ 31

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	2	7	報償費　講師謝礼			20			20	20	100.0	
1	10	4	2	10	需用費　消耗品費　研修用			15			15	2	13.3	
1	10	4	2	13	使用料及び賃借料　バス借上料			55			55	37	67.3	
計						0	0	90	0	0	90	59	65.6	

主な事業実績	田植え・芋植え体験→21人　ミズバショウの苗植えとホタルの里作り→22人　宿泊体験→9人　キッズ農園収穫祭→17人 脱穀・料理体験→17人　親子餅つきのつどい→21人　雪山アドベンチャー→9人　かまくら作り→5人　卒業パーティー→12人

決算用　令和　5　年度

No.：　44

事業管理シート

所管課：　社会教育課

計画事業名	青少年育成会活動を支援します。				
政策分野	教育	政策項目	生涯教育	施策	青少年教育の推進
目的	青少年育成団体の活動を支援し、健全な青少年の育成と明るく豊かな地域社会づくりをする。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①青少年育成会事業への支援 ・リーダー研修会等 ・各地区、単位育成会への支援 ※青少年育成会補助金　864千円 ※中級リーダー研修引率旅費　8千円 ・地区・単位育成会の活性化につながる事業検討	①青少年育成会事業への支援 ・リーダー研修会等 ・各地区、単位育成会への支援 ※青少年育成会補助金　864千円 ※中級リーダー研修引率旅費　2千円 ・地区・単位育成会の活性化につながる事業検討	
事業費		872	866	▲ 6
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	872	866	▲ 6

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	1	8	旅費　普通旅費　一般職			8			8	2	25.0	
1	10	4	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山町青少年育成会			864			864	864	100.0	
計						0	0	872	0	0	872	866	99.3	

主な事業実績	①リーダー研修40名　くりやまウォークラリーに向けて、シニアリーダーが中心となり「仲間づくり」をテーマにアイスブレイク、ニュースポーツ、班対抗ゲームを実施。 ②リーダー研修46名　「協調性・チームワーク向上」をテーマにダンボールハウス＆家具作り、うどん作りを実施。 ③4町合同リーダー研修4町合計参加者44名の内栗山町10名　アイスブレイク、BBQミッション、凧作り、班対抗ゲームを実施。 ④少年の主張空知大会1名　⑤リーダー研修11名　「聴く力・伝える力」をテーマに町民にインタビューしラジオ番組を作成。　⑥指導者講習会　26名 ⑦空知リーダー研修16名（内栗山2名）⑧南空知親睦かるた大会、⑨北海道子どもかるた大会空知地区予選（小学生2チーム8名・中学生1チーム4名） ⑩北海道子どもかるた大会（小学生２チーム　7名）

決算用　令和　5　年度

No.：　45

事業管理シート

所管課：　社会教育課

計画事業名	高齢者の喜びと生きがいを感じる学びの機会を提供します。				
政策分野	教育	政策項目	生涯教育	施策	成人・高齢者教育の推進
目的	喜びと生きがいのある人生を過ごすため、交流しながら知識や教養を高める機会を提供する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①いきいきすくーる ・開講式/視聴覚教育　講師謝礼　20千円 ・防災教育 ・日帰バス研修 町大型バス利用・民間バス借上　50千円 昼食・参加費徴収 ・学校祭/講演会　講師謝礼　5千円 ・日帰りバス研修 町大型バス利用民間バス借上　50千円 参加費徴収 ・閉講式/講演会　講師謝礼　20千円 ・引率旅費　5千円 ②いきいき塾（クラブ活動） ・通年クラブ活動　講師謝礼　30千円	①いきいきすくーる ・開講式/視聴覚教育　講師謝礼　0千円 ・防災教育 ・日帰バス研修 町大型バス利用・民間バス借上　66千円 昼食・参加費徴収 ・学校祭/講演会　講師謝礼　10千円 ・日帰りバス研修 町大型バス利用民間バス借上　0千円 参加費徴収 ・閉講式/講演会　講師謝礼　10千円 ・引率旅費　0千円 ②いきいき塾（クラブ活動） ・通年クラブ活動　講師謝礼　30千円	
事業費		180	116	▲ 64
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	180	116	▲ 64

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	2	7	報償費　講師謝礼			75			75	50	66.7	
1	10	4	2	8	旅費　普通旅費　一般職			5			5	0	0.0	
1	10	4	2	13	使用料及び賃借料　バス借上料			100			100	66	66.0	
計						0	0	180	0	0	180	116	64.4	

主な事業実績	①開講式・講演会(金融犯罪に関する講話　北海道財務局)48名　②初夏のバス研修(札幌ドーム・キッコーマン千歳工場)61名　③講演会(終活セミナー　岩見沢公益社)49名　④学校祭・民謡披露(翼声会栗山支部)40名　⑤秋のバス研修(支笏湖・埋蔵文化財センター・サーモンパーク)33名　⑥閉講式・講演会(エフエムくりやまについて)45名

決算用　令和　5　年度

No.：　46

事業管理シート

所管課：　社会教育課

計画事業名	町民の多様な学びの機会づくりを実施します。				
政策分野	教育	政策項目	生涯教育	施策	成人・高齢者教育の推進
目的	住民の多様な学習ニーズへの対応 地域課題解決に向けた学びの場の提供 一生涯学び続ける町民の支援				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①学習機会の提供 ・町民講座　10講座（6回） ※講師謝礼　200千円 ※消耗品費　50千円 ②学習機会等の情報発信　71千円 ・マナビィの発行 ソフト使用料	①学習機会の提供 ・町民講座　10講座（6回） ※講師謝礼　190千円 ※講師費用弁償　5千円 ※消耗品費　48千円 ②学習機会等の情報発信　70千円 ・マナビィの発行 ソフト使用料	
事業費		321	313	▲ 8
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他	25	14	▲ 11
	一般財源	296	299	3

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	21	5	2	2	雑入　町民講座受講料			25		－	25	14	56.0	
計						0	0	25	0	－	25	14	56.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	2	7	報償費　講師謝礼			200		▲ 6	194	190	97.9	
1	10	4	2	8	旅費　講師費用弁償			0		6	6	5	83.3	
1	10	4	2	10	需用費　消耗品費　研修用			50			50	48	96.0	
1	10	4	2	13	使用料及び賃借料　編集用ソフト使用料			71			71	70	98.6	
計						0	0	321	0	0	321	313	97.5	

主な事業実績	文化財講座①文化財とは？29名　②日本各地の絵馬と角田神社奉納額20名　③栗山町の文化財23名 アイヌ文化講座①アイヌ鍬形33名　②アイヌの歌と踊り19名　③栗山・由仁のアイヌ語地名16名 国際理解講座　スイスと国際会議26名、文化財バスツアー　15名 ヒグマ講座6名、手話講座6名、雪板講座6名、バランスの良い食事11名

決算用　令和　5　年度

No.：　47

事業管理シート

所管課：　社会教育課

計画事業名	町民の読書活動を支援します。				
政策分野	教育	政策項目	生涯教育	施策	図書館活動の推進
目的	読書活動の普及を進め、町民の心を豊かにして、文化の向上を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①指定管理業務　57,212千円 ・ミニくりプロジェクト事業 ・子育てブックスタートだっこ＆ぶっく ・移動図書館 ・図書館備品購入 ギャラリー展示用パネル購入 ②図書館システム更新事業 ・図書館システム使用料　1,769千円 ・図書館システム通信　115千円	①指定管理業務　58,014千円 ・ミニくりプロジェクト事業 ・子育てブックスタートだっこ＆ぶっく ・移動図書館 ・図書館備品購入 ギャラリー展示用パネル購入 ②図書館システム更新事業 ・図書館システム使用料　1,908千円 ・図書館システム通信　115千円	
事業費		59,096	60,037	941
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他		3	3
	一般財源	59,096	60,034	938

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	14	1	1	1	総務使用料 公有財産使用料　自動販売機					－	0	3	－	
計						0	0	0	0	－	0	3	－	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	4	10	需用費　消耗品費　管理用			336			336	308	91.7	
1	10	4	4	11	役務費　通信運搬費　データ通信料			115			115	115	100.0	
1	10	4	4	12	委託料　図書館指定管理業務			54,954	370		55,324	55,324	100.0	
1	10	4	4	13	使用料及び賃借料　図書館システム使用料			1,769			1,769	1,769	100.0	
1	10	4	4	17	備品購入費　一般機器			0	601		601	600	99.8	
1	10	4	4	22	償還金利子及び割引料　図書館システム譲渡事業償還金			1,908			1,908	1,907	99.9	
1	10	4	4	22	償還金利子及び割引料　小型無線機器等譲渡事業償還金			14			14	14	100.0	
計						0	0	59,096	971	0	60,067	60,037	100.0	

主な事業実績	ミニくりプロジェクト事業司書派遣158回・学校司書派遣163回、木曜おはなし会36回、移動図書館92回、夜間開館46回、展示会5回、映画会12回

決算用　令和　5　年度

No.：　48

事業管理シート

所管課：　社会教育課

計画事業名	老朽化した社会教育施設の改修などを計画的に実施します。				
政策分野	教育	政策項目	生涯教育	施策	社会教育施設の整備
目的	老朽化した施設を使用し続けることで維持費の増大や、利用上の安全性の低下などが危惧されているため、社会教育施設の計画的な改修を行う。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①南部公民館 2階トイレ洋式化（女子）　770千円 非常灯用バッテリー交換　95千円 ②農村環境改善センター 多目的ホール床修繕　341千円 ③カルチャープラザ 防犯カメラシステム修繕　690千円 昇降機機能維持　680千円 カルチャープラザ消防設備更新　202千円 ⑥図書館 栗夢広場側駐車場整備　2,387千円 外灯改修　402千円 館内照明ＬＥＤ化　9,757千円	①南部公民館 2階トイレ洋式化（女子）　770千円 非常灯用バッテリー交換　95千円 ②農村環境改善センター 多目的ホール床修繕　385千円 ③カルチャープラザ 防犯カメラシステム修繕　637千円 昇降機機能維持　678千円 カルチャープラザ消防設備更新　177千円 ⑥図書館 栗夢広場側駐車場整備　2,376千円 敷地内通路改修　396千円 館内照明ＬＥＤ化　9,460千円 敷地内排水路撤去　121千円	
事業費		15,324	15,095	▲ 229
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	10,800	10,600	▲ 200
	その他			0
	一般財源	4,524	4,495	▲ 29

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	8	4	社会教育債 図書館照明ＬＥＤ化改修事業債			8,700	▲ 200	－	8,500	8,500	100.0	
1	22	1	8	4	社会教育債 図書館駐車場整備事業債			2,100		－	2,100	2,100	100.0	
計						0	0	10,800	▲ 200	－	10,600	10,600	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	3	10	需用費　修繕料　備品			95			95	95	100.0	
1	10	4	3	14	工事請負費 南部公民館トイレ洋式化改修工事			770			770	770	100.0	
1	10	4	4	10	需用費　修繕料　インフラ施設					121	121	121	100.0	
1	10	4	4	14	工事請負費 図書館外灯改修工事			402		▲ 402	0	0		
1	10	4	4	14	工事請負費 図書館照明ＬＥＤ化改修工事			9,757	▲ 193	▲ 104	9,460	9,460	100.0	
1	10	4	4	14	工事請負費 図書館駐車場整備工事			2,387		▲ 11	2,376	2,376	100.0	
1	10	4	4	14	工事請負費 図書館敷地内通路改修工事					396	396	396	100.0	
1	10	4	6	10	需用費　修繕料　建物			341		44	385	385	100.0	
1	10	4	9	10	需用費　修繕料　建物			1,370		▲ 44	1,326	1,315	99.2	
1	10	4	9	14	工事請負費 カルチャープラザ消防設備更新工事			202			202	177	87.6	
計						0	0	15,324	▲ 193	0	15,131	15,095	99.8	

主な事業実績	＜工事・修繕＞ ①カルチャープラザエレベーター部品交換修繕678千円、②カルチャープラザ防犯カメラ修繕637千円 ③カルチャープラザ消防設備更新工事177千円 ④南部公民館トイレ洋式化改修工事770千円、⑤南部公民館非常灯用バッテリー交換修繕95千円 ⑥改善センター多目的ホール床修繕385千円 ⑦図書館駐車場整備工事2,376千円、⑧図書館敷地内通路改修396千円 ⑨図書館照明LED化工事9,460千円、⑩図書館敷地内排水路撤去修繕121千円 ＜利用人数＞ ①カルチャープラザEki（31,520名）、②南部公民館（12,251名）、③農村環境改善センター（11,527名）、④改善センターテニスコート（137名）、⑤泉記念館（1,660名）、⑥オオムラサキ館（28,492名）

決算用　令和　5　年度

№：　49

所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	地域と学校が連携・協働した教育活動を推進します。				
政策分野	教育	政策項目	生涯教育	施策	ふるさと教育の推進
目的	地域と学校が連携・協働する仕組みづくりを促進し、子ども達を支えるだけでなく、地域住民の生涯学習・自己実現に資するとともに、活動を通じて地域のつながり・絆を強化し、地域の活性化を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①地域教育協議会の開催 ・講師謝礼　188千円 ・旅費　42千円 ・消耗品費　19千円 ②地域学校協働活動の実施 ・コーディネーター謝礼　151千円 ・旅費　20千円	①地域教育協議会の開催 ・講師謝礼　122千円 ・旅費　19千円 ・消耗品費　16千円 ②地域学校協働活動の実施 ・コーディネーター謝礼　8千円	
事業費		420	165	▲ 255
財源内訳	国・道支出金	130	90	▲ 40
	町債			0
	その他			0
	一般財源	290	75	▲ 215

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	7	1	教育費道補助金　学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金			130		－	130	90	69.2	
計						0	0	130	0	－	130	90	69.2	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	1	7	報償費　学校支援地域事業謝礼			339	▲ 170		169	130	76.9	
1	10	4	1	8	旅費　委員費用弁償			62			62	19	30.6	
1	10	4	1	10	需用費　消耗品費　事務用			19			19	16	84.2	
計						0	0	420	▲ 170	0	250	165	66.0	

主な事業実績	地域教育協議会において今年度行う事業を検討し、２月１５日に地域教育協議会と学校運営協議会合同での地学協働についての学習会を実施した。また、２月３～４日に**開催**した初級上級リーダー研修において、子どもたちにラジオ番組づくりを通して町の魅力を発見するとともに、自分たちの声で発信する取り組みを実施した。

決算用　令和　5　年度

No.：　50

事業管理シート

所管課：　社会教育課

計画事業名	国蝶オオムラサキの生息環境を保全・再生し、生態を公開します。				
政策分野	教育	政策項目	自然環境教育	施策	自然環境の保全・再生
目的	国蝶オオムラサキの生態を通して、自然の循環と人間社会との関わりを学ぶ機会を提供することにより、身近な自然への関心と次世代へと継承を図るとともに、計画的な繁殖・飼育事業により、将来的なオオムラサキの自然繁殖を推進する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①オオムラサキなどの生物の生態を公開し、生き物や自然に触れ合い学ぶ機会を提供 ・オオムラサキ館施設管理　13,489千円 ・飼育員及びサポーター育成支援　197千円 ②オオムラサキなどの生物の安定的な飼育・繁殖を推進 ・ファーブルの森管理　974千円 ・いきものの里フォーラム支援　53千円 ③栗山英樹さんのクワガタの森づくり（植樹、枕木、飼育用具など）　489千円	①オオムラサキなどの生物の生態を公開し、生き物や自然に触れ合い学ぶ機会を提供 ・オオムラサキ館施設管理　12,285千円 ・飼育員及びサポーター育成支援　167千円 ②オオムラサキなどの生物の安定的な飼育・繁殖を推進 ・ファーブルの森管理　954千円 ③栗山英樹さんのクワガタの森づくり（植樹、枕木、飼育用具など）　20千円	
事業費		15,202	13,426	▲ 1,776
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他	5,008	5,029	21
	一般財源	10,194	8,397	▲ 1,797

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	14	1	6	2	社会教育使用料　オオムラサキ館使用料			8		－	8	29	362.5	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			5,000		－	5,000	5,000	100.0	
計						0	0	5,008	0	－	5,008	5,029	100.4	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	8	1	報酬　会計年度任用職員報酬			5,376	3,787	▲ 90	9,073	8,312	91.6	
1	10	4	8	7	報償費　昆虫飼育専門家謝礼			170	▲ 140		30	20	66.7	
1	10	4	8	7	報償費　特別展示謝礼			10			10	9	90.0	
1	10	4	8	7	報償費　講師謝礼			45			45	0	0.0	
1	10	4	8	8	旅費　研修旅費			77		90	167	166	99.4	
1	10	4	8	8	旅費　普通旅費　一般職			5			5	4	80.0	
1	10	4	8	10	需用費　消耗品費　事業用			489		▲ 368	121	121	100.0	
1	10	4	8	10	需用費　消耗品費　事務用			25		▲ 19	6	0	0.0	
1	10	4	8	10	需用費　消耗品費　管理用			168	110	387	665	665	100.0	
1	10	4	8	10	需用費　消耗品費　研修用			38			38	0	0.0	
1	10	4	8	10	需用費　燃料費　建物用			374		87	461	461	100.0	
1	10	4	8	10	需用費　燃料費　作業機用			33		▲ 15	18	18	100.0	
1	10	4	8	10	需用費　光熱水費　電気料			864		▲ 30	834	834	100.0	
1	10	4	8	10	需用費　光熱水費　水道料			119		▲ 30	89	84	94.4	
1	10	4	8	10	需用費　光熱水費　下水道料			82		▲ 12	70	51	72.9	
1	10	4	8	10	需用費　修繕料　建物			100			100	33	33.0	
1	10	4	8	10	需用費　飼料費　オオムラサキ館用			0	220		220	219	99.5	

1	10	4	8	11	役務費　通信運搬費　電話料			102			102	84	82.4	
1	10	4	8	11	役務費　手数料　し尿汲取			19			19	15	78.9	
1	10	4	8	11	役務費　保険料　レクリエーション			20			20	9	45.0	
1	10	4	8	12	委託料　消防用設備保守点検業務			14		1	15	15	100.0	
1	10	4	8	12	委託料　防犯火災警備業務			212		▲ 1	211	211	100.0	
1	10	4	8	12	委託料　ファーブルの森管理業務			955			955	954	99.9	
1	10	4	8	12	委託料　オオムラサキ館管理業務			5,276	▲ 5,276		0	0		
1	10	4	8	12	委託料　観察飼育舎ネット取付・取外業務			500			500	500	100.0	
1	10	4	8	13	使用料及び賃借料　除雪機借上料			129			129	129	100.0	
1	10	4	8	14	工事請負費　オオムラサキ館外壁改修工事			0	462		462	462	100.0	
1	10	4	8	18	負担金補助及び交付金　負担金　ぐるっと栗山スタンプラリー			0	22		22	22	100.0	
1	10	4	8	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加			0	28		28	28	100.0	
計						0	0	15,202	▲ 787	0	14,415	13,426	93.1	

主な事業実績	①世界のカブクワ展　②子どもエサやり体験　③子ども飼育員体験　④標本教室　⑤サポーター養成講座

決算用　令和　5　年度

No.：　51

事業管理シート

所管課：　社会教育課

計画事業名	ハサンベツ里山づくりの町民活動を支援します。				
政策分野	教育	政策項目	自然環境教育	施策	自然環境の保全・再生
目的	人と自然が共生する里山として復元されたハサンベツ里山を次世代に継承していくとともに、ふるさと自然教育のフィールドとして活用を推進する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①里山環境の整備　4,563千円 ②活動団体への支援 ハサンベツ里山計画実行委員会　218千円 夕張川自然再生協議会　383千円 ③担い手発掘及び育成支援　3,488千円	①里山環境の整備　4,543千円 ②活動団体への支援 ハサンベツ里山計画実行委員会　218千円 夕張川自然再生協議会　513千円 ③担い手発掘及び育成支援　3,211千円	
事業費		8,652	8,485	▲ 167
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他	6,000	6,130	130
	一般財源	2,652	2,355	▲ 297

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	18	1	1	3	教育寄附金			0	130	－	130	130	100.0	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			6,000		－	6,000	6,000	100.0	
計						0	0	6,000	130	－	6,130	6,130	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	8	1	報酬　会計年度任用職員報酬			1,421			1,421	1,421	100.0	
1	10	4	8	1	報酬　地域おこし協力隊（ハサンベツ活動推進員）			2,796			2,796	2,796	100.0	
1	10	4	8	8	旅費　研修旅費			230			230	167	72.6	
1	10	4	8	10	需用費　消耗品費　事業用			100		4	104	104	100.0	
1	10	4	8	10	需用費　消耗品費　管理用			60		▲ 37	23	10	43.5	
1	10	4	8	10	需用費　燃料費　建物用			101			101	50	49.5	
1	10	4	8	10	需用費　燃料費　作業機用			54			54	35	64.8	
1	10	4	8	10	需用費　光熱水費　電気料			72		4	76	76	100.0	
1	10	4	8	10	需用費　光熱水費　水道料			37		▲ 1	36	36	100.0	
1	10	4	8	11	役務費　通信運搬費　データ通信料			111	▲ 70		41	35	85.4	
1	10	4	8	12	委託料　葉散別川地区環境整備実施設計			990			990	990	100.0	
1	10	4	8	13	使用料及び賃借料　重機借上料			1,828			1,828	1,777	97.2	
1	10	4	8	17	備品購入費　事務用器具			217			217	199	91.7	
1	10	4	8	17	備品購入費　一般機器			34			34	28	82.4	
1	10	4	8	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加					30	30	30	100.0	

1	10	4	8	18	負担金補助及び交付金　補助金　ハサンベツ里山計画実行委員会			218			218	218	100.0	
1	10	4	8	18	負担金補助及び交付金　補助金　夕張川自然再生協議会			383	130		513	513	100.0	
計						0	0	8,652	60	0	8,712	8,485	97.4	

主な事業実績	ハサンベツ里山の保全活動を介護福祉学校の学生に周知するなど計画的に実施した。 ハサンベツ里山の日：7回　143名　市民工事：１回　19名 自然体験の受入：138回（うち町内97回）2,525人（うち町内1,652人）

決算用　令和　5　年度

No.：　52

所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	人と自然との共生を推進します。				
政策分野	教育	政策項目	自然環境教育	施策	自然環境の保全・再生
目的	町民が主体的に、かつ連動して自然環境の保全等に取り組む意識の向上及び運動の展開を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①関係団体との協議 ・活動の更なる推進方策を検討・実施 （計画事業№51「ハサンベツ里山づくりの町民活動を支援します。」と連携） ②シンポジウムの開催　50千円 ③情報発信（マナビィ・HPを活用）	①関係団体との協議 ・活動の更なる推進方策を検討・実施 （計画事業№51「ハサンベツ里山づくりの町民活動を支援します。」と連携） ②シンポジウムの開催　50千円 ③情報発信（マナビィ・HPを活用）	
事業費		50	50	0
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	50	50	0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	8	7	報償費　講師謝礼			50			50	50	100.0	
計						0	0	50	0	0	50	50	100.0	

主な事業実績	今後のハサンベツ里山の保全活動について検討を行うなど関係団体と協議を実施している。 ハサンベツ里山活動に関わる打合せ会議　5回 いきものの里フォーラムの開催　1回　56名

決算用　令和　5　年度

No.：　53

事業管理シート

所管課：　社会教育課

計画事業名	「ふるさと自然体験教育」の推進と、その拠点となる「雨煙別小学校　コカ・コーラ環境ハウス」の利活用を図ります。				
政策分野	教育	政策項目	自然環境教育	施策	自然環境の保全・再生
目的	町内児童生徒のふるさとを大切にする心を育むため、町内の自然環境を活用した児童生徒による体験学習活動を行う。 拠点となる雨煙別小学校を活用した事業展開を推進する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①ふるさと自然体験教育事業　21,210千円	①ふるさと自然体験教育事業　22,578千円	
事業費		21,210	22,578	1,368
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他	10,000	10,000	0
	一般財源	11,210	12,578	1,368

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			10,000		－	10,000	10,000	100.0	
計						0	0	10,000	0	－	10,000	10,000	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	8	12	委託料　ふるさと教育・拠点活用支援業務			21,210	1,800		23,010	22,578	98.1	
計						0	0	21,210	1,800	0	23,010	22,578	98.1	

主な事業実績	学校を中心としたふるさと自然体験教育を実施。 学校におけるふるさと自然体験教育：126回　4368名 社会教育等におけるふるさと自然体験教育：33回　744名

決算用　令和　5　年度

No.：　54

事業管理シート

所管課：　社会教育課

計画事業名	生涯スポーツを推進します。				
政策分野	教育	政策項目	スポーツ	施策	生涯スポーツの推進
目的	子どもから高齢者の誰もが、年齢や興味・関心、技術・技能のレベルに応じて、いつでもスポーツができる環境づくりをする。 スポーツ団体の活動を支援し、競技力向上と青少年の健全育成を図りスポーツの普及振興をする。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①教育委員会主催体育事業の実施 ②指定管理者による委託体育事業の実施 ③スポーツ推進委員による体育事業の計画立案及び普及指導　970千円 ④スポーツ協会・スポーツ少年団本部・くりやまハーフマラソン実行委員会への補助金の支出　3,374千円 ⑤その他関係団体との連携　1,392千円	①教育委員会主催体育事業の実施 ②指定管理者による委託体育事業の実施 ③スポーツ推進委員による体育事業の計画立案及び普及指導　822千円 ④スポーツ協会・スポーツ少年団本部・くりやまハーフマラソン実行委員会への補助金の支出　3,374千円 ⑤その他関係団体との連携　1,359千円	
事業費		5,736	5,555	▲ 181
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	5,736	5,555	▲ 181

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率(%)	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率(%)	
1	10	5	1	1	報酬　スポーツ推進委員長			80		16	96	96	100.0	
1	10	5	1	1	報酬　スポーツ推進委員			780		▲ 16	764	632	82.7	
1	10	5	1	7	報償費　賞賜金			60			60	57	95.0	
1	10	5	1	8	旅費　委員費用弁償			24			24	24	100.0	
1	10	5	1	10	需用費　消耗品費　事業用			10			10	3	30.0	
1	10	5	1	11	役務費　保険料　レクリエーション			12			12	10	83.3	
1	10	5	1	12	委託料　フィットネス教室事業			1,392			1,392	1,359	97.6	
1	10	5	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加			4			4	0	0.0	
1	10	5	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　くりやまハーフマラソン実行委員会			1,500			1,500	1,500	100.0	
1	10	5	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山町スポーツ協会			970			970	970	100.0	
1	10	5	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山町スポーツ少年団本部			904			904	904	100.0	
計						0	0	5,736	0	0	5,736	5,555	96.8	

主な事業実績	自主事業①ウォークラリー61名　②スイミングフェスティバル68名　③ファミリースポーツフェスティバル19名　④継立健康フェスティバル28名　⑤健康祭り82名　　委託事業⑥全町ソフトボール大会111名　⑦学校開放事業1,766名　⑧水泳教室　106名　⑨スポーツセンター教室114名　⑩全町ミニバレーボール大会　167名　⑪新体力テスト　3名

決算用　令和　5　年度

No.：　55

事業管理シート

所管課：　社会教育課

計画事業名	老朽化した社会体育施設の改修などを計画的に実施します。				
政策分野	教育	政策項目	スポーツ	施策	スポーツ施設の整備
目的	老朽化した施設を使用し続けることで維持費の増大や、利用上の安全性の低下などが危惧されているため、社会体育施設を計画的に改修・集約・廃止を行う。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①スポーツセンターの改修 ・アリーナウレタン塗装修繕　5,763千円 ・スポーツセンター消防設備更新　630千円 ②町民球場・公園球場の改修 ・公園球場フェンス改修　5,841千円 ・公園球場スコアボード改修　858千円 ③栗山ダムパークゴルフ場の改修 ・休憩所屋根張替工事　328千円 ・遊具解体工事　655千円 ④栗山・角田・継立水泳プールの改修 ・栗山水泳プール上屋シート交換　1,326千円	①スポーツセンターの改修 ・アリーナウレタン塗装修繕　5,762千円 ・スポーツセンター消防設備更新　560千円 ②町民球場・公園球場の改修 ・公園球場フェンス改修　8,426千円 ・公園球場スコアボード改修　935千円 ③栗山ダムパークゴルフ場の改修 ・休憩所屋根張替工事　328千円 ・遊具解体工事　655千円 ④栗山・角田・継立水泳プールの改修 ・栗山水泳プール上屋シート交換　1,260千円	
事業費		15,401	17,926	2,525
財源内訳	国・道支出金			0
	町債		5,700	5,700
	その他			0
	一般財源	15,401	12,226	▲ 3,175

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	8	5	保健体育債スポーツセンターアリーナ改修事業債			0	5,700	－	5,700	5,700	100.0	
計						0	0	0	5,700	－	5,700	5,700	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	5	2	14	工事請負費栗山公園球場外野フェンス改修工事			5,841	2,585		8,426	8,426	100.0	
1	10	5	2	14	工事請負費栗山公園球場スコアボード改修工事			858		77	935	935	100.0	
1	10	5	2	14	工事請負費栗山水泳プール上屋シート張替工事			1,326		▲ 66	1,260	1,260	100.0	
1	10	5	2	14	工事請負費栗山ダムパークゴルフコース休憩所屋根張替工事			328			328	328	100.0	
1	10	5	2	14	工事請負費栗山ダムパークゴルフコース遊具撤去工事			655			655	655	100.0	
1	10	5	3	12	委託料　スポーツセンターアリーナウレタン塗装業務			5,763			5,763	5,762	100.0	
1	10	5	3	14	工事請負費スポーツセンター消防設備更新工事			630			630	560	88.9	
計						0	0	15,401	2,585	11	17,997	17,926	99.6	

主な事業実績	①栗山ダムパークゴルフコース遊具撤去　②栗山ダムパークゴルフコース休憩所屋根修繕　③栗山水泳プール上屋張替工事　④栗山公園球場野外フェンス改修工事　⑤栗山公園球場スコアボード改修工事

決算用　令和　5　年度

No.：　56

事業管理シート

所管課：　社会教育課

計画事業名	町民が芸術文化に親しむ環境づくりと芸術創造のまちづくりを推進します。				
政策分野	教育	政策項目	芸術・文化	施策	芸術・文化活動の推進
目的	子どもたちをはじめとする多くの町民に優れた芸術作品を鑑賞する機会を提供し、芸術文化の振興を図る。 音楽を通じたまちづくりに取り組む実行委員会の活動を支援し、町民に質の高い音楽に触れる環境づくりを推進する。 多目的施設であるカルチャープラザを活用し、芸術文化活動やコミュニティ活動を推進する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①演劇鑑賞事業　600千円 ②美術展等鑑賞事業　155千円 ③音楽鑑賞事業 ・札響ひなまつりコンサート実行委員会補助金の交付　1,800千円 ・室内楽コンサート実行委員会補助金の交付　130千円 ④芸術文化鑑賞事業 ・カルチャープラザ運営実行委員会への支援（カルチャープラザ指定管理委託料※その他委託事業含む）　2,000千円 ⑤文化振興基金補助金事業 ・文化振興基金補助金　1,000千円 ⑥工房体験教室事業 ・講師謝礼、消耗品費　72千円	①演劇鑑賞事業　500千円 ②美術展等鑑賞事業　148千円 ③音楽鑑賞事業 ・札響ひなまつりコンサート実行委員会補助金の交付　1,800千円 ・室内楽コンサート実行委員会補助金の交付　130千円 ④芸術文化鑑賞事業 ・カルチャープラザ運営実行委員会への支援（カルチャープラザ指定管理委託料※その他委託事業含む）　2,000千円 ⑤文化振興基金補助金事業 ・文化振興基金補助金　338千円 ⑥工房体験教室事業 ・講師謝礼、消耗品費　61千円	
事業費		5,757	4,977	▲ 780
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他	1,006	356	▲ 650
	一般財源	4,751	4,621	▲ 130

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	6	1	文化振興基金繰入金			1,000	▲ 662	－	338	338	100.0	
1	21	5	2	2	雑入　工房体験教室参加料			6		－	6	18	300.0	
計						0	0	1,006	▲ 662	－	344	356	103.5	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	5	1	報酬　会計年度任用職員報酬			71			71	65	91.5	
1	10	4	5	7	報償費　文化活動等報償金			650		▲ 3	647	550	85.0	
1	10	4	5	10	需用費　消耗品費　事業用			22			22	22	100.0	
1	10	4	5	10	需用費　印刷製本費　チラシ			62		3	65	64	98.5	
1	10	4	5	11	役務費　手数料　洗濯			2			2	1	50.0	
1	10	4	5	11	役務費　保険料　損害賠償			20			20	7	35.0	
1	10	4	5	12	委託料　社会教育施設等指定管理業務			2,000			2,000	2,000	100.0	
1	10	4	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　札響ひなまつりコンサート実行委員会			1,800			1,800	1,800	100.0	
1	10	4	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　文化振興基金			1,000	▲ 662		338	338	100.0	
1	10	4	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　くりやま室内楽フェロウ			130			130	130	100.0	
計						0	0	5,757	▲ 662	0	5,095	4,977	97.7	

主な事業実績	①演劇鑑賞事業　「めっきらもっきらどおんどん」栗山小学校331名、継立小学校53名、角田小学校48名　②美術展等鑑賞事業　伊藤正・貞子絵画展161名、野草植物写真展56名　④芸術文化鑑賞事業　「葉桜」108名、「杉谷拳士」　234名、「映画ﾐﾆｵﾝｽﾞ」139名、「ｱﾏﾁｭｱﾊﾞﾝﾄﾞﾗｲﾌﾞ」187名「室内楽」70名、「ひなまつりｺﾝｻｰﾄ」600名⑥工房体験事業　水墨画18名、鋳物体験12名、樹脂粘土17名、クマよけ鈴7名、ｷｬﾝﾄﾞﾙ15名

決算用　令和　5　年度

No.：　57

事業管理シート

所管課：　社会教育課

計画事業名	町民や文化団体による芸術・文化活動を支援します。				
政策分野	教育	政策項目	芸術・文化	施策	芸術・文化活動の推進
目的	子どもたちをはじめとする多くの町民に優れた芸術作品を鑑賞する機会を提供し、芸術文化の振興を図る。 音楽を通じたまちづくりに取り組む実行委員会の活動を支援し、町民に質の高い音楽に触れる環境づくりを推進する。 多目的施設であるカルチャープラザを活用し、芸術文化活動やコミュニティ活動を推進する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①総合文化祭 ・芸術祭実行委員会補助金の交付　160千円 ・芸術祭展示用スポットライト　199千円 ・音楽祭実行委員会補助金の交付　47千円 ②栗山町文化連盟 ・栗山町文化連盟補助金の交付　103千円	①総合文化祭 ・芸術祭実行委員会補助金の交付　160千円 ・芸術祭展示用スポットライト　193千円 ・音楽祭実行委員会補助金の交付　47千円 ②栗山町文化連盟 ・栗山町文化連盟補助金の交付　103千円	
事業費		509	503	▲ 6
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	509	503	▲ 6

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	5	17	備品購入費 一般機器			199			199	193	97.0	
1	10	4	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　くりやま音楽祭実行委員会			47			47	47	100.0	
1	10	4	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　くりやま芸術祭実行委員会			160			160	160	100.0	
1	10	4	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　文化連盟			103			103	103	100.0	
計						0	0	509	0	0	509	503	98.8	

主な事業実績	くりやま芸術祭294名、くりやま音楽祭160名、栗山芸能祭350名

決算用　令和　5　年度

No.：　58

事業管理シート

所管課：　社会教育課

計画事業名	ふるさと栗山の文化財保護・活用や郷土芸能の継承活動を推進します。				
政策分野	教育	政策項目	芸術・文化	施策	芸術・文化活動の推進
目的	歴史的文化財の保護・活用や郷土芸能の継承活動を通じて、町民の文化財及び伝統文化に対する理解・関心を高める。 郷土の開拓に尽くした先人の文化や遺産を後世に伝え、まちの歴史を学び理解を深めるふるさと学習の充実を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①文化財保護保存事業 ・文化財保護委員会（報酬、旅費等）　105千円 ・ 歴史的建造物保存継承事業 ・古文書解読　480千円 ②開拓記念館事業 ・資料収集整理（研究員賃金、消耗品等）　2,370千円 ・指定管理委託料　5,377千円 ③文化振興基金補助金 ・文化振興基金補助金事業　2,000千円 ・運営委員謝礼　108千円 ④地域伝統文化（郷土芸能）普及事業　100千円 ・学ぶ機会の創出（講座、フィールドワーク） ・触れる機会の創出（体験会、交流会） ・発信する機会の創出（新たな発表の場）	①文化財保護保存事業 ・文化財保護委員会（報酬、旅費等）　74千円 ・ 歴史的建造物保存継承事業 ・古文書解読　440千円 ②開拓記念館事業 ・資料収集整理（研究員賃金、消耗品等）　2,219千円 ・指定管理委託料　5,544千円 ③文化振興基金補助金 ・文化振興基金補助金事業　600千円 ・運営委員謝礼　96千円 ④地域伝統文化（郷土芸能）普及事業　31千円 ・学ぶ機会の創出（講座、フィールドワーク） ・触れる機会の創出（体験会、交流会） ・発信する機会の創出（新たな発表の場）	
事業費		10,540	9,004	▲ 1,536
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他	2,000	621	▲ 1,379
	一般財源	8,540	8,383	▲ 157

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	6	1	文化振興基金繰入金			2,000	▲ 1,400	－	600	600	100.0	
1	21	5	2	2	雑入　広報アノロ売却代					－	0	21	－	
計						0	0	2,000	▲ 1,400	－	600	621	103.5	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	10	4	5	1	報酬　文化財保護委員会委員長			17			17	13	76.5	
1	10	4	5	1	報酬　文化財保護委員会委員			80			80	60	75.0	
1	10	4	5	7	報償費　文化振興基金運営委員謝礼			108			108	66	61.1	
1	10	4	5	7	報償費　古文書解読謝礼			480			480	440	91.7	
1	10	4	5	7	報償費　講師謝礼			30			30	30	100.0	
1	10	4	5	8	旅費　委員費用弁償			1			1	0	0.0	
1	10	4	5	10	需用費　消耗品費　事業用			15			15	0	0.0	
1	10	4	5	13	使用料及び賃借料　バス借上料			55			55	31	56.4	
1	10	4	5	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道文化財保護協会			7			7	7	100.0	
1	10	4	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　文化振興基金			2,000	▲ 1,400		600	600	100.0	
1	10	4	7	1	報酬　会計年度任用職員報酬			2,107	▲ 139		1,968	1,961	99.6	
1	10	4	7	8	旅費　研修旅費			7			7	4	57.1	

1	10	4	7	10	需用費　消耗品費　管理用			130			130	130	100.0	
1	10	4	7	11	役務費　通信運搬費　専用線料			74			74	68	91.9	
1	10	4	7	12	委託料　社会教育施設等指定管理業務			5,377	167		5,544	5,543	100.0	
1	10	4	7	17	備品購入費　一般機器			37			37	36	97.3	
1	10	4	7	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道博物館協会			15			15	15	100.0	
計						0	0	10,540	▲ 1,372	0	9,168	9,004	98.2	

主な事業実績	文化財保護委員会～新たな文化財の掘り起こし 開拓記念館特別展示～①角田神社奉納額と栗山町の文化財510名②木彫りの鮭と熊133名③栗山公園・御大師山八十八ヶ所石仏91名④新収蔵品140名

決算用　令和　5　年度

No.：　59

事業管理シート

所管課：　社会教育課

計画事業名	少年ジェット派遣事業を実施します。				
政策分野	教育	政策項目	国際・地域間交流	施策	国際交流の推進
目的	外国人との交流を通じて、国際感覚を身につけ自己を高めることにより、国際社会に対応できる人材の育成に努める。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①ホームステイ、現地学生等との交流、 体験プログラム等 事前・事後研修 報告集の作成等 講師謝礼　10千円 旅費　829千円 補助金　3,440千円	①ホームステイ、現地学生等との交流、 体験プログラム等 事前・事後研修 報告集の作成等 講師謝礼　10千円 旅費　1,170千円 補助金　4,928千円	
事業費		4,279	6,108	1,829
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	4,279	6,108	1,829

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	16	7	報償費　講師謝礼			10			10	10	100.0	
1	2	1	16	8	旅費　研修旅費			829	342		1,171	1,170	99.9	
1	2	1	16	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山少年ジェット派遣			3,440	1,488		4,928	4,928	100.0	
計						0	0	4,279	1,830	0	6,109	6,108	100.0	

主な事業実績	7/21募集開始、8/26・9/1面接実施、9/4派遣団員決定、9/27結団式・保護者説明会実施、10/3第1回事前研修、10/16第2回事前研修、11/1第3回事前研修、11/11-12第4-5回事前研修、12/8-9第6-7回事前研修、12/15第8回事前研修、12/29第9回事前研修、また本研修後に報告書作成や報告会に向けての事後研修を4回実施。

決算用　令和　5　年度

№：　60

所管課：　社会教育課

事業管理シート

計画事業名	姉妹都市（宮城県角田市）、被災地などとの青少年交流事業を実施します。				
政策分野	教育	政策項目	国際・地域間交流	施策	地域間交流の推進
目的	外国人との交流を通じて、国際感覚を身につけ自己を高めることにより、国際社会に対応できる人材の育成に努める。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①児童交流事業の実施　650千円 ・子ども交歓のつどい（訪問） （姉妹都市宮城県角田市相互交流） ②青年交流事業の実施　390千円 ・勤労青年国内研修（青年派遣） ③英語コミュニケーションスキル研修　500千円	①児童交流事業の実施　650千円 ・子ども交歓のつどい（訪問） （姉妹都市宮城県角田市相互交流） ②青年交流事業の実施　390千円 ・勤労青年国内研修（青年派遣） ③英語コミュニケーションスキル研修　500千円	
事業費		1,540	1,540	0
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	1,540	1,540	0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	15	18	負担金補助及び交付金　補助金　姉妹都市交歓会			1,040			1,040	1,040	100.0	
1	10	4	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　英語コミュニケーションスキル研修事業			500			500	500	100.0	
計						0	0	1,540	0	0	1,540	1,540	100.0	

主な事業実績	子ども交歓角田市派遣27名 小学5年～中学3年生までの25名と高校2年生2名の27名にて3泊4日の宿泊研修を姉妹都市である角田市で実施 施設視察見学や派遣都市児童との交流を通した生涯学習と人格形成の育成 勤労青年国内研修6名 宮城県角田市を中心に青年層の派遣研修を実施

決算用　令和　5　年度

№：　61

事業管理シート

所管課：　住民保健課

計画事業名	生活習慣病や疾病の早期発見・早期治療に向けた健（検）診の実施と疾病の重症化予防に取り組みます。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	保健	施策	生活習慣病予防・重症化予防の徹底
目的	主要死因である「がん」「循環器疾患」等の発症予防及び、重症化を予防することを目的とする。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①若年層のがん検診、特定健診の受診率向上対策 3,980千円 （一般会計616千円　特別会計3,364千円） ・健診WEBシステム予約システム経費 （一般会計616千円　特別会計264千円） ・受診率向上対策委託料（特別会計2,343千円） ・受診勧奨訪問（会計年度任用職員報酬）（特別会計757千円） ②がん検診、特定健診等、各種健（検）診の実施 28,059千円 （一般会計7,927千円　特別会計20,132千円） ・各種健（検）診の実施 （一般会計7,927千円　特別会計14,632千円） ・特定健診データ分析及び医療費分析（特別会計5,500千円） ③保健指導の実施と対象者管理 8,416千円 （一般会計3,904千円　特別会計4,512千円） ・健康管理システム保守 （一般会計774千円　特別会計332千円） ・健康管理システム更新費用（5年毎更新R5・R10） （一般会計3,127千円　特別会計1,341千円） ・生活習慣病等重症化予防対策（特別会計836千円） ・保健指導用教材等 （一般会計3千円　特別会計289千円） ・保健指導（会計年度任用職員報酬）（特別会計1,714千円） ④健康づくりに関する普及啓発活動の実施 398千円（一般会計398千円） ・健康相談（一般会計140千円） ・健康教育、健康講座（一般会計199千円） ・健康に関する知識、情報の発信（一般会計59千円）	①若年層のがん検診、特定健診の受診率向上対策 3,320千円 （一般会計385千円　特別会計2,935千円） ・健診WEBシステム予約システム経費 （一般会計385千円　特別会計165千円） ・受診率向上対策委託料（特別会計2,013千円） ・受診勧奨訪問（会計年度任用職員報酬）（特別会計757千円） ②がん検診、特定健診等、各種健（検）診の実施 23,727千円 （一般会計7,281千円　特別会計16,446千円） ・各種健（検）診の実施 （一般会計7,281千円　特別会計10,946千円） ・特定健診データ分析及び医療費分析（特別会計5,500千円） ③保健指導の実施と対象者管理 8,339千円 （一般会計3,903千円　特別会計4,436千円） ・健康管理システム保守 （一般会計773千円　特別会計331千円） ・健康管理システム更新費用（5年毎更新R5・R10） （一般会計3,127千円　特別会計1,340千円） ・生活習慣病等重症化予防対策（特別会計791千円） ・保健指導用教材等 （一般会計3千円　特別会計261千円） ・保健指導（会計年度任用職員報酬）（特別会計1,713千円） ④健康づくりに関する普及啓発活動の実施 352千円（一般会計352千円） ・健康相談（一般会計140千円） ・健康教育、健康講座（一般会計150千円） ・健康に関する知識、情報の発信（一般会計62千円）	
事業費		40,853	35,738	▲ 5,115
財源内訳	国・道支出金	28,837	24,471	▲ 4,366
	町債			0
	その他	5,427	5,557	130
	一般財源	6,589	5,710	▲ 879

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	3	1	保健衛生費補助金　感染症予防事業費等補助金			196		－	196	110	56.1	
1	16	2	3	1	保健衛生費補助金　健康増進事業費補助金			633		－	633	544	85.9	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			3,000		－	3,000	3,000	100.0	
1	21	4	1	1	後期高齢者医療広域連合受託事業収入 後期高齢者医療広域連合受託事業収入			1,629		－	1,629	1,754	107.7	
1	21	5	2	2	雑入　北海道後期高齢者医療広域連合補助金			798		－	798	803	100.6	
2	4	1	1	2	保険給付費等交付金（特別交付金）			22,837	▲ 1,400	－	21,437	20,030	93.4	
2	4	1	1	2	保険給付費等交付金（特別交付金）			5,171	▲ 1,100	－	4,071	3,787	93.0	
計						0	0	34,264	▲ 2,500	－	31,764	30,028	94.5	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	4	1	2	1	報酬　会計年度任用職員報酬			134			134	134	100.0	
1	4	1	2	7	報償費　講師謝礼			47			47	0	0.0	
1	4	1	2	10	需用費　消耗品費　事業用			554			554	515	93.0	
1	4	1	2	10	需用費　消耗品費　印紙類			3			3	3	100.0	
1	4	1	2	10	需用費　印刷製本費　諸用紙			7			7	7	100.0	
1	4	1	2	11	役務費　通信運搬費　郵便料			499			499	499	100.0	
1	4	1	2	11	役務費　手数料　新聞折り込み			27			27	26	96.3	
1	4	1	2	12	委託料　健康管理システム保守業務			774			774	773	99.9	
1	4	1	2	12	委託料　健康管理システム更新			3,127			3,127	3,127	100.0	
1	4	1	2	12	委託料　がん検診業務			3,786			3,786	3,565	94.2	
1	4	1	2	12	委託料　肝炎ウイルス検査業務			71		39	110	109	99.1	
1	4	1	2	12	委託料　後期高齢者健診業務			1,572		190	1,762	1,733	98.4	
1	4	1	2	12	委託料　骨密度検査業務			24			24	4	16.7	
1	4	1	2	12	委託料　歯科健診業務			817		▲ 139	678	534	78.8	
1	4	1	2	12	委託料　生活習慣病予防健診業務			213			213	126	59.2	
1	4	1	2	12	委託料　中学生ピロリ菌検査業務			202			202	112	55.4	
1	4	1	2	12	委託料　脳ドック業務			140		▲ 90	50	49	98.0	
1	4	1	2	13	使用料及び賃借料　健康器材借上料			222			222	220	99.1	
1	4	1	2	13	使用料及び賃借料　予約システム使用料			616	▲ 231		385	385	100.0	
1	4	1	2	19	扶助費　がん検診費用助成			10			10	0	0.0	
2	5	1	1	1	報酬　会計年度任用職員報酬			2,471			2,471	2,470	100.0	
2	5	1	1	8	旅費　研修旅費			9			9	3	33.3	
2	5	1	1	10	需用費　消耗品費　事業用			76			76	48	63.2	
2	5	1	1	10	需用費　印刷製本費　諸用紙			76			76	68	89.5	
2	5	1	1	11	役務費　通信運搬費　郵便料			334			334	334	100.0	
2	5	1	1	11	役務費　通信運搬費　専用線料			76			76	69	90.8	
2	5	1	1	11	役務費　手数料　特定健診情報提供			877			877	575	65.6	
2	5	1	1	12	委託料　健康管理システム保守業務			332			332	331	99.7	
2	5	1	1	12	委託料　健康管理システム更新			1,341			1,341	1,340	99.9	
2	5	1	1	12	委託料　生活習慣病等重症化予防対策業務			836			836	791	94.6	
2	5	1	1	12	委託料　生活習慣病予防健診業務			315			315	308	97.8	
2	5	1	1	12	委託料　特定健康診査業務			7,212	▲ 1,200		6,012	5,523	91.9	
2	5	1	1	12	委託料　特定健診・特定保健指導データ共同処理業務			315			315	238	75.6	
2	5	1	1	12	委託料　特定健診データ分析・受診勧奨業務			7,843			7,843	7,513	95.8	
2	5	1	1	12	委託料　脳ドック業務			210	▲ 200		10	7	70.0	

2	5	1	1	13	使用料及び賃借料　オフィス系ソフト使用料			5			5	3	60.0	
2	5	1	1	13	使用料及び賃借料　保健指導用ソフト使用料			245			245	244	99.6	
2	5	1	1	13	使用料及び賃借料　予約システム使用料			264			264	165	62.5	
2	5	2	1	12	委託料　がん検診業務			5,171	▲ 1,100		4,071	3,787	93.0	
計						0	0	40,853	▲ 2,731	0	38,122	35,738	93.7	

主な事業実績	各種健（検）診は、町内医療機関で実施する個別健診と集団健診で、計画通り実施した。特定健診、がん検診の受診率向上対策として、令和５年４月よりWeb予約システムを導入した。受診率が最も低い子宮がんの受診率向上対策として、無料検診（対象年齢あり）とハガキによる個別勧奨を行った。ソーシャルマーケティングを活用した個別勧奨、町広報「元気が一番」、新聞折込チラシを継続して実施し、健康情報の提供を行った。自分の体の状態を気軽に測定できる健康機器（体成分分析器・推定野菜摂取量測定器）を活用した健康教育を実施した。

決算用　令和　5　年度

No.：　62

事業管理シート

所管課：　住民保健課

計画事業名	妊娠前から乳幼児期の健やかな発達・発育を支援し、次世代の健康を支援します。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	保健	施策	健康を支え、守るための社会環境の整備
目的	将来を担う子ども（胎児を含む）の健やかな発達・発育への支援やより良い生活習慣の形成、および妊娠前・妊産婦の健康管理と育児不安への対応などの親への支援を目的とする。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①妊娠・産褥期の支援　8,080千円（うちR4繰越分1,210千円） ・妊産婦保健指導、家庭訪問等による個別支援 ・妊産婦健康診査、妊婦歯科健診 ・親子の安心出産支援事業 ・産前・産後サポート事業 ・産後ケア事業 ・健康管理システム改修（R4繰越分） ②乳幼児期の支援　2,845千円 ・家庭訪問等に保健指導及び育児支援 ・乳幼児健診、4歳・5歳健康相談 ・乳幼児歯科健診、栗っ子よい歯のコンクール ・乳幼児栄養相談 ・任意予防接種費用助成	①妊娠・産褥期の支援　11,985千円（うちR4繰越分1,210千円） ・妊産婦保健指導、家庭訪問等による個別支援 ・妊産婦健康診査、妊婦歯科健診 ・親子の安心出産支援事業 ・産前・産後サポート事業 ・産後ケア事業 ・出産・子育て応援給付金事業 ・健康管理システム改修（R4繰越分） ②乳幼児期の支援　2,633千円 ・家庭訪問等に保健指導及び育児支援 ・乳幼児健診、4歳・5歳健康相談 ・乳幼児歯科健診、栗っ子よい歯のコンクール ・乳幼児栄養相談 ・任意予防接種費用助成	
事業費		10,925	14,618	3,693
財源内訳	国・道支出金	1,863	6,114	4,251
	町債	2,500	2,500	0
	その他	73	0	▲ 73
	一般財源	6,489	6,004	▲ 485

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	3	1	保健衛生費補助金　母子保健衛生費補助金			653		－	653	708	108.4	
1	15	2	3	1	保健衛生費補助金　出産・子育て応援交付金			0	4,010	－	4,010	4,518	112.7	
1	16	2	3	1	保健衛生費補助金　出産・子育て応援交付金			0	1,034	－	1,034	868	83.9	
1	16	2	3	1	保健衛生費補助金　不妊治療費等助成事業補助金			0	411	－	411	20	4.9	
1	21	5	2	2	雑入　産後ケア事業利用料			73		－	73	0	0.0	
1	22	1	3	1	保健衛生債　妊婦一般健診等費用助成事業債			2,500		－	2,500	2,500	100.0	
計						0	0	3,226	5,455	－	8,681	8,614	99.2	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	4	1	2	1	報酬　会計年度任用職員報酬			625			625	608	97.3	
1	4	1	2	7	報償費　栗っ子良い歯の表彰式記念品			35			35	30	85.7	
1	4	1	2	7	報償費　乳幼児健康診査医師謝礼			1,800			1,800	1,800	100.0	
1	4	1	2	8	旅費　講師費用弁償			23			23	23	100.0	
1	4	1	2	10	需用費　消耗品費　事業用			209		129	338	338	100.0	
1	4	1	2	10	需用費　消耗品費　事務用			0	318	▲ 135	183	183	100.0	
1	4	1	2	10	需用費　消耗品費　印紙類			7			7	6	85.7	

1	4	1	2	11	役務費　通信運搬費　郵便料			53	9		62	62	100.0	
1	4	1	2	11	役務費　手数料　口座振込			0	11		11	9	81.8	
1	4	1	2	11	役務費　手数料　感染症廃棄物処理			40			40	0	0.0	
1	4	1	2	11	役務費　手数料　洗濯			37			37	30	81.1	
1	4	1	2	12	委託料　産後ケア事業			703		197	900	900	100.0	
1	4	1	2	12	委託料　産前・産後サポート事業			120			120	120	100.0	
1	4	1	2	12	委託料　新生児聴覚検査業務			196			196	145	74.0	
1	4	1	2	12	委託料　任意予防接種業務			285			285	160	56.1	
1	4	1	2	12	委託料　妊産婦健診業務			4,084	▲ 600	▲ 197	3,287	3,233	98.4	
1	4	1	2	12	委託料　健康管理システム改修			1,210			1,210	1,210	100.0	R4繰越明許
1	4	1	2	12	委託料　伴走型相談支援事業			0	214		214	67	31.3	
1	4	1	2	13	使用料及び賃借料　電子母子手帳サービス使用料			0	363		363	363	100.0	
1	4	1	2	17	備品購入費　事務用器具			0	18	6	24	24	100.0	
1	4	1	2	19	扶助費　新生児聴覚検査費用助成			4		6	10	10	100.0	
1	4	1	2	19	扶助費　親子の安心出産支援助成			1,442		▲ 17	1,425	945	66.3	
1	4	1	2	19	扶助費　妊婦一般健診等費用助成			52		11	63	62	98.4	
1	4	1	2	19	扶助費　出産・子育て応援給付金			0	5,150		5,150	4,250	82.5	
1	4	1	2	19	扶助費　不妊治療費等助成			0	822		822	40	4.9	
計						0	0	10,925	6,305	0	17,230	14,618	84.8	

主な事業実績	子育て世代包括支援センター（子育て支援センタースキップ内）で、妊婦保健指導や、パパママクラス、ベビーの日、スキップ相談日など、いつでも保健師、助産師や管理栄養士、保育士に相談できる事業を実施した。赤ちゃん訪問は、出産後１ヶ月を目安とし、医療機関から支援依頼があった場合は早期に実施した。乳幼児健診は月１回実施し、未受診児は状況確認を行った。電子母子手帳アプリに、事業の申込機能を追加し、各種保健・子育て支援サービスの周知を行った。特に、産婦の心身の回復を促すことは、安心した子育てにつながるため、妊産婦だけでなく家族への産後ケア事業の周知と利用を勧め、利用者は増加した。

決算用　令和　5　年度

No.：　63

事業管理シート

所管課：　住民保健課

計画事業名	町民や地域・関係機関・企業と協働し、町全体で健康づくりを支え守るための環境づくりを整備します。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	保健	施策	健康を支え、守るための社会環境の整備
目的	町民の主体的な健康づくりを支援するとともに、関係機関、各種団体、企業等と協働し、町民が健康的で生きがいをもち、安心安全に暮らすことができるまちづくりを目的とする。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①町民の主体的な健康づくりへの支援　1,230千円 ・研修会・講演会などの実施 ・健幸のまちづくり事業 ・体成分分析器設置費用（2か所 143千円） ・体成分分析器年間レンタル料（2か所 523千円） ・メンタルヘルスチェックシステム運営管理 ②健康づくり活動を行う組織への支援　650千円 ・健康づくり推進協議会補助金 ③「まちづくり宣言」の周知　77千円 ・健康情報発信に関する事業費	①町民の主体的な健康づくりへの支援　885千円 ・研修会・講演会などの実施 ・健幸のまちづくり事業 ・体成分分析器設置費用（2か所 33千円） ・体成分分析器年間レンタル料（2か所 523千円） ・メンタルヘルスチェックシステム運営管理 ②健康づくり活動を行う組織への支援　650千円 ・健康づくり推進協議会補助金 ③「まちづくり宣言」の周知　31千円 ・健康情報発信に関する事業費	
事業費		1,957	1,566	▲ 391
財源内訳	国・道支出金	558	252	▲ 306
	町債			0
	その他		120	120
	一般財源	1,399	1,194	▲ 205

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	3	1	保健衛生費補助金　自殺対策緊急強化事業補助金			107		－	107	82	76.6	
1	16	2	3	1	保健衛生費補助金　健康増進事業費補助金			451		－	451	170	37.7	
1	21	5	2	2	雑入　健康づくり推進地域支援事業助成金					－	0	120	－	
計						0	0	558	0	－	558	372	66.7	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	4	1	2	7	報償費　講師謝礼			81			81	81	100.0	
1	4	1	2	8	旅費　講師費用弁償			3			3	2	66.7	
1	4	1	2	8	旅費　研修旅費			241	▲ 241		0	0		
1	4	1	2	10	需用費　消耗品費　事業用			158			158	123	77.8	
1	4	1	2	10	需用費　消耗品費　研修用			9			9	5	55.6	
1	4	1	2	11	役務費　保険料　傷害			2			2	2	100.0	
1	4	1	2	13	使用料及び賃借料　健康器材借上料			666	▲ 110		556	556	100.0	
1	4	1	2	13	使用料及び賃借料　メンタルチェックシステム使用料			147			147	147	100.0	
1	4	1	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山町健康づくり推進協議会			650			650	650	100.0	
計						0	0	1,957	▲ 351	0	1,606	1,566	97.5	

主な事業実績	健康器具を活用した「第２回くりやま健幸ウォーキング事業」を開催し、26人の参加があった。また、町広報８月号に健康器具の活用方法を掲載した。健康寿命延伸のまちづくり協働宣言実施企業に、新規として町保健師・管理栄養士による健康測定機器（体成分分析器・推定野菜摂取量測定器）を活用した健康チェック、企業対抗チャレンジウォーキング事業を希望企業に実施した。各種健（検）診、地域の健康教育など、町民が集まる機会を活用し、健康マイレージ事業（努力型）の周知を行った。

決算用　令和　5　年度

No.：　64

所管課：　住民保健課・福祉課

事業管理シート

計画事業名	マイナ保険証やオンライン診療導入支援制度を創設するなどデジタル化を推進します。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	保健	施策	健康を支え、守るための社会環境の整備
目的	マイナンバーカードの保険証登録を推進し、正確な医療情報を把握することで医療費抑制、健康増進を図る。また、オンライン診療を導入することでコロナ過や気象条件に左右されない医療受診環境を整備する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①マイナ保険証啓発広報掲載 ②オンライン診療導入支援	①マイナ保険証啓発広報掲載 ②オンライン診療導入支援	
事業費		0	0	0
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源			0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
											0			
計						0	0	0	0	0	0	0		

主な事業実績	オンライン診療導入支援制度の創設については、町内医療機関・調剤薬局のオンライン診療および服薬指導の導入状況（導入意向）を把握するためアンケートおよび聞き取り調査を実施

決算用　令和　5　年度

№：　65

事業管理シート

所管課：　住民保健課

計画事業名	新型コロナウイルス感染症対策を推進します。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	保健	施策	新型コロナウイルス感染症対策の推進
目的	感染症への不安解消や感染予防の推進を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①ショートステイ（自主隔離）安心支援事業 ・役務費：電話料64千円、手数料　55千円 ・使用料及び賃借料：テレビ聴取料　99千円 ・需用費：消耗品20千円、燃料費　450千円、 光熱水費166千円、修繕料 50千円 ②施設従事者等に係る新型コロナウイルス感染症検査費助成事業 ・委託料：　3,350千円 ③感染不安者に係る新型コロナ感染症抗原定性検査費助成事業 ・委託料：　1,650千円 ④新型コロナワクチン接種の推進 ⑤新型コロナウイルス感染拡大防止事業 ・消耗品：　324千円	①ショートステイ（自主隔離）安心支援事業 ・役務費：電話料29千円、手数料　0千円 ・使用料及び賃借料：テレビ聴取料　99千円 ・需用費：消耗品 0千円、燃料費　290千円、 光熱水費109千円、修繕料　9千円 ②施設従事者等に係る新型コロナウイルス感染症検査費助成事業 ・委託料：　0千円 ③感染不安者に係る新型コロナ感染症抗原定性検査費助成事業 ・委託料：　0千円 ④新型コロナワクチン接種の推進 ⑤新型コロナウイルス感染拡大防止事業 ・消耗品：　323千円	
事業費		6,228	859	▲ 5,369
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他		3	3
	一般財源	6,228	856	▲ 5,372

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率(%)	
1	19	1	10	1	新型コロナウイルス感染症対策基金繰入金			0	3	－	3	3	100.0	
計						0	0	0	3	－	3	3	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率(%)	
1	2	1	23	10	需用費　消耗品費　事業用			324			324	323	99.7	
1	2	1	23	10	需用費　消耗品費　管理用			20			20	0	0.0	
1	2	1	23	10	需用費　燃料費　建物用			450			450	290	64.4	
1	2	1	23	10	需用費　光熱水費　電気料			108			108	75	69.4	
1	2	1	23	10	需用費　光熱水費　水道料			36			36	25	69.4	
1	2	1	23	10	需用費　光熱水費　下水道料			22			22	9	40.9	
1	2	1	23	10	需用費　修繕料　建物			50			50	9	18.0	
1	2	1	23	11	役務費　通信運搬費　電話料			64			64	29	45.3	
1	2	1	23	11	役務費　手数料　水道開閉栓			55			55	0	0.0	
1	2	1	23	12	委託料　新型コロナウイルス感染症抗原定性検査			1,650	▲ 1,550		100	0	0.0	
1	2	1	23	12	委託料　新型コロナウイルス感染症施設従事者等検査			3,350	▲ 3,250		100	0	0.0	
1	2	1	23	13	使用料及び賃借料　テレビ聴取料			99			99	99	100.0	
計						0	0	6,228	▲ 4,800	0	1,428	859	60.2	

主な事業実績	町ホームページによりショートステイ（自主隔離）安心支援事業及び新型コロナワクチン接種の推進などの周知を実施。新たな変異株等による感染拡大もなく、ショートステイ（自主隔離）安心支援事業及び施設従事者等に係る新型コロナウイルス感染症検査費助成事業、感染不安者に係る新型コロナ感染症抗原定性検査費助成事業の利用はなかった。新型コロナワクチン接種は、関係機関の協力を得ながら順調に進めることができた。公共施設等に設置する消毒液や除菌シート等を購入し、感染予防対策を推進した。

決算用　令和　5　年度

№：　66

所管課：　福祉課

事業管理シート

計画事業名	地域に必要な医療水準の維持に努めます。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	地域医療	施策	医療水準の維持・確保
目的	町民の安心な暮らしを守る医療供給体制を維持するとともに、在宅医療体制の充実を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①救急医療体制等確保補助金 ・地域医療機能確保事業　42,772千円 ・救急医療事業　59,367千円 ・地域医療提供体制確保特別事業　840千円 ②訪問診療・看護の推進 ・北海道総合在宅ケア事業団負担金　700千円 ③医療に関する啓発 ・救急安心センターさっぽろ負担金　817千円 ④医療供給体制の検討 ・地域医療対策委員会の開催（年2回） 委員謝礼　161千円 食糧費　3千円 ・参考図書等の消耗品費　36千円	①救急医療体制等確保補助金 ・地域医療機能確保事業　41,253千円 ・救急医療事業　55,364千円 ・地域医療提供体制確保特別事業　6,362千円 ②訪問診療・看護の推進 ・北海道総合在宅ケア事業団負担金　700千円 ③医療に関する啓発 ・救急安心センターさっぽろ負担金　816千円 ④医療供給体制の検討 ・地域医療対策委員会の未開催（R5年度末設置要綱廃止） ・参考図書等の消耗品費　37千円	
事業費		104,696	104,532	▲ 164
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他	38,000	38,000	0
	一般財源	66,696	66,532	▲ 164

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			38,000		－	38,000	38,000	100.0	
計						0	0	38,000	0	－	38,000	38,000	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	4	1	3	7	報償費　地域医療対策委員会委員長謝礼			17			17	0	0.0	
1	4	1	3	7	報償費　地域医療対策委員会委員謝礼			144			144	0	0.0	
1	4	1	3	10	需用費　消耗品費　事業用			36		1	37	37	100.0	
1	4	1	3	10	需用費　食糧費　業務用			3		▲ 1	2	0	0.0	
1	4	1	3	18	負担金補助及び交付金　負担金　（社）北海道総合在宅ケア事業団			700			700	700	100.0	
1	4	1	3	18	負担金補助及び交付金　負担金　救急安心センターさっぽろ負担金			817			817	816	99.9	
1	4	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　救急医療体制等確保			102,979			102,979	102,979	100.0	
計						0	0	104,696	0	0	104,696	104,532	99.8	

主な事業実績	栗山赤十字病院へ救急医療体制等確保補助金を交付、長沼地域訪問看護ステーションへの会費負担、救急医療相談へ継続加入を実施。 地域医療協議会（4月・10月開催）にて関係機関との情報共有している。

決算用　令和　5　年度

No.：　67

事業管理シート

所管課：　経営企画課

計画事業名	栗山赤十字病院改築事業を推進します。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	地域医療	施策	医療水準の維持・確保
目的	栗山赤十字病院の改築支援を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①栗山赤十字病院改築支援 ・改築等事業補助　1,051,400千円	①栗山赤十字病院改築支援 ・改築等事業補助　2,050,000千円 ※繰越明許　2,500,000千円	
事業費		1,051,400	2,050,000	998,600
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	1,051,400	2,050,000	998,600
	その他			0
	一般財源			0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	3	1	保健衛生債 栗山赤十字病院改築等事業債			1,051,400	3,498,600	－	4,550,000	2,050,000	45.1	
計						0	0	1,051,400	3,498,600	－	4,550,000	2,050,000	45.1	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	4	1	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山赤十字病院改築等事業			1,051,400	3,498,600		4,550,000	2,050,000	45.1	
計						0	0	1,051,400	3,498,600	0	4,550,000	2,050,000	45.1	

主な事業実績	８月に総合評価委員会において業者選定が行われ、９月に請負業者及び事業費が決定されたことを受け、請負業者である佐藤工業㈱の東京本社及び札幌支店に対し、病院整備事業に係る地元業者の参画について要望書の提出を行った。 また、起債財源確保のため、北海道及び総務省に対し要望書の提出を行い、最終協議において２５億円の起債枠の確保が図られた。

決算用　令和　5　年度

No.：　68

事業管理シート

所管課：　住民保健課

計画事業名	子ども医療費を助成するとともに助成拡大を実施します				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	児童福祉	施策	子育て家庭への支援
目的	子育て家庭への医療費の負担軽減				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		助成費分 ①道補助分　8,300千円（内補助4,145千円） ②町単独分　13,800千円 ③町外通院拡大分　9,800千円 事務費分（R2実績） ①道補助分　489千円（内補助244千円） ②町単独分　431千円	助成費分 ①道補助分　9,754千円（内補助4,877千円） ②③町単独分　24,939千円 事務費分 ①道補助分　419千円（内補助209千円） ②町単独分　629千円	
事業費		32,820	35,741	2,921
財源内訳	国・道支出金	4,389	5,086	697
	町債	17,000	14,500	▲ 2,500
	その他	10		▲ 10
	一般財源	11,421	16,155	4,734

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	2	2	児童福祉費補助金　乳幼児医療費助成事業補助金　医療費			4,145	1,336	－	5,481	4,877	89.0	
1	16	2	2	2	児童福祉費補助金　乳幼児医療費助成事業補助金　事務費			244	28	－	272	209	76.8	
1	21	5	2	2	雑入　医療費助成事業高額療養費			10		－	10	0	0.0	
1	22	1	2	2	児童福祉債　子ども医療費助成事業債			17,000	▲ 2,500	－	14,500	14,500	100.0	
計						0	0	21,399	▲ 1,136	－	20,263	19,586	96.7	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	2	1	10	需用費　消耗品費　事務用			17			17	6	35.3	
1	3	2	1	11	役務費　通信運搬費　郵便料			52			52	52	100.0	
1	3	2	1	11	役務費　手数料　子ども医療費請求事務取扱			16	19		35	27	77.1	
1	3	2	1	12	委託料　子ども医療費審査支払事務			835	148		983	963	98.0	
1	3	2	1	19	扶助費　子ども医療費助成			31,900	4,312		36,212	34,693	95.8	
計						0	0	32,820	4,479	0	37,299	35,741	95.8	

主な事業実績	助成対象外であった町外通院について、令和５年４月診療分より満１８歳到達の年度末まで医療費を全額助成としたことにより、子育て世代の経済的負担の軽減を図ることができた。

決算用　令和　5　年度

№：　69

所管課：　福祉課

事業管理シート

計画事業名	子育て家庭の支援や、子育てしやすい環境の充実を図ります。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	児童福祉	施策	子育て家庭への支援
目的	保護者の子育てにおける身体的、経済的負担感等を緩和するため、子育て支援体制の充実を図り、子どもたちの健全な成長と安心して子育てができる環境を提供する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①子育てサポート事業　2,747千円 ファミリーサポートセンター運営の充実 （産前産後の育児サポート事業の実施） ②子ども・子育て会議　2,673千円 計画策定ニーズ調査等委託 ③赤ちゃん誕生記念事業　500千円 ④子育て応援事業　3,056千円 ⑤子育て支援事業　4,047千円 子育てサロン、遊びの広場、情報誌の発行等 ⑤移動子育てサロン（南部・中部地区）　30千円 ⑤子育て支援ｾﾝﾀｰ管理運営（光熱水費等） 3,540千円 ⑥育児応援企業奨励金制度創設の検討 ⑦子ども・子育て条例の制定検討 ⑧ヤングケアラーへの支援 ⑨モバイルアプリ、FP情報　286千円	①子育てサポート事業　2,385千円 ファミリーサポートセンター運営の充実 （産前産後の育児サポート事業の実施） ②子ども・子育て会議　2,542千円 計画策定ニーズ調査等委託 ③赤ちゃん誕生記念事業　431千円 ④子育て応援事業　2,264千円 ⑤子育て支援事業　3,980千円 子育てサロン、遊びの広場、情報誌の発行等 ⑤移動子育てサロン（南部・中部地区）　6千円 ⑤子育て支援ｾﾝﾀｰ管理運営（光熱水費等） 3,408千円 ⑥育児応援企業奨励金制度創設の検討 ⑦子ども・子育て条例の制定検討 ⑧ヤングケアラーへの支援 ⑨モバイルアプリ、FP情報　286千円	
事業費		16,879	15,302	▲ 1,577
財源内訳	国・道支出金	7,117	8,711	1,594
	町債	2,500	2,000	▲ 500
	その他		50	50
	一般財源	7,262	4,541	▲ 2,721

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	2	2	児童福祉費補助金　子ども・子育て支援交付金			666		－	666	666	100.0	
1	16	2	2	2	児童福祉費補助金　子ども・子育て支援交付金			666		－	666	666	100.0	
1	18	1	1	1	総務寄附金　企業版ふるさと応援寄附金			0	50	－	50	50	100.0	
1	22	1	2	2	児童福祉債　子育て応援事業債			2,500	▲ 500	－	2,000	2,000	100.0	
1	15	2	2	2	児童福祉費補助金　子ども・子育て支援交付金			2,799	80	－	2,879	2,879	100.0	
1	15	2	2	2	児童福祉費補助金　地域少子化対策重点推進交付金			187	▲ 187	－	0	0		
1	15	2	3	1	保健衛生費補助金　出産・子育て応援交付金						0	1,197	－	
1	16	2	2	2	児童福祉費補助金　子ども・子育て支援交付金			2,799	80	－	2,879	2,879	100.0	
1	16	2	3	1	保健衛生費補助金　出産・子育て応援交付金					－	0	424	－	
計						0	0	9,617	▲ 477	－	9,140	10,761	117.7	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	2	1	1	報酬　子ども・子育て会議　委員長			13			13	8	61.5	

1	3	2	1	1	報酬　子ども・子育て会議　委員			180		▲ 10	170	104	61.2	
1	3	2	1	1	報酬　会計年度任用職員報酬			1,981		10	1,991	1,990	99.9	
1	3	2	1	7	報償費　赤ちゃん誕生記念品			500			500	431	86.2	
1	3	2	1	7	報償費　講師謝礼			10			10	10	100.0	
1	3	2	1	8	旅費　委員費用弁償			20			20	9	45.0	
1	3	2	1	8	旅費　研修旅費			10			10	0	0.0	
1	3	2	1	10	需用費　消耗品費　事業用			7			7	7	100.0	
1	3	2	1	10	需用費　消耗品費　事務用			22			22	20	90.9	
1	3	2	1	10	需用費　消耗品費　研修用			6			6	0	0.0	
1	3	2	1	10	需用費　印刷製本費　諸用紙			56			56	50	89.3	
1	3	2	1	11	役務費　通信運搬費　郵便料			40			40	12	30.0	
1	3	2	1	11	役務費　保険料　傷害			51			51	51	100.0	
1	3	2	1	12	委託料　子ども・子育て支援事業計画策定ニーズ調査業務			2,420			2,420	2,409	99.5	
1	3	2	1	12	委託料　子育て応援事業			3,000		▲ 3,000	0	0		
1	3	2	1	19	扶助費　ファミリー・サポート・センター利用助成			660		▲ 353	307	307	100.0	
1	3	2	1	19	扶助費　子育て応援事業				▲ 780	3,000	2,220	2,214	99.7	
1	3	2	4	1	報酬　会計年度任用職員報酬			3,812			3,812	3,803	99.8	
1	3	2	4	7	報償費　講師謝礼			67			67	57	85.1	
1	3	2	4	8	旅費　研修旅費			10			10	5	50.0	
1	3	2	4	10	需用費　消耗品費　事業用			98		▲ 16	82	66	80.5	
1	3	2	4	10	需用費　消耗品費　事務用			105		▲ 14	91	72	79.1	
1	3	2	4	10	需用費　消耗品費　管理用			21		14	35	35	100.0	
1	3	2	4	10	需用費　燃料費　建物用			289			289	264	91.3	
1	3	2	4	10	需用費　光熱水費　電気料			436			436	401	92.0	
1	3	2	4	10	需用費　光熱水費　水道料			43			43	39	90.7	
1	3	2	4	10	需用費　光熱水費　下水道料			30			30	26	86.7	
1	3	2	4	11	役務費　通信運搬費　電話料			106		16	122	118	96.7	
1	3	2	4	11	役務費　通信運搬費　専用線料			73			73	72	98.6	
1	3	2	4	11	役務費　保険料　ボランティア			4			4	3	75.0	
1	3	2	4	12	委託料　消防用設備保守点検業務			77			77	77	100.0	
1	3	2	4	12	委託料　子育て支援センター管理業務			2,289			2,289	2,288	100.0	
1	3	2	4	13	使用料及び賃借料　電子母子手帳サービス使用料			264			264	264	100.0	
1	3	2	4	17	備品購入費　一般機器			176			176	88	50.0	
1	3	2	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道児童虐待フォーラム			3			3	2	66.7	
計						0	0	16,879	▲ 780	▲ 353	15,746	15,302	97.2	

主な事業実績	○移動子育てサロン（角田地区・継立地区）：13回　11組23人 ○赤ちゃん祝品贈呈：44人 ○子育て応援券支給：37人 ○ファミリー・サポート・センター利用：190人会員登録　延べ194回

決算用　令和　5　年度

No.：　70

所管課：　福祉課

事業管理シート

計画事業名	児童の健全な遊び・活動の場と、放課後の居場所づくりを進めます。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	児童福祉	施策	子どもの健全育成の推進
目的	児童の居場所作りとして児童センター、放課後児童クラブを充実を図り、「遊び」や「生活」を支援し、集団、社会生活のための基礎をつくる。また、支援を必要とする家庭や児童を見守ったり、各関係機関と連携しながら支援を行う。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①児童センター運営　7,842千円 ・児童福祉施設費 ・施設管理費 ②放課後児童クラブ運営　28,037千円 ・にじのこ児童クラブ ・かぜの子児童クラブ ・どんぐり児童クラブ ・マロンキッズ児童クラブ ③放課後児童クラブ（栗山、角田）の民間委託の検討	①児童センター運営　7,612千円 ・児童福祉施設費 ・施設管理費 ②放課後児童クラブ運営　25,522千円 ・にじのこ児童クラブ ・かぜの子児童クラブ ・どんぐり児童クラブ ・マロンキッズ児童クラブ ③放課後児童クラブ（栗山、角田）の民間委託の検討	
事業費		35,879	33,134	▲ 2,745
財源内訳	国・道支出金	20,136	18,112	▲ 2,024
	町債			0
	その他	8,817	8,226	▲ 591
	一般財源	6,926	6,796	▲ 130

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	14	1	2	2	児童福祉使用料　児童クラブ利用料　現年度分			6,381		－	6,381	5,533	86.7	
1	14	1	2	2	児童福祉使用料　児童クラブ利用料　現年度分（延長利用料分）						0	14	－	
1	14	1	2	2	児童福祉使用料　児童一時預かり利用料現年度分			236		－	236	479	203.0	
1	15	2	2	2	児童福祉費補助金　子ども・子育て支援交付金			10,068	▲ 422	－	9,646	9,056	93.9	
1	16	2	2	2	児童福祉費補助金　子ども・子育て支援交付金			10,068	▲ 422	－	9,646	9,056	93.9	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			2,200		－	2,200	2,200	100.0	
計						0	0	28,953	▲ 844	－	28,109	26,338	93.7	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	2	3	1	報酬　会計年度任用職員報酬			21,249	▲ 2,000		19,249	18,785	97.6	
1	3	2	3	3	職員手当等　処遇改善手当			93			93	92	98.9	
1	3	2	3	8	旅費　普通旅費　一般職			25		▲ 23	2	0	0.0	
1	3	2	3	10	需用費　消耗品費　事業用			379		▲ 32	347	346	99.7	
1	3	2	3	10	需用費　消耗品費　事務用			33		▲ 8	25	18	72.0	
1	3	2	3	10	需用費　消耗品費　管理用			59		5	64	63	98.4	
1	3	2	3	10	需用費　消耗品費　研修用			5			5	0	0.0	
1	3	2	3	10	需用費　燃料費　建物用			1,034			1,034	874	84.5	
1	3	2	3	10	需用費　光熱水費　電気料			774	50		824	805	97.7	
1	3	2	3	10	需用費　光熱水費　水道料			162			162	149	92.0	

1	3	2	3	10	需用費　光熱水費　下水道料			90			90	85	94.4	
1	3	2	3	10	需用費　修繕料　建物			50			50	49	98.0	
1	3	2	3	10	需用費　修繕料　備品			29			29	8	27.6	
1	3	2	3	11	役務費　通信運搬費　電話料			129			129	116	89.9	
1	3	2	3	11	役務費　手数料　口座振替納付取扱			60			60	35	58.3	
1	3	2	3	11	役務費　保険料　損害賠償			8			8	4	50.0	
1	3	2	3	12	委託料　ボイラー保守点検業務			77			77	77	100.0	
1	3	2	3	12	委託料　消防用設備保守点検業務			141			141	141	100.0	
1	3	2	3	12	委託料　遊具保守点検業務			47			47	46	97.9	
1	3	2	3	12	委託料　児童センター管理業務			2,294			2,294	2,294	100.0	
1	3	2	3	12	委託料　栗山地区放課後児童クラブ事業			4,358			4,358	4,358	100.0	
1	3	2	3	12	委託料　継立地区放課後児童クラブ事業			4,740			4,740	4,739	100.0	
1	3	2	3	17	備品購入費　一般機器			11		9	20	18	90.0	
1	3	2	3	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加			5			5	5	100.0	
1	3	2	3	22	償還金利子及び割引料　小型無線機器等譲渡事業償還金			27			27	27	100.0	
計						0	0	35,879	▲ 1,950	▲ 49	33,880	33,134	97.8	

主な事業実績	児童センターでは、一般児童の利用、放課後（にじのこ）児童クラブの運営等を実施しました。各地域における放課後児童クラブを運営しました。 ○児童センター利用者数：延べ2,350人 ○放課後児童クラブ利用者数：延べ23,040人 ・にじのこ児童クラブ（栗山）18,468人　・どんぐり児童クラブ（角田）2,352人　・かぜのこ児童クラブ（継立）648人　・マロンキッズ児童クラブ（栗山）1,572人 なお、各放課後児童クラブでは、急な預かりを必要とする家庭を支援するための一時預かり事業を実施し、全体で延べ1,417人の実績がありました。

決算用　令和　5　年度

No.：　71

事業管理シート

所管課：　福祉課

計画事業名	保育園、こども園などと連携を図り、保育・教育の質を高めます。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	児童福祉	施策	保育・教育の質の向上
目的	子育て家庭に対して、子育ての負担軽減を図り、子育て支援の充実に努めます。また、子どもたちが安心、安全に保育、教育を受けられるよう質の向上に努めます。				

（単位：千円）

	当初予算	決　算	増減
概要	①一時保育事業　12,096千円 ・民間保育所実施に対する運営補助 ②延長保育事業　3,978千円 ・民間保育所実施に対する運営補助 ③幼稚園型預かり保育　1,211千円 ④保育料の独自軽減 ⑤町独自の保育士加配事業（クラス加配、障がい児加配、主任保育士加配等）	①一時保育事業　12,096千円 ・民間保育所実施に対する運営補助 ②延長保育事業　3,978千円 ・民間保育所実施に対する運営補助 ③幼稚園型預かり保育　2,564千円 ④保育料の独自軽減 ⑤町独自の保育士加配事業（クラス加配、障がい児加配、主任保育士加配等）	
事業費	17,285	18,638	1,353
財源内訳　国・道支出金	9,772	9,868	96
財源内訳　町債			0
財源内訳　その他			0
財源内訳　一般財源	7,513	8,770	1,257

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	2	2	児童福祉費補助金　子ども・子育て支援交付金			4,886	304	－	5,190	4,934	95.1	
1	16	2	2	2	児童福祉費補助金　子ども・子育て支援交付金			4,886	304	－	5,190	4,934	95.1	
計						0	0	9,772	608	－	10,380	9,868	95.1	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	2	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　私立保育所運営費			17,285	727	627	18,639	18,638	100.0	
計						0	0	17,285	727	627	18,639	18,638	100.0	

主な事業実績	保育園等運営法人と連携し、一時保育（827件）、幼稚園型預かり保育（1,481件）、延長保育（755件）を実施しました。

決算用　令和　5　年度

No.：　72

事業管理シート

所管課：　福祉課

計画事業名	子どもの安心安全ネットワークを推進し、暴力や養育放棄など虐待の早期発見と支援を実施します。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	児童福祉	施策	要保護児童対策の推進
目的	子どもの命と人権、健全な成長・発達を守るため、虐待の危険性がある家庭や子育て養育困難家庭等を早期に発見し、適切な支援を行うことを目的とする。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①子ども安全安心ネットワークの推進 ・要保護児童対策地域協議会 代表者会議、ケース検討会議 ・児童虐待防止、普及啓発活動 ②関係機関との連携による支援　40千円 ・おや？おや？安心サポートシステム ケース・事例検討会議、評価検討会	①子ども安全安心ネットワークの推進 ・要保護児童対策地域協議会 代表者会議、ケース検討会議 ・児童虐待防止、普及啓発活動 ②関係機関との連携による支援　40千円 ・おや？おや？安心サポートシステム ケース・事例検討会議、評価検討会	
事業費		40	40	0
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	40	40	0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	2	1	7	報償費　講師謝礼			40			40	40	100.0	
計						0	0	40	0	0	40	40	100.0	

主な事業実績	○要保護児童対策地域協議会　代表者会議：出席24名 ○要保護児童対策地域協議会　ケース検討会議：9回実施 ○電話・来館相談：14件

決算用　令和　5　年度

No.：　73

事業管理シート

所管課：　福祉課

計画事業名	心身に障がいや発達の遅れのある子どもを支援します。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	児童福祉	施策	子どもの発達支援の充実
目的	発達の遅れを早期発見し、運動や遊びを通して基本生活習慣指導及び集団生活の適応訓練などの早期療育を行うことにより、子どもの発達を支援する。また、保護者への支援を行うことにより児童の心身の健全な発達に寄与する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①子ども発達サポートセンターによる療育相談支援 事業　1,509千円 【発達相談・指導等支援事業】 ・特定指定相談及び障害児相談支援事業 ・個別指導、小集団指導による発達支援 ・言語相談窓口の設置（2、3歳児健診） ・理学療法士による運動指導委託事業 【関係機関との連携構築】 【一般開放事業の実施】 ②保護者への支援　30千円 ・母親教室　・受診同行支援	①子ども発達サポートセンターによる療育相談支援 事業　1,379千円 【発達相談・指導等支援事業】 ・特定指定相談及び障害児相談支援事業 ・個別指導、小集団指導による発達支援 ・言語相談窓口の設置（2、3歳児健診） ・理学療法士による運動指導委託事業 【関係機関との連携構築】 【一般開放事業の実施】 ②保護者への支援　30千円 ・母親教室　・受診同行支援	
事業費		1,539	1,409	▲ 130
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他	1,539	1,409	▲ 130
	一般財源			0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	21	7	1	1	障害児通所支援事業給付費収入			1,539		－	1,539	1,409	91.6	
計						0	0	1,539	0	－	1,539	1,409	91.6	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	2	5	7	報償費　講師謝礼			100			100	100	100.0	
1	3	2	5	8	旅費　講師費用弁償			5			5	1	20.0	
1	3	2	5	10	需用費　消耗品費　事業用			185		14	199	199	100.0	
1	3	2	5	10	需用費　消耗品費　事務用			158		▲ 14	144	138	95.8	
1	3	2	5	10	需用費　食糧費　業務用			70			70	50	71.4	
1	3	2	5	11	役務費　通信運搬費　電話料			168			168	131	78.0	
1	3	2	5	11	役務費　手数料　洗濯			10			10	10	100.0	
1	3	2	5	11	役務費　保険料　傷害			89			89	74	83.1	
1	3	2	5	12	委託料　療育専門支援事業			656		▲ 26	630	603	95.7	
1	3	2	5	13	使用料及び賃借料　駐車場使用料			6			6	2	33.3	
1	3	2	5	17	備品購入費　一般機器					26	26	26	100.0	
1	3	2	5	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道通園センター連絡協議会			10			10	9	90.0	
1	3	2	5	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加			82			82	66	80.5	
計						0	0	1,539	0	0	1,539	1,409	91.6	

主な事業実績	乳幼児健診やこども園の巡回等を通じ、児童の心身の障がいや発達の遅れの早期発見に努めました。相談を通じて保護者には助言を行い、児童には個別指導及び集団指導にて発達の支援を行いました。発達検査や行動観察を通じて児童の育ちをとらえ、保護者に助言を行う「発達相談」は17件実施し、児童に直接支援を行う「障がい児通所サービス事業」は延べ1,740人の利用がありました。

決算用　令和　5　年度

No.：　74

事業管理シート

所管課：　福祉課

計画事業名	心身障がい児の療育サービス利用に係る費用負担の軽減を図ります。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	児童福祉	施策	子どもの発達支援の充実
目的	心身の障がい児・者（知的障がい者）の健康保持・育成助長及び家庭の生活安定・向上に寄与する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①子ども発達・療育支援事業 ・交通費の一部助成　360千円 ・通所支援事業の利用者負担額助成　830千円 ②利用者負担拡充の検討	①子ども発達・療育支援事業 ・交通費の一部助成　235千円 ・通所支援事業の利用者負担額助成　520千円 ②利用者負担助成拡充の検討	
事業費		1,190	755	▲ 435
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	1,190	755	▲ 435

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	2	1	19	扶助費　子ども発達・療育支援事業			1,190			1,190	755	63.4	
計						0	0	1,190	0	0	1,190	755	63.4	

主な事業実績	障がい児通所サービスや通院に係る交通費の助成を継続的に実施していく中で、時代に合った制度となっているのか実態把握の為、アンケート調査を実施（障がい者基本計画に係るアンケート調査）。

決算用　令和　5　年度

No.：　75

所管課：　福祉課

事業管理シート

計画事業名	児童福祉施設等の計画的な改修・設備更新を行います。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	児童福祉	施策	施設_環境整備の充実
目的	平成４年に建設された児童センターの老朽化が進行していることから、計画的な改修整備による、長寿命化を進めます。 子育て支援センターを計画的な修繕整備を行い、長寿命化を進めます。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		＜児童センター＞ ①事務室等LED化工事　826千円 ③遊戯室水銀灯LED化工事　1,945千円	＜児童センター＞ ①事務室等LED化工事　950千円 ③遊戯室水銀灯LED化工事　1,870千円	
事業費		2,771	2,820	49
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	1,700	2,500	800
	その他			0
	一般財源	1,071	320	▲ 751

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	2	2	児童福祉債 児童センター照明ＬＥＤ化改修事業債			1,700	800	－	2,500	2,500	100.0	
計						0	0	1,700	800	－	2,500	2,500	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	2	3	10	需用費　修繕料　建物			826		124	950	950	100.0	
1	3	2	3	14	工事請負費 児童センター照明ＬＥＤ化改修工事			1,945		▲ 75	1,870	1,870	100.0	
計						0	0	2,771	0	49	2,820	2,820	100.0	

主な事業実績	児童センターの遊戯室水銀灯、蛍光灯型ダウンライト、直管蛍光灯等のLED化を実施した。

決算用　令和　5　年度

No.：　76

事業管理シート

所管課：　福祉課

計画事業名	高齢者の介護予防事業を推進します。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	高齢者福祉	施策	介護予防の推進
目的	高齢者が要介護状態になることの予防又は要介護状態等の軽減、悪化の防止を目的として介護予防事業を行う。事業を通じて自分のことを自分で行う「自助」及び地域住民の顔なじみの関係である「互助」の力を高めていく。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①介護保険特別会計（地域支援事業） ・一般介護予防事業費　8,379千円 ・第9期介護保険事業計画策定委員謝礼　180千円 ②一般会計 ・老人福祉費 【内訳】 介護予防講座　145千円	①介護保険特別会計（地域支援事業） ・一般介護予防事業費　8,023千円 ・第9期介護保険事業計画策定委員謝礼　141千円 ②一般会計 ・老人福祉費 【内訳】 介護予防講座　145千円	
事業費		8,704	8,309	▲ 395
財源内訳	国・道支出金	4,727	4,218	▲ 509
	町債			0
	その他	2,692	2,476	▲ 216
	一般財源	1,285	1,615	330

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	2	1	1	介護保険特別会計繰入金			145		－	145	145	100.0	
7	3	1	2	1	地域支援事業サービス利用料　現年度分			695		－	695	515	74.1	
7	4	2	1	1	調整交付金総合事業調整交付金			343		－	343	336	98.0	
7	4	2	2	1	地域支援事業交付金　現年度分			1,372		－	1,372	1,345	98.0	
7	4	2	3	1	保険者機能強化推進交付金			1,500		－	1,500	1,064	70.9	
7	5	1	2	1	地域支援事業支援交付金現年度分			1,852		－	1,852	1,816	98.1	
7	6	2	1	1	地域支援事業交付金　現年度分			857		－	857	840	98.0	
7	4	2	2	1	地域支援事業交付金　現年度分			19		－	19	8	42.1	
7	6	2	1	1	地域支援事業交付金　現年度分			9		－	9	4	44.4	
7	4	2	2	1	地域支援事業交付金　現年度分			299		－	299	296	99.0	
7	4	2	4	1	介護保険保険者努力支援交付金			178		－	178	177	99.4	
7	6	2	1	1	地域支援事業交付金　現年度分			150		－	150	148	98.7	
計						0	0	7,419	0	－	7,419	6,694	90.2	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	1	2	7	報償費　講師謝礼			77			77	77	100.0	
1	3	1	2	10	需用費　消耗品費　事業用			58			58	58	100.0	
1	3	1	2	10	需用費　食糧費　業務用			10			10	10	100.0	
7	3	2	1	1	報酬　会計年度任用職員報酬			33			33	24	72.7	

7	3	2	1	8	旅費　研修旅費			5			5	0	0.0	
7	3	2	1	10	需用費　消耗品費　事業用			93			93	93	100.0	
7	3	2	1	10	需用費　印刷製本費　チラシ			82			82	81	98.8	
7	3	2	1	12	委託料　一般介護予防事業			7,341			7,341	7,044	96.0	
7	3	3	5	10	需用費　消耗品費　研修用			29			29	8	27.6	
7	3	3	5	11	役務費　通信運搬費　電話料			2			2	2	100.0	
7	3	3	5	19	扶助費　認知症高齢者徘徊探索サービス利用助成			17			17	0	0.0	
7	3	3	8	7	報償費　講師謝礼			180			180	165	91.7	
7	3	3	8	8	旅費　研修旅費			5			5	0	0.0	
7	3	3	8	10	需用費　消耗品費　事務用			96			96	96	100.0	
7	3	3	8	12	委託料　ＶＲ認知症体験研修会運営業務			216			216	180	83.3	
7	3	3	8	12	委託料　認知症カフェ運営事業			240			240	240	100.0	
7	3	3	8	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加			40	50		90	90	100.0	
7	1	5	1	7	報償費　高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員謝礼			180			180	141	78.3	
計						0	0	8,704	50	0	8,754	8,309	94.9	

主な事業実績	【運動機能向上事業】 ①すこやか教室4会場（57回　150人）、②生きがいづくり教室（42回　27人）、③プール運動教室（40回　16人） 【認知機能低下防止事業】④あたまイキイキ教室（22回　46人）、⑤もの忘れ相談日（3回　17人） 【住民主体の介護予防活動】⑧いきいき百歳体操（9回　48人）、⑨介護予防講話（43回　648人）

決算用　令和　5　年度

No.：　77

事業管理シート

所管課：　福祉課

計画事業名	生活支援を中心とした地域包括ケアの充実を図ります。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	高齢者福祉	施策	地域に密着した高齢者福祉事業の充実
目的	高齢者が尊厳を保ちながら、重度な要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムを推進する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		【介護保険特別会計】 ①配食サービス事業等　53,118千円 【一般会計】 ②在宅福祉生活支援事業（除雪費用助成）　11,760千円 ③緊急通報システム設置事業　1,749千円 ④無年金者生活支援給付金支給事業　180千円 ⑤高齢者福祉電話回線等貸与　3千円 第9期介護保険事業計画策定年	【介護保険特別会計】 ①配食サービス事業等　51,739千円 【一般会計】 ②在宅福祉生活支援事業（除雪費用助成）　12,489千円 ③緊急通報システム設置事業　1,634千円 ④無年金者生活支援給付金支給事業　120千円 ⑤高齢者福祉電話回線等貸与　0千円 第9期介護保険事業計画策定年	
事業費		66,810	65,982	▲ 828
財源内訳	国・道支出金	16,688	18,678	1,990
	町債			0
	その他	19,936	20,618	682
	一般財源	30,186	26,686	▲ 3,500

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	14	1	2	1	社会福祉使用料　高齢者生活支援事業利用料　現年度分			3,990		－	3,990	4,745	118.9	
7	3	1	2	1	地域支援事業サービス利用料　現年度分			3,030	▲ 1,133	－	1,897	1,656	87.3	
7	4	2	1	1	調整交付金総合事業調整交付金			1,986		－	1,986	2,277	114.7	
7	4	2	2	1	地域支援事業交付金　現年度分			7,946		－	7,946	9,111	114.7	
7	4	2	3	1	保険者機能強化推進交付金			42	150	－	192	0	0.0	
7	5	1	2	1	地域支援事業支援交付金現年度分			10,726		－	10,726	12,300	114.7	
7	6	2	1	1	地域支援事業交付金　現年度分			4,966		－	4,966	5,694	114.7	
7	3	1	2	1	地域支援事業サービス利用料　現年度分			2,190		－	2,190	1,917	87.5	
7	4	2	2	1	地域支援事業交付金　現年度分			1,023		－	1,023	952	93.1	
7	6	2	1	1	地域支援事業交付金　現年度分			511		－	511	476	93.2	
7	4	2	2	1	地域支援事業交付金　現年度分			71		－	71	53	74.6	
7	4	2	4	1	介護保険保険者努力支援交付金			42		－	42	32	76.2	
7	6	2	1	1	地域支援事業交付金　現年度分			35		－	35	26	74.3	
7	4	2	2	1	地域支援事業交付金　現年度分			44		－	44	38	86.4	
7	6	2	1	1	地域支援事業交付金　現年度分			22		－	22	19	86.4	
計						0	0	36,624	▲ 983	－	35,641	39,296	110.3	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	1	2	11	役務費　手数料　電話設備設定			3			3	0	0.0	
1	3	1	2	12	委託料　緊急通報装置設置等業務			1,749			1,749	1,634	93.4	
1	3	1	2	12	委託料　高齢者生活支援事業			11,760		730	12,490	12,489	100.0	
1	3	1	2	19	扶助費　無年金者生活支援給付金支給事業			180			180	120	66.7	
7	3	1	1	12	委託料　第１号生活支援事業			6,765	▲ 2,500		4,265	3,711	87.0	
7	3	1	1	18	負担金補助及び交付金　第１号訪問事業			13,000	▲ 1,000		12,000	11,341	94.5	
7	3	1	1	18	負担金補助及び交付金　第１号通所事業			28,000	5,200		33,200	32,141	96.8	
7	3	1	1	18	負担金補助及び交付金　高額介護予防サービス費相当事業			80			80	20	25.0	
7	3	1	1	18	負担金補助及び交付金　高額医療合算介護予防サービス費相当事業			130			130	4	3.1	
7	3	3	5	10	需用費　消耗品費　事務用			15			15	10	66.7	
7	3	3	5	11	役務費　通信運搬費　電話料			4			4	4	100.0	
7	3	3	5	11	役務費　通信運搬費　郵便料			6			6	6	100.0	
7	3	3	5	12	委託料　地域自立生活支援事業			4,821			4,821	4,264	88.4	
7	3	3	6	7	報償費　講師謝礼			15			15	15	100.0	
7	3	3	6	10	需用費　消耗品費　事業用			84			84	68	81.0	
7	3	3	6	10	需用費　消耗品費　事務用			84			84	56	66.7	
7	3	3	9	7	報償費　地域ケア会議アドバイザー謝礼			18			18	3	16.7	
7	3	3	9	10	需用費　消耗品費　事務用			96			96	96	100.0	
計						0	0	66,810	1,700	730	69,240	65,982	95.3	

主な事業実績	①配食サービス（総合事業・任意事業）：利用者59名、7,148食。 ②在宅福祉生活支援事業（除雪費用助成）：利用者215名、266件。 ③緊急通報システム設置事業：利用者49名。 ④無年金者生活支援給付金支給事業：対象者2名。

決算用　令和　5　年度

No.：　78

事業管理シート

所管課：　福祉課

計画事業名	介護人材育成を図ります				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	高齢者福祉	施策	地域に密着した高齢者福祉事業の充実
目的	介護サービスの介護サービスの新たな担い手や就労していない有識者を就労に繋げるとともに、介護従事者の資質向上により介護人材の育成・確保を総合的に推進する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①介護職員初任者研修実施事業　1,172千円 ※年1回開催 ②介護資格取得研修費助成事業　300千円 ※研修費等の1/2助成　上限3万円×10人 ③介護人材確保支援事業 ※各事業所で働く人材を確保するための費用の1/2助成　500千円×3事業所　1,500千円 100千円×10事業所　1,000千円 ④介護事業所就業者に対する処遇改善支援制度の検討	①介護職員初任者研修実施事業　0円 ※申込者1名のみで最小開催人数（5名）に満たないため開催中止とした ②介護資格取得研修費助成事業　112千円 ※研修費等の1/2助成（上限3万円）　申請人数：6人 ③介護人材確保支援事業　2,653千円 ※各事業所で働く人材を確保するための費用の1/2助成 申請事業所：3法人8事業所 ④介護事業所就業者に対する処遇改善支援制度の検討	
事業費		3,972	2,765	▲ 1,207
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他		1,000	1,000
	一般財源	3,972	1,765	▲ 2,207

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	18	1	1	2	社会福祉寄附金			0	1,000	－	1,000	1,000	100.0	
計						0	0	0	1,000	－	1,000	1,000	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	1	2	12	委託料　介護職員初任者研修事業			1,172	▲ 1,172		0	0		
1	3	1	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　介護資格取得研修費助成			300		▲ 153	147	112	76.2	
1	3	1	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　介護人材確保支援助成			2,500		153	2,653	2,653	100.0	
計						0	0	3,972	▲ 1,172	0	2,800	2,765	98.8	

主な事業実績	【福祉課】介護職員初任者研修受講料助成事業を創設したが、初任者研修開催人数に満たず中止となった。栗山町介護資格取得支援助成事業は6人、栗山町介護人材確保支援助成事業は3法人8事業所の実績があり、介護人材の育成と支援に繋がった。 【介護福祉学校】初任者研修事業者として指定を受けるべく北海道へ申請手続を行い指定決定を受けた後、研修開始に向け募集活動を実施したが、最少開催人数5人に満たず中止となった。

決算用　令和　5　年度

No.：　79

事業管理シート

所管課：　福祉課

計画事業名	いきいき交流プラザの長寿命化を図ります。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	高齢者福祉	施策	公共施設長寿命化
目的	老朽化した施設の計画的な改修を実施する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①いきいき交流プラザ ・外壁・屋上防水工事　8,525千円	①いきいき交流プラザ ・外壁・屋上防水工事　8,393千円	
事業費		8,525	8,393	▲ 132
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	8,500	8,300	▲ 200
	その他			0
	一般財源	25	93	68

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	2	1	社会福祉債 いきいき交流プラザ外壁屋根改修事業債			8,500	▲ 200	－	8,300	8,300	100.0	
計						0	0	8,500	▲ 200	－	8,300	8,300	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	1	2	14	工事請負費 いきいき交流プラザ外壁屋根改修工事			8,525	▲ 132		8,393	8,393	100.0	
計						0	0	8,525	▲ 132	0	8,393	8,393	100.0	

主な事業実績	外壁屋根改修工事を施工 ・工事額　8,393千円 ・工　期　R5.7.3～R5.9.29

決算用　令和　5　年度

No.：　80

事業管理シート

所管課：　福祉課

計画事業名	高齢者の社会参加と地域の支え合い活動の充実を図ります。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	地域福祉	施策	社会参加と地域支え合い活動の推進
目的	「健幸で　生きがいをもてる　まちづくり」をキャッチフレーズに『町民の皆さんが幸せに暮らしを送ることができていること』を目指して、地域社会での支え合い活動を推進することを目的とする。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		一般会計 ①社会福祉協議会事業への補助　10,588千円 ②まちなかカフェの運営 （指定管理者：栗山町社会福祉協議会） 4,754千円 ③地域を担う人づくり事業（ボランティアの育成、生活支援ボランティア制度） 介護保険特別会計 ④人にやさしい福祉のまちづくりの推進 （生活支援体制の構築・推進、民間事業所との地域見守り協定） 生活支援コーディネーター委託　4,000千円 生活支援体制整備事業協議体運営　209千円	一般会計 ①社会福祉協議会事業への補助　10,320千円 ②まちなかカフェの運営 （指定管理者：栗山町社会福祉協議会） 4,969千円 ③地域を担う人づくり事業（ボランティアの育成、生活支援ボランティア制度） 介護保険特別会計 ④人にやさしい福祉のまちづくりの推進 （生活支援体制の構築・推進、民間事業所との地域見守り協定） 生活支援コーディネーター委託　4,000千円 生活支援体制整備事業協議体運営　149千円	
事業費		19,551	19,438	▲ 113
財源内訳	国・道支出金	3,399	3,349	▲ 50
	町債	9,000	8,000	▲ 1,000
	その他			0
	一般財源	7,152	8,089	937

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	2	1	社会福祉債 社会福祉協議会補助事業債			9,000	▲ 1,000	－	8,000	8,000	100.0	
7	4	2	2	1	地域支援事業交付金　現年度分			1,621		－	1,621	1,597	98.5	
7	4	2	4	1	介護保険保険者努力支援交付金			968		－	968	954	98.6	
7	6	2	1	1	地域支援事業交付金　現年度分			810		－	810	798	98.5	
計						0	0	12,399	▲ 1,000	－	11,399	11,349	99.6	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山町社会福祉協議会			10,588			10,588	10,320	97.5	
1	3	1	2	12	委託料　いきいき交流プラザ指定管理業務			4,754	216		4,970	4,969	100.0	
7	3	3	7	7	報償費　生活支援体制整備事業協議体委員謝礼			66			66	21	31.8	
7	3	3	7	10	需用費　消耗品費　事業用			23			23	8	34.8	
7	3	3	7	10	需用費　消耗品費　事務用			96			96	96	100.0	
7	3	3	7	11	役務費　通信運搬費　郵便料			24			24	24	100.0	
7	3	3	7	12	委託料　生活支援コーディネーター業務			4,000			4,000	4,000	100.0	
計						0	0	19,551	216	0	19,767	19,438	98.3	

主な事業実績	生活支援体制整備事業協議体会議は令和６年３月に開催した。 ボランティア登録数は16名（内訳：ケアラーサポーター11名　生活支援有償ボランティア5名）

決算用　令和　5　年度

№：　81

所管課：　福祉課

事業管理シート

計画事業名	ケアラー支援の充実を図ります。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	地域福祉	施策	社会参加と地域の支え合い活動の推進
目的	全てのケアラーが健康で文化的な生活を営むことができる社会の実現を目指すことを目的とする。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①ケアラー支援の推進　2,718千円 ・社会福祉協議会との連携 ・ケアラーお出かけ安心サービス事業の実施 ・24時間体制の相談センターの検討 ②高齢者等居場所づくり　1,408千円 ・カフェ、ふれあいサロン、運動教室、地域食堂等 ③ケアラー支援推進計画の見直し （令和6年度～令和8年度）	①ケアラー支援の推進　2,205千円 ・社会福祉協議会との連携 ・ケアラーお出かけ安心サービス事業の実施 ・24時間体制の相談センターの検討 ②高齢者等居場所づくり　516千円 ・カフェ、ふれあいサロン、運動教室、地域食堂等 ③ケアラー支援推進計画の見直し （令和6年度～令和8年度）	
事業費		4,126	2,721	▲ 1,405
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	1,000	1,000	0
	その他		100	100
	一般財源	3,126	1,621	▲ 1,505

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	18	1	1	2	社会福祉寄附金			0	100	－	100	100	100.0	
1	22	1	2	1	社会福祉債 社会福祉協議会補助事業債			1,000		－	1,000	1,000	100.0	
計						0	0	1,000	100	－	1,100	1,100	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	1	7	7	報償費　ケアラー支援推進協議会委員謝礼			132			132	54	40.9	
1	3	1	7	7	報償費　講師謝礼			100			100	84	84.0	
1	3	1	7	8	旅費　講師費用弁償			151	▲ 91		60	60	100.0	
1	3	1	7	8	旅費　研修旅費			145	▲ 145		0	0		
1	3	1	7	10	需用費　消耗品費　事業用			20		▲ 6	14	0	0.0	
1	3	1	7	10	需用費　消耗品費　事務用			8			8	7	87.5	
1	3	1	7	10	需用費　印刷製本費　チラシ					6	6	6	100.0	
1	3	1	7	11	役務費　通信運搬費　郵便料			260			260	260	100.0	
1	3	1	7	12	委託料　ケアラーお出かけ安心サービス事業			168			168	0	0.0	
1	3	1	7	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山町社会福祉協議会			1,734			1,734	1,734	100.0	
1	3	1	7	18	負担金補助及び交付金　補助金　高齢者等居場所づくり事業			1,408			1,408	516	36.6	
計						0	0	4,126	▲ 236	0	3,890	2,721	69.9	

主な事業実績	ケアラー支援推進協議会は１回実施している。 高齢者活動拠点施設の整備は４か所整備し、現状維持している。

決算用　令和　5　年度

No.：　82

事業管理シート

所管課：　社会教育課

計画事業名	総合福祉センターの長寿命化を図ります。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	地域福祉	施策	公共施設長寿命化
目的	老朽化した施設の計画的な改修を実施する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		正面玄関前改修工事　1,782千円	正面玄関前改修工事　1,771千円	
事業費		1,782	1,771	▲ 11
財源内訳	国・道支出金			0
	町債		1,700	1,700
	その他			0
	一般財源	1,782	71	▲ 1,711

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	2	1	社会福祉債 総合福祉センター正面玄関前改修事業債			0	1,700	－	1,700	1,700	100.0	
計						0	0	0	1,700	－	1,700	1,700	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	1	5	14	工事請負費 総合福祉センター正面玄関前改修工事			1,782			1,782	1,771	99.4	
計						0	0	1,782	0	0	1,782	1,771	99.4	

主な事業実績	正面玄関前改修工事（7/26）1,771千円

決算用　令和　5　年度

No.：　83

事業管理シート

所管課：　福祉課

計画事業名	障がい者の社会参加と自立した地域生活を支援します。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	障がい者福祉	施策	社会参加・自立支援
目的	障がい者等の日常生活及び就労活動の支援することにより、障がい者世帯の経済的負担の軽減及び自立と社会参加の機会充実を図る。 障がい者福祉事業所及び団体の活動支援を行うことにより、自立と社会参加の促進と地域生活環境の向上を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①障害者地域生活支援事業（国・道）　560千円 日中一時支援事業、手話奉仕員養成研修事業等 ②障害者地域生活支援事業（町）　1,162千円 福祉ハイヤー利用料金助成事業、特定疾患患者等通院費等助成事業、除雪費用助成事業等 ③就労支援通所交通費助成事業等　735千円 ④障がい者団体等の活動支援　229千円 身体障害者福祉協会事業、リーディングサービスとらいあんぐる、レクリエーション事業委託（自立支援連絡協議会） ⑤障がい者団体等の活動支援　5,821千円 栗山町ふるさと福祉基金事業 ⑥自発的活動支援事業　50千円 ⑦障がい者福祉計画策定委託　3,877千円	①障害者地域生活支援事業（国・道）　232千円 日中一時支援事業、手話奉仕員養成研修事業等 ②障害者地域生活支援事業（町）　840千円 福祉ハイヤー利用料金助成事業、特定疾患患者等通院費等助成事業、除雪費用助成事業等 ③就労支援通所交通費助成事業等　491千円 ④障がい者団体等の活動支援　206千円 身体障害者福祉協会事業、リーディングサービスとらいあんぐる、レクリエーション事業委託（自立支援連絡協議会） ⑤障がい者団体等の活動支援　2,504千円 栗山町ふるさと福祉基金事業 ⑥自発的活動支援事業　34千円 ⑦障がい者福祉計画策定委託　3,763千円	
事業費		12,434	8,070	▲ 4,364
財源内訳	国・道支出金	373	463	90
	町債			0
	その他	5,803	2,507	▲ 3,296
	一般財源	6,258	5,100	▲ 1,158

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	2	1	社会福祉費補助金　地域生活支援事業費補助金			237	▲ 23	－	214	148	69.2	
1	16	2	2	1	社会福祉費補助金　地域生活支援事業費補助金			136	▲ 16	－	120	87	72.5	
1	16	2	2	1	社会福祉費補助金　地域づくり総合交付金						0	228	－	
1	17	1	2	1	利子及び配当金　ふるさと福祉基金積立金利子			3		－	3	3	100.0	
1	19	1	8	1	ふるさと福祉基金繰入金			5,800	▲ 3,200	－	2,600	2,489	95.7	
1	21	5	2	2	雑入　手話講座受講料					－	0	15	－	
計						0	0	6,176	▲ 3,239	－	2,937	2,970	101.1	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	3	1	4	7	報償費　ふるさと福祉基金運営委員会委員謝礼			18			18	12	66.7	
1	3	1	4	7	報償費　手話奉仕員養成研修事業謝礼			220	▲ 80		140	140	100.0	
1	3	1	4	10	需用費　消耗品費　事業用			9			9	4	44.4	
1	3	1	4	10	需用費　消耗品費　研修用			52			52	41	78.8	
1	3	1	4	10	需用費　印刷製本費　諸用紙			43			43	43	100.0	
1	3	1	4	11	役務費　通信運搬費　郵便料			137			137	133	97.1	
1	3	1	4	12	委託料　緊急通報装置設置等業務			33			33	11	33.3	

1	3	1	4	12	委託料　自発的活動推進事業			50			50	34	68.0	
1	3	1	4	12	委託料　社会参加促進事業			160			160	160	100.0	
1	3	1	4	12	委託料　障がい者福祉計画策定業務			3,740			3,740	3,630	97.1	
1	3	1	4	12	委託料　生活サポート事業			6			6	0	0.0	
1	3	1	4	12	委託料　日中一時支援事業			240			240	36	15.0	
1	3	1	4	18	負担金補助及び交付金　補助金　ふるさと福祉基金助成金			5,800	▲ 3,200		2,600	2,489	95.7	
1	3	1	4	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山リーディングサービス・とらいあんぐる			20			20	20	100.0	
1	3	1	4	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山町身体障害者福祉協会			49			49	26	53.1	
1	3	1	4	19	扶助費　軽度・中等度難聴児補聴器購入等助成			13			13	0	0.0	
1	3	1	4	19	扶助費　就労支援通所交通費助成			735			735	491	66.8	
1	3	1	4	19	扶助費　障害者除雪費用助成			73			73	0	0.0	
1	3	1	4	19	扶助費　特定疾患・人工透析患者通院費助成			640			640	572	89.4	
1	3	1	4	19	扶助費　福祉ハイヤー利用料金助成			393			393	225	57.3	
1	3	1	4	24	積立金　ふるさと福祉基金積立金利子			3			3	3	100.0	
計						0	0	12,434	▲ 3,280	0	9,154	8,070	88.2	

主な事業実績	・障がいのある方の地域生活を支援する事業を継続する為、町広報等による各事業の周知の他、前年度利用者に対する個別案内を実施。 ・障がい者基本計画策定に当たり、当時者（障がい者）へのアンケート調査を実施するとともに、計画策定委員会を兼ねる自立支援推進協議会を開催し、当協議会委員より意見聴取を行った。 ・ふるさと福祉基金を活用し、障がい者を支援する施設や団体への支援を実施した。

決算用　令和　5　年度

No.：　84

所管課：　福祉課

事業管理シート

計画事業名	障がい者への専門的な相談支援体制の充実を図ります。				
政策分野	医療・保健・福祉	政策項目	障がい者福祉	施策	社会参加・自立支援
目的	障がい者（身体・知的・精神・発達）に対する総合的・専門的な相談支援体制を整備（単独による設置）することで、多様化する障がい者の個々のニーズ・課題に的確に対応し、地域生活の安定化、自立と社会参加の促進を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要				
事業費		0	0	0
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源			0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
											0			
計						0	0	0	0	0	0	0		

主な事業実績	障がい者定期相談窓口開設の他、利用対象者や各関係機関等の依頼に応じ、福祉課担当窓口において随時の電話相談や対面による面談（訪問面談を含む）を実施。

決算用　令和　5　年度

No.：　85

事業管理シート

所管課：　産業振興課

計画事業名	地域の中心的な役割を果たす人材を育成します				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	地域を担う多彩な人材の育成・確保
目的	農地を守り、地域を活性化させるため、地域の財産である農業後継者等の育成				

（単位：千円）

	当初予算	決　算	増減
概要	①栗山町農業教育振興会への補助 道外研修　100千円×2名　200千円 海外研修　350千円×2名　700千円 ※栗山町農業教育振興基金保有状況 （令和5年3月末現在 25,245,493円） 青年農業賞　350千円 ※栗山町農業後継者顕彰基金保有状況 （令和5年3月末現在 2,140,576円） ②栗山町農業振興公社に負担金を交付 くりやま農業未来塾　750千円 くりやま農業女性塾　750千円 若手農業後継者等プロジェクト　500千円 ４Ｈクラブ　59千円	①栗山町農業教育振興会への補助 道外研修　100千円×4名　400千円 海外研修　350千円×0名 ※栗山町農業教育振興基金保有状況 （令和6年3月末現在 24,848,285円） 青年農業賞　350千円 ※栗山町農業後継者顕彰基金保有状況 （令和6年3月末現在 1,790,812円） ②栗山町農業振興公社に負担金を交付 くりやま農業未来塾　750千円 くりやま農業女性塾　750千円 若手農業後継者等プロジェクト　500千円 ４Ｈクラブ　59千円	
事業費	3,309	2,809	▲ 500
財源内訳　国・道支出金			0
財源内訳　町債			0
財源内訳　その他	1,250	1,050	▲ 200
財源内訳　一般財源	2,059	1,759	▲ 300

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	18	1	1	1	総務寄附金 企業版ふるさと応援寄附金			0	300	－	300	300	100.0	
1	19	1	4	1	農業後継者顕賞基金繰入金			350		－	350	350	100.0	
1	19	1	5	1	農業教育振興基金繰入金			900	▲ 500	－	400	400	100.0	
計						0	0	1,250	▲ 200	－	1,050	1,050	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	1	5	7	報償費　農業後継者顕賞金			350			350	350	100.0	
1	6	1	5	18	負担金補助及び交付金　負担金　栗山町農業振興公社事業			2,000			2,000	2,000	100.0	
1	6	1	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山町４Ｈクラブ			59			59	59	100.0	
1	6	1	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山町農業教育振興会			900	▲ 500		400	400	100.0	
計						0	0	3,309	▲ 500	0	2,809	2,809	100.0	

主な事業実績	くりやま農業未来塾（6人）・くりやま農業女性塾（14人）の運営主体である一般財団法人栗山町農業振興公社への支援に取り組んだ。 未来塾：例会6回、移動塾（苫小牧市）１回、道内研修（函館市）１回、道外視察研修（福岡県他）1回を開催した。 女性塾：女性塾を５回開催した。 内容：第１回（活動ガイダンス、普及センターによる講座）　第２回（大橋さくらんぼ園の視察）　第３回（クボタアグリフロント、エスコンフィールドの視察）　第４回（クリスマスリース作りの実施）　第５回（みそ作りの実施）

決算用　令和　5　年度

№：　86

所管課：　産業振興課

事業管理シート

計画事業名	多彩な人材の確保・定着を推進します				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	地域を担う多彩な人材の育成・確保
目的	意欲ある新規就農者の受け入れを積極的に行い、合わせて就農後における営農支援を実施し、栗山農業の担い手の確保・定着を図る。				

（単位：千円）

	当初予算	決　算	増減
概要	①経営開始後の青年就農者に対する助成 農業次世代人材投資事業（経営開始型） 2,250千円×5組　11,250千円 ②栗山町農業振興公社に負担金を交付 新規就農希望者等相談　1,600千円 新規就農者研修施設整備　2,000千円 新規就農研修者研修会　700千円 新規就農者経営安定化支援事業　700千円 地域おこし協力隊募集経費　300千円 ③認定農業者制度の取組　265経営体 ④各種利子補給の実施 農業経営基盤強化資金利子補給　235千円 JA農業経営緊急支援資金利子補給　147千円 ⑤栗山町農業振興公社に負担金を交付 営農活動支援　2,000千円 ⑥栗山町農業経営支援基金積立金　10,000千円 栗山町農業経営支援基金積立金利子　1千円	①経営開始後の青年就農者に対する助成 農業次世代人材投資事業（経営開始型） 2,250千円×1組、1,125千円×4組　6,750千円 ②栗山町農業振興公社に負担金を交付 新規就農希望者等相談　1,600千円 新規就農者研修施設整備　2,000千円 新規就農研修者研修会　700千円 新規就農者経営安定化支援事業　700千円 地域おこし協力隊募集経費　300千円 ③認定農業者制度の取組　273経営体 ④各種利子補給の実施 農業経営基盤強化資金利子補給　216千円 JA農業経営緊急支援資金利子補給　145千円 ⑤栗山町農業振興公社に負担金を交付 営農活動支援　2,000千円 ⑥栗山町農業経営支援基金積立金　10,000千円 栗山町農業経営支援基金積立金利子　0千円	
事業費	28,933	24,411	▲ 4,522
財源内訳　国・道支出金	11,365	6,858	▲ 4,507
財源内訳　町債			0
財源内訳　その他	7,001	7,000	▲ 1
財源内訳　一般財源	10,567	10,553	▲ 14

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	4	1	農業費補助金 農業次世代人材投資事業補助金			11,250	▲ 4,500	－	6,750	6,750	100.0	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			7,000		－	7,000	7,000	100.0	
1	16	2	4	1	農業費補助金 農業経営基盤強化資金利子補給費補助金			115		－	115	108	93.9	
1	17	1	2	1	利子及び配当金　農業経営支援基金積立金利子			1		－	1	0	0.0	
計						0	0	18,366	▲ 4,500	－	13,866	13,858	99.9	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	1	5	18	負担金補助及び交付金　負担金　栗山町農業振興公社事業			7,300			7,300	7,300	100.0	
1	6	1	5	18	負担金補助及び交付金　補助金　農業次世代人材投資事業			11,250	▲ 4,500		6,750	6,750	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　平成１１年度農業経営基盤強化資金利子助成			6			6	5	83.3	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　平成１２年度農業経営基盤強化資金利子助成			33			33	24	72.7	

1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　平成１５年度農業経営基盤強化資金利子助成			6			6	6	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　平成１６年度農業経営基盤強化資金利子助成			18			18	17	94.4	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　平成１９年度農業経営基盤強化資金利子助成			10			10	4	40.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　平成２０年度農業経営基盤強化資金利子助成			38			38	37	97.4	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　平成２１年度農業経営基盤強化資金利子助成			34			34	34	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　平成２２年度農業経営基盤強化資金利子助成			90			90	89	98.9	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　平成３０年度ＪＡ農業経営緊急支援資金利子補給			2			2	2	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　ＪＡ農業経営緊急支援資金利子助成			145			145	143	98.6	
1	6	1	3	24	積立金　農業経営支援基金積立金			10,000			10,000	10,000	100.0	
1	6	1	3	24	積立金　農業経営支援基金積立金利子			1			1	0	0.0	
計						0	0	28,933	▲ 4,500	0	24,433	24,411	99.9	

主な事業実績	・農業経営改善計画について、新規1件、更新75件の認定を行い、計76経営体の認定農業者数を確保しました。 ・新規就農に向けた研修生確保のため道内外の新規就農フェアに参加しました。 ・新たに町内において醸造用ぶどうの栽培を行いたいという方の相談、支援を行い、１件の法人を受入れました。 ・大規模災害に備え農業経営支援基金を積立しました。

決算用　令和　5　年度

No.：　87

事業管理シート

所管課：　産業振興課

計画事業名	担い手への円滑な農地継承を推進します				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	生産性の高い農業・農地整備の推進
目的	高齢者の離農地等を地域の担い手農業者や新規就農者への円滑な農地流動化を図るため、国の農地関連対策事業などをを活用した農業者への支援。 農地の生産性の向上を図るとともに担い手農業者の農地を守るため、農地の優良化に取り組む農業者への支援。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①栗山町農業振興公社に負担金を交付 農地流動化対策事業　1,000千円	①栗山町農業振興公社に負担金を交付 農地流動化対策事業　1,000千円	
事業費		1,000	1,000	0
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	1,000	1,000	0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　負担金　栗山町農業振興公社事業			1,000			1,000	1,000	100.0	
計						0	0	1,000	0	0	1,000	1,000	100.0	

主な事業実績	令和5年度耕作に向け１件新規で転貸契約を行いました。また、一般財団法人栗山町農業振興公社が管理している農地情報システムの運用を支援しました。

決算用　令和　5　年度

№：　88

事業管理シート

所管課：　産業振興課

計画事業名	中山間地域等における農業生産・多面的な機能を確保します。				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	生産性の高い農業・農地整備の推進
目的	地域住民参加の環境を整え、維持管理保全活動を進め、農業農村の多面的機能の発揮を図る 中山間地域等において、農業生産条件の不利を補正することにより、将来に向けて農業生産活動を維持するための活動を支援し、耕作放棄の防止を図る				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①多面的機能支払交付金 農地維持　田：367,205a　畑：151,792a 交付金　99,637千円 資源向上（共同）　田：367,205a　畑：151,792a 交付金　58,342千円 資源向上（長寿命化）　田：146,947a　畑：76,398a 交付金　15,000千円 （負担割合：道75%、町25%） 消耗品（負担割合：道100%）　800千円 ②中山間地域等直接支払交付金 田（急傾斜）　12,334.16a　交付金　25,902千円 田（緩傾斜）　116,872.64a　交付金　93,498千円 畑（緩傾斜）　8,288.34a　交付金　2,901千円 田（超急傾斜加算）　602.70a　交付金　362千円 （負担割合：道75%、町25%） 消耗品（負担割合：道100%）　236千円	①多面的機能支払交付金 農地維持　田：367,205a　畑：151,792a 交付金　99,636千円 資源向上（共同）　田：367,205a　畑：151,792a 交付金　58,342千円 資源向上（長寿命化）　田：146,947a　畑：76,398a 交付金　15,000千円 （負担割合：道75%、町25%） 消耗品　808千円 ②中山間地域等直接支払交付金 田（急傾斜）　11,892.61a　交付金　24,974千円 田（緩傾斜）　112,239.48a　交付金　89,792千円 畑（緩傾斜）　13,363.05a　交付金　4,677千円 田（超急傾斜加算）　584.73a　交付金　351千円 （負担割合：道75%、町25%） 消耗品（負担割合：道100%）　236千円 ③栗山町農業振興公社に負担金を交付 中山間・多面畑地化差額分　1,258千円	
事業費		296,678	295,074	▲ 1,604
財源内訳	国・道支出金	222,765	220,615	▲ 2,150
	町債			0
	その他			0
	一般財源	73,913	74,459	546

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	4	1	農業費補助金 中山間地域等直接支払交付金			91,996	▲ 2,152	－	89,844	89,845	100.0	
1	16	2	4	1	農業費補助金 中山間地域等直接支払推進事業補助金			236		－	236	236	100.0	
1	16	2	4	1	農業費補助金 多面的機能支払事業補助金			800		－	800	800	100.0	
1	16	2	4	1	農業費補助金 多面的機能支払交付金			129,733		－	129,733	129,734	100.0	
計						0	0	222,765	▲ 2,152	－	220,613	220,615	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	1	3	10	需用費　消耗品費　事業用			1,036		8	1,044	1,044	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　負担金 栗山町農業振興公社事業			0	1,258		1,258	1,258	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　交付金 多面的機能支払			172,979			172,979	172,978	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　交付金 中山間地域等直接支払			122,663	▲ 2,869		119,794	119,794	100.0	
計						0	0	296,678	▲ 1,611	8	295,075	295,074	100.0	

主な事業実績	・栗山町多面的機能推進協議会に補助金を交付し協定農用地延べ5,189haにおいて、農地・農道・水路等の保全や施設の長寿命化などに関する活動など、農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための共同活動を支援しました。 ・中山間及び多面的の対象農地が畑地化により減額された公社振興事業の補填を行いました。 ・中山間地域等直接支払事業の第5期（令和2年度～6年度）4年目で協定農用地延べ1,416haとなりました。 　各集落が取り組む水路や農道の維持補修等による農地の多面的機能の確保や、共同利用機械の購入、鳥獣害対策、農業後継者育成等の活動が実施されました。

決算用　令和　5　年度

No.：　89

事業管理シート

所管課：　産業振興課

計画事業名	鳥獣による農業被害の防止及び軽減を図ります。				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	生産性の高い農業・農地整備の推進
目的	有害鳥獣駆除により、エゾシカ等による農産物の食害防止を図る。				

（単位：千円）

	当初予算	決　算	増減
概要	①有害鳥獣駆除業務委託料 エゾシカ（219頭）　1,095千円 アライグマ（491頭）　2,946千円 キツネ（117頭）　819千円 タヌキ（82頭）　492千円 カラス（83羽）　125千円 キジハト（23羽）　28千円 ウサギ（14頭）　70千円 消耗品費　70千円 ②鳥獣被害対策実施隊の配置 実施隊活動（@8千円×10人×1回）　80千円 栗山町鳥獣被害対策実施隊費用弁償　18千円 鳥獣捕獲奨励金　45千円 ③熊駆除奨励 熊（@20千円×3頭）　60千円 熊駆除（@4千円×3人×16回）　192千円 熊駆除委員費用弁償　84千円 駆除車両協力謝礼（@5千円×6回）　30千円 ④栗山町有害鳥獣被害防止対策協議会負担金　50千円	①有害鳥獣駆除業務委託料 エゾシカ（257頭）　1,285千円 アライグマ（481頭）　2,886千円 キツネ（154頭）　1,078千円 タヌキ（105頭）　630千円 カラス（102羽）　153千円 ハト類（30羽）　36千円 ウサギ（12頭）　60千円 消耗品費　64千円 ②鳥獣被害対策実施隊の配置 実施隊活動（@4千円×延べ5人）　20千円 栗山町鳥獣被害対策実施隊費用弁償　1千円 ③熊駆除奨励 熊（@20千円×3頭）　60千円 熊駆除（@4千円×延べ51人）　204千円 熊駆除委員費用弁償　27千円 駆除車両協力謝礼（@5千円×6回）　30千円 ④栗山町有害鳥獣被害防止対策協議会負担金　50千円	
事業費	6,204	6,584	380
財源内訳　国・道支出金	340	430	90
財源内訳　町債			0
財源内訳　その他	1,500	1,500	0
財源内訳　一般財源	4,364	4,654	290

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	4	1	農業費補助金 有害鳥獣捕獲許可に関する事務費交付金			340		－	340	430	126.5	
1	21	5	2	2	雑入　有害鳥獣駆除業務費用負担金			1,500		－	1,500	1,500	100.0	
計						0	0	1,840	0	－	1,840	1,930	104.9	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	1	2	1	報酬　熊駆除委員			272			272	224	82.4	
1	6	1	2	7	報償費　熊駆除奨励金			60			60	60	100.0	
1	6	1	2	7	報償費　鳥獣捕獲奨励金			45			45	0	0.0	
1	6	1	2	7	報償費　駆除車輌協力謝礼			30			30	30	100.0	
1	6	1	2	8	旅費　熊駆除委員費用弁償			84			84	27	32.1	
1	6	1	2	8	旅費　鳥獣捕獲員費用弁償			18			18	1	5.6	
1	6	1	2	10	需用費　消耗品費　事業用			70			70	64	91.4	
1	6	1	2	12	委託料　有害鳥獣駆除業務			5,575	709		6,284	6,128	97.5	
1	6	1	2	18	負担金補助及び交付金　交付金　栗山町有害鳥獣被害防止対策協議会			50			50	50	100.0	
計						0	0	6,204	709	0	6,913	6,584	95.2	

主な事業実績	・農業等への被害防止のため有害鳥獣の駆除を実施しました。 【有害鳥獣駆除実績】 ○エゾシカ：257頭　○アライグマ：481頭　○キツネ：154頭　○タヌキ：105頭　○カラス：102羽　○ハト類：30羽　○ウサギ：12頭 ・出没が増加しているヒグマに対し、熊駆除委員の協力を得ながら箱わなの設置等の対策を行いました。

決算用　令和　5　年度

No.：　90

事業管理シート

所管課：　建設課

計画事業名	国営事業などによる施設の維持管理を実施します。				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	生産性の高い農業・農地整備の推進
目的	農業用施設の維持管理保全活動等を実施することにより、生産性の向上や災害に強い農業基盤づくりを促進するとともに、農業用施設の長寿命化、農業農村の多面的機能の発揮を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①水利施設管理強化事業 ・栗山地区：　19,698千円 ・由仁地区：　12千円 ・北海地区：　6千円 ②農業水路等長寿命化・防災減災事業 ・南角田地区：49,000千円	①水利施設管理強化事業 ・栗山地区：　20,246千円 ・由仁地区：　12千円 ・北海地区：　6千円 ②農業水路等長寿命化・防災減災事業 ・南角田地区：47,718千円	
事業費		68,716	67,982	▲ 734
財源内訳	国・道支出金	48,390	48,261	▲ 129
	町債	13,800	14,715	915
	その他			0
	一般財源	6,526	5,006	▲ 1,520

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	4	1	農業費補助金 水利施設管理強化事業補助金			14,787	561	－	15,348	15,348	100.0	
1	16	2	4	1	農業費補助金 農業水路等長寿命化・防災減災事業交付金			33,603	▲ 690	－	32,913	32,913	100.0	
1	22	1	4	1	農業債　南角田地区排水路長寿命化修繕事業債			13,800	3,300	－	17,100	14,715	86.1	
計						0	0	62,190	3,171	－	65,361	62,976	96.4	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	1	4	14	工事請負費 南角田地区排水路長寿命化工事			49,000	▲ 1,282		47,718	47,718	100.0	
1	6	1	4	18	負担金補助及び交付金　補助金　水利施設管理強化事業			19,716	548		20,264	20,264	100.0	
計						0	0	68,716	▲ 734	0	67,982	67,982	100.0	

主な事業実績	①水利施設管理強化事業の実施（栗山、由仁、北海） ②農業水路等長寿命化・防災減災事業の実施（南角田）

決算用　令和　5　年度

No.：　91

事業管理シート

所管課：　建設課

計画事業名	道営事業による計画的な基盤整備と施設の維持管理を実施します。				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	生産性の高い農業・農地整備の推進
目的	土地改良事業等による基盤整備、施設整備を実施することにより、生産性の向上や災害に強い農業基盤づくりを促進する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①継立北部地区農地整備事業（～R6） 町負担対象事業費 16,000千円×12.5%　2,000千円 3,000千円×12.5%　(R4繰越分)　375千円 ②円山地区農地整備事業（R3～R11） ③御園南部地区農地整備事業（R4～R11） 町負担対象事業費15,000千円×12.5%　1,875千円 ④富士地区農地整備事業（R5～R12） 町負担対象事業費5,000千円×12.5%　625円 ⑤御園北部地区農地整備事業（R6～R13） 町負担対象事業費40千円×50%　20千円 ⑨土地改良センター負担金 運営助成　3,858千円 ⑩栗山地区基盤整備連合期成会　50千円	①継立北部地区農地整備事業（～R6） 町負担対象事業費 16,000千円×12.5%　1,992千円 3,000千円×12.5%　(R4繰越分)　375千円 ②円山地区農地整備事業（R3～R11） 町負担対象事業費792千円×12.5%　99千円 ③御園南部地区農地整備事業（R4～R11） 町負担対象事業費 15,000千円×12.5%　1,561千円 2,511千円×12.5%　314千円 ④富士地区農地整備事業（R5～R12） ⑤御園北部地区農地整備事業（R6～R13） 町負担対象事業費8千円×50%　4千円 ⑨土地改良センター負担金 運営助成　3,887千円 ⑩栗山地区基盤整備連合期成会　50千円	
事業費		8,803	8,282	▲ 521
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	4,775	4,009	▲ 766
	その他			0
	一般財源	4,028	4,273	245

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率(%)	
1	22	1	4	1	農業債　御園南部地区経営体育成基盤整備事業債			1,800		－	1,800	1,800	100.0	
1	22	1	4	1	農業債　継立北部地区経営体育成基盤整備事業債			2,000	▲ 100	－	1,900	1,900	100.0	
1	22	1	4	1	農業債　継立北部地区経営体育成基盤整備事業債			375		－	375	309	82.4	R4繰越明許
1	22	1	4	1	農業債　富士地区経営体育成基盤整備事業債			600	▲ 600	－	0			
計						0	0	4,775	▲ 700	－	4,075	4,009	98.4	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率(%)	
1	6	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　栗山地区基盤整備連合期成会			50			50	50	100.0	
1	6	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　道営御園南部地区経営体育成基盤整備事業			1,875			1,875	1,875	100.0	
1	6	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　道営継立北部地区経営体育成基盤整備事業			2,000			2,000	1,996	99.8	
1	6	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　道営継立北部地区経営体育成基盤整備事業			375			375	375	100.0	R4繰越明許

1	6	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　道営富士地区経営体育成基盤整備整備事業			625	▲ 606		19	0	0.0	
1	6	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　道営御園北部地区経営体育成基盤整備事業			20			20	0	0.0	
1	6	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　土地改良センター			3,858			3,858	3,887	100.8	
1	6	1	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　道営円山地区経営体育成基盤整備事業			0	99		99	99	100.0	
計						0	0	8,803	▲ 507	0	8,296	8,282	99.8	

主な事業実績	①継立北部地区農地整備事業の実施 ②円山地区農地整備事業の実施 ③御園南部地区農地整備事業の実施 ④富士地区農地整備事業の実施 ⑤御園北部地区農地整備事業の実施 ⑨土地改良センター負担金 ⑩栗山地区基盤整備連合期成会

決算用　令和　5　年度

No.：　92

事業管理シート

所管課：　建設課

計画事業名	畑地帯の計画的な基盤整備を推進します。				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	生産性の高い農業・農地整備の推進
目的	土地改良事業等による畑地帯の基盤整備、施設整備を推進し、生産性の向上や災害に強い農業基盤づくりを図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①畑地帯整備計画の策定、推進 ・全体説明会開催 畑地の所有者に対し事業内容を説明 ・地域説明会開催 事業要件等を考慮し地区設定を検討 ・要望聞き取り（A地区） 地区内の整備計画（整備内容）とりまとめ	①畑地帯整備計画の策定、推進 ・全体説明会開催 畑地の所有者に対し事業内容を説明 ・地域説明会開催 事業要件等を考慮し地区設定を検討 ・要望聞き取り（A地区） 地区内の整備計画（整備内容）とりまとめ	
事業費			0	0
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源			0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
											0			
計						0	0	0	0	0	0	0		

主な事業実績	①畑地帯整備計画の策定、推進 ・全体説明会を開催し、要望聞き取りを実施

決算用　令和　5　年度

No.：　93

事業管理シート

所管課：　産業振興課

計画事業名	スマート農業を推進します				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	農業新技術の取組推進
目的	農家戸数の減少に伴う経営規模の拡大や農業者の高齢化による労働力不足等への対応、合わせて農作物の品質向上等を目指し、スマート農業技術の導入による実証研究や情報収集を行い、効果的な活用方法等を検証し、事業推進を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①スマート農業の推進 全球測位衛星システム（GNSS)の活用 農業用ドローン 600千円*5台　3,000千円 ②スマート農業技術の情報収集及び研究	①スマート農業の推進 全球測位衛星システム（GNSS)の活用 RTK自動操舵　20台　8,192千円 ②スマート農業技術の情報収集及び研究	
事業費		3,000	8,192	5,192
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	3,000	8,192	5,192

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　負担金　栗山町農業振興公社事業			3,000	5,200		8,200	8,192	99.9	
計						0	0	3,000	5,200	0	8,200	8,192	99.9	

主な事業実績	一般財団法人栗山町農業振興公社が行っている、省力化及び生産力向上に繋がる農業機械の導入２０件に支援しました。また、２月に研修会を開催しました。

決算用　令和　5　年度

№：　94

所管課：　産業振興課

事業管理シート

計画事業名	持続可能な農業生産体制を構築します。				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	農業新技術の取組推進
目的	地球温暖化や生物多様性保全等に効果の高い営農活動により、農業分野の有する環境保全機能を一層発揮させる。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①環境保全型農業直接支払事業 カバークロップ　7,714a　4,628千円 堆肥　1,900a　1,212千円 有機農業　1,063a　1,276千円 有機農業（雑）　999a　300千円 （内訳） 道費：　5,561千円（3/4） 町費：　1,855千円（1/4） 消耗品費　150千円（道費） ②環境保全に資する活動の実施（※事業費なし） 機械・施設等の適正な管理点検によるエネルギー節減や廃プラ等の取組、スマート農業の実施 ③有機物資源の再利用（堆肥化等）の検討 関係機関等との検討・協議	①環境保全型農業直接支払事業 カバークロップ　6,305a　3,783千円 堆肥　2,268a　998千円 有機農業　1,049a　1,259千円 有機農業（雑）　1,014a　304千円 （内訳） 道費：　4,758千円（3/4） 町費：　1,586千円（1/4） 消耗品費　152千円（道費150千円・町費2千円） ②環境保全に資する活動の実施（※事業費なし） 機械・施設等の適正な管理点検によるエネルギー節減や廃プラ等の取組、スマート農業の実施 ③有機物資源の再利用（堆肥化等）の検討 関係機関等との検討・協議	
事業費		7,566	6,496	▲ 1,070
財源内訳	国・道支出金	5,711	4,908	▲ 803
	町債			0
	その他			0
	一般財源	1,855	1,588	▲ 267

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	2	4	1	農業費補助金 環境保全型農業直接支払補助金			5,561	▲ 804	－	4,757	4,758	100.0	
1	16	2	4	1	農業費補助金 環境保全型農業直接支援対策事業推進活動補助金			150		－	150	150	100.0	
計						0	0	5,711	▲ 804	－	4,907	4,908	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	1	3	10	需用費　消耗品費　事業用			150		2	152	152	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　交付金　環境保全型農業直接支払			7,416	▲ 1,071		6,345	6,344	100.0	
計						0	0	7,566	▲ 1,071	2	6,497	6,496	100.0	

主な事業実績	・環境保全型農業直接支援事業を活用し化学肥料及び化学合成農薬の低減、地球温暖化防止効果の高い営農活動に対し支援しました。

決算用　令和　5　年度

No.：　95

所管課：　産業振興課

事業管理シート

計画事業名	良質な農産物の生産に関わる農業用機械施設等の導入を支援します。				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	農業新技術の取組推進
目的	農業機械等の導入を支援し生産性の向上や経営の改善等を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①農業用機械・施設整備事業の支援 ※申請を受け補助採択になれば事業実施	①農業用機械・施設整備事業の支援 ・持続的畑作生産体系確立緊急対策事業 そらち南馬鈴しょ協議会　22,068千円 栗山北部大豆コンバイン組合　10,000千円 ・農地利用効率等支援事業　6,000千円 ・担い手確保・経営強化支援事業　53,215千円 ・施設園芸生産基盤緊急支援事業　13,020千円（繰越明許）	
事業費		0	91,283	91,283
財源内訳	国・道支出金		91,283	91,283
	町債			0
	その他			0
	一般財源			0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率(%)	
1	16	2	4	1	農業費補助金 強い農業づくり事業補助金			0	59,215	－	59,215	59,215	100.0	
1	16	2	4	1	農業費補助金 持続的畑作生産体系確立緊急支援事業補助金			0	32,084	－	32,084	32,068	100.0	
1	16	2	4	1	農業費補助金 施設園芸生産基盤緊急支援事業補助金			0	13,020	－	13,020	0	0.0	繰越明許
計						0	0	0	104,319	－	104,319	91,283	87.5	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率(%)	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　持続的畑作生産体系確立緊急支援			0	32,084		32,084	32,068	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　農地利用効率化等支援			0	6,000		6,000	6,000	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　担い手確保・経営強化支援事業			0	53,215		53,215	53,215	100.0	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　施設園芸生産基盤緊急支援事業			0	13,020		13,020	0	0.0	繰越明許
計						0	0	0	104,319	0	104,319	91,283	87.5	

主な事業実績	国の事業を活用し、農業の担い手に対し省力化及び生産力向上に繋がる農業機械等の導入を支援しました。 農業用機械・施設整備支援　3事業　7経営体　24台 営農支援　1事業

決算用　令和　5　年度

№：　96

事業管理シート

所管課：　産業振興課

計画事業名	農的関係人口を創出します				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	農業に関わる人材・資源の積極的な活用
目的	農業に関心のある都市大学生等を積極的に受入れ、関係機関と連携した本町の農業経営の実態を学ぶ機会を設ける。また、高齢化による労働力不足への対応や農福連携等、他分野との連携を進めていく。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①北大生農家実習 ②くりやま農業応援隊　延べ100名 ④都市大学生による農業経営実態調査	①北大生農家実習 ②くりやま農業応援隊　延べ93名 ④都市大学生による農業経営実態調査	
事業費		0	0	0
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源			0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
											0			
計						0	0	0	0	0	0	0		

主な事業実績	一般財団法人栗山町農業振興公社が実施する都市大学生の受入の取り組みを支援しました。 R5.6.2　北海道大学公共政策大学院「社会調査法・政策討議演習」に係る現地調査受入（受入農家数3件、受入学生数5人） R5.7.6～7　北海道大学農学部農業経済学科２年生農村調査実習受入（受入農家数8件、受入学生数24人） R5.8.21～9.10　北海道大学学生「くりやま農業応援隊（農作業サポート事業）」実施（受入農家数4件、受入学生数24人） R5.9.9～13　東大むら塾合宿受入（受入農家数7件、受入学生数15人） R6.3.14～17　東大むら塾合宿受入（受入農家数2件、受入学生数12人）

決算用　令和　5　年度

No.：　97

事業管理シート

所管課：　産業振興課

計画事業名	農村としての魅力を認知・創造・発信します				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	農業に関わる人材・資源の積極的な活用
目的	本町の農産物を活用した加工品の研究開発や、新たなビジネスの展開、農業、商業および工業が連携した新商品の開発・販路拡大の取組みなどを本町独自の補助事業で新たなブランドの創出や所得の増大、雇用の創出を図るため農業の６次産業化を積極的に推進する。また、地域の活性化などを図るため、農山村の魅力を活かした都市農村交流を推進する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		②栗山町グリーン・ツーリズム推進協議会への 交付金　198千円	②栗山町グリーン・ツーリズム推進協議会への 交付金　198千円	
事業費		198	198	0
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	198	198	0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	1	3	18	負担金補助及び交付金　交付金　栗山町グリーン・ツーリズム推進協議会			198			198	198	100.0	
計						0	0	198	0	0	198	198	100.0	

主な事業実績	・栗山町グリーン・ツーリズム推進協議会が実施する「農業（農村）体験事業」の取り組みを支援し、修学旅行生等延べ116名の受入が行われた。 ・農産物を利用した加工品の開発等、６次産業化を検討する農業者を対象に、支援事業の周知を実施した。

決算用　令和　5　年度

№：　98

事業管理シート

所管課：　産業振興課

計画事業名	造林事業などにより適正な森林管理を推進します				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	森林の保全・整備
目的	国土の保全、水源涵養、防災、減災、地球温暖化の防止など森林の持つ多面的機能を総合的かつ高度に発揮させるため、適正な森林整備・管理を推進する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①町有林の整備・管理　14,784千円 【森林環境保全整備事業　11,799千円】 人工造林 4ha　下刈　18ha 【一般管理事業　2,985千円】 林道草刈等　森林国営保険　63ha 【主伐】　4ha ②民有林の整備支援　11,042千円 【豊かな森づくり推進事業　6,070千円】 人工造林　21ha 【民有林等活性化推進事業　3,772千円】 下刈 88ha　間伐　5ha 保育間伐　10ha 森林作業道整備　1,250m 【森林経営計画加入促進　200千円】 加入推奨活動助成 【伐採地未利用材搬出実証事業　1,000千円】 ③路網の整備　1,138千円 【林道点検診断・保全整備事業】 林道橋梁点検診断	①町有林の整備・管理　14,025千円 【森林環境保全整備事業　11,055千円】 人工造林 4ha　下刈　18ha 【一般管理事業　2,970千円】 林道草刈等　森林国営保険　63ha 【主伐】　7ha ②民有林の整備支援　9,101千円 【豊かな森づくり推進事業　6,247千円】 人工造林　20ha 【民有林等活性化推進事業　2,854千円】 下刈 76ha　間伐　0ha 保育間伐　0ha 森林作業道整備　1,300m 【森林経営計画加入促進　0千円】 加入推奨活動助成 ③路網の整備　902千円 【林道点検診断・保全整備事業】 林道橋梁点検診断 ④企業の森林づくり　4,082千円 人工造林　1ha	
事業費		26,964	28,110	1,146
財源内訳	国・道支出金	11,555	12,075	520
	町債			0
	その他	3,000	10,776	7,776
	一般財源	12,409	5,259	▲ 7,150

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度 決算額	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	備考
1	16	2	4	2	林業費補助金 造林事業補助金			7,293		－	7,293	7,773	106.6	
1	16	2	4	2	林業費補助金 農山漁村地域整備交付金			527		－	527	460	87.3	
1	17	2	3	1	生産物売払収入　町有林売払			3,000		－	3,000	4,436	147.9	
1	18	1	1	1	総務寄附金 一般寄附金			0	1,485	－	1,485	1,485	100.0	
1	18	1	1	1	総務寄附金 企業版ふるさと応援寄附金			0	4,455	－	4,455	4,455	100.0	
1	21	5	2	2	雑入　ネーミングライツ料			0	400	－	400	400	100.0	
1	16	2	4	2	林業費補助金 豊かな森づくり推進事業補助金			3,735		－	3,735	3,842	102.9	
計						0	0	14,555	6,340	－	20,895	22,851	109.4	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度 決算額	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	備考
1	2	1	5	10	需用費　消耗品費　事業用			0	110		110	110	100.0	
1	2	1	5	11	役務費　保険料　森林			768		222	990	990	100.0	
1	2	1	5	12	委託料　町有林保育管理業務			14,016	▲ 981		13,035	13,035	100.0	
1	2	1	5	12	委託料　橋梁定期点検業務			1,138	▲ 14	▲ 222	902	902	100.0	
1	2	1	5	24	積立金　森林（もり）づくり基金積立金			0	3,972		3,972	3,972	100.0	

1	6	2	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　豊かな森づくり推進事業			6,070		177	6,247	6,247	100.0	
1	6	2	2	12	委託料　伐採地未利用材搬出実証事業			1,000		▲ 1,000	0	0		
1	6	2	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　森林経営計画加入推奨事業			200		▲ 200	0	0		
1	6	2	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　民有林等活性化推進事業			3,772		▲ 918	2,854	2,854	100.0	
計						0	0	26,964	3,087	▲ 1,941	28,110	28,110	100.0	

主な事業実績	町有林の管理については、下刈り17.72ha、人工造林が4.0haであり、人工造林については全地「企業の森林づくり」による造林となっている。民有林等活性化推進事業については、3月に交付。民有林における更新についても、春植栽は5.02ha、秋植栽が14.46ha植栽。

決算用　令和　5　年度

No.：　99

事業管理シート

所管課：　産業振興課

計画事業名	森林空間の新たな活用を推進（ゼロカーボン意識の醸成）します				
政策分野	産業	政策項目	農林業	施策	森林空間活用
目的	森林資源のひとつである森林空間を活用した体験プログラムの開発や森林ワーケーションが実施可能なフィールドの調査・研究を進める。 森林環境教育（木育）を推進し、町民が木や森にふれあうことで、森林の持つ重要性や多様性等を学ぶ機会を作り、ゼロカーボン等への意識の醸成を図る。 健康、観光、教育等多様な分野が森林空間と繋がることにより創出される新たな森林サービス産業により、木材生産以外の多様な手段と機会での雇用と収入機会の増加で地域振興と地域ブランド力の向上を図る。 森林体験プログラムや森林ワーケーション、企業の森づくり等を推進し、関係人口、関係企業の拡大を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①推進体制の構築・人材育成 1名分 ・地域おこし協力隊報酬 2,796千円 ・協力隊インターン報酬、おためし協力隊委託 1,095千円 ・地域おこし協力隊活動費 1,595千円 ・森林空間活用P推進委員研修 500千円 ②森林体験プログラムの開発 ・地域活性化P構築委託、森林空間マネジメント委託 2,200千円 ・プログラム用消耗品、ボランティア報償費 1,080千円 ・モニターツアー経費 396千円 ・薪材等伐採手数料 495千円 ③ワーケーション施設等調査研究費 ・職員研修旅費 520千円 ④ドローン等管理費 ・ドローン等管理費 1,833千円	①推進体制の構築・人材育成 1名分 ・地域おこし協力隊報酬 0千円 ・協力隊インターン報酬、おためし協力隊委託 330千円 ・地域おこし協力隊活動費 0千円 ・森林空間活用P推進委員研修 0千円 ②森林体験プログラムの開発 ・地域活性化P構築委託、森林空間マネジメント委託 1,100千円 ・プログラム用消耗品、ボランティア報償費 973千円 ・モニターツアー経費 178千円 ・薪材等伐採手数料 495千円 ③ワーケーション施設等調査研究費 ・職員研修旅費 322千円 ④ドローン等管理費 ・ドローン等管理費 1,512千円	
事業費		12,510	4,910	▲ 7,600
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他		1,000	1,000
	一般財源	12,510	3,910	▲ 8,600

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	21	5	2	2	雑入　北海道市町村振興協会助成金			0	1,000	－	1,000	1,000	100.0	
計						0	0	0	1,000	－	1,000	1,000	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	6	2	1	1	報酬　地域おこし協力隊（森林サービス産業チャレンジ隊員）			2,796	▲ 2,796		0			
1	6	2	1	7	報償費　地域おこし協力隊活動謝礼			600	▲ 600		0			
1	6	2	1	8	旅費　研修旅費			450	▲ 450		0			
1	6	2	1	10	需用費　消耗品費　事業用			450	▲ 450		0			
1	6	2	1	11	役務費　保険料　自動車損害賠償			38	▲ 38		0			
1	6	2	1	12	委託料　おためし地域おこし協力隊コーディネート業務			495	▲ 165		330	330	100.0	
1	6	2	1	12	委託料　地域おこし協力隊育成支援業務			240	▲ 240		0			
1	6	2	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加			230	▲ 53	▲ 177	0			
1	6	2	1	22	償還金利子及び割引料　公用車譲渡事業償還金			181	▲ 181		0			
1	6	2	1	26	公課費　自動車重量税			6	▲ 6		0			

1	6	2	2	7	報償費　林務作業謝礼			280			280	280	100.0	
1	6	2	2	8	旅費　研修旅費			900		▲ 650	250	249	99.6	
1	6	2	2	8	旅費　普通旅費　一般職			120		▲ 46	74	73	98.6	
1	6	2	2	10	需用費　消耗品費　管理用			1,100			1,100	1,099	99.9	
1	6	2	2	11	役務費　通信運搬費　郵便料			12		▲ 12	0	0		
1	6	2	2	10	需用費　印刷製本費　広報くりやま					68	68	67	98.5	
1	6	2	2	11	役務費　通信運搬費　データ通信料			317		▲ 117	200	200	100.0	
1	6	2	2	11	役務費　手数料　ドローン点検			194		▲ 24	170	170	100.0	
1	6	2	2	11	役務費　手数料　認定証発行			33		▲ 16	17	17	100.0	
1	6	2	2	11	役務費　手数料　立木伐採処理			495			495	495	100.0	
1	6	2	2	11	役務費　保険料　ドローン			162		▲ 12	150	150	100.0	
1	6	2	2	12	委託料　地域活性化プロジェクト推進事業			2,200		▲ 1,100	1,100	1,100	100.0	
1	6	2	2	13	使用料及び賃借料　会場借上料			451		▲ 273	178	178	100.0	
1	6	2	2	13	使用料及び賃借料　森林計画クラウドシステム使用料			75		7	82	82	100.0	
1	6	2	2	17	備品購入費　一般機器			254		▲ 5	249	249	100.0	
1	6	2	2	18	負担金補助及び交付金　負担金　林業・木材産業人材育成支援協議会			30			30	30	100.0	
1	6	2	2	18	負担金補助及び交付金　負担金　森林作業員就業条件整備事業			150		▲ 9	141	141	100.0	
1	6	2	2	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加			251		▲ 251	0	0		
計						0	0	12,510	▲ 4,979	▲ 2,617	4,914	4,910	99.9	

主な事業実績	薪割り活動を、18回実施し、町内111名、町外132名の参加があった。薪割りと合わせた様々な体験プログラム開発の一環のため一般の参加者は少ないものの、おおよそプログラムとして、次年度以降の活動も可能となっている。担い手となる地域おこし協力隊の確保については、適任者がいないため、今後も継続して募集する。

決算用　令和　5　年度

№：　100

所管課：　ブランド推進課

事業管理シート

計画事業名	賑わいあふれ魅力ある商店街づくりを推進します。				
政策分野	産業	政策項目	商工業	施策	商工業の振興
目的	商店街区域内に点在する空き地及び空き店舗の有効活用や商店街振興に繋がる取り組みを複合的に推進していくことにより、商店街が抱える諸課題を解決し、賑わいにあふれ魅力ある商店街を創出する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①商店街活性化計画の策定・推進 ・第2期アクションプランの策定、推進 ②商店街活性化・賑わい創出事業　2,000千円 ・商店街空き地空き店舗活用支援事業 ③商店街振興対策事業　6,253千円 ・まちの駅栗夢プラザ運営助成 ・冬期環境整備除排雪助成 ・共同駐車場運営助成 ・商店街イルミネーション助成 ・商店街イベント助成 ・子育て応援事業助成 ④商店街デジタル化推進事業 ・商店街ＤＸの普及促進（検討） ・商店街地域カードの電子化支援及び行政ポイントとの連携構築（検討）	①商店街活性化計画の策定・推進 ・第2期アクションプランの策定、推進 ②商店街活性化・賑わい創出事業　4,495千円 ・商店街空き地空き店舗活用支援事業 ③商店街振興対策事業　5,970千円 ・まちの駅栗夢プラザ運営助成 ・冬期環境整備除排雪助成 ・共同駐車場運営助成 ・商店街イルミネーション助成 ・商店街イベント助成 ・子育て応援事業助成 ④商店街デジタル化推進事業 ・商店街ＤＸの普及促進（検討） ・商店街地域カードの電子化支援及び行政ポイントとの連携構築（検討）	
事業費		8,253	10,465	2,212
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	4,000	4,000	0
	その他			0
	一般財源	4,253	6,465	2,212

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	5	1	商工債　商店街振興対策事業債			4,000		－	4,000	4,000	100.0	
計						0	0	4,000	0	－	4,000	4,000	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	7	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　空き地空き店舗活用支援事業			2,000	2,495		4,495	4,495	100.0	
1	7	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　子育て応援事業			500			500	500	100.0	
1	7	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　商店街振興対策事業			5,753	▲ 270		5,483	5,470	99.8	
計						0	0	8,253	2,225	0	10,478	10,465	99.9	

主な事業実績	第2期商店街活性化アクションプランを策定したほか、当該プランに基づき、商店街と連携した子育て応援事業やまちの駅栗夢プラザの運営など、商店街振興に繋がる取り組みを支援しました。 ○子育て応援事業　○商店街振興対策事業（5事業）　○空き地空き店舗活用支援事業（2件認定）

決算用　令和　5　年度

№：　101

所管課：　ブランド推進課

事業管理シート

計画事業名	町内商工業者の経営安定・改善、新規創業者を支援します。				
政策分野	産業	政策項目	商工業	施策	商工業の振興
目的	町内の中小企業、商工業者の持続的な経営安定や経営基盤の強化を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①栗山町商工業振興奨励金　2,921千円 新築、増改築店舗に係る固定資産税の２分の１相当額の交付 ②栗山町中小企業振興資金　100,000千円 中小企業、商店の設備や経営の近代化への融資 ③相談所開設費補助　10,293千円 中小企業、商店への経営改善指導等 ④創業支援等事業計画に基づく創業支援事業の検討	①栗山町商工業振興奨励金　1,881千円 新築、増改築店舗に係る固定資産税の２分の１相当額の交付 ②栗山町中小企業振興資金　100,000千円 中小企業、商店の設備や経営の近代化への融資 ③相談所開設費補助　10,293千円 中小企業、商店への経営改善指導等 ④創業支援等事業計画に基づく創業支援事業の検討	
事業費		113,214	112,174	▲ 1,040
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	9,000	9,000	0
	その他	100,000	100,000	0
	一般財源	4,214	3,174	▲ 1,040

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	21	3	1	1	中小企業振興資金貸付金収入　元金			100,000		－	100,000	100,000	100.0	
1	22	1	5	1	商工債　中小企業相談所支援事業債			9,000		－	9,000	9,000	100.0	
計						0	0	109,000	0	－	109,000	109,000	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	7	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山商工会議所中小企業相談所			10,293			10,293	10,293	100.0	
1	7	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　商工業振興奨励金			2,921	▲ 1,039		1,882	1,881	99.9	
1	7	1	1	20	貸付金　中小企業振興資金			100,000			100,000	100,000	100.0	
計						0	0	113,214	▲ 1,039	0	112,175	112,174	100.0	

主な事業実績	企業の設備投資や事業運営に対する栗山町中小企業振興資金の貸付を実施した。また、経営指導員が企業からの金融や税務、労働等に関する相談に対応することができるよう、栗山商工会議所に対し中小企業相談所開設のための費用補助を行った。

決算用　令和　5　年度

No.：　102

所管課：　ブランド推進課

事業管理シート

計画事業名	積極的な企業誘致活動を実施します。				
政策分野	産業	政策項目	商工業	施策	企業誘致・新産業創出の推進
目的	工業団地などへの新規企業等を誘致し、本町経済の活性化を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①栗山町企業等誘致推進協議会交付金 1,500千円 積極的な企業訪問活動、ビジネスフォーラム等への参加など ②新規企業の進出等に係る助成措置 （企業立地促進条例） ※実績により補正対応 土地、建物、設備取得に対する助成 雇用に対する助成 水道料金に対する助成 ③企業誘致HPリニューアル及びサイト訪問者の属性 （地域、業種等）のデータ分析　※補正対応予定	①栗山町企業等誘致推進協議会交付金 1,138千円 商工会議所と連携し、トップセールスによる 企業訪問活動を実施 ②新規企業の進出等に係る助成措置　53千円 企業立地促進条例に基づく水道料金助成 ※補正対応	
事業費		1,500	1,191	▲ 309
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	1,500	1,191	▲ 309

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	7	1	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　企業立地促進助成			0	53		53	53	100.0	
1	7	1	1	18	負担金補助及び交付金　交付金　栗山町企業等誘致推進協議会			1,500			1,500	1,138	75.9	
計						0	0	1,500	53	0	1,553	1,191	76.7	

主な事業実績	栗山町企業等誘致推進協議会に対する誘致活動への助成の他、首都圏、関西、中部地方を中心としたトップセールスによる企業訪問を25件実施。また、道外で開催されたビジネス展示会や半導体関連の展示会において企業誘致パンフレットを配布しPRを行った。町内への企業立地については年度中の実績はなし。

決算用　令和　5　年度

No.：　103

所管課：　建設課・ブランド推進課

事業管理シート

計画事業名	工業団地の造成を実施します。				
政策分野	産業	政策項目	商工業	施策	企業誘致・新産業創出の推進
目的	町内の土地を有効利用し、企業誘致・新産業創出等に向けた工業団地の供給が必要となっている。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①候補地（角田・旭台地区） ・移転補償　15,000千円 ・造成工事　477,362千円 ・第４工業団地草刈業務　901千円 ※ブランド推進課所管分	①工業団地の造成（第５期工業団地） 【建設課所管分】 ・移転補償　55,343千円 ・造成工事　97,339千円 ・用地購入　112,688千円 ほか、開発行為許可手数料・一般会計繰出金　105千円 【ブランド推進課所管分】 ・第４工業団地草刈業務　880千円	
事業費		605,951	266,355	▲ 339,596
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	604,800	265,200	▲ 339,600
	その他			0
	一般財源	1,151	1,155	4

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
10	4	1	1	1	工業団地造成事業債　工業団地造成事業債			492,200	▲ 339,600	－	152,600	152,600	100.0	
10	4	1	1	1	工業団地造成事業債　工業団地造成事業債			112,600		－	112,600	112,600	100.0	R4繰越明許
計						0	0	604,800	▲ 339,600	－	265,200	265,200	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
10	1	1	1	11	役務費　手数料　開発行為変更許可申請					55	55	11	20.0	
10	1	1	1	12	委託料　工業団地緑地草刈業務			901	▲ 21		880	880	100.0	
10	1	1	1	14	工事請負費　工業団地造成工事			477,281	▲ 377,998	▲ 1,944	97,339	97,339	100.0	
10	1	1	1	16	公有財産購入費　用地購入			112,688			112,688	112,688	100.0	R4繰越明許
10	1	1	1	21	補償補填及び賠償金　工業団地物件移転補償			15,000	38,415	1,929	55,344	55,343	100.0	
1	8	4	5	27	繰出金　工業団地造成事業特別会計繰出金			81	17		98	94	95.9	
計						0	0	605,951	▲ 339,587	40	266,404	266,355	100.0	

主な事業実績	①工業団地の造成（１区画）

決算用　令和　5　年度

№：　104

所管課：　ブランド推進課

事業管理シート

計画事業名	ファブラボ栗山を運営し、ものづくりを通じた「まちの未来を開拓する担い手」づくりを推進します。				
政策分野	産業	政策項目	観光・交流産業	施策	観光・交流の推進
目的	ものづくりを通じて創造的な課題発見・解決力を身に付けられる学びの場と、いつでも誰もがチャレンジできる環境を備えた「ファブラボ栗山」を運営し、個人や地域社会に存在する課題に能動的に取り組む人材の育成と、互いの知見の構築・共有による交流を促し、地域活動や地域産業の担い手づくりを図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①ファブラボ栗山の運営 ・運営業務委託料（サービス開発・提供、交流事業の検討・実施、広報周知など）　6,918千円 ・印刷製本費（チラシ、パンフレット）ほか　946千円 ②まちの未来を開拓する担い手育成 ・地域おこし協力隊報酬　2.796千円 @233千円×12カ月×1人(3年目) ・地域おこし協力隊活動費　338千円 ・モデルづくり・効果検証委託費（協力隊育成支援・募集を含む）　1,458千円 ③工作設備等の導入・維持管理 ・保守委託料　544千円 ・備品購入費（新規導入）　2,589千円 ④町内外団体・事業者や他事業等の連携・支援 ・プロジェクト連携・開発など(予算は上記②に含める) ⑤先進事例との協力連携 ・出張旅費（職員・協力隊）など　310千円	①ファブラボ栗山の運営 ・運営業務委託料（サービス開発・提供、交流事業の検討・実施、広報周知など）　6,719千円 ・印刷製本費（チラシ、パンフレット）ほか　268千円 ②まちの未来を開拓する担い手育成 ・地域おこし協力隊報酬　2.796千円 @233千円×12カ月×1人(3年目) ・地域おこし協力隊活動費　605千円 ・モデルづくり・効果検証委託費（協力隊育成支援・募集を含む）　1,171千円 ③工作設備等の導入・維持管理 ・保守委託料・通信サービス及びソフトウエア使用料　470千円 ・備品購入費（新規導入）　2,530千円 ④町内外団体・事業者や他事業等の連携・支援 ・プロジェクト連携・開発など(予算は上記②に含める) ⑤先進事例との協力連携 ・出張旅費（職員・協力隊）など　0千円	
事業費		15,899	14,559	▲ 1,340
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他	8,113	4,988	▲ 3,125
	一般財源	7,786	9,571	1,785

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率(%)	
1	14	1	5	1	商工使用料 栗山駅南交流拠点施設使用料　現年度分			4,113	▲ 3,148	－	965	988	102.4	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			4,000		－	4,000	4,000	100.0	
計						0	0	8,113	▲ 3,148	－	4,965	4,988	100.5	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率(%)	
1	7	1	3	1	報酬　地域おこし協力隊（ものづくりＤＩＹ工房運営支援員）			2,796			2,796	2,796	100.0	
1	7	1	3	7	報償費　講師謝礼			60	▲ 60		0			
1	7	1	3	8	旅費　研修旅費			250	▲ 31	▲ 102	117	116	99.1	
1	7	1	3	10	需用費　消耗品費　事業用			40			40	5	12.5	
1	7	1	3	10	需用費　印刷製本費　冊子			150	▲ 21		129	129	100.0	
1	7	1	3	10	需用費　修繕料　備品					16	16	15	93.8	
1	7	1	3	10	需用費　印刷製本費　チラシ			764	▲ 556	▲ 16	192	139	72.4	
1	7	1	3	12	委託料　工作設備保守業務			270			270	182	67.4	
1	7	1	3	12	委託料　地域おこし協力隊育成支援業務			718	▲ 194		524	524	100.0	
1	7	1	3	12	委託料　ファブラボ栗山運営業務			6,918			6,918	6,719	97.1	
1	7	1	3	12	委託料　地域おこし協力隊募集支援業務			740			740	647	87.4	

1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　オフィス系ソフト使用料			54		▲ 28	26	21	80.8	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　レンタルサーバー使用料			32			32	32	100.0	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　編集用ソフト使用料			220			220	220	100.0	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　電子工作部品借上料					13	13	12	92.3	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　通信サービス使用料					29	29	28	96.6	
1	7	1	3	17	備品購入費　産業機器			2,610		98	2,708	2,707	100.0	
1	7	1	3	17	備品購入費　図書			10		▲ 10	0	0		
1	7	1	3	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加			267			267	267	100.0	
計						0	0	15,899	▲ 862	0	15,037	14,559	96.8	

主な事業実績	令和5年1月より栗山駅南交流拠点施設内にて「ファブラボ栗山」として本格運営を開始。その運営業務については前年度に引き続き元地域おこし協力隊2名が起業した合同会社へ委託し、新規利用者や継続利用者の獲得に向けて、情報発信を行いながら各種サービス（見学会、はじめてラボ、オープンラボ、安全操作講習、工作設備貸出、ものづくり体験ワークショップ、発表展示会など）を提供した。特に下期においては、オープンラボの参加ルールの見直しと定員の増加、工作設備貸出機材2種の追加を行った。また、ファブラボ栗山の役割としている「まち未来を開拓する担い手づくり」の実現に向け、地域おこし協力隊1名を前年度に引き続き採用・育成し、人材育成モデルづくりの実践・検証、運営体制の強化を図った。

決算用　令和　5　年度

№：　105

事業管理シート

所管課：　ブランド推進課

計画事業名	地域資源を磨き上げ観光・交流による地域経済活性化を推進します。				
政策分野	産業	政策項目	観光・交流産業	施策	観光・交流の推進
目的	地域資源の掘り起こしと磨き上げにより魅力や価値を最大限に発揮させて町内外へ発信することで、観光・交流による町内外の能動的な行動を喚起し、活動・活躍の場づくりや新たなビジネス・雇用の創出など、個別計画に基づき戦略的に地域経済の活性化を図る。				

（単位：千円）

	当初予算	決　算	増減
概要	①プロジェクト推進体制の構築・運営 ・地域おこし協力隊活動経費（4人）　15,619千円 ②個別計画によるプロジェクト進行管理・見直し　182千円 ③関係団体の支援等 ・夏まつり実行委員会補助金　3,600千円 ・秋まつり実行委員会補助金　3,803千円 ・栗山駅総合案内事業補助金　1,167千円 ・観光協会事業補助金　266千円 ④地域資源の掘り起こし・磨き上げ ・イベント開発・強化試行　1,789千円 ・商品及びサービス開発・販路開拓支援試行　986千円 ・体験プログラム・ツアー試行　1,290千円 ⑤情報発信・ＰＲ ・マスメディア等への情報提供・取材対応 ・観光パンフレット製作等委託費　3,795千円 ・観光パンフレット印刷製本費　300千円（10,000部） ⑥まちなかレストランによる食の魅力化　1,560千円 ・シェアキッチン（日替わりシェフ）、メニュー及び加工品の開発・支援、料理体験・教室など ⑦地域おこし協力隊制度を活用した起業者育成 ・地域おこし協力隊活動経費（1人）　4,927千円 ・おためし地域おこし協力隊委託費　355千円（2回） ⑧関連施設の運営及び設置検討 ・栗山駅南交流拠点施設の管理・運営　18,524千円 ・道の駅、加工場施設の調査等	①プロジェクト推進体制の構築・運営 ・地域おこし協力隊活動経費（4人）　15,132千円 ②個別計画によるプロジェクト進行管理・見直し　0千円 ③関係団体の支援等 ・夏まつり実行委員会補助金　3,600千円 ・秋まつり実行委員会補助金　3,803千円 ・栗山駅総合案内事業補助金　1,270千円 ・観光協会事業補助金　91千円 ④地域資源の掘り起こし・磨き上げ ・イベント開発・強化試行　1,026千円 ・商品及びサービス開発・販路開拓支援試行　84千円 ・体験プログラム・ツアー試行　62千円 ⑤情報発信・ＰＲ ・マスメディア等への情報提供・取材対応 ・観光パンフレット製作等委託費　3,361千円 ・観光パンフレット印刷製本費　300千円（4,000部） ⑥まちなかレストランによる食の魅力化　1,269千円 ・シェアキッチン（日替わりシェフ）、メニュー及び加工品の開発・支援、料理体験・教室など ⑦地域おこし協力隊制度を活用した起業者育成 ・地域おこし協力隊活動経費（1人）　4,906千円 ・おためし地域おこし協力隊委託費　361千円（1回） ⑧関連施設の運営及び設置検討 ・栗山駅南交流拠点施設の管理・運営　13,171千円 ・道の駅、加工場施設の調査等	
事業費	58,163	48,436	▲ 9,727
財源内訳　国・道支出金			0
財源内訳　町債			0
財源内訳　その他	6,877	6,634	▲ 243
財源内訳　一般財源	51,286	41,802	▲ 9,484

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度 決算額	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	備考
1	14	1	5	1	商工使用料　栗山駅南交流拠点施設使用料　現年度分			1,877	▲ 567	－	1,310	1,514	115.6	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			5,000		－	5,000	5,000	100.0	
1	21	5	2	2	雑入　事務室使用料					－	0	120	－	
計						0	0	6,877	▲ 567	－	6,310	6,634	105.1	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度 決算額	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	備考
1	7	1	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　くりやま夏まつり実行委員会			3,600			3,600	3,600	100.0	
1	7	1	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山秋まつり実行委員会			3,803			3,803	3,803	100.0	
1	7	1	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山駅総合案内事業			1,167		103	1,270	1,270	100.0	
1	7	1	2	18	負担金補助及び交付金　補助金　栗山観光協会			266		▲ 103	163	91	55.8	
1	7	1	3	1	報酬　会計年度任用職員報酬			4,734	▲ 150		4,584	4,487	97.9	
1	7	1	3	1	報酬　地域おこし協力隊（観光交流マーケター）			3,495		2,097	5,592	5,592	100.0	
1	7	1	3	1	報酬　地域おこし協力隊（まちなかキッチンマネージャー）			5,592			5,592	5,569	99.6	

1	7	1	3	7	報償費　地域おこし協力隊活動謝礼			5,397		▲ 2,097	3,300	3,300	100.0	
1	7	1	3	7	報償費　ボランティア謝礼			120		45	165	165	100.0	
1	7	1	3	7	報償費　講師謝礼			2,260	▲ 354	▲ 45	1,861	1,831	98.4	
1	7	1	3	8	旅費　講師費用弁償			350	▲ 350		0			
1	7	1	3	8	旅費　研修旅費			1,900	▲ 338	▲ 50	1,512	1,149	76.0	
1	7	1	3	10	需用費　消耗品費　事業用			1,000		▲ 122	878	856	97.5	
1	7	1	3	10	需用費　消耗品費　事務用			750		68	818	818	100.0	
1	7	1	3	10	需用費　消耗品費　管理用			300		54	354	354	100.0	
1	7	1	3	10	需用費　燃料費　建物用			2,100	▲ 531		1,569	1,465	93.4	
1	7	1	3	10	需用費　燃料費　自動車用			159			159	124	78.0	
1	7	1	3	10	需用費　食糧費　業務用			232		▲ 20	212	166	78.3	
1	7	1	3	10	需用費　印刷製本費　冊子			300			300	300	100.0	
1	7	1	3	10	需用費　印刷製本費　チラシ			300	▲ 125		175	175	100.0	
1	7	1	3	10	需用費　光熱水費　電気料			7,300	▲ 4,793		2,507	2,339	93.3	
1	7	1	3	10	需用費　光熱水費　水道料			564	▲ 231	▲ 51	282	233	82.6	
1	7	1	3	10	需用費　修繕料　建物					51	51	51	100.0	
1	7	1	3	10	需用費　修繕料　自動車			50			50	49	98.0	
1	7	1	3	11	役務費　通信運搬費　電話料			375			375	345	92.0	
1	7	1	3	11	役務費　通信運搬費　郵便料			182	▲ 182		0			
1	7	1	3	11	役務費　手数料　車検			11			11	11	100.0	
1	7	1	3	11	役務費　保険料　総合賠償補償			43	▲ 43		0			
1	7	1	3	11	役務費　保険料　自動車損害賠償			15			15	13	86.7	
1	7	1	3	11	役務費　保険料　自動車共済			29			29	28	96.6	
1	7	1	3	11	役務費　保険料　傷害			34	▲ 23		11	10	90.9	
1	7	1	3	11	役務費　保険料　旅行			3	▲ 3		0			
1	7	1	3	12	委託料　自動ドア保守点検業務			48			48	47	97.9	
1	7	1	3	12	委託料　消防用設備保守点検業務			99			99	99	100.0	
1	7	1	3	12	委託料　自家用電気工作物保守点検業務			159			159	159	100.0	
1	7	1	3	12	委託料　栗山駅南交流拠点施設管理業務			3,496			3,496	3,495	100.0	
1	7	1	3	12	委託料　おためし地域おこし協力隊コーディネート業務			352		9	361	361	100.0	
1	7	1	3	12	委託料　観光プランディング支援業務			3,795	▲ 425	▲ 9	3,361	3,361	100.0	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　自動車借上料			80		5	85	85	100.0	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　ネットワーク機器借上料			5	▲ 5		0			
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　会場借上料			228	▲ 225		3	2	66.7	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　住宅借上料			960			960	960	100.0	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　アウトドア用品借上料			69		▲ 6	63	62	98.4	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　駐車場使用料					15	15	14	93.3	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　高速道路使用料					34	34	33	97.1	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　テレビ聴取料			25		▲ 3	22	0	0.0	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　プログラム体験料			218	▲ 162	▲ 56	0	0		
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　レンタルサーバー使用料			17			17	16	94.1	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　著作権使用料					11	11	11	100.0	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　情報システム使用料			66	▲ 66		0			
1	7	1	3	17	備品購入費　事務用器具			551			551	534	96.9	
1	7	1	3	17	備品購入費　産業機器			803			803	719	89.5	
1	7	1	3	17	備品購入費　一般機器					30	30	30	100.0	

1	7	1	3	17	備品購入費　図書			60		▲ 30	30	10	33.3	
1	7	1	3	18	負担金補助及び交付金　負担金シーニックバイウェイスタンプラリー					20	20	20	100.0	
1	7	1	3	18	負担金補助及び交付金　負担金研修参加			694	▲ 526	50	218	217	99.5	
1	7	1	3	26	公課費　自動車重量税			7			7	7	100.0	
計						0	0	58,163	▲ 8,532	0	49,631	48,436	97.6	

主な事業実績	栗山駅南交流拠点施設が本年4月にグランドオープンし、各種サービスの提供やスペースの貸出などを行った結果、来館者数は30,824人（99.75人/日）となりオープン前に試算していた目標値26,951人（87.50人/日）を上回る結果となった（個別事業⑧）。その他の個別事業として③～⑦（イベント開催など関係団体の支援、イベント開発・強化や体験プログラム化の試行、観光パンフレット製作やSNS運用などの情報発信、まちなかレストランによる食の魅力化、地域おこし協力隊活用による起業者育成など）は予定どおり進めたが、①に関する新たな観光推進体制構築と②に関する観光振興計画策定が内部検討に時間を要し遅延したことから、令和6年度に完了時期を延長することとした。

決算用　令和　5　年度

№：　106

所管課：　若者定住推進課

事業管理シート

計画事業名	栗山町への移住・定住を促進します。				
政策分野	産業	政策項目	移住・定住・交流・関係人口	施策	移住・定住・交流・関係人口の創出
目的	地方創生とコロナ禍により地方移住が増加している実態から、きめ細やかな移住相談と移住者支援、栗山町の魅力を発信し、本町への移住・定住を促進します。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①くりやま移住促進協議会助成金　2,000千円 ②移住コーディネーター報酬等　3,000千円 通信費・研修費用　123千円 ③ＵＩターン等促進奨学金返済助成　437千円 ＵＩＪターン移住支援金　1,000千円 ④フラット３５地域連携 ⑤空き家流通促進事業 ・窓口強化　5,940千円 ・地域おこし協力隊　4,796千円 （報酬2,796千円+活動費2,000千円）×1名 ⑥空き家利活用支援事業　400千円	①くりやま移住促進協議会助成金　1,600千円 ②移住コーディネーター報酬等　2,992千円 通信費・研修費用　111千円 ③ＵＩターン等促進奨学金返済助成　299千円 ＵＩＪターン移住支援金　3,000千円 ④フラット３５地域連携　― ⑤空き家流通促進事業 ・窓口強化　5,940千円 ・地域おこし協力隊　3,053千円 （報酬1,735千円+活動費1,318千円）×1名 ・空き家利活用プラットフォーム構築　11,401千円 ⑥空き家利活用支援事業　483千円 ⑦人生100年時代づくり・地方創生ソフト事業　1,598千円	
事業費		17,696	30,477	12,781
財源内訳	国・道支出金	750	8,910	8,160
	町債			0
	その他	4,100	5,646	1,546
	一般財源	12,846	15,921	3,075

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	1	1	総務管理費補助金　デジタル田園都市国家構想交付金			0	5,175	－	5,175	5,175	100.0	
1	16	2	1	1	総務管理費補助金　北海道移住支援金交付事業費補助金			750	1,500	－	2,250	2,250	100.0	
1	16	2	1	1	総務管理費補助金　地方移住支援窓口機能強化事業費補助金			0	1,485	－	1,485	1,485	100.0	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			4,100		－	4,100	4,100	100.0	
1	21	5	2	2	雑入　人生１００年時代づくり・地域創生ソフト事業交付金			0	2,436	－	2,436	1,546	63.5	
計						0	0	4,850	10,596	－	15,446	14,556	94.2	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	22	1	報酬　地域おこし協力隊（空き家アドバイザー）			2,796	▲ 1,061		1,735	1,735	100.0	
1	2	1	22	1	報酬　移住コーディネーター			2,520			2,520	2,512	99.7	
1	2	1	22	3	職員手当等　期末手当			480			480	480	100.0	
1	2	1	22	7	報償費　講師謝礼			0	170		170	100	58.8	
1	2	1	22	7	報償費　空き家利活用プラットフォーム構築業務選定委員謝礼			0	24		24	16	66.7	
1	2	1	22	8	旅費　講師費用弁償			0	120		120	106	88.3	
1	2	1	22	8	旅費　普通旅費　一般職			0	120		120	117	97.5	

1	2	1	22	10	需用費　消耗品費　事業用			0	75		75	30	40.0	
1	2	1	22	10	需用費　印刷製本費　冊子			0	154		154	154	100.0	
1	2	1	22	11	役務費　通信運搬費　電話料			60			60	48	80.0	
1	2	1	22	11	役務費　通信運搬費　郵便料			0	34	▲ 5	29	23	79.3	
1	2	1	22	11	役務費　通信運搬費　運搬料			0	6	5	11	11	100.0	
1	2	1	22	11	役務費　広告料			0	820		820	600	73.2	
1	2	1	22	11	役務費　保険料　傷害			0	15		15	1	6.7	
1	2	1	22	12	委託料　地域おこし協力隊育成支援業務			2,000	▲ 636		1,364	1,318	96.6	
1	2	1	22	12	委託料　空き家利活用プラットフォーム構築業務			0	11,385		11,385	11,385	100.0	
1	2	1	22	12	委託料　移住体験ツアー業務			0	456		456	108	23.7	
1	2	1	22	12	委託料　就業パンフレットデザイン作成業務			0	424		424	242	57.1	
1	2	1	22	13	使用料及び賃借料　バス借上料			0	51		51	51	100.0	
1	2	1	22	13	使用料及び賃借料　会場借上料			0	55		55	55	100.0	
1	2	1	22	17	備品購入費　一般機器			63			63	63	100.0	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　負担金　地域活性化起業人制度			5,940	▲ 2,970		2,970	2,970	100.0	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　負担金　移住支援窓口機能強化			0	2,970		2,970	2,970	100.0	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　補助金　ＵＩＪターン移住支援事業			1,000	2,000		3,000	3,000	100.0	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　補助金　ＵＩターン等促進奨学金返済助成			437			437	299	68.4	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　補助金　空き家リフォーム助成事業			200			200	200	100.0	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　補助金　空き家家財等処分助成事業			200		83	283	283	100.0	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　交付金　くりやま移住促進協議会			2,000		▲ 83	1,917	1,600	83.5	
計						0	0	17,696	14,212	0	31,908	30,477	95.5	

主な事業実績	移住コーディネーターの配置によるきめ細やかな移住相談、くりやま移住促進協議会の運営による、くりやま暮らし体験、道外の移住フェアの出展をはじめ、移住相談には欠かせない空き家相談体制の強化と、プラットホーム構築事業に取組んだ。

決算用　令和　5　年度

No.：　107

事業管理シート

所管課：　若者定住推進課

計画事業名	「くりエイトするまち栗山町」の地域ブランドイメージを活かし、関係人口となる「ひと」を呼び込みます。				
政策分野	産業	政策項目	移住・定住・交流・関係人口	施策	移住・定住・交流・関係人口の創出
目的	「くりエイトするまち栗山町」の地域ブランドイメージを活かし、若者・子育て世代を中心に継続的にまちに関わる機会を創出し、地域の課題解決や、まちの活性化につながる取組を目指す。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①クリエイター活躍促進事業 ・クリエイターズマーケット経費　1,486千円 ・クリエイター移住支援事業　840千円 ・情報発信事業　1,308千円 ②関係人口事業 地域や世代を超えた関係事項の創出 ・食の交流　110千円 ・関係人口創出事業　829千円 ③イベント等配布用ノベルティ　389千円	①クリエイター活躍促進事業 ・クリエイターズマーケット経費　1,488千円 ・クリエイター移住支援事業　270千円 ・情報発信事業　1,308千円 ②関係人口事業 地域や世代を超えた関係事項の創出 ・食の交流　88千円 ・関係人口創出事業　829千円 ③イベント等配布用ノベルティ　388千円	
事業費		4,962	4,371	▲ 591
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他	2,242	2,000	▲ 242
	一般財源	2,720	2,371	▲ 349

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			2,000		－	2,000	2,000	100.0	
1	21	5	2	2	雑入　クリエイター中長期滞在住居利用料			242		－	242	0	0.0	
計						0	0	2,242	0	－	2,242	2,000	89.2	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	22	7	報償費　読者アンケート謝礼			15			15	15	100.0	
1	2	1	22	7	報償費　講師謝礼			40			40	30	75.0	
1	2	1	22	10	需用費　消耗品費　事業用			479		▲ 3	476	476	100.0	
1	2	1	22	10	需用費　消耗品費　管理用			26		▲ 6	20	20	100.0	
1	2	1	22	10	需用費　燃料費　建物用			40			40	29	72.5	
1	2	1	22	11	役務費　通信運搬費　電話料			73			73	72	98.6	
1	2	1	22	11	役務費　手数料　洗濯			29			29	29	100.0	
1	2	1	22	12	委託料　自動ドア保守点検業務			81		9	90	89	98.9	
1	2	1	22	12	委託料　関係人口創出事業			829			829	829	100.0	
1	2	1	22	12	委託料　総合的情報発信事業			1,293			1,293	1,293	100.0	
1	2	1	22	13	使用料及び賃借料　住宅借上料			840			840	270	32.1	
1	2	1	22	13	使用料及び賃借料　事務所借上料			1,199			1,199	1,197	99.8	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　負担金　ぐるっと栗山スタンプラリー			18		4	22	22	100.0	
計						0	0	4,962	0	4	4,966	4,371	88.0	

主な事業実績	クリエイター活躍促進事業　　クリエイターズマーケットの運営(出展作家３０者)　・クリエイター中長期滞在支援事業 情報発信事業　くりやマニアvol.7作成・Webサイトでの情報発信 関係人口創出事業　食の交流事業（札幌ベルエポック・福岡キャリナリー）・くりやままちづくり塾（参加町民15人）

決算用　令和　5　年度

№：　108

所管課：　ブランド推進課

事業管理シート

計画事業名	雇用の確保と労働環境の向上を図ります。				
政策分野	産業	政策項目	雇用環境	施策	雇用環境づくりの推進
目的	労働環境の向上を図るため、町内の事業所に勤める従業員の賃金や労働条件、福利厚生制度などの実態を把握し、町の課題解決に向けた施策事業を進める。 季節労働者の通年雇用化の促進を図る。 町内企業への就職率を向上させ、企業の安定した採用活動を促進し、地域経済の活性化を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		②南空知通年雇用促進協議会負担金　74千円 ③栗山高校の生徒を対象とする就職前職業ガイダンスを開催し、町内企業を知る機会を充実させ、就業意欲の喚起を図る。 ④通年雇用者に対する資格取得支援制度検討	②南空知通年雇用促進協議会負担金　74千円 ③栗山高校の生徒を対象とした就職前職業ガイダンスを開催し、町内企業を知る機会を充実させ、就業意欲の喚起を図った。 ④通年雇用者に対する資格取得支援制度の創設について検討を行った。	
事業費		74	74	0
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	74	74	0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	5	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　南空知通年雇用促進協議会			74			74	74	100.0	
計						0	0	74	0	0	74	74	100.0	

主な事業実績	企業が栗山高校の学生を対象に自社の魅力を発信し、地元企業や産業・職場への理解を深めてもらうことを目的とした就職前職業ガイダンスを開催した（参加企業14社、参加生徒数73人）。また、南空知通年雇用促進協議会による通年雇用化に向けた取組により、年度末時点で3人の季節労働者の方が通年雇用となった。通年雇用化セミナーについては11月に開催し、参加事業所ごとのケースに応じた具体的なアドバイスを行った。

決算用　令和　5　年度

No.：　109

所管課：　ブランド推進課

事業管理シート

計画事業名	勤労者福祉センターの長寿命化を図ります。				
政策分野	産業	政策項目	雇用環境	施策	公共施設長寿命化
目的	老朽化した施設の計画的な改修を実施する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		勤労者福祉センターの改修 ・正面窓枠修繕　1,243千円 ・重油タンク保護用屋根設置　355千円	勤労者福祉センターの改修 ・正面窓枠修繕　1,232千円 ・重油タンク保護用屋根設置　355千円	
事業費		1,598	1,587	▲ 11
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	1,598	1,587	▲ 11

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	5	1	2	14	工事請負費 勤労者福祉センター重油タンク用屋根設置工事			355			355	355	100.0	
1	5	1	2	14	工事請負費 勤労者福祉センター窓枠改修工事			1,243			1,243	1,232	99.1	
計						0	0	1,598	0	0	1,598	1,587	99.3	

主な事業実績	令和５年度は「正面窓枠改修工事」と「重油タンク用屋根設置工事」を実施した。

決算用　令和　5　年度

No.：　110

所管課：　建設課

事業管理シート

計画事業名	幹線町道の道路改良・舗装や交通安全対策を実施します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	道路・交通	施策	計画的な道路網の整備
目的	幹線町道の拡幅や未改良路盤の改良・舗装および町道の交通安全対策を計画的に進め、幹線町道のアスクス強化、歩行者の安全・安心を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①杵臼本線 道路改良・舗装　L=479m C=157,000千円 （※補助156,000千円+単費1,000千円） ②錦１号線 実施設計(用確含)　L=160m C=4,300千円 （※補助3,900千円+単費400千円） 用地取得費　C=300千円 （※補助100千円+単費200千円）	①杵臼本線 道路改良・舗装　L=219.3m C=69,696千円 （※補助39,375千円+単費30,321千円） ②錦１号線 実施設計(用確含)　L=160m C=3,564千円 （※補助0千円+単費3,564千円） 用地取得費　C=105千円 （※補助0千円+単費105千円）	
事業費		161,600	73,365	▲ 88,235
財源内訳	国・道支出金	97,680	24,038	▲ 73,642
	町債	63,573	49,230	▲ 14,343
	その他			0
	一般財源	347	97	▲ 250

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率(%)	
1	15	2	4	1	道路橋梁費補助金　社会資本整備総合交付金			97,680	▲ 73,643	－	24,037	24,038	100.0	
1	22	1	6	1	道路橋梁債錦１号線歩道新設事業債			1,900	1,800	－	3,700	3,600	97.3	
1	22	1	6	1	道路橋梁債杵臼本線道路改良事業債			61,673	▲ 16,014	－	45,659	45,630	99.9	
計						0	0	161,253	▲ 87,857	－	73,396	73,268	99.8	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率(%)	
1	8	2	4	12	委託料　錦１号線歩道新設実施設計			4,300	▲ 247	▲ 489	3,564	3,564	100.0	
1	8	2	4	14	工事請負費杵臼本線道路改良工事			157,000	▲ 83,700	▲ 3,604	69,696	69,696	100.0	
1	8	2	4	16	公有財産購入費　用地購入			300			300	105	35.0	
計						0	0	161,600	▲ 83,947	▲ 4,093	73,560	73,365	99.7	

主な事業実績	①杵臼本線の道路改良・舗装　L=219.3m ②錦１号線の実施設計(用確含)　L=160m

決算用　令和　5　年度

No.：　111

事業管理シート

所管課：　建設課

計画事業名	老朽化した橋梁の点検・修繕を計画的に実施します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	道路・交通	施策	計画的な道路網の整備
目的	老朽化した橋梁の適切な点検と評価に基づく補修補強を実施し、橋梁の長寿命化を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①橋梁補修　N=1橋 工事（南通り橋）　18,000千円 （※補助17,100千円+単費900千円） 設計（ふれあい橋）　4,000千円 （※補助3,600千円+単費400千円） ②橋梁点検　N=22橋 点検　12,000千円 （※補助11,600千円+単費400千円） 負担金　1,179千円 （※円山橋点検負担金）	①橋梁補修　N=1橋 工事（南通り橋）　20,900千円 （※補助16,900千円+単費4,000千円） 設計（ふれあい橋）　3,410千円 （※補助3,410千円+単費0千円） ②橋梁点検　N=22橋 点検　11,990千円 （※補助11,900千円+単費0千円） 負担金　1,057千円 （※円山橋点検負担金）	
事業費		35,179	37,357	2,178
財源内訳	国・道支出金	19,717	19,717	0
	町債	9,330	11,900	2,570
	その他			0
	一般財源	6,132	5,740	▲ 392

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	4	1	道路橋梁費補助金　道路メンテナンス事業補助金			19,717		－	19,717	19,717	100.0	
1	22	1	6	1	道路橋梁債　橋梁長寿命化修繕事業債			9,330	2,582	－	11,912	11,900	99.9	
計						0	0	29,047	2,582	－	31,629	31,617	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	2	4	12	委託料　橋梁定期点検業務			12,000	▲ 858	848	11,990	11,990	100.0	
1	8	2	4	12	委託料　ふれあい橋補修実施設計			4,000	▲ 231	▲ 359	3,410	3,410	100.0	
1	8	2	4	14	工事請負費　南通り橋補修工事			18,000	▲ 704	3,604	20,900	20,900	100.0	
1	8	2	4	18	負担金補助及び交付金　負担金　円山橋橋梁点検事業			1,179	▲ 122		1,057	1,057	100.0	
計						0	0	35,179	▲ 1,915	4,093	37,357	37,357	100.0	

主な事業実績	①橋梁補修　橋の補修工事（南通り橋）及び補修設計（ふれあい橋） ②橋梁点検　橋の点検（22橋）及び橋の点検費負担金（円山橋）

決算用　令和　5　年度

No.：　112

事業管理シート

所管課：　建設課

計画事業名	国道及び道道の整備促進を実施します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	道路・交通	施策	市街地形成の推進
目的	町内を経由する国道234号及び道道夕張長沼線に係る整備促進要望を実施します。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①国道234号線整備促進期成会負担金 700千円 ②道道夕張長沼線整備促進期成会負担金 6千円	①国道234号線整備促進期成会負担金 700千円 ②道道夕張長沼線整備促進期成会負担金 6千円	
事業費		706	706	0
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	706	706	0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	2	1	18	負担金補助及び交付金　国道234号整備促進期成会			700			700	700	100.0	
1	8	2	1	18	負担金補助及び交付金　道道夕張長沼線整備促進期成会			6			6	6	100.0	
計						0	0	706	0	0	706	706	100.0	

主な事業実績	①国道234号：空知地方総合開発期成会や由仁町と連携し、要望活動を実施した。また、期成会と連携し各種事業を実施した。 ②道道夕長線：空知地方総合開発期成会を通じ、要望活動を実施した。

決算用　令和　5　年度

№：　113

所管課：　建設課

事業管理シート

計画事業名	町道の道路環境の維持・向上を図ります。				
政策分野	都市基盤	政策項目	道路・交通	施策	道路環境の整備
目的	町民の生活道路としての町道を適切に維持し、また、舗装個別計画に基づき老朽化した町道舗装の整備を計画的に進める。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①舗装個別施設計画事業 ・雨煙別第5支線(R5)　5,900千円 ②区画線標示工事　3,000千円 ③町道維持補修　23,851千円 ⑤町道補修工事 ・旧長沼通り(側溝)(R5)　2,900千円 ・中央通り(歩道)(R5～R9)　5,100千円 ・旭台第２支線(排水)(R5)　20,300千円 ⑥街路灯LED化工事(R5)　55,063千円	①舗装個別施設計画事業 ・雨煙別第5支線(R5)　4,950千円 ②区画線標示工事　2,838千円 ③町道維持補修　43,761千円 ⑤町道補修工事 ・旧長沼通り(側溝)(R5)　2,728千円 ・中央通り(歩道)(R5～R9)　6,380千円 ・旭台第２支線(排水)(R5)　18,700千円 ⑥街路灯LED化工事(R5)　54,417千円	
事業費		116,114	113,774	▲ 2,340
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	88,600	86,500	▲ 2,100
	その他			0
	一般財源	27,514	27,274	▲ 240

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率(%)	
1	22	1	6	1	道路橋梁債　町道道路照明ＬＥＤ化事業債			55,000	▲ 600	－	54,400	54,400	100.0	
1	22	1	6	1	道路橋梁債　雨煙別第５支線舗装事業債			5,300	▲ 900	－	4,400	4,400	100.0	
1	22	1	6	1	道路橋梁債　中央通り歩道改修事業債			5,100	1,200	－	6,300	6,300	100.0	
1	22	1	6	1	道路橋梁債　旧長沼通り側溝改修事業債			2,900	▲ 200	－	2,700	2,700	100.0	
1	22	1	6	1	道路橋梁債　旭台第２支線排水整備事業債			20,300	▲ 1,600	－	18,700	18,700	100.0	
計						0	0	88,600	▲ 2,100	－	86,500	86,500	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率(%)	
1	8	2	2	10	需用費　修繕料備品					13	13	13	100.0	
1	8	2	2	10	需用費　修繕料インフラ施設			23,851		▲ 13	23,838	23,748	99.6	
1	8	2	2	14	工事請負費　区画線道路標示工事			3,000	▲ 162		2,838	2,838	100.0	
1	8	2	2	14	工事請負費　町道道路照明ＬＥＤ化工事			55,063	▲ 578		54,485	54,417	99.9	
1	8	2	2	14	工事請負費　雨煙別第５支線舗装新設工事			5,900	▲ 950		4,950	4,950	100.0	
1	8	2	2	14	工事請負費　中央通り歩道改修工事			5,100		1,280	6,380	6,380	100.0	
1	8	2	2	14	工事請負費　旧長沼通り側溝改修工事			2,900	▲ 172		2,728	2,728	100.0	
1	8	2	2	14	工事請負費　旭台第２支線排水整備工事			20,300	▲ 320	▲ 1,280	18,700	18,700	100.0	
計						0	0	116,114	▲ 2,182	0	113,932	113,774	99.9	

主な事業実績	①舗装個別施設計画事業　雨煙別第5支線の舗装　L=250.00m ②区画線標示工事 ③町道維持補修 ⑤町道補修工事　旧長沼通りの側溝改修　L=50.00m、中央通りの歩道改修　L=106.06m、旭台第２支線の排水改修　L=258.00m ⑥街路灯LED化工事　道路照明　556基

決算用　令和　5　年度

No.：　114

所管課：　建設課

事業管理シート

計画事業名	冬期間における道路環境を維持・確保します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	道路・交通	施策	道路環境の整備
目的	冬期間でも安心な道路の維持・確保を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①町道除排雪委託　100,149千円 ②町道除排雪に伴う重機借上　24,000千円 ③その他消耗品費　17,265千円 ④除雪グレーダー更新　1台　68,775千円	①町道除排雪委託　133,753千円 ②町道除排雪に伴う重機借上　39,433千円 ③その他消耗品費等　15,264千円 ④除雪グレーダー更新　1台　41,998千円	
事業費		210,189	230,448	20,259
財源内訳	国・道支出金	38,700	32,539	▲ 6,161
	町債	30,000	14,200	▲ 15,800
	その他			0
	一般財源	141,489	183,709	42,220

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	4	1	道路橋梁費補助金　社会資本整備総合交付金			38,700	▲ 12,448	－	26,252	32,539	123.9	
1	22	1	6	1	道路橋梁債　除雪グレーダー購入事業債			30,000	▲ 15,800	－	14,200	14,200	100.0	
計						0	0	68,700	▲ 28,248	－	40,452	46,739	115.5	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	2	3	1	報酬　会計年度任用職員報酬			340			340	339	99.7	
1	8	2	3	7	報償費　除排雪事業あり方検討会議委員謝礼			0	324		324	296	91.4	
1	8	2	3	8	旅費　委員費用弁償			0	32		32	23	71.9	
1	8	2	3	10	需用費　消耗品費　管理用			3,600		▲ 5	3,595	2,683	74.6	
1	8	2	3	10	需用費　燃料費　自動車用			2,044			2,044	1,249	61.1	
1	8	2	3	10	需用費　食糧費　業務用			5	11		16	14	87.5	
1	8	2	3	10	需用費　光熱水費　電気料			90		5	95	95	100.0	
1	8	2	3	10	需用費　修繕料　自動車			8,500		▲ 2,515	5,985	5,984	100.0	
1	8	2	3	10	需用費　修繕料　インフラ施設			1,000		2,515	3,515	3,515	100.0	
1	8	2	3	11	役務費　手数料　水質検査			88			88	88	100.0	
1	8	2	3	11	役務費　手数料　タイヤ交換			195			195	151	77.4	
1	8	2	3	11	役務費　手数料　車検			116			116	44	37.9	
1	8	2	3	11	役務費　保険料　自動車損害賠償			61			61	47	77.0	
1	8	2	3	11	役務費　保険料　自動車共済			224			224	221	98.7	

1	8	2	3	12	委託料　雪捨場管理業務			4,289		34	4,323	4,323	100.0	
1	8	2	3	12	委託料　町道除雪業務			95,860	61,272	▲ 34	157,098	129,430	82.4	
1	8	2	3	13	使用料及び賃借料　除排雪車借上料			24,000	17,398		41,398	38,948	94.1	
1	8	2	3	13	使用料及び賃借料　除雪作業員待機用プレハブ借上料			485			485	485	100.0	
1	8	2	3	15	原材料費　インフラ施設			454			454	452	99.6	
1	8	2	3	17	備品購入費　車両			68,775	▲ 26,777		41,998	41,998	100.0	
1	8	2	3	26	公課費　自動車重量税			63			63	63	100.0	
計						0	0	210,189	52,260	0	262,449	230,448	87.8	

主な事業実績	グレーダーの更新 除排雪あり方検討会による除排雪業務実施計画及び実施要領の見直し

決算用　令和　5　年度

No.：　115

事業管理シート

所管課：　経営企画課

計画事業名	地域公共交通の維持・確保と利便性の向上を図ります。				
政策分野	都市基盤	政策項目	道路・交通	施策	公共交通システムの充実
目的	町民生活に必要な公共交通の維持・確保を推進するとともに、利便性の向上を図ることで、町民の快適で豊かな生活を実現する				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①地域公共交通活性化協議会 ・栗山町地域公共交通活性化協議会委員報酬等 239千円 ・南空知地域公共交通活性化協議会負担金 753千円 ・栗山町地域公共交通計画策定支援業務委託 6,644千円 ②民間バス路線維持事業 ・中央バス路線 岩見沢長沼線 3,292千円 岩見沢栗山線 3,174千円 岩見沢三川線 3,162千円 ・夕鉄バス路線 新夕張駅前～新札幌駅前 1,677千円 栗山高校～新札幌駅前 521千円 夕張りすた～新札幌駅前 1,550千円 ③都市間交通アクセスの維持向上に向けての取組を推進 ④JR北海道及び沿線市町と連携した取組を推進 ・JR室蘭線活性化連絡協議会負担金 50千円	①地域公共交通活性化協議会 ・南空知地域公共交通活性化協議会負担金 753千円 ・栗山町地域公共交通活性化協議会負担金 5,823千円 ②民間バス路線維持事業 ・中央バス路線 岩見沢長沼線 3,346千円 岩見沢栗山線 2,931千円 岩見沢三川線 2,728千円 ・夕鉄バス路線 新夕張駅前～新札幌駅前 1,659千円 栗山高校～新札幌駅前 517千円 夕張りすた～新札幌駅前 1,534千円 ③都市間交通アクセスの維持向上に向けての取組を推進 ・実証運行用デマンドバス車両ラッピング手数料 40千円 ・ゆうばり号経由停留所追加に係る変更機器手数料 52千円 ④JR北海道及び沿線市町と連携した取組を推進 ・JR室蘭線活性化連絡協議会負担金 50千円	
事業費		21,062	19,433	▲ 1,629
財源内訳	国・道支出金	3,000		▲ 3,000
	町債			0
	その他	4,100	6,165	2,065
	一般財源	13,962	13,268	▲ 694

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度 決算額	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	備考
1	15	2	1	1	総務管理費補助金　地域公共交通確保維持改善事業補助金			3,000		－	3,000		0.0	
1	18	1	1	1	総務寄附金 企業版ふるさと応援寄附金			0	50	－	50	50	100.0	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			4,100		－	4,100	4,400	107.3	
1	21	5	2	2	雑入　地域公共交通調査事業補助金				1,715	－	1,715	1,715	100.0	
計						0	0	7,100	1,765	－	8,865	6,165	69.5	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度 決算額	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	備考
1	2	1	12	7	報償費　地域公共交通アドバイザー謝礼			75	▲ 75		0			
1	2	1	12	7	報償費　地域公共交通活性化協議会委員謝礼			156	▲ 156		0			
1	2	1	12	10	需用費　食糧費　業務用			8	▲ 8		0			
1	2	1	12	11	役務費　手数料　バス停留所設置			0	159		159	52	32.7	
1	2	1	12	11	役務費　手数料　車両ラッピング					40	40	40	100.0	
1	2	1	12	12	委託料　地域公共交通計画策定支援業務			6,644	▲ 6,644		0			
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　負担金　民間バス路線維持			13,376			13,376	12,715	95.1	

1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　負担金　ＪＲ室蘭線活性化連絡協議会			50			50	50	100.0	
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　負担金　南空知地域公共交通活性化協議会			753			753	753	100.0	
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　負担金　栗山町地域公共交通活性化協議会			0	6,883		6,883	5,823	84.6	
計						0	0	21,062	159	40	21,261	19,433	91.4	

主な事業実績	南空知の自治体で構成する「南空知地域公共交通活性化協議会」において、地域公共交通計画策定に向けた協議等を行いました。（会議４回） 栗山町地域公共交通活性化協議会において、栗山町地域公共交通計画策定に向けた協議等を行いました。（会議６回）

決算用　令和　5　年度

No.：　116

事業管理シート

所管課：　建設課

計画事業名	町営バスの運行により、交通弱者の移動手段を確保します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	道路・交通	施策	公共交通システムの充実
目的	生活維持路線の役割を担っており、人口の減少と高齢化などから町営バスの維持・確保は不可欠であり、老朽化した車両の更新を行う。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①町営バス・コミュニティバス委託　75,885千円 ②その他消耗品費等　10,481千円	①町営バス・コミュニティバス委託　76,630千円 ②その他消耗品費等　13,498千円	
事業費		86,366	90,128	3,762
財源内訳	国・道支出金	3,552	2,414	▲ 1,138
	町債			0
	その他	2,400	5,437	3,037
	一般財源	80,414	82,277	1,863

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	14	1	1	1	総務使用料 町営バス料金			2,400	200	－	2,600	3,200	123.1	
1	15	2	1	1	総務管理費補助金　地域公共交通確保維持改善事業補助金			3,552		－	3,552	2,414	68.0	
1	17	2	2	1	物品売払収入 車両売払					－	0	264	－	
1	21	5	2	2	雑入　共創モデル実証プロジェクト補助金					－	0	1,973	－	
計						0	0	5,952	200	－	6,152	7,851	127.6	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	18	10	需用費　消耗品費　事業用			2,500			2,500	2,411	96.4	
1	2	1	18	10	需用費　印刷製本費　諸用紙			52			52	51	98.1	
1	2	1	18	10	需用費　光熱水費　電気料			70		23	93	93	100.0	
1	2	1	18	10	需用費　光熱水費　水道料			70		▲ 23	47	41	87.2	
1	2	1	18	10	需用費　修繕料　自動車			5,050	1,021	58	6,129	6,129	100.0	
1	2	1	18	10	需用費　修繕料　インフラ施設			150		▲ 58	92	34	37.0	
1	2	1	18	11	役務費　手数料　新聞折り込み					13	13	13	100.0	
1	2	1	18	11	役務費　手数料　タイヤ交換			220		▲ 13	207	7	3.4	
1	2	1	18	11	役務費　手数料　車検			374			374	240	64.2	
1	2	1	18	11	役務費　保険料　自動車損害賠償			127			127	104	81.9	
1	2	1	18	11	役務費　保険料　自動車共済			458			458	457	99.8	
1	2	1	18	12	委託料　歩道ベンチ設置管理業務			259			259	258	99.6	

1	2	1	18	12	委託料　町営バス運行業務			75,257			75,257	72,241	96.0	
1	2	1	18	12	委託料　臨時便試験運行業務			369	▲ 77		292	292	100.0	
1	2	1	18	12	委託料　町営バス実証運行業務			0	7,112		7,112	4,097	57.6	
1	2	1	18	13	使用料及び賃借料　バス借上料			1,045	568	1,692	3,305	3,305	100.0	
1	2	1	18	13	使用料及び賃借料　自動車借上料			0	2,027	▲ 1,692	335	0	0.0	
1	2	1	18	26	公課費　自動車重量税			365			365	355	97.3	
計						0	0	86,366	10,651	0	97,017	90,128	92.9	

主な事業実績	北広島循環バスの試験運行の実施

決算用　令和　5　年度

事業管理シート

№：　117
所管課：　ブランド推進課・建設課・上下水道課

計画事業名	住宅団地の造成を実施します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	住宅・住環境	施策	計画的な宅地・住宅の整備
目的	町内の土地を有効利用し、定住促進等に向けた良質で低廉な住宅地の供給が必要となっている。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①中里住宅団地第一期の造成(R5)　20区画 【建設課所管分】 ・移転補償費　5,000千円 ・造成工事　26,340千円 ・道路工事　62,500千円 ※用地購入（R4繰越明許）　42,959千円 【上下水道課所管分】 ・水道工事　22,000千円 ・下水道工事　29,700千円 ③販売促進及び維持管理に係る経費 【ブランド推進課所管分】 ・のぼり購入、チラシ印刷　160千円 ・区画表示看板作成　447千円 ・販売促進媒介手数料　313千円 ・草刈業務委託　231千円 ・専用HPリニューアル　2,200千円	①中里住宅団地第一期の造成(R5)　20区画 【建設課所管分】 ・移転補償費　13,003千円 ・造成工事　2,178千円 ・道路工事　80,861千円 ・用地購入（R4繰越明許）　42,958千円 ・開発行為許可手数料　11千円 【上下水道課所管分】 ・水道工事　17,050千円 ・下水道工事　29,700千円 ②販売促進及び維持管理に係る経費 【ブランド推進課所管分】 ・のぼり購入、チラシ印刷　153千円 ・区画表示看板作成　433千円 ・草刈業務委託　220千円 ・専用HPリニューアル　2,200千円	
事業費		191,850	188,767	▲ 3,083
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	187,300	184,700	▲ 2,600
	その他			0
	一般財源	4,550	4,067	▲ 483

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度 決算額	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率(%)	備考
9	3	1	1	1	住宅団地造成事業債　中里住宅団地造成事業債			31,300	▲ 16,200	－	15,100	15,100	100.0	
1	22	1	6	1	道路橋梁債　中里住宅団地内道路新設事業債			62,500	18,300	－	80,800	80,800	100.0	
9	3	1	1	1	住宅団地造成事業債　中里住宅団地造成事業債			42,900		－	42,900	42,900	100.0	R4繰越明許
水道	1	1	1	企業債				20,900		－	20,900	16,200	77.5	
下水道	1	1	1	企業債				29,700		－	29,700	29,700	100.0	
計						0	0	187,300	2,100	－	189,400	184,700	97.5	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度 決算額	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率(%)	備考
9	1	1	1	10	需用費　消耗品費　事業用			60			60	53	88.3	
9	1	1	1	10	需用費　印刷製本費　チラシ			100			100	100	100.0	
9	1	1	1	11	役務費　手数料　看板作成			447			447	433	96.9	
9	1	1	1	11	役務費　手数料　分譲地販売促進用媒介			313			313	0	0.0	
9	1	1	1	11	役務費　手数料　開発行為変更許可申請					42	42	11	26.2	
9	1	1	1	12	委託料　住宅団地草刈業務			231	▲ 11		220	220	100.0	
9	1	1	1	12	委託料　ホームページ更新業務			2,200			2,200	2,200	100.0	
9	1	1	1	14	工事請負費　中里住宅団地造成工事			26,340	▲ 24,120	▲ 42	2,178	2,178	100.0	
9	1	1	1	16	公有財産購入費　用地購入			42,959			42,959	42,958	100.0	R4繰越明許
9	1	1	1	21	補償補填及び賠償金　住宅団地物件移転補償			5,000	8,003		13,003	13,003	100.0	

1	8	2	4	14	工事請負費 中里８号線道路新設工事			44,400	4,600	973	49,973	49,973	100.0	
1	8	2	4	14	工事請負費 中里９号線道路新設工事			9,200	7,800	13,888	30,888	30,888	100.0	
1	8	2	4	14	工事請負費 中里１０号線道路新設工事			8,900	5,961	▲ 14,861	0	0		
水道	1	1	2	配水施設整備費				22,000			22,000	17,050	77.5	
下水道	1	1	1	管渠建設費				29,700			29,700	29,700	100.0	
計						0	0	191,850	2,233	0	194,083	188,767	97.3	

主な事業実績	中里住宅団地第一期分譲地（全20区画）の造成工事が完了した。

決算用　令和　5　年度

№：　118

事業管理シート

所管課：　若者定住推進課

計画事業名	若者・子育て世代が定住しやすい環境を整備します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	住宅・住環境	施策	住まいの環境づくり
目的	地域の担い手を増やし、活力ある地域づくりを進めるため、若者・子育て世代が定住しやすい環境整備を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①新築住宅取得費用助成制度 3件　3,000千円 ②中古住宅取得費用助成制度 3件　900千円 ③中古住宅リフォーム費用助成制度 2件　600千円 ④移住促進家賃助成制度(制度改正前対象者分) 25件　2,668千円	①新築住宅取得費用助成制度 1件　800千円 ②中古住宅取得費用助成制度 3件　900千円 ③中古住宅リフォーム費用助成制度 2件　480千円 ④移住促進家賃助成制度(制度改正前対象者分) 21件　2,272千円	
事業費		7,168	4,452	▲ 2,716
財源内訳	国・道支出金	750	240	▲ 510
	町債			0
	その他	2,500	2,200	▲ 300
	一般財源	3,918	2,012	▲ 1,906

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率(%)	
1	15	2	4	3	住宅費補助金 空き家対策総合支援事業補助金			750	▲ 510	－	240	240	100.0	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			2,500		－	2,500	2,200	88.0	
計						0	0	3,250	▲ 510	－	2,740	2,440	89.1	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率(%)	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　補助金　移住促進家賃助成事業			2,668		▲ 4	2,664	2,272	85.3	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　補助金　新築住宅取得費用助成事業			3,000	▲ 1,400		1,600	800	50.0	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　補助金　中古住宅リフォーム助成事業			600			600	480	80.0	
1	2	1	22	18	負担金補助及び交付金　補助金　中古住宅取得費用助成事業			900			900	900	100.0	
計						0	0	7,168	▲ 1,400	▲ 4	5,764	4,452	77.2	

主な事業実績	移住相談者で、若者移住促進制度の対象者になる年齢層に、制度の説明を行った。

決算用　令和　5　年度

No.：　119

事業管理シート

所管課：　建設課

計画事業名	公営住宅の整備・改修を実施します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	住宅・住環境	施策	住まいの環境づくり
目的	公営住宅の適正な整備・改善等により、町民が安心して暮らせる住宅の供給など、住環境の向上を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①公営住宅の建替え ・継立団地　2棟8戸　63,000千円 （R4繰越分）　160,000千円 ※本体工事、外構整備 ※工事監理 ※移転補償 ・中央団地　30,999千円 ※外構整備 ※既存住宅解体 ・中里団地　13,400千円 ※実施設計 ②公営住宅の改修 ・ふじ団地92・94・95号棟　147,700千円 ※実施設計 ※外壁改修	①公営住宅の建替え ・継立団地　2棟8戸　59,724千円 （R4繰越分）　160,000千円 ※本体工事、外構整備 ※工事監理 ※移転補償 ・中央団地　31,649千円 ※外構整備 ※既存住宅解体 ・中里団地　12,980千円 ※実施設計 ②公営住宅の改修 ・ふじ団地92・94・95号棟　134,882千円 ※実施設計 ※外壁改修	
事業費		415,099	399,235	▲ 15,864
財源内訳	国・道支出金	203,155	194,829	▲ 8,326
	町債	200,227	192,773	▲ 7,454
	その他			0
	一般財源	11,717	11,633	▲ 84

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	4	3	住宅費補助金 社会資本整備総合交付金			123,155	▲ 8,326	－	114,829	114,829	100.0	
1	15	2	4	3	住宅費補助金 社会資本整備総合交付金			80,000		－	80,000	80,000	100.0	R4繰越明許
1	22	1	6	4	住宅債　公営住宅建設事業債			120,227	▲ 7,543	－	112,684	112,833	100.1	
1	22	1	6	4	住宅債　公営住宅建設事業債			80,000		－	80,000	79,940	99.9	R4繰越明許
計						0	0	403,382	▲ 15,869	－	387,513	387,602	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	5	3	12	委託料　継立団地工事監理			3,500	▲ 585		2,915	2,915	100.0	
1	8	5	3	12	委託料　ふじ団地改修実施設計			2,500	▲ 190		2,310	2,310	100.0	
1	8	5	3	12	委託料　中里団地新築実施設計			9,000	▲ 255		8,745	8,745	100.0	
1	8	5	3	12	委託料　中里団地用地確定測量			4,400	▲ 165		4,235	4,235	100.0	
1	8	5	3	14	工事請負費 中央団地建設工事			30,900		659	31,559	31,559	100.0	
1	8	5	3	14	工事請負費 継立団地建設工事			58,500	▲ 2,032	▲ 659	55,809	55,809	100.0	
1	8	5	3	14	工事請負費 継立団地建設工事			160,000			160,000	160,000	100.0	R4繰越明許
1	8	5	3	14	工事請負費 ふじ団地改修工事			145,200	▲ 12,628		132,572	132,572	100.0	
1	8	5	3	21	補償補填及び賠償金　公営住宅移転補償			1,000			1,000	1,000	100.0	

1	8	5	1	21	補償補填及び賠償金　地域活動補填費			99			99	90	90.9	
計						0	0	415,099	▲ 15,855	0	399,244	399,235	100.0	

主な事業実績	①公営住宅の建替え ・継立西団地（新築主体工事、外構整備工事、工事監理委託業務）・中央団地（外構舗装工事、解体工事）・中里団地（実施設計委託業務） ②公営住宅の改修 ・ふじ団地（92・94・95号棟外壁改修工事、93・96号棟実施設計委託業務）

決算用　令和　5　年度

№：　120
所管課：　建設課

事業管理シート

計画事業名	生活環境の保全と防犯のため、空き家対策に取り組みます。				
政策分野	都市基盤	政策項目	住宅・住環境	施策	住まいの環境づくり
目的	空家等対策の推進により、町民が安全で安心して暮らすことができる防犯等の住環境の向上を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①空き家の実態把握 ・町内会等への実態把握調査　24千円 ※郵送費、地図配付利用料、空き家台帳システム更新 ②空き家の発生抑制、適切な維持管理、特定空家等の解決に向けた施策 ・管理不全な空家所有者への指導・勧告 ・空き家対策推進事業　1,279千円 （旅費除く事業費1,180千円） ※所有者調査、空き家台帳システム更新、旅費等 ・栗山町空家等対策協議会　146千円 ※委員報酬、旅費、食糧費	①空き家の実態把握 ・町内会等への実態把握調査　4千円 ※郵送費、地図配付利用料、空き家台帳システム更新 ②空き家の発生抑制、適切な維持管理、特定空家等の解決に向けた施策 ・管理不全な空家所有者への指導・勧告 ・空き家対策推進事業　860千円 （旅費除く事業費1,180千円） ※所有者調査、空き家台帳システム更新、旅費等 ・栗山町空家等対策協議会　66千円 ※委員報酬、旅費、食糧費	
事業費		1,449	930	▲ 519
財源内訳	国・道支出金	590	429	▲ 161
	町債			0
	その他			0
	一般財源	859	501	▲ 358

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	4	3	住宅費補助金 空き家対策総合支援事業補助金			590	▲ 146	－	444	429	96.6	
計						0	0	590	▲ 146	－	444	429	96.6	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	5	1	1	報酬　空家等対策協議会委員			132	▲ 66		66	66	100.0	
1	8	5	1	8	旅費　委員費用弁償			12	▲ 6		6	0	0.0	
1	8	5	1	8	旅費　普通旅費　一般職			99			99	0	0.0	
1	8	5	1	10	需用費　食糧費　業務用			2			2	0	0.0	
1	8	5	1	11	役務費　通信運搬費　郵便料			7			7	4	57.1	
1	8	5	1	12	委託料　空家所有者等調査業務			500	▲ 250		250	222	88.8	
1	8	5	1	12	委託料　空家台帳システム更新			680	▲ 42		638	638	100.0	
1	8	5	1	13	使用料及び賃借料　住宅地図使用料			17			17	0	0.0	
計						0	0	1,449	▲ 364	0	1,085	930	85.7	

主な事業実績	角田地区１件の特定空家の解体に向けて、相続財産管理人から土地・建物の寄付を受けた。 空き家台帳システムを更新。若者定住推進課と合同で空家実態調査を実施、所有者全員に支援策の案内やアンケートを送付した。

決算用　令和　5　年度

No.：　121

事業管理シート

所管課：　建設課

計画事業名	住宅の居住性や住環境の向上				
政策分野	都市基盤	政策項目	住宅・住環境	施策	住まいの環境づくり
目的	町民が安心して長く住み続けられる住まいづくりと居住環境の向上を資するとともに、住宅関連産業の振興による地域経済の活性化を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①人にやさしい住宅助成事業 ・バリアフリー改修工事　1,700千円 ・解体工事　1,800千円 ・耐震改修工事　500千円 ②栗山町住生活基本計画の見直し ・栗山町住生活基本計画策定　4,000千円	①人にやさしい住宅助成事業 ・バリアフリー改修工事　1,751千円 ・解体工事　1,338千円 ・耐震改修工事　0千円 ②栗山町住生活基本計画の見直し ・栗山町住生活基本計画策定　3,740千円	
事業費		8,000	6,829	▲ 1,171
財源内訳	国・道支出金	3,840	3,077	▲ 763
	町債			0
	その他			0
	一般財源	4,160	3,752	▲ 408

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	4	3	住宅費補助金 社会資本整備総合交付金			2,690	▲ 281	－	2,409	2,409	100.0	
1	15	2	4	3	住宅費補助金 空き家対策総合支援事業補助金			900	▲ 232	－	668	668	100.0	
1	16	2	6	2	住宅費補助金 既存住宅耐震改修事業補助金			250		－	250	0	0.0	
計						0	0	3,840	▲ 513	－	3,327	3,077	92.5	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	5	1	12	委託料　住生活基本計画策定業務			4,000	▲ 260		3,740	3,740	100.0	
1	8	5	1	18	負担金補助及び交付金　補助金　人にやさしい住宅助成事業			4,000	▲ 911		3,089	3,089	100.0	
計						0	0	8,000	▲ 1,171	0	6,829	6,829	100.0	

主な事業実績	広報（4月号、7月号）による事業を周知 人にやさしい住宅助成事業の申請受付 住生活基本計画策定の見直し

決算用　令和　5　年度

No.：　122

所管課：　上下水道課

事業管理シート

計画事業名	老朽化した水道管・水道施設を計画的に更新します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	上・下水道	施策	水道水供給の維持
目的	老朽した水道管の計画的な更新を進め、安定した水道水の供給や漏水防止等を図ります。 桜山浄水場、その他の関連施設の設備等更新により、安定した水道水の供給を行います。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①老朽管更新事業　107,000千円 L=1,730m ②桜山浄水場、各ポンプ場の計装設備の更新 2施設　32,120千円	①老朽管更新事業　102,630千円 L=1,782m ②桜山浄水場、各ポンプ場の計装設備の更新 2施設　31,262千円	
事業費		139,120	133,892	▲ 5,228
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	132,100	122,300	▲ 9,800
	その他			0
	一般財源	7,020	11,592	4,572

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
水道	1	1	1	企業債				132,100	0	－	132,100	122,300	92.6	
計						0	0	132,100	0	－	132,100	122,300	92.6	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
水道	1	1	1	老朽管更新事業費				107,000	0	0	107,000	102,630	95.9	
水道	1	1	3	浄水施設整備費				32,120	0	0	32,120	31,262	97.3	
計						0	0	139,120	0	0	139,120	133,892	96.2	

主な事業実績	老朽化した水道管1,782mを更新しました。 桜山浄水場及び導水ポンプ場の電気設備等を更新しました。

決算用　令和　5　年度

No.：　123

所管課：　上下水道課

事業管理シート

計画事業名	老朽化した下水道施設を計画的に更新します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	上・下水道	施策	公共下水道の維持
目的	老朽した機器の更新により、処理場の機能を確保する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①機器更新　236,000千円 ・機械設備 ・電気計装設備 ・ポンプ施設設備	①機器更新　139,128千円 ・機械設備 ・電気計装設備 ・ポンプ施設設備	
事業費		236,000	139,128	▲ 96,872
財源内訳	国・道支出金	111,500	69,394	▲ 42,106
	町債	122,500	67,800	▲ 54,700
	その他			0
	一般財源	2,000	1,934	▲ 66

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用	現計予算	収入済額	収入率（%）	
下水道	1	1	1	公共下水道事業債				122,500	▲ 33,000	▲ 9,300	80,200	67,800	84.5	次年度繰越 12,400
下水道	1	3	1	公共下水道事業国庫補助金				111,500	▲ 26,860	－	84,640	69,394	82.0	次年度繰越 15,246
計						0	0	234,000	▲ 59,860	▲ 9,300	164,840	137,194	83.2	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
下水道	1	1	2	委託料				18,000	▲ 1,001	2,889	19,888	19,888	100.0	
下水道	1	1	2	工事請負費				218,000	▲ 58,559	▲ 12,481	146,960	119,240	81.1	次年度繰越 27,720
計						0	0	236,000	▲ 59,560	▲ 9,592	166,848	139,128	83.4	

主な事業実績	下水道管理センター及び朝日ポンプ所・マンホールポンプの機械設備等を更新しました。

決算用　令和　5　年度

No.：　124

所管課：　上下水道課

事業管理シート

計画事業名	個別排水処理施設整備事業を推進します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	上・下水道	施策	公共下水道の維持
目的	公共下水道区域と、区域外の町民が負担する汚水処理費用（下水道料金）の公平化を図る。また、公共下水道区域外においても衛生的で快適な生活環境の実現と良好な水環境の保全を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①個別排水処理施設の新規設置 ・5人槽×5基 ・7人槽×3基 ・10人槽×2基 ②個別排水処理施設の移管 ・1基	①個別排水処理施設の新規設置 ・5人槽×2基 ・7人槽×1基	
事業費		18,659	4,972	▲ 13,687
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	15,900	1,100	▲ 14,800
	その他	1,755	3,412	1,657
	一般財源	1,004	460	▲ 544

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
下水道	3	1	1	個別排水処理施設事業債				15,900	▲ 14,800	－	1,100	1,100	100.0	
下水道	3	3	1	受益者分担金				1,755	1,657	－	3,412	3,412	100.0	
計						0	0	17,655	▲ 13,143	－	4,512	4,512	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
下水道	3	1	1	工事請負費				18,659	▲ 11,687	0	6,972	4,972	71.3	
計						0	0	18,659	▲ 11,687	0	6,972	4,972	71.3	

主な事業実績	合併処理浄化槽を3基新設しました。

決算用　令和　5　年度

No.：　125

所管課：　建設課

事業管理シート

計画事業名	河川環境の改善・水害防止に努めます。				
政策分野	都市基盤	政策項目	河川	施策	治水・河川環境の整備
目的	普通河川の適正な維持管理を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①緊急浚渫推進事業 ・杵臼川浚渫　4,500千円 ②河川浚渫・立木伐採等　800千円	①緊急浚渫推進事業 ・杵臼川浚渫　4,500千円 ②河川浚渫・立木伐採等　725千円	
事業費		5,300	5,225	▲ 75
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	4,500	4,400	▲ 100
	その他			0
	一般財源	800	825	25

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	6	2	河川債　杵臼川緊急浚渫推進事業債			4,500	▲ 100	－	4,400	4,400	100.0	
計						0	0	4,500	▲ 100	－	4,400	4,400	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	3	2	13	使用料及び賃借料　重機借上料			5,300			5,300	5,225	98.6	
計						0	0	5,300	0	0	5,300	5,225	98.6	

主な事業実績	杵臼川の浚渫

決算用　令和　5　年度

No.：　126

事業管理シート

所管課：　社会教育課

計画事業名	国及び道管理河川の整備・環境改善を促進します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	河川	施策	治水・河川環境の整備
目的	１級・２級河川等の国及び道管理河川の整備促進				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①雨煙別川・ポンウエンベツ川広域河川改修事業に係る空知地方総合開発期成会要望の実施 ②阿野呂川・ポンアノロ川広域河川改修事業に係る空知地方総合開発期成会要望の実施 ③雨煙別川かわまちづくり環境整備事業に係る空知地方総合開発期成会要望の実施 ④夕張川河川改修事業に係る空知地方総合開発期成会要望及び個別要望の実施 ⑤雨煙別川産卵床整備に係る重機借上　784千円	①雨煙別川・ポンウエンベツ川広域河川改修事業に係る空知地方総合開発期成会要望の実施 ②阿野呂川・ポンアノロ川広域河川改修事業に係る空知地方総合開発期成会要望の実施 ③雨煙別川かわまちづくり環境整備事業に係る空知地方総合開発期成会要望の実施 ④夕張川河川改修事業に係る空知地方総合開発期成会要望及び個別要望の実施	
事業費		784	0	▲ 784
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	784		▲ 784

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	3	2	13	使用料及び賃借料　重機借上料			784	▲ 784		0			
計						0	0	784	▲ 784	0	0	0		

主な事業実績	①雨煙別川・ポンウエンベツ川広域河川改修事業に係る空知地方総合開発期成会要望の実施及び雨煙別川かわまちづくり協議会の開催 ②阿野呂川・ポンアノロ川広域河川改修事業に係る空知地方総合開発期成会要望の実施 ③雨煙別川かわまちづくり環境整備事業に係る空知地方総合開発期成会要望の実施 ④夕張川河川改修事業に係る空知地方総合開発期成会要望及び個別要望の実施

決算用　令和　5　年度

№：　127

所管課：　経営企画課

事業管理シート

計画事業名	旧継立中学校施設の活用など南部地域の振興を図ります。				
政策分野	都市基盤	政策項目	街なみ・景観	施策	市街地形成の推進
目的	旧継立中学校跡地施設や日出地域集会施設等を活用した各種事業の展開を推進することで、南部地域のにぎわいの場を創出する				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①旧継立中学校跡地施設の民間事業者による活用 ・道路整備の検討 ・建物の維持管理 ②幹線道路等の整備推進 ③老朽化した継立団地の建替による住環境の提供 ※計画事業№119にて予算計上 ④広域道路網整備に係る北海道要望の実施 ・道道夕張長沼線未開通区間の整備促進要望 ・町道南学田線の由仁町への延伸に向けた道道昇格要望 ⑤日出生活館の改築に係る地域協議	①旧継立中学校跡地施設の民間事業者による活用 ・道路整備の検討 ・建物の維持管理 ②幹線道路等の整備推進 ③老朽化した継立団地の建替による住環境の提供 ※計画事業№119にて予算計上 ④広域道路網整備に係る北海道要望の実施 ・道道夕張長沼線未開通区間の整備促進要望 ・町道南学田線の由仁町への延伸に向けた道道昇格要望 ⑤日出生活館の改築に係る地域協議	
事業費		0	0	0
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源			0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
											0			
計						0	0	0	0	0	0	0		

主な事業実績	旧継立中学校を活用したアウトドア施設がオープンし、町内外から施設を利用する方が訪れました。また、日出生活館の改築に向けた地域との協議を開始しました。

決算用　令和　5　年度

事業管理シート

No.：　128
所管課：　経営企画課・建設課

計画事業名	将来を見据えた市街地整備を検討・推進します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	街なみ・景観	施策	市街地形成の推進
目的	市街地における街なみ整備を検討・推進し、魅力ある市街地形成とまちの賑わいを創出する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①立地適正化計画を踏まえた市街地の整備検討 ・新町通照明灯整備事業（R4繰越分）　16,000千円 ②スキー場跡地を活用した御大師山周辺整備検討	①立地適正化計画を踏まえた市街地の整備検討 ・新町通照明灯整備事業（R4繰越分）　19,184千円 ②スキー場跡地を活用した御大師山周辺整備検討	
事業費		16,000	19,184	3,184
財源内訳	国・道支出金	6,400	7,672	1,272
	町債	9,600	11,500	1,900
	その他			0
	一般財源		12	12

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	4	2	都市計画費補助金　社会資本整備総合交付金			6,400		－	6,400	7,672	119.9	R4繰越明許
1	22	1	6	3	都市計画債　新町通街路灯整備事業債			9,600		－	9,600	11,500	119.8	R4繰越明許
計						0	0	16,000	0	－	16,000	19,172	119.8	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	4	6	14	工事請負費　新町通街路灯整備工事			16,000		3,184	19,184	19,184	100.0	R4繰越明許
計						0	0	16,000	0	3,184	19,184	19,184	100.0	

主な事業実績	栗山町立地適正化計画の策定に至っています。また、スキー場跡地活用についての庁内検討会議を実施しました。

決算用　令和　5　年度

№：　129

所管課：　経営企画課

事業管理シート

計画事業名	錦地区の街なみづくりを推進します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	街なみ・景観	施策	市街地形成の推進
目的	札幌方面からの玄関口である錦地区の魅力ある街なみづくりの構築と地域活性化。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①歴史的建造物の保存及び利活用の検討 ・歴史的建造物活用検討会議の開催　160千円 ・歴史的建造物（小林酒造レンガ倉庫群）活用を考える有志の会の開催　66千円	①歴史的建造物の保存及び利活用の検討 ・歴史的建造物活用検討会議の開催 ・歴史的建造物（小林酒造レンガ倉庫群）活用を考える有志の会の開催 ・厚真町古民家再生事業視察土産代　4千円	
事業費		226	4	▲ 222
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	226	4	▲ 222

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	4	1	7	報償費　歴史的建造物活用検討会議委員謝礼			9			9	0	0.0	
1	8	4	1	7	報償費　歴史的建造物活用検討会議アドバイザー謝礼			150		▲ 3	147	0	0.0	
1	8	4	1	7	報償費　歴史的建造物活用を考える有志の会委員謝礼			63			63	0	0.0	
1	8	4	1	10	需用費　食糧費　業務用			4		▲ 1	3	0	0.0	
1	8	4	1	10	需用費　食糧費　土産用			0		4	4	4	100.0	
計						0	0	226	0	0	226	4	1.8	

主な事業実績	歴史的建造物所有者との意見交換を行いました。また、歴史的建造物活用の事例情報収集として、厚真町への視察を行いました。

決算用　令和　5　年度

№：　130
所管課：　建設課

事業管理シート

計画事業名	景観資源の保全・活用を図ります。				
政策分野	都市基盤	政策項目	街なみ・景観	施策	景観づくりの推進
目的	町民と行政の協働による景観づくりを進めることにより、快適で活気のあるまちづくりの推進を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①良好な景観形成のための行為の制限 ・行為の届出に対する適合審査 ・景観審議会　88千円 ※委員報酬、旅費、食糧費 ②景観保全啓発活動の実施 ・町広報、町ホームページ等による啓発活動 ・景観フォトコンテストの実施　160千円 ※賞品、消耗品	①良好な景観形成のための行為の制限 ・行為の届出に対する適合審査 ・景観審議会　76千円 ※委員報酬、旅費、食糧費 ②景観保全啓発活動の実施 ・町広報、町ホームページ等による啓発活動 ・景観フォトコンテストの実施　135千円 ※賞品、消耗品	
事業費		248	211	▲ 37
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	248	211	▲ 37

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	1	1	1	報酬　景観審議会　委員長			9			9	8	88.9	
1	8	1	1	1	報酬　景観審議会　委員			72			72	64	88.9	
1	8	1	1	7	報償費　景観推進事業記念品			120		▲ 4	116	92	79.3	
1	8	1	1	8	旅費　委員費用弁償			4			4	2	50.0	
1	8	1	1	10	需用費　消耗品費　事業用			40		4	44	43	97.7	
1	8	1	1	10	需用費　食糧費　業務用			3			3	2	66.7	
計						0	0	248	0	0	248	211	85.1	

主な事業実績	景観審議会を7、８月の２回実施し、景観フォトコンテストの審査等を実施 第９回景観フォトコンテストの表彰式、作品展を実施

決算用　令和　5　年度

No.：　131

事業管理シート

所管課：　建設課

計画事業名	公園施設の計画的な修繕・更新を実施します。				
政策分野	都市基盤	政策項目	街なみ・景観	施策	公園・緑地の整備
目的	公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した公園施設の更新及び修繕を行うことにより、安全かつ安心して遊ぶことができる魅力的な都市公園づくりの推進を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①栗山公園施設の更新・修繕 更新　24,000千円 修繕　3,199千円 ②その他公園施設の更新・修繕 ひばり児童　596千円 さくら児童　1,745千円 にしき児童　2,749千円 かくた児童　6,671千円 朝日ふれあい　106千円	①栗山公園施設の更新・修繕 更新　22,055千円 修繕　2,748千円 ②その他公園施設の更新・修繕 ひばり児童、さくら児童、かくた児童、 朝日ふれあい　880千円	
事業費		28,449	25,683	▲ 2,766
財源内訳	国・道支出金	12,000	10,800	▲ 1,200
	町債	16,378	13,820	▲ 2,558
	その他			0
	一般財源	71	1,063	992

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	4	2	都市計画費補助金　社会資本整備総合交付金			12,000	▲ 1,200	－	10,800	10,800	100.0	
1	22	1	6	3	都市計画債 都市公園施設更新事業債			16,378	▲ 2,538	－	13,840	13,820	99.9	
計						0	0	28,378	▲ 3,738	－	24,640	24,620	99.9	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	8	4	2	12	委託料　都市公園施設更新実施設計			3,000			3,000	2,783	92.8	
1	8	4	2	14	工事請負費 都市公園施設更新工事			25,449			25,449	22,900	90.0	
計						0	0	28,449	0	0	28,449	25,683	90.3	

主な事業実績	①栗山公園施設の更新・修繕 ②その他公園施設の更新・修繕（ひばり児童、さくら児童、かくた児童、朝日ふれあい）

決算用　令和　5　年度

№：　132

事業管理シート

所管課：　経営企画課

計画事業名	町民主体の地域づくり活動を支援します。				
政策分野	地域経営	政策項目	コミュニティ活動	施策	コミュニティ活動の支援
目的	町民が自ら考え地域のために実施する様々な活動を推進することで、町民主体の魅力あるまちづくりを実現する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①まちづくり協議会等との連携による地域づくりの推進 ・まちづくり地域交付金の交付 10協議会　3,320千円 ・地域支援職員の配置 ・まちづくり協議会連絡会議の開催　5千円 ②町の魅力アップ応援事業等による支援 ・協働のまちづくり事業補助金1件　150千円 ・まちの魅力アップ応援事業交付金 2年目2件、3年目4件　1,080千円	①まちづくり協議会等との連携による地域づくりの推進 ・まちづくり地域交付金の交付 10協議会　1,991千円 ・地域支援職員の配置 ・まちづくり協議会連絡会議の開催 ②町の魅力アップ応援事業等による支援 ・協働のまちづくり事業補助金 ・まちの魅力アップ応援事業交付金 1年目5件、3年目1件　1,237千円 ③地域集会施設建設補助金 ・雨煙別公民館改修工事　470千円	
事業費		4,555	3,698	▲ 857
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他	2,000	2,000	0
	一般財源	2,555	1,698	▲ 857

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			2,000		－	2,000	2,000	100.0	
計						0	0	2,000	0	－	2,000	2,000	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	12	10	需用費　食糧費　業務用			5			5	0	0.0	
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　補助金　チーム夢			150			150	0	0.0	
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　補助金　まちの魅力アップ応援事業			1,080	275		1,355	1,237	91.3	
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　補助金　地域集会施設建設			0	470		470	470	100.0	
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　交付金　まちづくり地域			3,320			3,320	1,991	60.0	
計						0	0	4,555	745	0	5,300	3,698	69.8	

主な事業実績	まちづくり地域交付金の交付やまちづくり地域支援職員の配置をし、まちづくり協議会に対する活動支援をしました。 まちの魅力アップ応援事業交付金の交付を行い、町民団体のまちづくり支援をしました。

決算用　令和　5　年度

№：　133

所管課：　総務課

事業管理シート

計画事業名	適正かつ効率的な行政運営に向けた内部統制を推進します。				
政策分野	地域経営	政策項目	行政経営	施策	効果的な行財政運営の推進
目的	職員による倫理保持及びコンプライアンスの強化 行政事務に関するリスク管理の推進及び行政事務に係る信頼性・効率性の確保				

（単位：千円）

	当初予算	決　算	増減
概要	①各事務事業に係るリスク管理の実施 （共通事務に係るガイドライン等の整備） ・業務リスク管理推進アドバイザー謝礼 25千円×1名×6回　150千円 ②コンプライアンス研修会の開催 ・コンプライアンス研修会講師謝礼 50千円×2回　100千円 ・オンライン研修使用料　55千円 ・オンライン研修教材費　9千円 ③栗山町職員コンプライアンスブックの改訂 ④栗山町内部統制等推進委員会の開催 ・委員謝礼　25千円×1名×4回　100千円（町外有識者） 4千円×2名×4回　32千円	①各事務事業に係るリスク管理の実施 （共通事務に係るガイドライン等の整備） ・業務リスク管理推進アドバイザー謝礼 50千円×1名×2回　100千円 ②コンプライアンス研修会の開催 ・コンプライアンス研修会講師謝礼 50千円×2回　100千円 ・オンライン研修使用料　66千円 ・オンライン研修教材費　10千円 ③栗山町職員コンプライアンスブックの改訂 ④栗山町内部統制等推進委員会の開催 ・委員謝礼　25千円×1名×2回　50千円（町外有識者） 4千円×2名×2回（欠席あり）12千円	
事業費	446	338	▲ 108
財源内訳　国・道支出金			0
財源内訳　町債			0
財源内訳　その他			0
財源内訳　一般財源	446	338	▲ 108

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	1	7	報償費　業務リスク管理推進アドバイザー謝礼			150			150	100	66.7	
1	2	1	1	7	報償費　内部統制等推進委員会委員謝礼			132			132	62	47.0	
1	2	1	1	7	報償費　講師謝礼			100			100	100	100.0	
1	2	1	1	10	需用費　消耗品費　研修用			9		1	10	10	100.0	
1	2	1	1	13	使用料及び賃借料　動画公開サービス使用料			55		11	66	66	100.0	
計						0	0	446	0	12	458	338	73.8	

主な事業実績	○コンプライアンス推進等に係る職員研修会開催 ・職場におけるハラスメントの理解（顧問弁護士） ・不適正事務・不祥事発生時の初動対応等（内部統制アドバイザー） ・新採用職員の公務員倫理研修（オンライン研修） ○栗山町職員コンプライアンスブックの改訂（第３版） ○栗山町内部統制等推進委員会の開催（※内部通報事案等に係る審議が無かったことから２回の開催）

決算用　令和　5　年度

№：　134

所管課：　経営企画課

事業管理シート

計画事業名	総合計画に基づく施策・計画事業の評価を行い、改善、見直しを図ります。				
政策分野	地域経営	政策項目	行政経営	施策	効果的な行財政運営の推進
目的	施策・計画事業の政策評価を行い、現状と課題、成果等を検証することで、事業の改善、見直しを図り、事業の実効性を高めることができる				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①政策評価の実施 ・各年度における実施方針の決定、運用 ・事中評価の実施（外部、担当課、副町長、町長） 政策評価委員謝礼（有識者） @25千円×1人×8回　200千円 政策評価委員謝礼（一般） @4千円×4人×8回　128千円 政策評価委員会お茶　6千円 ・事後評価の実施（担当課のみ）	①政策評価の実施 ・各年度における実施方針の決定、運用 ・事中評価の実施（外部、担当課、副町長、町長） 政策評価委員謝礼（有識者） @25千円×1人×8回　200千円 政策評価委員謝礼（一般） @4千円×4人×8回（欠席あり）　88千円 政策評価委員会お茶　1千円 ・事後評価の実施（担当課のみ）	
事業費		334	289	▲ 45
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	334	289	▲ 45

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	12	7	報償費　政策評価委員会委員謝礼			328			328	288	87.8	
1	2	1	12	10	需用費　食糧費　業務用			6			6	1	16.7	
計						0	0	334	0	0	334	289	86.5	

主な事業実績	栗山町第７次総合計画の初年度に合わせて、政策評価の内容を、意思決定に使える評価内容に変更を行いました。

決算用　令和　5　年度

No.：　135

事業管理シート

所管課：　経営企画課

計画事業名	各種統計データの収集を行い、町勢の現状を分析しまちづくりに活用します。				
政策分野	地域経営	政策項目	行政経営	施策	効果的な行財政運営の推進
目的	各種統計データを収集し、町勢の現状を分析することで、町の施策立案に向けた基礎資料として活用する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①基幹統計調査の実施 ・国及び道からの委託による各種調査の実施 ※一般事業にて予算計上 ②一般統計調査の実施 ・栗山の統計の作成、公表 ・ポケット統計の作成、発行　39千円 ・町民経済計算の導入検討 ③町勢の現状分析及び公表 ・統計情報の活用及び分析方法の検討 ・統計情報及び分析結果に基づく統計資料の公表 （栗山の統計、ポケット統計、町民経済計算など） ④各種施策への活用 ・統計情報及び分析結果の活用	①基幹統計調査の実施 ・国及び道からの委託による各種調査の実施 ※一般事業にて予算計上 ②一般統計調査の実施 ・栗山の統計の作成、公表 ・ポケット統計の作成、発行　41千円 ・町民経済計算の導入検討 ③町勢の現状分析及び公表 ・統計情報の活用及び分析方法の検討 ・統計情報及び分析結果に基づく統計資料の公表 （栗山の統計、ポケット統計、町民経済計算など） ④各種施策への活用 ・統計情報及び分析結果の活用	
事業費		39	41	2
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	39	41	2

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	5	1	10	需用費　印刷 製本費　冊子			39		2	41	41	100.0	
計						0	0	39	0	2	41	41	100.0	

主な事業実績	１０月１日期日の令和５年度住宅・土地統計調査に向けて、市町村説明会の参加と、指導員・調査員の任命を実施しました。初めての調査員が多く、事前準備に複雑な作業が多いことから、町で事前に複雑な作業を完了させてから調査員へ調査を依頼し、実施しました。 年度末にポケット統計を作成しました。また、栗山の統計作成に向けて、情報収集等に着手しました。

決算用　令和　5　年度

№：　136

事業管理シート

所管課：　経営企画課

計画事業名	ふるさと納税制度の効果的な運用を図ります。				
政策分野	地域経営	政策項目	行政経営	施策	効果的な行財政運営の推進
目的	ふるさと納税制度「栗山町ふるさと応援寄附」を推進することにより、各種施策の財源確保及び関係人口の創出を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①ふるさと応援寄附の推進、活用 ・会計年度任用職員の雇用、返礼品手数料、運搬料、ポータルサイト使用料、ふるさと応援寄附業務の委託　90,040千円 ・ふるさと応援寄附積立金　59,961千円 ②企業版ふるさと応援寄附の推進、活用 ・町外企業訪問・ＰＲ活動業務委託等（地域商社と連携した事業推進）	①ふるさと応援寄附の推進、活用 ・会計年度任用職員の雇用、返礼品手数料、運搬料、ポータルサイト使用料、ふるさと応援寄附業務の委託　152,175千円 ・ふるさと応援寄附積立金　119,568千円 ②企業版ふるさと応援寄附の推進、活用 ・町外企業訪問・ＰＲ活動業務委託等（地域商社と連携した事業推進）	
事業費		150,001	271,743	121,742
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他	150,001	271,743	121,742
	一般財源			0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	17	1	2	1	利子及び配当金　ふるさと応援基金積立金利子			1		－	1	1	100.0	
1	18	1	1	1	総務寄附金　ふるさと応援寄附金			150,000	145,000	－	295,000	258,642	87.7	
1	18	1	1	1	総務寄附金　企業版ふるさと応援寄附金			0	13,100	－	13,100	13,100	100.0	
計						0	0	150,001	158,100	－	308,101	271,743	88.2	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	24	1	報酬　会計年度任用職員報酬			1,608			1,608	1,371	85.3	
1	2	1	24	8	旅費　普通旅費　一般職			265			265	254	95.8	
1	2	1	24	10	需用費　消耗品費　事務用			8	6		14	0	0.0	
1	2	1	24	11	役務費　通信運搬費　郵便料			149	148		297	84	28.3	
1	2	1	24	11	役務費　通信運搬費　運搬料			16,440	19,331		35,771	29,129	81.4	
1	2	1	24	11	役務費　手数料　郵便振替			25			25	11	44.0	
1	2	1	24	11	役務費　手数料　ふるさと納税返礼品			36,060	49,292		85,352	74,350	87.1	
1	2	1	24	11	役務費　手数料　代理納付システム決済			2,239	1,584		3,823	1,441	37.7	
1	2	1	24	12	委託料　ふるさと応援寄附業務			16,025	3,111		19,136	17,523	91.6	
1	2	1	24	13	使用料及び賃借料　ふるさと納税システム等使用料			17,221	13,241		30,462	28,012	92.0	
1	2	1	24	24	積立金　ふるさと応援基金積立金			59,960	71,387		131,347	119,567	91.0	
1	2	1	24	24	積立金　ふるさと応援基金積立金利子			1			1	1	100.0	
計						0	0	150,001	158,100	0	308,101	271,743	88.2	

主な事業実績	６月末に年度途中（１０月１日付）での制度変更の告示がされ、各返礼品の寄附単価を増額し、事業者へ向けての説明会も実施しました。寄附申込減少の抑制と対象費用削減のため、札幌で行われた出展無料のイベントに２回参加し、いずれも来場者から好評をいただきました。９月には制度改正前の駆け込み需要があったものの、個人寄附額全体としては、例年目標としている前年度を上回る寄附及び３億円を超えることができませんでした。企業版は、前年度（4,100千円）を上回る寄附をいただくことができました。

決算用　令和　5　年度

№：　137

事業管理シート

所管課：　税務課

計画事業名	町税収入等の収納率向上に努めます。				
政策分野	地域経営	政策項目	行政経営	施策	効果的な行財政運営の推進
目的	町税収集等の収納率の向上				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①滞納対策の強化　436千円（一般会計） ・滞納管理システム運用による対策強化 ②収納率向上対策の強化　944千円 ・コンビニ収納による町税用納付推進 （一般会計）694千円　（国保特会）160千円 （介保特会）48千円　（後期特会）42千円 ③納税環境の整備（クレジット収納島の調査検討） ④共通納税システムの運用及び拡充の検討	①滞納対策の強化　436千円（一般会計） ・滞納管理システム運用による対策強化 ②収納率向上対策の強化　922千円 ・コンビニ収納による町税用納付推進 （一般会計）699千円　（国保特会）149千円 （介保特会）49千円　（後期特会）25千円 ③納税環境の整備（クレジット収納島の調査検討） ④共通納税システムの運用及び拡充の検討	
事業費		1,380	1,358	▲ 22
財源内訳	国・道支出金	1,290	1,283	▲ 7
	町債			0
	その他			0
	一般財源	90	75	▲ 15

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	16	3	1	1	徴税費委託金 道民税徴収取扱委託金			1,130		－	1,130	1,134	100.4	
2	4	1	1	2	保険給付等交付金（特別交付金）			160		－	160	149	93.1	
計						0	0	1,290	0	－	1,290	1,283	99.5	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	2	2	11	役務費　手数料　コンビニ収納取扱			694		5	699	699	100.0	
1	2	2	2	13	使用料及び賃借料　滞納管理システム使用料			436			436	436	100.0	
2	1	3	1	11	役務費　手数料　コンビニ収納取扱			160			160	149	93.1	
7	1	2	1	11	役務費　手数料　コンビニ収納取扱			48		3	51	49	96.1	
8	1	2	1	11	役務費　手数料　コンビニ収納取扱			42			42	25	59.5	
計						0	0	1,380	0	8	1,388	1,358	97.8	

主な事業実績	預金調査においてインターネットバンキングの調査を実施したことで件数が著しく増加した。 差押の内訳は、国税還付金20件、道税還付金2件、給与16件、預金59件、生命保険7件、その他9件、参加差押2件、交付要求3件となっている。

決算用　令和　5　年度

№：　138
所管課：　総務課

事業管理シート

計画事業名	多様な地域課題・ニーズ等に対応できる行政職員を育成します。				
政策分野	地域経営	政策項目	行政経営	施策	効果的な行政体制の構築
目的	職員個々の資質向上及び能力開発 職員の業務に対するモチベーション向上・意識改革				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①自己啓発研修　8人　800千円 ②市町村アカデミー　1人　110千円 自治大学校　1人　720千円 町村会主催研修　該当者　315千円 市町村職員研修センター　25人　56千円 ③職場内研修（職員研修会）　100千円 ④長期派遣研修の検討 ⑤人事評価（業績評価・能力評価）の実施 ⑥栗山町人材育成基本方針の見直し （庁内検討委員会の設置等）	①自己啓発研修　18人　591千円 ②市町村アカデミー　2人　196千円 自治大学校　0人　0千円 町村会主催研修　該当者　163千円 市町村職員研修センター　15人　8千円 ③職場内研修（職員研修会）　389千円 ④長期派遣研修の検討 ⑤人事評価（業績評価・能力評価）の実施 ⑥栗山町人材育成基本方針の見直し （令和６年度栗山町職員研修基本方針・研修計画の策定）	
事業費		2,101	1,347	▲ 754
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他		90	90
	一般財源	2,101	1,257	▲ 844

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率(%)	
1	21	5	2	2	雑入　北海道市町村振興協会助成金			0		－	0	90	－	
計						0	0	0	0	－	0	90	－	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率(%)	
1	2	1	1	7	報償費　講師謝礼			100		239	339	338	99.7	
1	2	1	1	8	旅費　研修旅費			1,591			1,591	791	49.7	
1	2	1	1	10	需用費　消耗品費　研修用			95			95	25	26.3	
1	2	1	1	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加			315			315	193	61.3	
計						0	0	2,101	0	239	2,340	1,347	57.6	

主な事業実績	○自己啓発研修、研修機関派遣研修その他の職員研修の実施 ○職場内研修「ＯＪＴ（仕事を通じた人材育成）研修」の実施 （管理職を中心とした業務を通じた指導育成、コミュニケーション手法等） ○人事評価（能力評価及び業績評価）の実施 ○令和６年度栗山町職員研修基本方針（研修計画）の策定 （各職階ごとの研修体系・内容の充実等）

決算用　令和　5　年度

No.：　139

所管課：　総務課

事業管理シート

計画事業名	行政事務の効率化及び住民サービスの向上を図ります。				
政策分野	地域経営	政策項目	行政経営	施策	情報化の推進
目的	情報システム・機器の活用を推進し、適切な維持・管理・更新を実施することにより、行政事務の効率化及び住民サービスの向上を図る。				

（単位：千円）

	当初予算	決　算	増減
概要	①情報システム・通信機器の適正管理 ・行政情報システムの適正管理 プリンタカウンター料等消耗品費　2,432千円 ネットワーク周辺機器修繕料　592千円 中間サーバー・プラットフォーム運用保守負担金　3,101千円 ・内部情報系システムの適正管理 内部情報系システム保守委託料　4,591千円 ファイルゼンファイアウォール更改委託料　3,201千円 人事給与システム更改委託料　4,022千円 WSUSシステム更改委託料　3,300千円 バックアップデータセンター使用料　713千円 仮想サーバー・内部情報系システムサーバー（備荒資金組合償還金）　10,476千円 ・基幹業務システムの適正管理 基幹業務システム保守委託料　2,535千円 基幹業務システム使用料　10,192千円 住民情報系システムサーバー（備荒資金組合償還金）　3,959千円 ・情報通信基盤・機器の活用 業務用消耗品費　165千円 パソコン等周辺機器修繕料　325千円 インターネット回線利用料　1,302千円 通信設備手数料　550千円 コンピュータ機器リサイクル手数料　110千円 ネットワークシステム保守委託料　3,344千円 情報システム使用料　5,385千円 業務用パソコン（備荒資金組合償還金）　8,540千円 ②電子自治体の推進 ・電子自治体システム利用料　897千円	①情報システム・通信機器の適正管理 ・行政情報システムの適正管理 プリンタカウンター料等消耗品費　1,680千円 ネットワーク周辺機器修繕料　412千円 中間サーバー・プラットフォーム運用保守負担金　3,101千円 ・内部情報系システムの適正管理 内部情報系システム保守委託料　4,695千円 ファイルゼンファイアウォール更改委託料　2,640千円 WSUSシステム更改委託料　4,400千円 バックアップデータセンター使用料　713千円 仮想サーバー・内部情報系システムサーバー（備荒資金組合償還金）　10,474千円 ・基幹業務システムの適正管理 基幹業務システム保守委託料　2,272千円 基幹業務システム使用料　10,192千円 住民情報系システムサーバー（備荒資金組合償還金）　3,959千円 ・情報通信基盤・機器の活用 業務用消耗品費　875千円 パソコン等周辺機器修繕料　503千円 インターネット回線利用料　1,310千円 通信設備移設委託料　96千円 コンピュータ機器リサイクル手数料　110千円 ネットワークシステム保守委託料　3,409千円 情報システムサポート、通信電柱使用料　5,375千円 業務用パソコン（備荒資金組合償還金）　8,442千円 ②電子自治体の推進 ・電子自治体共同システム運用保守委託料・負担金　890千円	
事業費	69,732	65,548	▲ 4,184
財源内訳　国・道支出金	355	356	1
財源内訳　町債			0
財源内訳　その他		7	7
財源内訳　一般財源	69,377	65,185	▲ 4,192

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度 決算額	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率(%)	備考
1	15	3	2	1	社会福祉費委託金　国民年金事務委託金			355		－	355	356	100.3	
1	21	5	2	2	雑入　北海道電子自治体共同システム著作権利用料					－	0	7	－	
計						0	0	355	0	－	355	363	102.3	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度 決算額	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率(%)	備考
1	2	1	19	10	需用費　消耗品費　事務用			2,597		▲ 14	2,583	2,555	98.9	
1	2	1	19	10	需用費　修繕料　備品			917			917	915	99.8	
1	2	1	19	11	役務費　通信運搬費　電話料			523		9	532	532	100.0	
1	2	1	19	11	役務費　通信運搬費　専用線料			779			779	778	99.9	
1	2	1	19	11	役務費　手数料　不用品回収			110			110	110	100.0	
1	2	1	19	12	委託料　情報ネットワークシステム運用保守業務			8,454		454	8,908	8,908	100.0	
1	2	1	19	12	委託料　人事給与システム保守業務			996		▲ 540	456	456	100.0	

1	2	1	19	12	委託料　北海道自治体情報セキュリティクラウド運用・保守業務			1,020			1,020	1,013	99.3	
1	2	1	19	12	委託料　北海道電子自治体共同システム運用・保守業務			887			887	880	99.2	
1	2	1	19	12	委託料　ファイル転送システム更新			3,201		▲ 561	2,640	2,640	100.0	
1	2	1	19	12	委託料　仮想サーバー更新			3,300		1,100	4,400	4,400	100.0	
1	2	1	19	12	委託料　人事給与システム更新			4,022	▲ 4,022		0			
1	2	1	19	12	委託料　通信設備移設業務			550		▲ 453	97	96	99.0	
1	2	1	19	13	使用料及び賃借料　ネットワーク機器借上料			196			196	195	99.5	
1	2	1	19	13	使用料及び賃借料　情報システム使用料			15,642			15,642	15,633	99.9	
1	2	1	19	13	使用料及び賃借料　通信線電柱使用料			452			452	451	99.8	
1	2	1	19	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道電子自治体共同運営協議会			10			10	10	100.0	
1	2	1	19	18	負担金補助及び交付金　負担金　自治体中間サーバー・プラットフォーム利用			3,101			3,101	3,101	100.0	
1	2	1	19	22	償還金利子及び割引料　業務用パソコン譲渡事業償還金			8,540	▲ 102	5	8,443	8,442	100.0	
1	2	1	19	22	償還金利子及び割引料　住民情報系システムサーバー等譲渡事業償還金			3,959			3,959	3,959	100.0	
1	2	1	19	22	償還金利子及び割引料　内部情報系システムサーバー譲渡事業償還金			1,812			1,812	1,811	99.9	
1	2	1	19	22	償還金利子及び割引料　障がい者福祉システムサーバー譲渡事業償還金			339			339	338	99.7	
1	2	1	19	22	償還金利子及び割引料　情報システム仮想サーバー機器等譲渡事業償還金			8,325			8,325	8,325	100.0	
計						0	0	69,732	▲ 4,124	0	65,608	65,548	99.9	

主な事業実績	・庁舎内における各システムのサーバメンテナンスを月に1度実施し、安定稼働に努めている。 ・ネットワーク保守ベンダー及び各システムベンダーと連携し、システムの効率的な運用について検討を進めている。 ・R5年度入替分の業務端末より、順次ノートパソコンへの切り替えを進め、ペーパレス化等の推進に対応している。

決算用　令和　5　年度

№：　140

事業管理シート

所管課：　総務課

計画事業名	ＤＸ（デジタルトランスフォーメーション）を推進します。				
政策分野	地域経営	政策項目	行政経営	施策	情報化の推進
目的	行政サービスなどデジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させるとともに、デジタル技術やＡＩなどの活用により業務効率化を図り、人的資源を行政サービスの向上に繋げる。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①栗山町DX推進計画の策定 ・地域活性化起業人制度負担金　5,600千円 ②基幹業務システムの標準化・共通化 ・標準化対応業務委託料　2,739千円 ・標準化・共通化移行の実施 ・全庁的な業務プロセスの可視化と見直し ③マイナンバーカードの普及促進 ・時間外窓口の開設 ・マイナンバーカードの保険証登録の推進 ・証明書などコンビニ交付の検討 ④行政手続きのオンライン化 ・子育て、介護の26手続きのオンライン化の推進 ・各種証明書、申請手続きのオンライン化の推進 ・その他オンライン申請可能な業務の洗い出し ⑤ＡＩ・ＲＰＡなどの先進技術の活用 ・ＡＩ・ＲＰＡ化する業務内容の検討 ・ＡＩチャットボットの検討 ⑥テレワークの推進 ・テレワーク環境の検討 ⑦地域社会のデジタル化・光回線無線局の設置 ・医療におけるオンライン診療の導入支援 　モデル医療機関導入支援 ・光回線無線局の設置 ⑧デジタルデバイド対策 ・地域におけるデジタル人材の育成・確保 ・デジタル活用講座の開設	①栗山町ＤＸ推進計画の策定 ・地域活性化起業人制度負担金　2,800千円 ②基幹業務システムの標準化・共通化 ・標準化対応業務委託料　2,167千円 ・標準化・共通化移行の実施 ・全庁的な業務プロセスの可視化と見直し ③マイナンバーカードの普及促進 ・時間外窓口の開設 ・マイナンバーカードの保険証登録の推進 ・証明書などコンビニ交付の検討 ④行政手続きのオンライン化 ・子育て、介護の26手続きのオンライン化の推進 ・各種証明書、申請手続きのオンライン化の推進 ・その他オンライン申請可能な業務の洗い出し ⑤ＡＩ・ＲＰＡなどの先進技術の活用 ・ＡＩ・ＲＰＡ化する業務内容の検討 ・ＡＩチャットボットの検討 ⑥テレワークの推進 ・テレワーク環境の検討 ⑦地域社会のデジタル化・光回線無線局の設置 ・医療におけるオンライン診療の導入支援 ・モデル医療機関導入支援 ・光回線無線局の設置 ⑧デジタルデバイド対策 ・地域におけるデジタル人材の育成・確保 ・デジタル活用講座の開設	
事業費		8,339	4,967	▲ 3,372
財源内訳	国・道支出金	2,739	2,167	▲ 572
	町債			0
	その他			0
	一般財源	5,600	2,800	▲ 2,800

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	15	2	1	1	総務管理費補助金　デジタル基盤改革支援補助金			2,739		－	2,739	2,167	79.1	
計						0	0	2,739	0	－	2,739	2,167	79.1	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	19	12	委託料　健康管理システム標準化対応調査業務			220			220	220	100.0	
1	2	1	19	12	委託料　障がい者福祉システム標準化対応調査業務			528			528	297	56.3	
1	2	1	19	12	委託料　総合行政情報システム標準化対応調査業務			1,991			1,991	1,650	82.9	
1	2	1	19	18	負担金補助及び交付金　負担金　地域活性化起業人制度			5,600	▲ 2,800		2,800	2,800	100.0	
計						0	0	8,339	▲ 2,800	0	5,539	4,967	89.7	

主な事業実績	①マイナンバーカードの時間外窓口について、２９名の実績。 ②デジタル活用講座について、いきいき交流プラザにて高齢者スマホ講習会を９月から１０月の期間に３回実施し、４３名が参加。 ③テレワーク実施に向けて当グループでネットワーク環境等を検証。

決算用　令和　5　年度

No.：　141

事業管理シート

所管課：　議会事務局

計画事業名	議会ICT化を推進し、情報公開と共有及び町民参加の機会を保障します。				
政策分野	地域経営	政策項目	行政経営	施策	情報化の推進
目的	ICTの活用による議会活動の継続性の確保と業務効率の改善を図るとともに、町政及び議会活動の積極的な公開により町民と情報を共有し、もって町民の福祉向上を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		③ＩＣＴ研修 ・講師謝礼　100千円 ④タブレット端末の更新 ・通信費等　1,701千円 ⑥業務継続計画の更新	①議場の議会ライブ中継システム等更新 ・議場カメラ修繕　89千円 ③ＩＣＴ研修 ・講師謝礼　0千円 ④タブレット端末の更新 ・通信費等　1,699千円 ⑥業務継続計画の更新	
事業費		1,801	1,788	▲ 13
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他	87	92	5
	一般財源	1,714	1,696	▲ 18

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	21	5	2	2	雑入　通信端末利用料			87		－	87	92	105.7	
計						0	0	87	0	－	87	92	105.7	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	1	1	1	7	報償費　講師謝礼			100	▲ 100		0			
1	1	1	1	10	需用費　修繕料　備品			0		90	90	89	98.9	
1	1	1	1	11	役務費　通信運搬費　専用線料			541			541	541	100.0	
1	1	1	1	13	使用料及び賃借料　グループウェアシステム等使用料			90			90	89	98.9	
1	1	1	1	13	使用料及び賃借料　ペーパーレス文書共有システム使用料			990			990	990	100.0	
1	1	1	1	13	使用料及び賃借料　モバイルデバイス管理システム使用料			80			80	79	98.8	
計						0	0	1,801	▲ 100	90	1,791	1,788	99.8	

主な事業実績	議会のＩＣＴ化を推進するためのＩＣＴ研修は、地域活性化起業人に講師となってもらいタブレット操作研修会としてサイドブックスの操作方法を研修した。また、栗山町議会業務継続計画（BCP）に基づき、タブレットを活用した防災訓練を実施した。 YouTube配信は動画配信回数６０回、延べ視聴回数は１１，７１２回となっている。 町民参加の機会である議会報告会については、2月5日から16日に12会場で開催し159名の参加、出前報告会については2月13日から16日に3会場で開催し17名の参加があった。

決算用　令和　5　年度

№：　142

所管課：　経営企画課

事業管理シート

計画事業名	広域連携による事業等の推進を図ります。				
政策分野	地域経営	政策項目	行政経営	施策	広域行政の推進
目的	構成市町の連携により広域的な地域づくりを推進し、一体的な魅力発信を行うことで、栗山町の活性化にもつなげる				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①南空知ふるさと市町村圏組合　496千円 ・圏域全体の地域振興事業の実施 ②南空知4町広域連携検討会議への参画 ・連携する取組内容の検討及び各部会による取組の実施 ③学生地域定着推進広域連携協議会　704千円 ・学生ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ受入による本町まちづくりの認知度向上 ・企業説明会及びｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ等による事業の推進 ④北海道空知地域創生協議会　150千円 ・「空知」の知名度向上等に係る事業の実施 ⑤炭鉄港推進協議会　100千円 ・日本遺産「炭鉄港」の各種ＰＲ活動の展開 ⑥北海道ボールパーク連携協議会　438千円 ・ボールパークを中心とした圏域の活性化に向けた取組を推進 ⑦南空知圏域 ・協定書に基づく3分野（防災、地域公共交通、ＩＣＴインフラ）の取組を推進	①南空知ふるさと市町村圏組合　498千円 ・圏域全体の地域振興事業の実施 ②南空知4町広域連携検討会議への参画 ・連携する取組内容の検討及び各部会による取組の実施 ③学生地域定着推進広域連携協議会　375千円 ・学生ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ受入による本町まちづくりの認知度向上 ・企業説明会及びｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ等による事業の推進 ④北海道空知地域創生協議会　150千円 ・「空知」の知名度向上等に係る事業の実施 ⑤炭鉄港推進協議会　100千円 ・日本遺産「炭鉄港」の各種ＰＲ活動の展開 ⑥北海道ボールパーク連携協議会　449千円 ・ボールパークを中心とした圏域の活性化に向けた取組を推進 ⑦南空知圏域 ・協定書に基づく3分野（防災、地域公共交通、ＩＣＴインフラ）の取組を推進	
事業費		1,888	1,572	▲ 316
財源内訳	国・道支出金		144	144
	町債			0
	その他			0
	一般財源	1,888	1,428	▲ 460

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率(%)	
1	15	2	1	1	総務管理費補助金　デジタル田園都市国家構想交付金				144	－	144	144	100.0	
計						0	0	0	144	－	144	144	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率(%)	
1	2	1	12	8	旅費　普通旅費　一般職					2	2	2	100.0	
1	2	1	12	10	需用費　消耗品費　事業用			10			10	10	100.0	
1	2	1	12	11	役務費　通信運搬費　運搬料					1	1	1	100.0	
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　負担金　炭鉄港推進協議会			100			100	100	100.0	
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　負担金　南空知ふるさと市町村圏組合			496			496	496	100.0	
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　負担金　北海道空知地域創生協議会			150			150	150	100.0	
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　負担金　学生地域定着推進協議会			694			694	375	54.0	
1	2	1	12	18	負担金補助及び交付金　負担金　オール北海道ボールパーク連携協議会			438			438	438	100.0	
計						0	0	1,888	0	3	1,891	1,572	83.1	

主な事業実績	南空知ふるさと市町村圏組合：移住定住につなげるための首都圏プロモーションセミナーを行いました。 学生地域定着推進広域連携協議会：学生地域定着自治体連携プロジェクトとして、イベントや町の事業に学生ボランティアを受け入れました。 オール北海道ボールパーク連携協議会：情報発信、応援大使プロジェクト事業、広域サイクルイベントなどを行いました。

決算用　令和　5　年度

No.：　143

事業管理シート

所管課：　総務課

計画事業名	役場庁舎の長寿命化を図ります。				
政策分野	地域経営	政策項目	地域経営	施策	公共施設長寿命化
目的	老朽化した施設の計画的な改修を実施する。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		②栗山町役場（新） ・暖房設備設計　1,000千円	栗山町役場（新） ・暖房設備設計　935千円	
事業費		1,000	935	▲ 65
財源内訳	国・道支出金			0
	町債	750	700	▲ 50
	その他			0
	一般財源	250	235	▲ 15

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
1	22	1	1	1	総務管理債 役場庁舎暖房設備整備事業債			750	▲ 50	－	700	700	100.0	
計						0	0	750	▲ 50	－	700	700	100.0	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	4	12	委託料　役場庁舎暖房設備改修実施設計			1,000	▲ 65		935	935	100.0	
計						0	0	1,000	▲ 65	0	935	935	100.0	

主な事業実績	新庁舎ボイラー入れ替えに係る実施設計を完了させた。

決算用　令和　5　年度

No.：　144

事業管理シート

所管課：　総務課

計画事業名	町が保有する公文書等の適切な公開と情報提供を推進します。				
政策分野	地域経営	政策項目	情報共有と町民参加	施策	情報共有と町民参加
目的	情報公開制度の適切な運用による町民等との情報共有 個人情報の適切な保護を図りつつ、デジタル化推進と併せた行政情報の効果的な活用を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①公文書等の適切な管理・公開の推進 ②個人情報ファイル簿の作成（改訂）及び公表 　匿名加工情報提供制度の検討 ③情報公開・個人情報保護審査会の開催 　委員報酬（2回分）　81千円 　委員費用弁償（2回分）　6千円	①公文書等の適切な管理・公開の推進 ②個人情報ファイル簿の作成（改訂）及び公表 ③情報公開・個人情報保護等審査会の開催 　委員報酬（2回分）　0千円 　委員費用弁償（2回分）　0千円 　※公開請求その他に係る審査請求事案が無かったことにより開催実績なし	
事業費		87	0	▲ 87
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	87		▲ 87

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	19	1	報酬　情報公開・個人情報保護審査会会長			17			17	0	0.0	
1	2	1	19	1	報酬　情報公開・個人情報保護審査会委員			64			64	0	0.0	
1	2	1	19	8	旅費　委員費用弁償			6			6	0	0.0	
計						0	0	87	0	0	87	0	0.0	

主な事業実績	○公文書の公開請求への対応（令和５年度実績　要介護認定等情報提供431件、その他1件） ○個人情報ファイル簿の作成（改訂）及び公表 　（保有個人情報の対象者が1,000名を超える37事務が対象） ○情報公開・個人情報保護等審査会の開催　※公開請求その他に係る審査請求事案が無かったことにより開催実績なし

決算用　令和　5　年度

No.：　145

事業管理シート

所管課：　総務課

計画事業名	広報くりやまの発行など、行政情報を広く発信します。				
政策分野	地域経営	政策項目	情報共有と町民参加	施策	行政情報の交換・提供
目的	町広報・町ホームページ等を通じて、行政情報を広く発信することにより、町民との情報共有と町民参加の推進、町外への情報ＰＲを図る。				

（単位：千円）

	当初予算	決　算	増減
概要	①広報くりやまの発行 ・旅費　140千円 ・消耗品費　125千円 ・印刷製本費　6,651千円 ・修繕費　10千円 ・委託料　3,615千円 ・使用料　295千円 ・負担金　25千円 ②町勢要覧の作成　325千円 ③暮らしのガイドブック作成 ④記録映像の撮影　473千円 ⑤栗山町ホームページの運営　3,065千円 ⑥地デジ広報の活用　451千円	①広報くりやまの発行 ・旅費　65千円 ・消耗品費　119千円 ・印刷製本費　6,522千円 ・修繕費　8千円 ・委託料　3,614千円 ・使用料　294千円 ・負担金　24千円 ②町勢要覧の作成　330千円 ③暮らしのガイドブック作成 ④記録映像の撮影　473千円 ⑤栗山町ホームページの運営　3,063千円 ⑥地デジ広報の活用　451千円	
事業費	15,175	14,963	▲ 212
財源内訳　国・道支出金			0
財源内訳　町債			0
財源内訳　その他	2,570	2,565	▲ 5
財源内訳　一般財源	12,605	12,398	▲ 207

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度 決算額	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	備考
1	17	2	2	1	物品売払収入 町史・町勢要覧売払			20		－	20	0	0.0	
1	19	1	3	1	ふるさと応援基金繰入金			2,400		－	2,400	2,400	100.0	
1	21	5	2	2	雑入　広報広告料			150		－	150	165	110.0	
計						0	0	2,570	0	－	2,570	2,565	99.8	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度 決算額	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	備考
1	2	1	2	8	旅費　研修旅費			140			140	65	46.4	
1	2	1	2	10	需用費　消耗品費　事務用			125		▲ 5	120	119	99.2	
1	2	1	2	10	需用費　印刷製本費　冊子			325		5	330	330	100.0	
1	2	1	2	10	需用費　印刷製本費　広報くりやま			6,651			6,651	6,522	98.1	
1	2	1	2	10	需用費　修繕料　備品			10			10	8	80.0	
1	2	1	2	12	委託料　ホームページシステム保守業務			515			515	515	100.0	
1	2	1	2	12	委託料　記録映画撮影業務			473			473	473	100.0	
1	2	1	2	12	委託料　広報折込チラシ丁合業務			872			872	871	99.9	
1	2	1	2	12	委託料　広報配布業務			2,743			2,743	2,743	100.0	
1	2	1	2	13	使用料及び賃借料　イラストデータ使用料			24			24	24	100.0	
1	2	1	2	13	使用料及び賃借料　サーバー証明書使用料			66			66	66	100.0	
1	2	1	2	13	使用料及び賃借料　新聞記事データベース使用料			7			7	6	85.7	

1	2	1	2	13	使用料及び賃借料　地デジ広報サービス使用料			451			451	451	100.0	
1	2	1	2	13	使用料及び賃借料　動画公開サービス使用料			132			132	132	100.0	
1	2	1	2	13	使用料及び賃借料　編集用ソフト使用料			264			264	264	100.0	
1	2	1	2	18	負担金補助及び交付金　負担金　広報技術研究会			2			2	2	100.0	
1	2	1	2	18	負担金補助及び交付金　負担金　日本広報協会			15			15	15	100.0	
1	2	1	2	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加			8			8	7	87.5	
1	2	1	2	22	償還金利子及び割引料　町ホームページシステム譲渡事業償還金			2,352			2,352	2,350	99.9	
計						0	0	15,175	0	0	15,175	14,963	98.6	

主な事業実績	広報紙は年間計画を作成して、事前に特集を決めていった。 ホームページは各課と連携して情報提供をいただき掲載を行っている。

決算用　令和　5　年度

事業管理シート

№：　146
所管課：　ブランド推進課・建設課

計画事業名	くりやまの情報を収集・発信する体制をつくり、町民との情報共有や町外への情報発信の充実を図ります。				
政策分野	地域経営	政策項目	情報共有と町民参加	施策	行政情報の公開・提供
目的	栗山町の潜在的な価値のある情報を収集・発信する体制をつくり、町民との情報共有や町外への情報発信の充実を図ることにより、町民誰もが誇りを持てる自律したまちづくりを目指すとともに、コミュニティ活動の活性化により新たな栗山町の関係人口を創出する。				

（単位：千円）

	当初予算	決　算	増減
概要	①情報収集・発信する人材を育成する環境づくり ・ライティング・写真・動画講座の実施　565千円 ②情報収集・発信体制の構築 ・情報発信部局（総務課や若者定住推進課など）　との連携 ・地域おこし協力隊活動経費（報酬・旅費・負担金）　6,181千円 ③情報コンテンツ企画・制作・発信 ・栗山町公式note「くりやまのおと」の作成・公開　105千円 ④コミュニティ放送局を活用した情報発信 ・平時及び災害時における迅速かつ的確な情報提供・伝達 行政情報・臨時災害放送事業委託　1,196千円 ＰＲ番組放送　1,100千円 パーソナリティ育成　1,566千円 緊急告知ＦＭラジオ購入（償還金）　7,492千円 コミュニティ放送局運営法人組織への補助金　10,000千円 携帯電話の乗り換え支援　2,000千円 ・コミュニティ放送局整備（R4繰越分）　43,800千円	①情報収集・発信する人材を育成する環境づくり ・くりやま未来カフェ、写真講座の実施　568千円 ②情報収集・発信体制の構築 ・情報発信部局（総務課や若者定住推進課など）　との連携 ・地域おこし協力隊活動経費（報酬・旅費・負担金）　6,533千円 ③情報コンテンツ企画・制作・発信 ・栗山町公式note「くりやまのおと」の作成・公開　70千円 ④コミュニティ放送局を活用した情報発信 ・平時及び災害時における迅速かつ的確な情報提供・伝達 行政情報等ラジオ番組制作・放送　660千円 コミュニティ放送局ＰＲ番組放送　1,100千円 送信アンテナ用地借上料　24千円 緊急告知ＦＭラジオ購入（償還金）　7,450千円 コミュニティ放送局運営支援事業補助金　7,423千円 携帯電話乗換支援事業補助金　475千円 ・コミュニティ放送局整備（R4繰越分）　31,152千円	
事業費	74,005	55,455	▲ 18,550
財源内訳　国・道支出金	16,016	12,460	▲ 3,556
財源内訳　町債	27,700	18,141	▲ 9,559
財源内訳　その他		100	100
財源内訳　一般財源	30,289	24,754	▲ 5,535

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度 決算額	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	備考
1	18	1	1	1	総務寄附金 一般寄附金			0	100	－	100	100	100.0	
1	15	2	4	2	都市計画費補助金　社会資本整備総合交付金			16,016		－	16,016	12,460	77.8	R4繰越明許
1	22	1	6	3	都市計画債 交流拠点施設整備事業債			27,700		－	27,700	18,141	65.5	R4繰越明許
計						0	0	43,716	100	－	43,816	30,701	70.1	

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度 決算額	前年度 決算額	現年度 当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	備考
1	7	1	3	1	報酬　地域おこし協力隊（情報発信プランナー）			5,592			5,592	5,592	100.0	
1	7	1	3	7	報償費　講師謝礼			975			975	413	42.4	
1	7	1	3	8	旅費　講師費用弁償			60		90	150	149	99.3	
1	7	1	3	8	旅費　研修旅費			1,157	▲ 508	▲ 75	574	574	100.0	
1	7	1	3	10	需用費　消耗品費　事業用			19		▲ 9	10	4	40.0	
1	7	1	3	10	需用費　印刷製本費　冊子			57	▲ 57		0			
1	7	1	3	10	需用費　印刷製本費　チラシ			99	▲ 78	▲ 21	0			
1	7	1	3	11	役務費　広告料			1,100			1,100	1,100	100.0	
1	7	1	3	11	役務費　保険料　傷害			6	▲ 6		0			
1	7	1	3	12	委託料　行政情報等ラジオ番組制作・放送業務			1,196	▲ 536		660	660	100.0	

1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　土地借上料					24	24	24	100.0	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　プログラム体験料					6	6	6	100.0	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　編集用ソフト使用料			115		▲ 49	66	66	100.0	
1	7	1	3	13	使用料及び賃借料　自転車借上料					2	2	2	100.0	
1	7	1	3	17	備品購入費　図書			50		▲ 2	48	26	54.2	
1	7	1	3	18	負担金補助及び交付金　負担金　研修参加			287		53	340	339	99.7	
1	7	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　コミュニティ放送局運営支援事業			10,000			10,000	7,423	74.2	
1	7	1	3	18	負担金補助及び交付金　補助金　携帯電話乗換支援事業			2,000	▲ 1,200	▲ 19	781	475	60.8	
1	7	1	3	22	償還金利子及び割引料　緊急告知ＦＭラジオ譲渡事業償還金			7,492	▲ 41		7,451	7,450	100.0	
1	8	4	6	14	工事請負費　栗山駅南交流拠点施設整備工事			43,800		▲ 3,184	40,616	31,152	76.7	R4繰越明許
計						0	0	74,005	▲ 2,426	▲ 3,184	68,395	55,455	81.1	

主な事業実績	コミュニティ放送局の開局に向けたラジオ番組の放送やPRイベントを実施したほか、コミュニティ放送を受信するための体制を構築するため、スマートフォン購入に対する支援などを行いました。また、コミュニティ放送局の運営を担う法人組織の経営安定を図るための取り組みを行いました。 情報収集・発信体制づくりとして、栗山町公式noteやSNSによる情報の蓄積と発信、各種メディア対応のほか、写真を通じて町内外の方とのコミュニティ形成とSNS投稿による情報発信につなげる「くりやまカメラの会」、シンポジウム形式で様々なテーマについて語り合う「くりやま未来カフェ」など、イベントを通じて情報収集・発信に関心のある町民等の掘り起こしを図った。また、関係課（総務課・若者定住推進課）との連携を図りながら、関連する各種ウェブページやSNSでの情報発信、町広報誌記事制作及び栗山町公式noteとの連動などを行った。

決算用　令和　5　年度

No.：　147

事業管理シート

所管課：　総務課

計画事業名	町長のまちづくり懇談会を行い町政の町民参画を推進します。				
政策分野	地域経営	政策項目	情報共有と町民参加	施策	町政への町民参加の推進
目的	まちづくり懇談会やふれあい訪問を開催し、町民の意見を広く把握することにより、町民との情報共有と町民のまちづくりへの参加推進を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①まちづくり懇談会の開催 食糧費　65千円 ②ふれあい訪問の開催	①まちづくり懇談会の開催 食糧費　65千円 ②ふれあい訪問の開催 １回	
事業費		65	65	0
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	65	65	0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	2	10	需用費　食糧費　業務用			65			65	65	100.0	
計						0	0	65	0	0	65	65	100.0	

主な事業実績	まちづくり懇談会を春・秋に開催し、概ね目標値を達成できた。ふれあい訪問については、子育て世代を対象に１回開催した。

決算用　令和　5　年度

No.：　148

事業管理シート

所管課：　総務課

計画事業名	町民との情報共有制度「くりやまキャッチボイス」を運用します。				
政策分野	地域経営	政策項目	情報共有と町民参加	施策	町政への町民参加の推進
目的	町民のニーズ・意見等を政策等の立案や業務改善に繋げていくとともに、政策等の情報を町民と共有し、町政に対する理解と信頼を向上を図る。				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①制度の運用	①制度の運用	
事業費		0	0	0
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源			0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
											0			
計						0	0	0	0	0	0	0		

主な事業実績	町民のニーズや意見などを把握するため、2ヶ月に一度、広報紙にハガキを折り込んだ。 町民の情報共有を図るため、広報紙やホームページなどで寄せられた意見を掲載した。

決算用　令和　5　年度

No.：　149

事業管理シート

所管課：　経営企画課

計画事業名	自治基本条例に基づき、町民への情報提供に関する仕組み及び町民参加機会の充実を図ります。				
政策分野	地域経営	政策項目	情報共有と町民参加	施策	自治基本条例の運用
目的	町民への情報提供に関する仕組み及び参加機会の充実を図ることで、町民のニーズ・意見等を反映した町政を推進する				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①各種審議会等の公開及び計画策定等プロセスの公表 ・庁内関係課からの基本情報の収集及び町広報、ホームページ等による公表 ・条例遵守の徹底 ②指針に基づく審議会等の委員公募の実施 ・町広報及びホームページ等による公募の実施 ③町政の重要事項に係る町民参加機会の確保 ・懇談会及びパブリックコメント、アンケート等の実施 ※予算は各課所で要求 ④出前型政策・施策説明会制度の運用 ・町広報及びホームページ等による周知 ・政策等に係る個別説明機会の実施 ⑤子どものまちづくり参加機会の確保及び条例制定の検討 ⑥栗山町自治基本条例の認知度・理解度の向上 ・町広報及びホームページ等による条例の普及啓発	①各種審議会等の公開及び計画策定等プロセスの公表 ・庁内関係課からの基本情報の収集及び町広報、ホームページ等による公表 ・条例遵守の徹底 ②指針に基づく審議会等の委員公募の実施 ・町広報及びホームページ等による公募の実施 ③町政の重要事項に係る町民参加機会の確保 ・懇談会及びパブリックコメント、アンケート等の実施 ※予算は各課所で要求 ④出前型政策・施策説明会制度の運用 ・町広報及びホームページ等による周知 ・政策等に係る個別説明機会の実施 ⑤子どものまちづくり参加機会の確保及び条例制定の検討 ⑥栗山町自治基本条例の認知度・理解度の向上 ・町広報及びホームページ等による条例の普及啓発	
事業費		0	0	0
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源			0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
											0			
計						0	0	0	0	0	0	0		

主な事業実績	まちづくりへの町民参加を推進するため、各種審議会委員の公募を行いました。 知る機会としては、審議会の公開や各種計画の公表を行いました。

決算用　令和　5　年度

No.：　150

事業管理シート

所管課：　総務課

計画事業名	町行政における女性活躍、男女共同参画を推進します。				
政策分野	地域経営	政策項目	情報共有と町民参加	施策	女性活躍・男女共同参画の推進
目的	地域における女性活躍・男女共同参画に向けた町行政の先導的な取組を推進				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		①庁内推進体制の整備 ②栗山町特定事業主行動計画の策定（見直し） ③栗山町特定事業主行動計画に基づく取組推進 ④政策・施策の立案に関する女性参画の促進 ⑤職員研修の活用	①庁内推進体制の整備 ②栗山町特定事業主行動計画の策定（見直し） ③栗山町特定事業主行動計画に基づく取組推進 ④政策・施策の立案に関する女性参画の促進	
事業費		0	0	0
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源			0

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
											0			
計						0	0	0	0	0	0	0		

主な事業実績	○庁内推進体制の構築 （第１期女性活躍・男女共同参画推進プラン策定に併せて関係課の連携体制を構築） ○栗山町特定事業主行動計画の見直し検討（他自治体の事例調査、素案策定等） ○栗山町特定事業主行動計画に基づく取組推進 町職員向け育児休業（休暇）制度周知資料の作成・活用

決算用　令和　5　年度

№：　151

事業管理シート

所管課：　総務課

計画事業名	職場・地域等における女性活躍、男女共同参画を推進します。				
政策分野	地域経営	政策項目	情報共有と町民参加	施策	女性活躍・男女共同参画の推進
目的	職場・地域における女性活躍・男女共同参画の推進 人口減少時代における地域活動、産業等の活力維持				

（単位：千円）

		当初予算	決　算	増減
概要		③男女共同参画推進会議の設置・運営 委員報酬　4千円×15名×8回　480千円 費用弁償　50千円 アドバイザー謝礼 25千円×8回　200千円 食糧費　16千円 ④男女共同参画アクション・プランの策定 及び施策推進　2,640千円 ⑤町広報等への情報掲載（啓発） 啓発パンフレットの作成　362千円 （アクションプランの内容を含む啓発資料作成） 16ページ・カラー印刷　1万部	③第１期女性活躍・男女共同参画推進プラン策定委員会 の設置・運営 委員報酬　4千円×10名×3回（欠席あり）　101千円 費用弁償　1千円 アドバイザー謝礼（道職員委嘱による不用）　0千円 食糧費　3千円 ④男女共同参画アクション・プランの策定 及び施策推進　2,640千円 ⑤町広報等への情報掲載（啓発） 啓発パンフレットの作成　7,000部　277千円 （推進プランの概要を含む啓発資料作成）	
事業費		3,748	3,022	▲ 726
財源内訳	国・道支出金			0
	町債			0
	その他			0
	一般財源	3,748	3,022	▲ 726

歳入予算（特定財源）

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	－	現計予算	収入済額	収入率（%）	
										－	0			
計						0	0	0	0	－	0	0		

歳出予算

（単位：千円）

会計	款	項	目	節	名称	前々年度	前年度	現年度						備考
						決算額	決算額	当初予算	補正予算	流用額	現計予算	支出済額	執行率（%）	
1	2	1	1	7	報償費　男女共同参画推進会議委員謝礼			480		▲ 299	181	101	55.8	
1	2	1	1	7	報償費　男女共同参画推進会議アドバイザー謝礼			200	▲ 200		0	0	－	
1	2	1	1	8	旅費　委員費用弁償			50			50	1	2.0	
1	2	1	1	10	需用費　食糧費　業務用			16			16	3	18.8	
1	2	1	1	10	需用費　印刷製本費　冊子			362			362	277	76.5	
1	2	1	1	12	委託料　男女共同参画アクションプラン策定支援業務			2,640			2,640	2,640	100.0	
計						0	0	3,748	▲ 200	▲ 299	3,249	3,022	93.0	

主な事業実績	○第１期女性活躍・男女共同参画推進プラン策定委員会の設置・運営 女性委員６名、男性委員４名の計１０名からなる委員会を設置し、第１期プラン策定に係る意見徴収等を実施 ○第１期栗山町女性活躍・男女共同参画推進プラン（案）の策定 施策⑴　男女共同参画・ジェンダー平等の意識づくり 施策⑵　男女が共に働きやすい環境づくり（女性活躍の推進） 施策⑶　女性活躍・男女共同参画を支える環境づくり 施策⑷　町政における女性活躍・男女共同参画の推進